

教育研究活動の状況

(令和7年度)

奈良学園大学

1. 大学の教育研究上の目的に関すること

学部	学科	教育研究上の目的
人間教育学部	・人間教育学科	「社会の中で一人の人間」として生き抜く力となる豊かな「人間力」を基盤とする、柔軟な「教育力」と高度な「実践力」を備えた「教育者」（広く社会の教育活動にかかわる人材）の養成を目的とする。
保健医療学部		幅広い教養と豊かな人間性、国際性、変化に対応できる汎用的能力などをそなえ、「人」を中心に据えた専門的知識と高度な技術、創造力、実践力、倫理性、協調性などを身につけた質の高い保健医療職者の育成を目的とする。
	・看護学科	幅広い教養と豊かな人間性、国際性、変化に対応できる汎用的能力などをそなえ、「人」を中心に据えた専門的知識と高度な技術、創造力、実践力、倫理性、協調性などを身につけた質の高い看護師・保健師・助産師の育成を目的とする。
	リハビリテーション学科	今後の社会の要請に応えるべく、幅広い教養と豊かな人間性、変化に対応できる汎用的能力など確かな学士力をそなえ、優れた技術、実践力、倫理性、協働性などを身につけた質の高い理学療法士・作業療法士を育成することを目的とする。
大学院 看護学研究科	・看護学専攻	教育理念に基づき、在宅看護、育成看護、精神看護分野における専門性を深め、国内外で活躍することができる高度な看護実践者と看護の各分野における実践的教育の担い手及び研究者を育成することを目的とする。
大学院 リハビリテーション学研究科	・リハビリテーション学専攻	多様化する保健・医療のニーズに対応できる科学的根拠に基づいた臨床実践力を養うとともに、地域・施設現場におけるリハビリテーション医療の複雑化、多様な障害像に主体的、多面的なアプローチとあわせ社会貢献に尽力する高度専門職業人を育成することを目的とする。

2. 教育研究上の基本組織に関すること

学部・学科		専任教員数							
		学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計
人間教育学部	人間教育学科	1	0	12	18	5	0	0	36
保健医療学部	看護学科	0	1	7	7	6	8	0	29
	リハビリテーション学科	0	0	8	7	5	2	1	23
合計		1	1	27	32	16	10	1	88

大学院		専任教員数							
		学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計
看護学研究科	看護学専攻	0	1	5	7	2	1	0	16
リハビリテーション学研究科	リハビリテーション学専攻	0	0	8	7	2	0	0	17
合計		0	1	13	14	4	1	0	33

3. 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

※教育研究業績書は別紙

＜教員の保有学位及び業績＞ 令和7年5月1日現在

●人間教育学部

・人間教育学科 博士6名、修士25名、学士5名

●保健医療学部

・看護学科 博士8名、修士18名、学士2名

・リハビリテーション学科 博士18名、修士3名、学士2名

＜教員の年齢構成＞ 令和7年5月1日現在

大学院の教員は学部を含む

学部		70歳以上	60歳～69歳	50歳～59歳	40歳～49歳	30歳～39歳	29歳以下	計
人間教育学部	男	1	9	5	6	1	0	22
	女	0	3	9	2	0	0	14
保健医療学部	男	0	4	8	8	5	0	25
	女	1	5	16	2	2	1	27
計 (人)		2	21	38	18	8	1	88

＜教員の男女別構成＞ 専任教員の学部、研究科ごとの男女別の構成（うち外国人の数を含む）

【人間教育学部】								
学部	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
人間教育学部	教授	11	84.6%	2	15.4%	13	100.0%	-
	准教授	9	50.0%	9	50.0%	18	100.0%	1
	講師	2	40.0%	3	60.0%	5	100.0%	-
	助教	0	0.0%	0	0.0%	0	100.0%	-
	助手	0	0.0%	0	0.0%	0	100.0%	-
人間教育学部	計	22	61.1%	14	38.9%	36	100.0%	1
【保健医療学部】								
学部	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
保健医療学部	教授	10	62.5%	6	37.5%	16	100.0%	-
	准教授	9	64.3%	5	35.7%	14	100.0%	-
	講師	4	36.4%	7	63.6%	11	100.0%	-
	助教	2	20.0%	8	80.0%	10	100.0%	-
	助手	0	0.0%	1	100.0%	1	100.0%	-
保健医療学部	計	25	48.1%	27	51.9%	52	100.0%	-

4. 入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関する事

大学等	学部・研究科等	入学者数 (R7)	収容定員 (R7)	在学者数 (R7)	卒業者数 (R6)	進学者数 (R6)	
奈良学園大学	人間教育学部	【入学に関する基本的な方針】 (1) 教職への意欲や関心があり、教育を通して社会の未来に貢献する意欲のある人 (2) 教育の専門家としての確かな力量を獲得するため、積極的に学び続ける意欲のある人 (3) 豊かな人間性や社会性、常識と教養をはじめ協調性や創造性を深める意欲がある人					
		103 人	600 人	412 人	90 人	0 人	
	保健医療学部	入学に関する基本的な方針】 (1) 人と自然を愛する心をもち、看護職に興味・関心のある人。また、確かな基礎的学力を有し、看護職者に必要な知識・技術を積極的に学び、地域社会、国際社会に貢献する意欲のある人					
		158 人	640 人	610 人	145 人	0 人	
	大学院看護学研究科	【入学に関する基本的な方針】 (1) 学修目標を明確にして主体的に学ぶことができる人 (2) ヒューマンケアを提供する看護職としての資質を有している人 (3) 国際的視野に立ち、柔軟な発想と論理的思考で課題を探究する姿勢をもっている人					
		2 人	16 人	5 人	5 人	0 人	
	大学院リハビリテーション学研究科	【入学に関する基本的な方針】 (1) 本研究科の設立の理念・教育目標を十分に理解している人。 (2) リハビリテーション学および関連領域を学ぶ強い意欲を持ち、大学院で学ぶための基礎的学力（リハビリテーション学および関連領域に関する知識・技術、論理的思考力と対人コミュニケーション能力、文章表現力、専門英語の読解力）を備えている人。 (3) リハビリテーションおよび関連領域の専門職に求められる思いやりの心・責任感・継続力などを備えている人。 (4) リハビリテーションおよび関連領域において、中核的・指導的役割を果たす高度の専門職業人として将来活躍が期待できる人。					
		1 人	8 人	5 人	2 人	0 人	
	【就職者数及び卒業後の進路（主な就職分野〔具体的な就職先等〕）】						
	就職者数： 267 人						
	【主な就職分野】 教育、医療、サービス、製造、小売・卸売、建設、情報通信、運輸、金融・保険、公務						
	【主な就職先】 人間教育学部：五條市役所、平群町役場、伊賀市役所、市川市役所、大阪府警察本部、中登美こども園、郡山東こども園、なごみこども園、念法幼稚園、白鳩チルドレンセンター東大阪、百舌鳥こども園、心境荘園、奈良教育大学附属小学校、奈良育英中学校・高等学校（国語）、関西文化芸術高校（国語）、追手門学院中学校・高等学校（数学）、帝塚山学院小学校（小学校）、やまと福祉事業団、HOS(株)、奈良信用金庫、山崎金属(株)、(株)ショウワコーポレーション、三井 E&システム技研(株)、大丸興業(株)、(株)トライキャリア、(株)Full Bet Group、(株)高産、(株)グッド・クルー、(株)ファミリーサポート、マチダコーポレーション(株)、東海東京ファイナンシャル・ホールディングス(株)、(株)熊本銀行、サントリービバレッジソリューション(株)、(株)平成建設、(株)プレサンスコーポレーション、大黒天物産(株)、(株)MANIX、(有)鹿間工業、(株)匠工房、三和テクノ(株)、BASEBALL ONE(株)、西日本旅客鉄道(株)、(株)文堂、Evand(株)、日本パナユーズ(株)、(株)ワーディ、(株)Rayarc Astrolabe、(株)COSPA ウェルネス、(株)黒田精機製作所、(株)エルズパートナー、(株)タカラ、(株)LAVA International、(株)アゴーラホスピタリティーズ、(株)クリア、(株)CHANGE、(株)トライ・カンパニー、(株)テクノプロ、(社)宗友福祉事業団、SUGITORA Patisserie labo 他						
保健医療学部：奈良県立医科大学附属病院、近畿大学奈良病院、関西医科大学附属病院、京都大学医学部附属病院、大阪医科薬科大学病院、日本医科大学病院、順天堂大学浦安病院、奈良県総合医療センター、大和郡山病院、国立大阪医療センター、枚方公済病院、市立東大阪医療センター、大阪市立総合医療センター、大阪赤十字病院、大阪警察病院、はびきの医療センター、兵庫県立病院加古川医療センター、兵庫県立はりま姫路総合医療センター、三重県厚生連合(松阪中央総合医療センター)							

合病院)、西奈良中央病院、高井病院、ハートランドしぎさん、関西電力病院、住友病院、森之宮病院、阪和記念病院、石切生喜病院、高槻病院、八尾徳洲会病院、大野記念病院、東住吉森本病院、宇治徳洲会病院、宇治病院、甲南医療センター、平成記念病院、高の原中央病院、学研都市病院、西奈良中央病院、奈良セントラル病院、高井病院、ならまちリハビリテーション病院、山の辺病院、東九条病院、土庫病院、京都下賀茂病院、学研都市病院、京都岡本記念病院、下鴨病院、宇治徳洲会病院、きづ川病院、洛和会ヘルスケア、京田辺記念病院、いわくら病院、八尾はあとふる病院、阪和記念病院、永山病院、しまだ病院、愛仁会リハビリテーション病院、石切生喜病院、岸和田リハビリテーション病院、野崎徳洲会病院、摂津医誠会病院、堺平成病院、馬場記念病院、浅香山病院、たつみリハビリテーション病院、登美ヶ丘リハビリテーション病院、名取病院、角谷リハビリテーション病院、えびえ記念病院、岡波総合病院、琵琶湖中央リハビリテーション病院、鎌田リハビリテーション病院 他

※編入学定員を設けていないが、若干名の受け入れを行っている

5. 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること。 ※授業科目、授業の方法並びに授業計画の概要は、シラバス及び履修の手引きを参照

① 人間教育学部人間教育学

2025年度入学生対象

履修モデル① 幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1													
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計			4			0			0			0			4	
		哲学	2	日本国憲法	2	社会学	2	スポーツ実技Ⅰ	1									
		*歴史学	*2	健康スポーツ(実技)	1													
		健康スポーツ(理論)	1															
	小計			6			3			0			0			9		
	共生教養科目	共生と社会	2	* ボランティア活動	* 2	人権論	2	生活と環境	2									
		小計			2			4			0			0			6	
	奈良・国際科目					奈良学	2											
		小計			0			2			0			0			2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計			2			0			0			0			2	
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
小計			0			2			2			0			4			
共通教育科目合計					14			11			2			0			27	
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—									
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2	教育と日本の伝統文化	2									
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2									
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2	社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2									
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2									
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2	衣食住の理解	2											
		★人間教育学	2															
		基礎科目合計			26			20			0			0			46	
	発展科目	教職表現力演習			2			保育表現力演習			2							
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2			人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2							
				特別支援	2	子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
									子どもと環境の指導法	2	子どもと表現の指導法	2						
									子どもと言葉の指導法	2	現代教育課題C(学校と安全)	2						
									現代教育課題A(不登校・いじめ)	2	現代教育課題D(学校における異文化理解)	2						
演習実習科目								現代教育課題B(特別支援)	2									
	発展科目合計			6			8			18			0			32		
								教育実習事前事後指導(幼・小)	1			教職実践演習	2					
演習実習科目								教育実習Ⅰ(幼・小)	2									
								教育実習Ⅱ(幼・小)	2									
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2			★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4		
演習実習科目合計					2			2			9			6			19	
専門科目合計					34			30			27			6			97	
関連科目																		
	関連科目合計				0			0			0			0			0	
総計		48			41			29			6			124				

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル② 幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計																0 2
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	社会学	2											
				健康スポーツ(実技)	1													
		小計																0 6
	共生教養科目	共生と社会	2					生活と環境	2									
		小計																0 4
	奈良・国際科目					奈良学	2											
		小計																0 2
専門科目	基礎科目	情報機器の操作	2															
		小計																0 2
						キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
	キャリア形成科目																	
		小計																0 4
		共通教育科目合計																0 20
	発展科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	1			子ども家庭支援の心理学(保)	2					
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2			子どもの理解と援助(保)	1					
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2									
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2									
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2													
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2													
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2													
		★人間教育学	2															
		基礎科目合計																0 47
演習実習科目	演習実習科目	教職表現力演習				保育表現力演習												
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)												
				特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
						乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2					
	演習実習科目					社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1					
								子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2							
									障害児保育(保)	2								
									子どもの保健(保)	2								
	演習実習科目								子ども家庭福祉(保)	2								
									子育て支援(保)	1								
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				0 42
		演習実習科目合計																8 30
関連科目	関連科目合計																	
		0				0				0								0 0
		総計																8 139

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

保育士資格科目(必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル③ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計		2		0		0		0		0		2				
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2													
		心理学	2	健康スポーツ(実技)	1													
		小計		6		0		0		0		0		6				
	共生教養科目	共生と社会	2	ボランティア活動	2													
		小計		4		0		0		0		0		4				
	奈良・国際科目					奈良学	2											
		小計		0		2		0		0		0		2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計		2		0		0		0		0		2				
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計		0		2		2		2		0		4				
	共通教育科目合計				14		4		2		0		20					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2									
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2	言葉の理解(小)	2									
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2									
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2	音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2									
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(体育)	2	美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2									
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2	外国語の理解(小)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2									
		★人間教育学	2		運動・健康の理解(小)	2												
	基礎科目合計		26		26		0		0		52							
	発展科目	教職表現力演習		2		保育表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2										
			特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼)	2	子どもと人間関係の指導法(幼)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	子どもと表現の指導法(幼)	2	教育課程論(小)	2	教育相談の理論と方法(小)	2		
								子どもと環境の指導法(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	道徳教育の指導法(小)	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2			
								子どもと言葉の指導法(幼)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2	国語科指導法(小)	2					
								社会科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2					
								算数科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2					
	発展科目合計		6		8		26		14		54							
	演習実習科目							教育実習事前事後指導(幼・小)	1			教職実践演習	2					
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2										
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2										
演習実習科目合計		2		2		4		4		6		19						
専門科目合計		34		36		35		20		125								
関連科目																		
	関連科目合計		0		0		0		0		0							
総計		48		40		37		20		145								

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 領域及び保育内容の指導法(幼必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
- ★赤字

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル④ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計		
区分		科目名				科目名				科目名				科目名						
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1															
		小計			2				0				0				0	2		
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2									社会学	2					
				健康スポーツ(実技)	1															
	共生教養科目	小計			4				0				0				2	6		
		共生と社会	2									生活と環境	2							
	奈良・国際科目	小計			2				0				2				0	4		
						奈良学	2													
	情報教養科目	小計			0				2				0				0	2		
		情報機器の操作	2																	
	キャリア形成科目	小計			2				0				0				0	2		
						キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
共通教育科目合計						10					4					4			2	20
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	一			子ども家庭支援の心理学(保)	2							
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2			子どもの理解と援助(保)	1							
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2											
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	自然の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2											
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2	音楽の理解(小)	2	社会の理解(小)	2											
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2	美術の理解(小)	2	数の理解(小)	2											
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2	外国語の理解(小)	2	生活の理解(小)	2											
		★人間教育学	2			運動・健康の理解(小)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2											
						器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2													
	基礎科目合計				30					32					3			0	65	
	発展科目	教職表現力演習			2	保育表現力演習			2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2											
				特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	教育課程論(小)	2	教育相談の理論と方法(小)	2			
						乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2	2	2	2	2			
						社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	2	1	2	2	2			
								子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2	2	2	2	2			
										障害児保育(保)	2	音楽科指導法(小)	2	2	2	2	2			
										子どもの保健(保)	2	生活科指導法(小)	2	2	2	2	2			
	演習実習科目									子ども家庭福祉(保)	2	図工科指導法(小)	2							
										子育て支援(保)	1	外国語科指導法(小)	2							
									社会科指導法(小)	2										
									算数科指導法(小)	2										
発展科目合計				6					16					36			14	72		
演習実習科目									教育実習事前事後指導(幼・小)			1			教職実践演習	2				
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2	施設実習Ⅰ(保)	2			保育実践演習(保)	2				
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2	施設実習指導Ⅰ(保)	1			施設実習Ⅱ(保)					
演習実習科目合計				2					2					18			8	30		
専門科目合計						38					50					57			22	167
関連科目																				
関連科目合計						0					0					0			0	0
総計						48					54					61			24	187

★履修緩和後単位数

47

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	領域及び保育内容の指導法(幼必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
	保育士資格科目(必修)
★赤字	本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル⑤ 幼稚園教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計			2			0			0					0	2	
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2													
		哲学	2	健康スポーツ(実技)	1													
		*歴史学	*2															
		小計			6			0			0					0	6	
	共生教養科目	共生と社会	2					生活と環境	2									
		小計			2			2			0					0	4	
	奈良・国際科目					奈良学	2											
		小計			0			2			0					0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計			2			0			0					0	2	
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計			0			2			2					0	4	
共通教育科目合計				12			6			2					0	20		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—		器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2						
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2											
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2											
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2													
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2													
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2													
		★人間教育学	2															
	基礎科目合計			26		6		2							0	34		
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2											
		特別支援教育総論	2	特別支援	2	子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
						知的障害者の心理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	子どもと環境の指導法	2	子どもと表現の指導法	2					
						知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもと言葉の指導法	2	聴覚障害者教育総論	2					
								病弱者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2					
								肢体不自由者の心理・生理・病理	2	障害の検査と評価	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2					
								視覚障害者教育総論	2									
	発展科目合計			8		20		22							0	50		
演習実習科目							教育実習事前事後指導(幼・小)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)				3					
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2			教職実践演習	2						
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2										
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4						
演習実習科目合計			2		2		9			9				9	22			
専門科目合計			36		28		33			9				9	106			
関連科目																		
	関連科目合計			0		0		0							0	0		
総計			48		34		35							9	126			

★履修緩和後単位数

28

6

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 領域及び保育内容の指導法(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★赤字

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル⑥ 幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計	
区分		科目名				科目名				科目名				科目名					
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1														
		小計			2			0			0			0			2		
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2					社会学	2								
				健康スポーツ(実技)	1														
		小計			4			0			2			0			6		
	共生教養科目									人権論	2								
		小計			0			0			2			0			2		
	奈良・国際科目									奈良学	2								
		小計			0			0			2			0			2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2																
		小計			2			0			0			0			2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1						
		小計			0			2			2			0			4		
共通教育科目合計					8			2			8			0			18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—			子ども家庭支援の心理学(保)	2						
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2			子どもの理解と援助(保)	1						
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2										
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2										
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2														
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2														
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2														
		★人間教育学	2																
		基礎科目合計			30			14			3			0			47		
	発展科目	教職表現力演習			2			保育表現力演習			2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2			人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2								
		特別支援教育総論	2	特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2						
						乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2						
						社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1						
						知的障害者の心理	2	子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2	聴覚障害者教育総論	2						
						知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	障害児保育(保)	2	発達障害者教育総論	2						
								肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもの保健(保)	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2						
							病弱者の心理・生理・病理	2	子ども家庭福祉(保)	2									
							肢体不自由者の心理・生理・病理	2	子育て支援(保)	1									
演習実習科目								病弱者教育課程論と指導論	2	障害の検査と評価	2								
								視覚障害者教育総論	2										
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2			★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4			
	演習実習科目合計			2						2			人間教育学ゼミナールⅡ(応用)			4			
専門科目合計					40			44			53			11			33		
関連科目																			
	関連科目合計					0			0			0			0			0	
総計					48			46			61			11			166		

★履修緩和後単位数

47

8

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 領域及び保育内容の指導法(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 保育士資格科目(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★赤字

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル① 小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計	
区分		科目名				科目名				科目名				科目名					
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1														
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1														
		小計						0				0				0		4	
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	文学	2					スポーツ実技Ⅱ	1						
				健康スポーツ(実技)	1	スポーツ実技Ⅰ	1												
				倫理学	2														
	小計				6		3		1						0		10		
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2	共生と社会	2												
		小計				2		2		0						0		4	
	奈良・国際科目					奈良学	2												
		小計				0		2		0						0		2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2																
		小計				2		0		0						0		2	
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1						
		小計				0		2		2						0		4	
共通教育科目合計					14	9				3				0				26	
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2										
		音楽の理解	2	数の理解	2	教育行政学【選必】	2	教育社会学【選必】	-										
		美術の理解	2	生活の理解	2														
		自然の理解	2	社会の理解	2														
		外国語の理解	2	言葉の理解	2														
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解	2														
		★人間教育学	2																
	基礎科目合計				26	6				0				0				32	
	発展科目	教職表現力演習				2													
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
				特別支援	2	社会科指導法	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2						
						算数科指導法	2	音楽科指導法	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2						
						家庭科指導法	2	図工科指導法	2	国語科指導法	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2						
								生活科指導法	2	理科指導法	2								
								外国語科指導法	2	体育科指導法	2								
	発展科目合計				6	18				20				2				46	
	演習実習科目									教育実習事前事後指導(幼・小)		1				教職実践演習	2		
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2									
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2									
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		★人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
演習実習科目合計				2	2				9				6				19		
専門科目合計					34	26				29				8				97	
関連科目																	0		
	関連科目合計					0	0				0				0				
総計						48	35				32				8				123

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★印 本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル② 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計			2			0			0				0	2		
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2													
				健康スポーツ(実技)	1													
				倫理学	2													
	小計			6			0			0				0	6			
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2													
		小計			2			0			0				0	2		
	奈良・国際科目					奈良学	2											
		小計			0			2			0				0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計			2			0			0				0	2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
小計				0			2			2				0	4			
共通教育科目合計					12		4			2			0	18				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	-									
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2	子どもと健康(幼)	2									
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	保育内容総論(幼)	2	子どもと人間関係(幼)	2									
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	子どもと言葉(幼)	2	子どもと表現(図工)(幼)	2									
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	子どもと表現(体育)(幼)	2	子どもと表現(音楽)(幼)	2									
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2	子どもと環境(幼)	2	幼児教育課程総論(幼)	2									
		★人間教育学	2			幼児理解(幼)	2											
		基礎科目合計			26			24			0				0	50		
	発展科目	教職表現力演習			2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)			2	
				特別支援	2	社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2	教育課程論(小)	2	教育相談の理論と方法(小)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	子どもと表現の指導法(幼)	2	
						算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2	子どもと環境の指導法(幼)	2			
						家庭科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	子どもと言葉の指導法(幼)	2			
								生活科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	子どもと人間関係の指導法(幼)	2					
								外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2							
										子どもと健康の指導法(幼)	2							
		発展科目合計			6			18			22				10	56		
	演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)			1		教職実践演習		2		
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2								
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2								
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)			4	
	演習実習科目合計					2		2			9			6	19			
	専門科目合計					34		44			31			16	125			
関連科目															0			
	関連科目合計					0		0			0			0				
総計		46					48			33			16	143				

* 卒業要件単位数:
* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
領域及び保育内容の指導法(幼必修)
教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
★印 本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル③ 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計								
区分		科目名		科目名		科目名		科目名										
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計		2	0		0		0		2							
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2			スポーツ実技Ⅱ	1									
			2	健康スポーツ(実技)	1													
			倫理学	2														
	小計		8	0		1		0		9								
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2													
		小計		2	0		0		0		2							
	奈良・国際科目				奈良学	2												
		小計		0	2		0		0		2							
情報教養科目	情報機器の操作	2																
	小計		2	0		0		0		2								
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
	小計		0	2		2		0		4								
共通教育科目合計			14	4		3		0		21								
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	教育社会学【選必】	—		子ども家庭支援の心理学(保)	2		
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2	子どもと人間関係(幼保)	2			保育の心理学(保)	2		子どもの理解と援助(保)	1		
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	保育内容総論(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2			保育の計画と評価(保)	2					
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	子どもと言葉(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2									
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	子どもと表現(体育)(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2									
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2	子どもと環境(幼保)	2	保育者論(保)	2									
		★人間教育学	2			幼児理解(幼保)	2											
						社会福祉(保)	2											
	基礎科目合計			26	28		6		3		63							
	発展科目	教職表現力演習		2														
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2					
			特別支援	2	社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2	教育課程論(小)	2	教育相談の理論と方法(小)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2		
					算数科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2	道徳教育の指導法(小)	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1		
					家庭科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	子どもと言葉の指導法(幼保)	2				
							図工科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	子どもと人間関係の指導法(幼)	2	子ども家庭支援論(保)	2				
							外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	障害児保育(保)	2				
									子どもと健康の指導法(幼保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもの保健(保)	2				
									乳児保育Ⅰ(保)	2	子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭福祉(保)	2				
									社会的養護Ⅰ(保)	2		2	子育て支援(保)	1				
	発展科目合計			6	18		30		20		74							
	演習実習科目						教育実習事前事後指導(幼・小)		1			教職実践演習		2				
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2	保育所実習Ⅱ(保)			2	保育実践演習(保)				2	
							教育実習Ⅱ(幼・小)	1	保育所実習指導Ⅱ(保)			1	施設実習Ⅱ(保)				—	
							保育所実習Ⅰ(保)	2	施設実習Ⅰ(保)			2	施設実習指導Ⅱ(保)				—	
							保育所実習指導Ⅰ(保)	1	施設実習指導Ⅰ(保)	1	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4			
	演習実習科目合計			2	2		18		8		30							
	専門科目合計			34	48		54		31		167							
関連科目																	0	
																		関連科目合計
総計				48	52		57		31		188							

★履修緩和後単位数

42

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 保育所実習及び施設実習の履修単位数はCAP外とする。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 領域及び保育内容の指導法(幼必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
- 保育士資格科目(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル④ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計			2				0				0				0	2
		文学(国)※	2	日本国憲法	2													
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
				倫理学	2													
	小計			8				0				0				0	8	
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2													
		小計			2				0				0				0	2
	奈良・国際科目					奈良学	2											
		小計			0				2				0				0	2
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計			2				0				0				0	2
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
小計				0				2				2				0	4	
共通教育科目合計					14			4				2				0	20	
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	国語学Ⅰ(国)	2		教育社会学【選必】	-						
		音楽の理解(小)※	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2	国文学Ⅰ(国)	2									
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	国語学入門(国)	2	漢文学Ⅰ(国)	2									
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	国文学入門(国)	2	ことばとコミュニケーション(国)	2									
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	漢文学入門(国)	2	書写・書道入門(国)	2									
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2													
		★人間教育学	2															
		基礎科目合計			26				20				0				0	46
	発展科目	教職表現力演習			2													
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)			2	
				特別支援	2	社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2			
						算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2					
						家庭科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
								生活科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2					
								外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)(国)	2					
	演習実習科目							国語科教育法Ⅰ(国)	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)(国)	2					
										国語学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)(国)	2					
									国文学Ⅱ(国)	2								
									漢文学Ⅱ(国)	2								
発展科目合計					6			20				34				4	64	
演習実習科目									教育実習事前事後指導(幼・小)		1	教育実習事前事後指導(中・高)			1			
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教育実習Ⅰ(中・高)	2	教職実践演習	2			
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2		教育実習Ⅱ(中)	2					
演習実習科目合計					2			2							11	24		
専門科目合計					34			42				43				15	134	
関連科目																		
	関連科目合計					0			0				0			0	0	
総計				48				46				45				15	154	

★履修緩和後単位数

40

10

※小学校専修Bクラスの学生で、国語を副免で希望する予定の者は1年次前期の履修登録時に申し出ること。

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
★印	本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル⑤ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計		
区分		科目名				科目名				科目名				科目名						
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1															
		小計				2		0		0		0		0		0	2			
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1	スポーツ実技Ⅱ	1											
		数学の世界	2	健康スポーツ(実技)	1															
				倫理学	2															
		小計				8		2		0		0		0		0	10			
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2															
		小計				2		0		0		0		0		0	2			
	奈良・国際科目					奈良学	2													
		小計				0		2		0		0		0		0	0			
	情報教養科目	情報機器の操作	2																	
		小計				2		0		0		0		0		0	2			
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
		小計				0		2		2		2		0		0	4			
共通教育科目合計					14		4		2		2		0		0	20				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2				教育社会学【選必】	-								
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2													
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2															
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2															
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2															
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2															
		★人間教育学	2																	
		基礎科目合計				26		4		0		0		0		0	30			
	発展科目	教職表現力演習			2															
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)			2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)			2
				特別支援	2	社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	確率・統計応用(数)	2	コンピュータB(統計データ分析)(数)	2			
						算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	道德教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2					
						家庭科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2							
						幾何学基礎(数)	2	生活科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2							
								外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	代数学B(群論)(数)	2							
								数学科教育法Ⅰ(数)	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	幾何学B(位相空間)(数)	2							
								代数学基礎(数)	2	代数学A(線形写像)(数)	2	解析学B(複素関数)(数)	2							
								解析学基礎(数)	2	解析学A(テラー展開)(数)	2	コンピュータA(アルゴリズム論)(数)	2							
								コンピュータ基礎(数)	2	幾何学A(集合と位相)(数)	2									
										確率・統計基礎(数)	2									
		発展科目合計				6		28		38		8		80						
									教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教育実習事前事後指導(中・高)				1			
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2			教育実習Ⅰ(中・高)	2	教職実践演習	2				
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2			教育実習Ⅱ(中)	2						
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)			4
演習実習科目合計					2		2		9		11		24							
専門科目合計					34		34		47		19		134							
総計		48			38		49		19		154									

★履修緩和後単位数

44

14

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)

教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)

★印

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル⑥ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計																									
区分		科目名				科目名				科目名				科目名																													
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期																											
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																																						
		小計				2				0				0				2																									
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1				スポーツ実技Ⅱ	1																															
		音楽の世界※	2	健康スポーツ(実技)	1																																						
				倫理学	2																																						
		小計				8				1				1				0	10																								
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2																																						
		小計				2				0				0				2																									
	奈良・国際科目					奈良学	2																																				
		小計				0				2				0				2																									
	情報教養科目	情報機器の操作	2																																								
		小計				2				0				0				2																									
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1																														
		小計				0				2				2				0	4																								
共通教育科目合計					14				5				3				0		22																								
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	-																																		
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2																																				
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2																																						
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2																																						
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2																																						
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2																																						
		★人間教育学	2																																								
		基礎科目合計				26				4				0				0		30																							
	発展科目	教職表現力演習				2																																					
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅱ【選必】(2年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅲ【選必】(3年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2													
			特別支援	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)(音)				2				音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)(音)				2				キーボードハーモニーⅠ(音)				1				キーボードハーモニーⅡ(音)				1											
				器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)(音)				2				教育課程論				2				教育相談の理論と方法				2				器楽演習ⅠA(ピアノ)【選必】(音)				1				器楽演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)				1			
				社会科指導法(小)				2				生徒指導・進路指導論				2				道徳教育の指導法				2				器楽演習ⅠB(管打)【選必】(音)				-				器楽演習ⅡB(管打)【選必】(音)				-			
				算数科指導法(小)				2				音楽科指導法(小)				2				国語科指導法(小)				2				特別活動及び総合的な学習の時間の指導法				2				器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)				1			
				家庭科指導法(小)				2				図工科指導法(小)				2				理科指導法(小)				2				教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)				2				器楽特殊演習ⅡB(管打)【選必】(音)				-			
												生活科指導法(小)				2				体育科指導法(小)				2				諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)(音)				2				器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)【選必】(音)				1			
												外国語科指導法(小)				2				ソルフェージュⅠ(音)				1				声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)【選必】(音)				1				器楽特殊演習ⅡB(管打)【選必】(音)				-			
												楽典(音)				2				西洋の音楽史と理論(音)				2				音楽科教育法Ⅲ(音)				2				器楽演奏法演習Ⅱ【選必】(音)				1			
												合唱Ⅰ(音)				1				合唱Ⅱ(音)				1				声楽演奏法演習Ⅰ【選必】(音)				1											
												音楽科教育法Ⅰ(音)				2				音楽科教育法Ⅱ(音)				2				指揮法(音)				2				音楽科教育法Ⅳ(音)				2			
	発展科目合計				6				27				32				15				80																						
											教育実習事前事後指導(幼・小)				1				教育実習事前事後指導(中・高)				1																				
											教育実習Ⅰ(幼・小)				2				教育実習Ⅰ(中・高)				2				教職実践演習				2												
											教育実習Ⅱ(幼・小)				2				教育実習Ⅱ(中)				2																				
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2				★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2				人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4				人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4													
	演習実習科目合計					2				2				9				11				24																					
	専門科目合計					34				33				41				26				134																					
	総計		48				38				44				26				156																								

★履修緩和後単位数

※前期または後期で履修すること。

- * 卒業要件単位数: 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- * CAP制 年間履修単位の上限 48単位 【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
- 【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

* 人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(音必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(音必修)
★印	本学部卒業必修科目

38

21

2025年度入学生対象

履修モデル⑦ 小学校教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計			
区分		科目名				科目名				科目名				科目名							
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計			2				0				0				0	2			
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1					スポーツ実技Ⅱ	1								
				健康スポーツ(実技)	1																
			倫理学	2																	
	小計			6				1				1				0	8				
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2																
		小計			2				0				0				0	2			
	奈良・国際科目					奈良学	2														
		小計			0				2				0				0	2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計			2				0				0				0	2			
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計			0				2				2				0	4			
共通教育科目合計					12			5				3				0	20				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2			教育社会学【選必】	-								
		音楽の理解	2	数の理解	2	教育行政学【選必】	2														
		美術の理解	2	生活の理解	2																
		自然の理解	2	社会の理解	2																
		外国語の理解	2	言葉の理解	2																
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解	2																
		★人間教育学	2																		
		基礎科目合計		26				6				0				0	32				
	発展科目	教職表現力演習				2															
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2
		特別支援教育総論	2	特別支援	2	社会科指導法	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2								
						算数科指導法	2	音楽科指導法	2	教育相談の理論と方法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								
						家庭科指導法	2	図工科指導法	2	国語科指導法	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2								
						知的障害者の心理	2	生活科指導法	2	理科指導法	2	聴覚障害者教育総論	2								
						知的障害者の生理・病理	2	外国語科指導法	2	体育科指導法	2	発達障害者教育総論	2								
								肢体不自由者教育課程論と指導論	2	病弱者教育課程論と指導論	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								
								知的障害者教育課程論と指導論	2	障害の検査と評価	2										
								肢体不自由者の心理・生理・病理	2	視覚障害者教育総論	2										
								病弱者の心理・生理・病理	2												
	発展科目合計		6				30			30					2	68					
	演習実習科目									教育実習事前事後指導(幼・小)		1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)				3				
										教育実習Ⅰ(幼・小)	2			教職実践演習		2					
										教育実習Ⅱ(幼・小)	2										
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2	★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4	★人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4
	演習実習科目合計					2			2			9				9	22				
専門科目合計					34			38			39				11	122					
関連科目																	0				
	関連科目合計					0			0			0				0					
総計				46			43			42				11	142						

★履修緩和後単位数

36

8

- * 卒業要件単位数:
* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★印
本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計		
区分		科目名				科目名				科目名				科目名						
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1															
		小計			2				0				0				0	2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1													
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1															
		環境化学の基礎	2																	
		小計			8				1				0				0	9		
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2															
		小計			2				0				0				0	2		
	奈良・国際科目	国際事情	2			奈良学	2													
		小計			2				2				0				0	4		
	情報教養科目	情報機器の操作	2																	
		小計			2				0				0				0	2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
		小計			0				2				2				0	4		
共通教育科目合計					16				5				2				0	23		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2											
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ〔選択〕	2	教育社会学【選必】	2											
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学【選必】	2													
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2															
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション 書写・書道入門	2															
	基礎科目合計				22				10				0				0	32		
	発展科目	教職表現力演習			2	国語表現力演習			2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)			2			
				国語科教育法Ⅰ	2	国語科教育法Ⅱ	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ	2					
				特別支援	2	国語学Ⅱ	2	国語科教育法Ⅲ	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語学特論〔選択〕	2					
						国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	国文学特論〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2							
						漢文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	漢文学特論〔選択〕	2									
							2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	書写・書道Ⅱ〔選択〕	2									
								現代教育課題A(不登校・いじめ)	2											
	発展科目合計				8				22				18				6	54		
	演習実習科目								教育実習事前事後指導(中・高)	1			教職実践演習	2						
									教育実習Ⅰ(中・高)	2										
									教育実習Ⅱ(中)	2										
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4
演習実習科目合計				2				2				9				6	19			
専門科目合計					32				34				27				12	105		
関連科目																				
	関連科目合計				0				0				0				0	0		
総計					48				39				29				12	128		

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6Iに定める科目
教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
★印 本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計			
区分		科目名				科目名				科目名				科目名							
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期					
共通 教育 科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計				2	0				0				0				2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2																
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1																
		小計				6	0				0				0				6		
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2																
		小計				2	0				0				0				2		
	奈良・国際科目	国際事情	2																		
		小計				2	0				0				0				2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計				2	0				0				0				2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計				0	2				2				0				4		
共通教育科目合計					14	2				2				0				18			
専門 科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2												
		国語学入門(国)	2	国語学Ⅰ(国)	2	教育行政学【選必】	1	数の理解(小)	2												
		国文学入門(国)	2	国文学Ⅰ(国)	2	音楽の理解(小)	2	生活の理解(小)	2												
		漢文学入門(国)	2	漢文学Ⅰ(国)	2	美術の理解(小)	2	社会の理解(小)	2												
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション(国)	2	自然の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2												
				書写・書道入門(国)	2	外国語の理解(小)	2														
						運動・健康の理解(小)	2														
	基礎科目合計					22	22				0				0				44		
	発展科目	教職表現力演習				2	国語表現力演習				2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2
				国語科教育法Ⅰ(国)	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2						
				特別支援	2	国語学Ⅱ(国)	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語学特論(国)〔選択〕							
						国文学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)(国)	2	国文学特論(国)〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	国語科指導法(小)	2						
						漢文学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)(国)	2	漢文学特論(国)〔選択〕	2	音楽科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2						
								語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)(国)	2	書写・書道Ⅱ(国)〔選択〕	2	図工科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2						
	発展科目合計					8	22				26				10				66		
	演習実習科目								教育実習事前事後指導(中・高)				1	教育実習事前事後指導(幼・小)				1			
									教育実習Ⅰ(中・高)	2			教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2					
									教育実習Ⅱ(中)	2			教育実習Ⅱ(幼・小)	2							
	演習実習科目合計					2	2				9				11				24		
専門科目合計					32	46				35				21				134			
関連 科目																					
	関連科目合計					0	0				0				0				0		
総計		46				48				37				21				152			

★履修緩和後単位数

32

16

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
★印	本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計		2		0		0		0		0		0		2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2													
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
	小計		6		0		0		0		0		0		6			
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2													
		小計		2		0		0		0		0		0		2		
	奈良・国際科目	国際事情	2			奈良学	2											
		小計		2		2		0		0		0		0		4		
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計		2		0		0		0		0		0		2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
小計		0		2		2		2		0		0		4				
共通教育科目合計					14		4		2		2		0		20			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2			教育と日本の伝統文化	2					
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ〔選択〕	2											
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学【選必】	2											
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2													
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション 書写・書道入門	2													
	基礎科目合計				22		8		2		0		32					
	発展科目	教職表現力演習		2		国語表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
		特別支援教育総論	2	国語科教育法Ⅰ(国)	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2			
			特別支援	2	国語学Ⅱ	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語学特論〔選択〕	2				
				2	国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	国文学特論〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2						
				2	漢文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	漢文学特論〔選択〕	2	聴覚障害者教育総論	2						
				2	知的障害者の心理	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	書写・書道Ⅱ〔選択〕	2	発達障害者教育総論	2						
				2	知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	病弱者教育課程論と指導論	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2						
				2		肢体不自由者教育課程論と指導論	2	障害の検査と評価	2									
				2		肢体不自由者の心理・生理・病理	2	視覚障害者教育総論	2									
				2		病弱者の心理・生理・病理	2											
発展科目合計				8		34		24		4		70						
演習実習科目								教育実習事前事後指導(中・高)		1		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3				
								教育実習Ⅰ(中・高)	2		教職実践演習		2					
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4			
演習実習科目合計				2		2		9		9		22						
専門科目合計					32		44		35		13		124					
関連科目																		
	関連科目合計				0		0		0		0		0		0			
総計		46				48		37		13		144						

★履修緩和後単位数

32

10

＊卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

＊CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計				2		0		0		0		0		2		
		数学の世界	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1	スポーツ実技Ⅱ	1									
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
		社会学	2															
		小計				8		2		0		0		0		10		
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2													
		小計				2		0		0		0		0		2		
	奈良・国際科目	国際事情	2			奈良学	2											
		小計				2		2		0		0		0		4		
	情報教養科目	情報機器の操作	2	データの世界	2													
		CGの基礎と演習	2															
小計				6		0		0		0		0		6				
キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1						
	小計				0		2		2		2		0		4			
共通教育科目合計					20		6		2		28		0		28			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化〔登必〕	2									
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	教育社会学〔選必〕	－									
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テーラー展開)	2	代数学B(群論)	2									
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	解析学B(複素関数)	2									
			数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2										
				教育行政学〔選必〕	－													
	基礎科目合計					18		18		0		36						
	発展科目	教職表現力演習			2		数学表現力演習			2					2			
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)			2			
			数学科教育法Ⅰ(数)		2		数学科教育法Ⅱ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)〔選択〕	
			特別支援		2				数学科教育法Ⅲ(数)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)〔選択〕		応用数学Ⅲ(微分方程式)〔選択〕	
									幾何学B(位相空間)	2	代数学Ⅰ(数論)〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	解析学Ⅱ(関数解析)〔選択〕			
									確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)〔選択〕	2						
								コンピュータB(統計データ分析)	2	解析学Ⅰ(ルベーク積分)〔選択〕	2							
発展科目合計					8		12		22		4		46					
								教育実習事前事後指導(中・高)			1			教職実践演習		2		
								教育実習Ⅰ(中・高)	2									
								教育実習Ⅱ(中)	2									
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4
演習実習科目合計					2		2		9		6		19					
専門科目合計					28		32		31		10		101					
総計					48		38		33		10		129					

* 卒業要件単位数:
* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
★印 本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計						
区分		科目名		科目名		科目名		科目名								
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1											
		小計			2		0		0		0	2				
		数学の世界	2	日本国憲法	2											
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1											
	小計			6		0		0		0	6					
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2											
		小計			2		0		0		0	2				
	奈良・国際科目	国際事情	2		奈良学	2										
		小計			2		2		0		0	4				
	情報教養科目	情報機器の操作	2	データの世界	2											
		小計			4		0		0		0	4				
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1				
小計				0		2		2		2	4					
共通教育科目合計				16		4		2		0	22					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	－							
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	代数学B(群論)	2							
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テーラー展開)	2	解析学B(複素関数)	2							
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2							
				数の理解(小)	2	幾何学A(集合と位相)	2									
					2	音楽の理解(小)	2									
					－	教育行政学【選必】	－									
	基礎科目合計			18		18		0		0	36					
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2			
			数学科教育法Ⅰ(数)	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)(数)[選択]	
				2	美術の理解(小)	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)(数)[選択]		応用数学Ⅲ(微分方程式)(数)[選択]	
					自然の理解(小)	2	幾何学B(位相空間)	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	国語科指導法(小)	2		
					外国語の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)(数)[選択]	2	理科指導法(小)	2		
					運動・健康の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	コンピュータB(統計データ分析)(数)	2	解析学Ⅰ(ルベグ積分)[選択]	2	体育科指導法(小)	2		
						言葉の理解(小)	2	社会科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2					
							算数科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2						
							家庭科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2						
								外国語科指導法(小)	2							
				発展科目合計			8		26		34		10	78		
									教育実習事前事後指導(中・高)		1	教育実習事前事後指導(幼・小)		1		
									教育実習Ⅰ(中・高)	2		教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2	
教育実習Ⅱ(中)									2	教育実習Ⅱ(幼・小)		2				
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)									2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)
演習実習科目合計			2		2		9		11	24						
専門科目合計			28		46		43		21	138						
総計			44		50		45		21	160						

★履修緩和後単位数

40

16

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計						0				0				0		2
		数学の世界	2	日本国憲法	2													
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
		小計				6		0		0		0		0		6		
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2													
		小計				2		0		0		0		0		2		
	奈良・国際科目	国際事情	2			奈良学	2											
		小計				2		2		0		0		0		4		
	情報教養科目	情報機器の操作	2	データの世界	2													
		小計				4		0		0		0		0		4		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計				0		2		2		2		0		4		
共通教育科目合計					16		4		2		0		22					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	－									
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	代数学B(群論)	2									
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テラー展開)	2	解析学B(複素関数)	2									
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2									
				数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2											
	基礎科目合計					18		16		0		34						
	発展科目	教職表現力演習		2		数学表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
		特別支援教育総論	2	数学科教育法Ⅰ(数)	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)[選択]		
				特別支援	知的障害者の心理	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)[選択]		応用数学Ⅲ(微分方程式)[選択]			
					知的障害者の生理・病理	2	幾何学B(位相空間)	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	解析学Ⅱ(関数解析)[選択]					
					知的障害者教育課程論と指導論	2	確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)[選択]	2								
					肢体不自由者教育課程論と指導論	2	コンピュータB(統計データ分析)	2	聴覚障害者教育総論	2								
					肢体不自由者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2								
					病弱者の心理・生理・病理	2	障害の検査と評価	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								
					視覚障害者教育総論	2												
	発展科目合計					8		24		32		4		68				
						教育実習事前事後指導(中・高)		1		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3						
						教育実習Ⅰ(中・高)	2		教職実践演習	2								
						教育実習Ⅱ(中)	2											
						★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)
演習実習科目合計					2		2		9		9		22					
専門科目合計					28		42		41		13		124					
総計					44		46		43		13		146					

★履修緩和後単位数

40

10

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計	
区分		科目名				科目名				科目名				科目名					
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1														
		小計																0	2
		音楽の世界	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1	スポーツ実技Ⅱ	1										
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1														
				2															
	小計				8				2				0				0	10	
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2														
		小計				2				0				0				0	2
	奈良・国際科目	国際事情	2			奈良学	2												
		小計				2				2				0				0	4
情報教養科目	情報機器の操作	2																	
	CGの基礎と演習	2																	
小計				4				0				0						0	4
キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
	小計				0				2				2				0	4	
共通教育科目合計						18				6				2				0	26
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)[選必]		2		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)[選必]		2		キーボードハーモニーⅠ	1	キーボードハーモニーⅡ	1						
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2										
		音楽の理解	2	楽典	2	ソルフェージュⅠ	1	教育社会学【選必】	2										
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2			ソルフェージュⅡ	2		1										
		★人間教育学	2			西洋の音楽史と理論	1	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2										
						教育行政学【選必】	1	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2										
	基礎科目合計				14				16				2				0	32	
	発展科目	教職表現力演習		2		音楽表現力演習		2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2			
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		2		器楽合奏Ⅱ[選択](音)		2		器楽合奏Ⅲ[選択](音)				器楽合奏Ⅳ[選択](音)					
			合唱Ⅰ	1	合唱Ⅱ	1	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	音楽科教育法Ⅳ	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1			
			音楽科教育法Ⅰ	2	音楽科教育法Ⅱ	2	音楽科教育法Ⅲ	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)[選必]	1			
			特別支援	2			声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	1	器楽演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	器楽特殊演習ⅠB(管打)[選必]	1	声楽演奏法演習Ⅱ[選必]	1			
								器楽演習ⅠB(管打)[選必]	1	器楽演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1								
								声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	1	器楽演習ⅡB(管打)[選必]	1								
	発展科目合計				11				14				18				7	50	
									教育実習事前事後指導(中・高)		1			教職実践演習		2			
								教育実習Ⅰ(中・高)	2										
								教育実習Ⅱ(中)	2										
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4					
演習実習科目合計				2				2				9				6	19		
専門科目合計						27				32				29				13	101
総計						45				38				31				13	127

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
★印	本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
共通教育科目	基礎教養科目	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
		英会話Ⅰ	英会話Ⅱ										
		小計											
		音楽の世界	日本国憲法	スポーツ実技Ⅰ	スポーツ実技Ⅱ								
	共生教養科目	健康スポーツ(理論)	健康スポーツ(実技)										
		小計											
	奈良・国際科目		暮らしと地域社会										
		小計											
	情報教養科目	国際事情		奈良学									
		小計											
情報機器の操作													
キャリア形成科目	CGの基礎と演習												
	小計												
	小計			キャリアデザイン	キャリアディベロップメント	キャリアスキルアップⅠ	キャリアスキルアップⅡ						
共通教育科目合計													
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)(音)[選必]		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)(音)[選必]		キーボードハーモニーⅠ(音)	キーボードハーモニーⅡ(音)						
		教職入門	教育原理	発達・教育心理学	教育社会学【選必】								
		音楽の理解(小)	楽典(音)	ソルフェージュⅠ(音)	ソルフェージュⅡ(音)								
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)(小)[選択]		西洋の音楽史と理論(音)	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)(音)								
		★人間教育学		教育行政学【選必】	数の理解(小)								
				器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)									
	基礎科目合計												
	発展科目	教職表現力演習		音楽表現力演習									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)					
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)(音)		器楽合奏Ⅱ(音)[選択]		器楽合奏Ⅲ[選択](音)		器楽合奏Ⅳ[選択](音)					
		合唱Ⅰ(音)	音楽科教育法Ⅱ(音)	生徒指導・進路指導論	教育課程論	教育相談の理論と方法	音楽科教育法Ⅳ(音)	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)(音)[選必]					
		音楽科教育法Ⅰ(音)	合唱Ⅱ	音楽科教育法Ⅲ(音)	道徳教育の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)(音)[選必]	器楽特殊演習ⅡB(管打)(音)[選必]					
		特別支援	美術の理解(小)	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)(音)[選必]	器楽演習ⅠA(ピアノ)(音)[選必]	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	器楽特殊演習ⅠB(管打)(音)[選必]	声楽演奏法演習Ⅱ(音)[選必]					
			自然の理解(小)	生活の理解(小)	器楽演習ⅠB(管打)(音)[選必]	器楽演習ⅡA(ピアノ)(音)[選必]	1 国語科指導法(小)	2					
			外国語の理解(小)	社会の理解(小)	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)(音)[選必]	器楽演習ⅡB(管打)(音)[選必]	理科指導法(小)	2					
			運動・健康の理解(小)	言葉の理解(小)	指揮法(音)	声楽演奏法演習Ⅰ(音)[選必]	1 体育科指導法(小)	2					
					社会科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)							
					算数科指導法(小)	2 図工科指導法(小)							
					家庭科指導法(小)	2 生活科指導法(小)							
						外国語科指導法(小)	2						
		発展科目合計											
		演習実習科目					教育実習事前事後指導(中・高)		教育実習事前事後指導(幼・小)				
							教育実習Ⅰ(中・高)	2	教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2	
							教育実習Ⅱ(中)	2	教育実習Ⅱ(幼・小)	2			
			★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				
	演習実習科目合計												
	専門科目合計												
	総計												

★履修緩和後単位数

40

19

- *卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- *CAP制年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
- *中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(音必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(音必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
★印	本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計							
区分		科目名		科目名		科目名		科目名									
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1												
		小計			2			0			0	2					
		音楽の世界	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1	スポーツ実技Ⅱ	1								
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1												
		小計			6			2			0	8					
	共生教養科目			暮らしと地域社会	2												
		小計			2			0			0	2					
	奈良・国際科目	国際事情	2		奈良学	2											
		小計			2			2			0	4					
	情報教養科目	情報機器の操作	2														
		CGの基礎と演習	2														
		小計			4			0			0	4					
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計			0			2			2	4					
共通教育科目合計				16					6					2	0	24	
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)[選必]		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)[選必]		2	キーボードハーモニーⅠ	1	キーボードハーモニーⅡ	1						
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	－								
		音楽の理解	2	楽典	2	ソルフェージュⅠ	1	ソルフェージュⅡ	1								
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2			西洋の音楽史と理論	2	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2								
		★人間教育学	2			教育行政学【選必】	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2								
		基礎科目合計			14			14				2			0	30	
	発展科目	教職表現力演習		2	音楽表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2				
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		2	器楽合奏Ⅱ[選択](音)			器楽合奏Ⅲ[選択](音)			器楽合奏Ⅳ[選択](音)						
		特別支援教育総論	2	合唱Ⅰ	1	音楽科教育法Ⅱ	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	音楽科教育法Ⅳ	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1
				音楽科教育法Ⅰ	2	合唱Ⅰ	1	音楽科教育法Ⅲ	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)[選必]	－
				特別支援	2	知的障害者の心理	2	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	2	器楽演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	器楽特殊演習ⅠB(管打)[選必]	－	声楽演奏法演習Ⅱ[選必]	1
						知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	器楽演習ⅠB(管打)[選必]	－	器楽演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1				
								肢体不自由者教育課程論と指導論	2	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	2	器楽演習ⅡB(管打)[選必]	－				
								病弱者の心理・生理・病理	2	指揮法	2	声楽演奏法演習Ⅰ[選必]	1				
								肢体不自由者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	聴覚障害者教育総論	2				
										障害の検査と評価	2	発達障害者教育総論	2				
										視覚障害者教育総論	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2				
		発展科目合計			11			24			30			7	72		
									教育実習事前事後指導(中・高)		1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3			
								教育実習Ⅰ(中・高)	2				教職実践演習	2			
								教育実習Ⅱ(中)	2								
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4					
	演習実習科目合計				2					2					9	9	22
	専門科目合計				27					40					41	16	124
	総計				43			46			43			16	148		

★履修緩和後単位数

38

13

- *卒業要件単位数:
【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- *CAP制 年間履修単位の上限 48単位
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- *中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

大学が独自に設定する科目(選択)

特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)

★印

本学部卒業必修科目

2025年度入学生対象 カリキュラム表

【表1】

人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻													
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
共通教育科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
	英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
	英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●	
	英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●	
	中国語基礎	1・2・3・4前		1		○							
	中国語会話	1・2・3・4前後		1			○						
	スペイン語基礎	1・2・3・4前		1		○							
	スペイン語会話	1・2・3・4前後		1			○						
	日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
	日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
	日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1			○						
	日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1			○						
	日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1			○						
	日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1			○						
	文学	1・2・3・4前後		2		○					●	●	
	哲学	1・2・3・4前後		2		○							
	倫理学	1・2・3・4前後		2		○							
	心理学	1・2・3・4前後		2		○							
	文化人類学	1・2・3・4前後		2		○							
	音楽の世界	1・2・3・4前後		2		○							
	社会学	1・2・3・4前後		2		○							
	日本国憲法	1・2・3・4後	2			○			●	●	●	●	
	歴史学	1・2・3・4前後		2		○							
	地理学	1・2・3・4前後		2		○							
	数学の世界	1・2・3・4前後		2		○							
	自然科学の基礎	1・2・3・4前後		2		○							
	環境化学の基礎	1・2・3・4前後		2		○							
	健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1			○			●	●	●	●	
	健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1					○	●	●	●	●	
	パラスポーツ指導論	1・2・3・4前後		1			○						
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1				○					
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1				○					
	共生と社会	1・2・3・4前後		2		○							
	人権論	1・2・3・4前後		2		○							
	ボランティア活動	1・2・3・4前後		2		○							
	生活と環境	1・2・3・4前後		2		○							
	暮らしと地域社会	1・2・3・4後		2		○							
	地域と安全	2・3・4後		1		○							
	奈良学	1・2・3・4前後		2		○							
	けいはんな学研都市学	1・2・3・4前		1		○							
	異文化コミュニケーション	1・2・3・4前後		2		○							
	国際事情	1・2・3・4前後		2		○							
	情報機器の操作	1・2・3・4前	2			○			●	●	●	●	
	情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4前後		2		○							
	データの世界	1・2・3・4前後		2		○							
	C Gの基礎と演習	1・2・3・4前後		2		○							
	情報と分析	1・2・3・4前後		2		○							
	キャリアデザイン	2前		1			○						
	キャリアディベロップメント	2後		1			○						
	キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○						
	キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○						
	インターンシップ	3後		2				○					
共通教育科目小計（52科目）		—	8	71	0	—			—				

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学		2		○			●	●	●	●	
		保育の心理学		2		○							
		子どもの理解と援助		1			○						
		子ども家庭支援の心理学		2		○							
		教育行政学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教育社会学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教職入門		2		○			●	●	●	●	
		社会福祉		2		○							
		幼児理解		2		○			●				
		保育者論		2		○			●	●	●	●	
		教育原理		2		○			●	●	●	●	
		保育原理		2		○							
		幼児教育課程総論		2		○			●				
		保育の計画と評価		2		○							
		保育内容総論		2			○		●				
		子どもと健康		2			○		●				
		子どもと人間関係		2			○		●				
		子どもと環境		2			○		●				
		子どもと言葉		2			○		●				
		子どもと表現（体育）		2			○		●				
		子どもと表現（図工）		2			○		●				
		子どもと表現（音楽）		2			○		●				
		言葉の理解		2		○				●			
		社会の理解		2		○				●			
		数の理解		2		○				●			
		自然の理解		2		○				●			
		生活の理解		2		○				●			
		音楽の理解		2		○				●			
		美術の理解		2		○				●			
		衣食住の理解		2		○				○			
		運動・健康の理解		2		○				●			
		外国語の理解		2		○				●			
		書写演習（小）		2			○			○			
		器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		食の心理		2		○							
		国語学入門		2		○					●	●	
		国語学Ⅰ		2		○					●	●	
		国文学入門		2		○					●	●	
		国文学Ⅰ		2		○					●	●	
		漢文学入門		2		○					●	●	
		漢文学Ⅰ		2		○					●	●	
		書写・書道入門		2		○					○		
		書写・書道Ⅰ		2		○					○		
		小計（44科目）	0	87	0		—				—		
	人間教育の基礎に関する理解	人間教育学	2			○							
		ことばとコミュニケーション		2		○					●	●	
		教育と日本の伝統文化		2		○							
		英米文学		2		○							
		言語学概論		2		○							
		社会言語学		2		○							
		日本事情		2		○							
		小計（7科目）	—	2	12	0	—				—		
	基礎科目小計（51科目）		2	99	0		—				—		

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○							
		現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○							
		現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○							
		現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○							
		幼児教育相談支援	3前		2			○		●				
		子ども家庭支援論	3前		2		○							
		子育て支援	3前		1			○						
		子ども家庭福祉	3前		2		○							
		社会的養護Ⅰ	2前		2		○							
		教育相談の理論と方法	3後		2		○				●	●	●	
		小計（10科目）		0	19	0	—			—				
	発展科目 教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	2後		1			○						
		乳児保育Ⅰ	2前		2		○							
		乳児保育Ⅱ	2後		1			○						
		障害児保育	3前		2			○						
		子どもの保健	3前		2		○							
		子どもの健康と安全	3後		1			○						
		子どもの食と栄養	2後		2			○						
		特別支援	1後		2		○			●	●	●	●	
		教育課程論	3前		2		○				●	●	●	
		道徳教育の指導法	3前		2		○				●	●	○	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○				●	●	●	
		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後		2		○			●	●	●	●	
		生徒指導・進路指導論	2後		2		○				●	●	●	
		子どもと健康の指導法	2前		2		○			●				
		子どもと人間関係の指導法	2後		2		○			●				
		子どもと環境の指導法	3前		2		○			●				
		子どもと言葉の指導法	3前		2		○			●				
		子どもと表現の指導法	3後		2		○			●				
		国語科指導法	3前		2		○				●			
		社会科指導法	2前		2		○				●			
		算数科指導法	2前		2		○				●			
		理科指導法	3前		2		○				●			
		生活科指導法	2後		2		○				●			
		音楽科指導法	2後		2		○				●			
		器楽・歌唱の指導法	3後		2			○						
		図工科指導法	2後		2		○				●			
		家庭科指導法	2前		2		○				●			
		体育科指導法	3前		2		○				●			
		体育実技の指導法	3後		2			○						
		外国語科指導法	2後		2			○			●			

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	発展科目	国語学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語学特論	4前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後		2			○				●	●	
		国文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後		2			○				●	●	
		漢文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		漢文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後		2			○				●	●	
		書写・書道Ⅱ	3前		2			○				○		
		国語科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○	
		国語科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○	
		特別支援教育総論	1前		2		○							●
		知的障害者の心理	2前		2		○							●
		知的障害者の生理・病理	2前		2		○							●
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2前		2		○							●
		病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○							●
		知的障害者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		肢体不自由者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		病弱者教育課程論と指導論	3前		2		○							●
		障害の検査と評価	3前		2		○							●
		重度・重複障害者教育課程論と指導論	3後		2		○							●
		視覚障害者教育総論	3前		2		○							●
		聴覚障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者の心理	2後		2		○							○
		小計(58科目)	—	0	113	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発展科目	教職表現力演習	1通年		2			○						
		保育表現力演習	2通年		2			○						
		国語表現力演習	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○						
		小計(7科目)	—	0	14	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発展科目小計(75科目)		—	0	146	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	演習実習科目	保育所実習Ⅰ	3前		2				○					
		保育所実習指導Ⅰ	3前		1			○						
		施設実習Ⅰ	2後		2				○					
		施設実習指導Ⅰ	2後		1			○						
		保育所実習Ⅱ	3後		2				○					
		保育所実習指導Ⅱ	3後		1			○						
		施設実習Ⅱ	4後		2				○					
		施設実習指導Ⅱ	4後		1			○						
		教育実習事前事後指導(幼・小)	3通年		1			○		●	●			
		教育実習Ⅰ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習Ⅱ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習事前事後指導(中・高)	3通年		1			○				●	●	
		教育実習Ⅰ(中・高)	3前		2				○			●	●	
		教育実習Ⅱ(中)	3前		2				○			●	○	
		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	4通年		3			○						●
		保育実践演習	4後		2			○						
		教職実践演習	4後		2			○		●	●	●	●	
	小計(17科目)		—	0	29	0	—	—	—	—	—	—	—	—

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
専門科目	演習実習科目	ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	3通年	4				○						
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4通年	4				○						
			卒業研究	4後	4				○						
			小計（ 5科目）	—	12	4	0	—			—				
			演習実習科目小計（ 22科目）		12	33	0	—			—				
			専門科目小計（小計 148科目）		14	278	0	—			—				
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	4前		2			○							
		学校図書館メディアの構成	4前		2			○							
		学習指導と学校図書館	4後		2			○							
		読書と豊かな人間性	4後		2			○							
		情報メディアの活用	4前		2			○							
			関連科目小計（ 5科目）	—	0	10	0	—			—				
合計（ 205科目）				—	22	359	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註1：下記「教育実践実習」区分の授業科目①～③のいずれかを選択必修科目とする。

① 教育実習事前事後指導（幼）、教育実習Ⅰ（幼）、教育実習Ⅱ（幼）、教職実践演習（幼・小）

② 教育実習事前事後指導（小）、教育実習Ⅰ（小）、教育実習Ⅱ（小）、教職実践演習（幼・小）

③ 教育実習事前事後指導（中・高）、教育実習Ⅰ（中・高）、教育実習Ⅱ（中）、教職実践演習（中・高）

【表2】

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○						
		英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○						
		英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●
		英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●
		中国語基礎	1・2・3・4前		1		○						
		中国語会話	1・2・3・4前後		1			○					
		スペイン語基礎	1・2・3・4前		1		○						
		スペイン語会話	1・2・3・4前後		1			○					
		日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○						
		日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○						
		日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1			○					
		日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1			○					
		日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1			○					
		日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1			○					
		文学	1・2・3・4前後		2			○				●	●
		哲学	1・2・3・4前後		2			○					
		倫理学	1・2・3・4前後		2			○					
		心理学	1・2・3・4前後		2			○					
		文化人類学	1・2・3・4前後		2			○					
		音楽の世界	1・2・3・4前後		2			○					
		社会学	1・2・3・4前後		2			○					
		日本国憲法	1・2・3・4後	2				○		●	●	●	●
		歴史学	1・2・3・4前後		2			○					
		地理学	1・2・3・4前後		2			○					
		数学の世界	1・2・3・4前後		2			○					
		自然科学の基礎	1・2・3・4前後		2			○					
		環境化学の基礎	1・2・3・4前後		2			○					
		健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●
		健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1					○	●	●	●	●
		バラスポーツ指導論	1・2・3・4前後		1				○				
		スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1					○			
		スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1					○			
	共生教養科目	共生と社会	1・2・3・4前後		2		○						
		人権論	1・2・3・4前後		2		○						
		ボランティア活動	1・2・3・4前後		2		○						
		生活と環境	1・2・3・4前後		2		○						
		暮らしと地域社会	1・2・3・4後		2		○						
		地域と安全	2・3・4後		1		○						
	国際・奈良科目	奈良学	1・2・3・4前後		2		○						
		けいはんな学研都市学	1・2・3・4前		1		○						
		異文化コミュニケーション	1・2・3・4前後		2		○						
		国際事情	1・2・3・4前後		2		○						
	情報教養科目	情報機器の操作	1・2・3・4前	2			○			●	●	●	●
		情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4前後		2		○						
		データの世界	1・2・3・4前後		2		○						
		C Gの基礎と演習	1・2・3・4前後		2		○						
		情報と分析	1・2・3・4前後		2		○						
キャリア科目形成	キャリアデザイン	2前		1			○						
	キャリアディベロップメント	2後		1			○						
	キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○						
	キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○						
	インターンシップ	3後		2				○					
共通教育科目小計（52科目）			—	8	71	0	—			—			

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	基礎科目	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●
		教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎
		教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎
		教職入門	1前		2		○			●	●	●	●
		教育原理	1後		2		○			●	●	●	●
		教の理解	1後		2		○						
		音楽の理解	1前		2		○						
		器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	1前		2			○					
		器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2後		2			○					
		食の心理	2前		2		○						
		代数学基礎	1後		2		○			●	●		
		解析学基礎	1後		2		○			●	●		
		コンピュータ基礎	1後		2		○			●	●		
		代数学A（線形写像）	2前		2		○			●	●		
		幾何学基礎	1前		2		○			●	●		
		解析学A（テューラー展開）	2前		2		○			●	●		
		確率・統計基礎	2前		2		○			●	●		
		代数学B（群論）	2後		2		○			●	●		
		幾何学A（集合と位相）	2前		2		○			●	●		
		解析学B（複素関数）	2後		2		○			●	●		
		コンピュータA（アルゴリズム論）	2後		2		○			●	●		
		楽典	1後		2		○					●	●
		ソルフェージュⅠ	2前		1			○				●	●
		ソルフェージュⅡ	2後		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅠ	3前		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅡ	3後		1			○				●	●
		音楽表現ⅠA（ピアノ・歌）	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡA（ピアノ・歌）	2通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）	2通年		2			○				○	○
		小計（30科目）		0	56	0	－			－			
	人間教育 に関する学 理の基礎	人間教育学	1前	2			○						
		教育と日本の伝統文化	2後		2		○						
		英米文学	2後		2		○						
		数学入門	1前		2		○						
		西洋の音楽史と理論	2前		2		○					●	●
		諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2後		2		○					●	●
		言語学概論	4前		2		○						
	基礎科目小計（39科目）	社会言語学	3後		2		○						
		日本事情	3後		2		○						
	基礎科目小計（39科目）			2	16	0	－			－			
基礎科目小計（39科目）				2	72	0	－			－			

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○						
		現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○						
		現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○						
		現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○						
		教育相談の理論と方法	3後		2		○			●	●	●	●
		小計 (5科目)		0	10	0	—			—			
	教育実践の理解	特別支援	1後		2		○			●	●	●	●
		教育課程論	3前		2		○			●	●	●	●
		道徳教育の指導法	3前		2		○			●	○	●	○
		教育方法・技術論 (情報通信技術の活用を含む。)	3後		2		○			●	●	●	●
		生徒指導・進路指導論	2後		2		○			●	●	●	●
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○			●	●	●	●
		代数学Ⅰ (数論)	3前		2		○			○	○		
		幾何学B (位相空間)	2後		2		○			●	●		
		確率・統計応用	3前		2		○			●	●		
		代数学Ⅱ (環と体)	3後		2		○			○	○		
		解析学Ⅰ (ルベーグ積分)	3後		2		○			○	○		
		コンピュータB (統計データ分析)	3後		2		○			●	●		
		応用数学Ⅰ (位相幾何)	4前		2		○			○	○		
		解析学Ⅱ (関数解析)	4前		2		○			○	○		
		応用数学Ⅱ (応用代数学)	4後		2		○			○	○		
		応用数学Ⅲ (微分方程式)	4後		2		○			○	○		
		数学科教育法Ⅰ	1後		2		○			●	●		
		数学科教育法Ⅱ	2前		2		○			●	●		
		数学科教育法Ⅲ	2後		2		○			●	○		
		数学科教育法Ⅳ	4前		2		○			●	○		
		合唱Ⅰ	1後		1			○				●	●
		合唱Ⅱ	2前		1			○				●	●
		器楽演習ⅠA (ピアノ)	3前		1			○				○	○
		器楽演習ⅠB (管打)	3前		1			○				○	○
		身体表現演習Ⅰ	3前		1			○				○	○
		声楽実技Ⅰ (日本伝統歌唱を含む)	2後		1			○				○	○
		器楽演習ⅡA (ピアノ)	3後		1			○				○	○
		器楽演習ⅡB (管打)	3後		1			○				○	○
		身体表現演習Ⅱ	3後		1			○				○	○
		声楽実技Ⅱ (日本伝統歌唱を含む)	3前		1			○				○	○
		器楽特殊演習ⅠA (ピアノ)	4前		1			○				○	○
		器楽特殊演習ⅠB (管打)	4前		1			○				○	○
		身体表現特殊演習Ⅰ	4前		1			○				○	○
		声楽演奏法演習Ⅰ	3後		1			○				○	○
		器楽特殊演習ⅡA (ピアノ)	4後		1			○				○	○
		器楽特殊演習ⅡB (管打)	4後		1			○				○	○
		身体表現特殊演習Ⅱ	4後		1			○				○	○
		声楽演奏法演習Ⅱ	4前		1			○				○	○
		器楽合奏Ⅰ (和楽器を含む)	1通年		2			○				●	●
		器楽合奏Ⅱ	2通年		2			○					
		器楽合奏Ⅲ	3通年		2			○					
		器楽合奏Ⅳ	4通年		2			○					
		指揮法	3前		2		○					●	●
		作曲法基礎 (編曲法を含む)	3後		2		○						
		作曲法応用 (編曲法を含む)	4前		1			○					
		音楽科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●
		音楽科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	○
		音楽科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○
		音楽科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○
		小計 (49科目)	—	0	79	0	—			—			
	教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2			○					
		数学表現力演習	2通年		2			○					
		音楽表現力演習	2通年		2			○					
		人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○					
		人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○					
		人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○					
		人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○					
		小計 (7科目)	—	0	14	0	—			—			
	発展科目小計 (61科目)			0	103	0	—			—			

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽	
専門科目	演習実習科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	3通年	1				○		●	●	●	●	
			教育実習Ⅰ(中・高)	3前	2					○	●	●	●	●	
			教育実習Ⅱ(中)	3前	2					○	●	○	●	○	
			教職実践演習	4後	2				○		●	●	●	●	
			小計(4科目)	—	7	0	0	—			—				
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		3通年	4				○							
	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4通年	4				○							
		卒業研究	4後		4			○							
	小計(5科目)	—	12	4	0	—			—						
	演習実習科目小計(9科目)			19	4	0	—			—					
	専門科目小計(小計109科目)			21	179	0	—			—					
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	4前		2		○								
		学校図書館メディアの構成	4前		2		○								
		学習指導と学校図書館	4後		2		○								
		読書と豊かな人間性	4後		2		○								
		情報メディアの活用	4前		2		○								
		関連科目小計(5科目)	—	0	10	0	—			—					
	合計(166科目)			—	29	260	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註 声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅠA(ピアノ)、器楽演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅡA(ピアノ)、器楽演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅰ、器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅱ、器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

【表3】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
領域及び 保育内容 の指導法 に関する 科目	領域に関 する専門 的事項	健康	子どもと健康	2		
		人間関係	子どもと人間関係	2		
		環境	子どもと環境	2		
		言葉	子どもと言葉	2		
		表現	子どもと表現（体育）	2		
			子どもと表現（図工）	2		
			子どもと表現（音楽）	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目にお ける複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容総論	2		

【表4】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分			必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	子どもと健康の指導法	2		
		子どもと人間関係の指導法	2		
		子どもと環境の指導法	2		
		子どもと言葉の指導法	2		
		子どもと表現の指導法	2		

【表5】 幼一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学	2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		幼児教育課程総論	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2	
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		幼児教育相談支援	2	
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1	
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2	
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2	
	学校体験活動	2			
	教職実践演習		教職実践演習	2	

【表6】 幼一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		14	

最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得

【表7】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	教科に関 する専門 的事項	国語（書写を含む。）	言語の理解	2		
			書写演習（小）		2	
		社会	社会の理解	2		
		算数	数の理解	2		
		理科	自然の理解	2		
		生活	生活の理解	2		
		音楽	音楽の理解	2		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2	
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2	
		図画工作	美術の理解	2		
		家庭	衣食住の理解		2	
		体育	運動・健康の理解	2		
		外国語	外国語の理解	2		

【表8】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	各教科の 指導法(情 報通信技 術の活用 を含む。)	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2		
		社会	社会科指導法	2		
		算数	算数科指導法	2		
		理科	理科指導法	2		
		生活	生活科指導法	2		
		音楽	音楽科指導法	2		
		図画工作	図工科指導法	2		
		家庭	家庭科指導法	2		
		体育	体育科指導法	2		
		外国語	外国語科指導法	2		

【表9】 小一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		

	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	5	教育実習事前事後指導(幼・小)	1		
	教育実習		教育実習Ⅰ(幼・小)	2		
	学校体験活動		教育実習Ⅱ(幼・小)	2		
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表10】小一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		2	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得

【表11-1】中一種免(国語)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する事項	国語学入門	2		
		国語学Ⅰ	2		
		国語学Ⅱ	2		
		国語学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
		ことばとコミュニケーション	2		
		国文学入門	2		
		国文学Ⅰ	2		
		国文学Ⅱ	2		
		国文学特論		2	
	漢文学	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
		文学	2		
		漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
		書道(書写を中心とする。)	2		
		書写・書道入門	2		
		書写・書道Ⅰ		2	
		書写・書道Ⅱ		2	

	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ	2		
		国語科教育法Ⅳ	2		

【表１１－２】高一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2	
			国語学Ⅰ	2	
			国語学Ⅱ	2	
			国語学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2	
			ことばとコミュニケーション	2	
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2	
			国文学Ⅰ	2	
			国文学Ⅱ	2	
			国文学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2	
			文学	2	
	漢文学	漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ		2	
		国語科教育法Ⅳ		2	

【表１２】中一種免（国語）又は高一種免（国語）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法	中	道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中)	10・高8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	総合的な探求の時間の指導法(高)					
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	中5・高3	教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育実習		教育実習事前事後指導(中・高)	1		
	学校体験活動		教育実習Ⅰ(中・高)	2		
	教職実践演習		教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
		2	教職実践演習	2		

【表13-1】中一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得

【表13-2】高一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表14-1】中一種免(数学)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項			必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学A(線形写像)	2		
			代数学B(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学A(集合と位相)	2		
			幾何学B(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学A(テーラー展開)	2		
			解析学B(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		

	コンピュータ	確率・統計応用	2		
		コンピュータ基礎	2		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2		
		コンピュータB(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科教育法Ⅰ	2		
		数学科教育法Ⅱ	2		
		数学科教育法Ⅲ	2		
		数学科教育法Ⅳ	2		

【表14-2】高一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学			
		代数学基礎	2		
		代数学A(線形写像)	2		
		代数学B(群論)	2		
		代数学Ⅰ(数論)		2	
		代数学Ⅱ(環と体)		2	
		応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学			
		幾何学基礎	2		
		幾何学A(集合と位相)	2		
		幾何学B(位相空間)	2		
		応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学			
		解析学基礎	2		
		解析学A(テーラー展開)	2		
		解析学B(複素関数)	2		
		解析学Ⅰ(ルベグ積分)		2	
		解析学Ⅱ(関数解析)		2	
		応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」			
		確率・統計基礎	2		
		確率・統計応用	2		
		コンピュータ			
		コンピュータ基礎	2		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2		
		コンピュータB(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科教育法Ⅰ	2		
		数学科教育法Ⅱ	2		
		数学科教育法Ⅲ		2	
		数学科教育法Ⅳ		2	

【表15-1】中一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ			
		ソルフェージュⅠ	1		
		ソルフェージュⅡ	1		
		キーボードハーモニーⅠ	1		
		キーボードハーモニーⅡ	1		
		音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)		2	
		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)		2	
		声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)			
		声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)		1	※1
		声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1	※2
		声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
		声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
		合唱Ⅰ	1		
		合唱Ⅱ	1		

		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※1」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽演習ⅠB（管打）		1	
			器楽演習ⅡA（ピアノ）		1	左記2科目と「※2」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽演習ⅡB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※3」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡA（ピアノ）		1	左記2科目と「※4」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡB（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ	2		
			音楽科教育法Ⅳ	2		

【表15-2】高一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフエージュⅠ	1		
		ソルフエージュⅡ	1		
		キーボードハーモニーⅠ	1		
		キーボードハーモニーⅡ	1		
		音楽表現ⅠA（ピアノ・歌）		2	
		音楽表現ⅡA（ピアノ・歌）		2	
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）		1	※1
		声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）		1	※2
		声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
		声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
		合唱Ⅰ	1		
		合唱Ⅱ	1		
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※1」の科目を含む3科目から
		器楽演習ⅠB（管打）		1	

						最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 2」の 科目を含む
			器楽演習Ⅱ B (管打)		1	3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅰ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 3」の 科目を含む
			器楽特殊演習Ⅰ B (管打)		1	3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む
			器楽特殊演習Ⅱ B (管打)		1	3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽合奏Ⅰ (和楽器を含む)	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法(編 曲法を含む。)・音楽 史(日本の伝統音楽 及び諸民族の音楽を 含む。)	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2		
		教科及び教科の指導法に関する科 目における複数の事項を合わせた 内容に係る科目				
		各教科の指導法(情報通信技術の 活用を含む。)	音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ		2	
			音楽科教育法Ⅳ		2	

【表 1 6 - 1】中一種免(数学)又は高一種免(数学)を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基 礎的理 解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴 史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務 内容(チーム学校運営への対応を 含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項(学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目 から 1 科目 選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児 童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)	中 10 ・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導(中・高)	1		
	教育実習		教育実習Ⅰ(中・高)	2		
	学校体験活動		教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
	教職実践演習					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表16-2】中一種免(音楽)又は高一種免(音楽)を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中 10 ・ 高 8	道徳教育の指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					

教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動 教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表17-1】中一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、 教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得

【表17-2】高一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表17-3】中一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）		2	
	音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上修得

【表17-4】高一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	
	音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）		2	
	音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表 1 8】 特支一種免を取得するために必要な特別支援教育の基礎理論に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
				必修	選択	
特別支援 教育の基 礎理論に 関する科 目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒についての教育の理念並びに 教育に関する歴史及び思想	2	特別支援教育総論	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒についての教育に係る社会 的、制度的又は経営的事項					
特別支援 教育領域 に関する 科目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の心理、生理及び病理に関す る科目	1 6	知的障害者の心理	2		
			知的障害者の生理・病理	2		
			肢体不自由者の心理・生 理・病理	2		
			病弱者の心理・生理・病 理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関す る科目		知的障害者教育課程論と 指導論	2		
			肢体不自由者教育課程論 と指導論	2		
			病弱者教育課程論と指導 論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の心理、生理及び病理に関 する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の教育課程及び指導法に関 する科目		障害の検査と評価	2		
免許状に 定められ ることと なる特別 支援教育 領域以外 の領域に 関する科 目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関す る科目 ・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の心理、生理及び病理に関 する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の教育課程及び指導法に関 する科目	5	重度・重複障害者教育課 程論と指導論	2		
			視覚障害者教育総論	2		
			聴覚障害者教育総論	2		
			発達障害者教育総論	2		
			発達障害者の心理		2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての 教育実習		3	特別支援教育実習	3		事前事後指導 1 単位含む

【表 1 9】 幼一種免又は小一種免又は中一種免（国語）又は中一種免（数学）又は中一種免（音楽）又は高一種免（国語）又は高一種免（数学）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目

免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目		左記に対応する本学の授業科目	単位数		備 考
科目区分	単位数		必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ(理論)	1		
		健康スポーツ(実技)	1		
外国語コミュニケーション	2	英会話Ⅰ	1		
		英会話Ⅱ	1		
情報機器の操作	2	情報機器の操作	2		

2024年度入学生対象

履修モデル① 幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計			
区分		科目名				科目名				科目名				科目名							
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1																
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計		4				0				0				0		4			
		文学	2	日本国憲法	2	心理学	2	スポーツ実技Ⅱ	1												
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1	音楽の世界	2	倫理学	2												
		小計		6				7				0				0		13			
	共生教養科目					人権論	2	生活と環境	2												
		小計		0				4				0				0		4			
	奈良・国際科目	奈良学	2																		
		小計		2				0				0				0		2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計		2				0				0				0		2			
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計		0				2				2				0		4			
共通教育科目合計						14				13				2				0	29		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2		保育者論(保)	2									
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2	教育と日本の伝統文化	2												
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2												
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2	社会福祉(保)	2	保育の計画と評価(保)	2												
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2	保育原理(保)	2														
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2																
		★人間教育学	2																		
	基礎科目合計		26				18				2				0				46		
	発展科目	教職表現力演習				2				保育表現力演習				2							
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2							
				特別支援	2	子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2								
									子どもと環境の指導法	2	子どもと表現の指導法	2									
									子どもと言葉の指導法	2	現代教育課題C(学校と安全)	2									
									現代教育課題A(不登校・いじめ)	2	現代教育課題D(学校における異文化理解)	2									
発展科目合計		6				8				18				0				32			
演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)	1		教職実践演習	2									
								教育実習Ⅰ(幼・小)	2												
								教育実習Ⅱ(幼・小)	2												
演習実習科目合計		2				2				9				6				19			
専門科目合計		34				28				29				6				97			
関連科目																					
	関連科目合計		0				0				0				0				0		
総計		48				41				31				6				126			

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル② 幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2 スポーツ実技Ⅰ	1 スポーツ実技Ⅱ							
			健康スポーツ(実技)	1 社会学	2							
	小計		4		4		0		0	8		
	共生教養科目				生活と環境	2						
		小計		0		2		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
		小計		0		2		2		0	4	
共通教育科目合計			10		8		2		0	20		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】		子ども家庭支援の心理学(保)	2				
		幼児理解(幼保)	2 幼児教育課程総論(幼)	2 教育行政学【選必】	2 保育の心理学(保)		子どもの理解と援助(保)	1				
		保育内容総論(幼保)	2 子どもと健康(幼保)	2 保育原理(保)	2 保育の計画と評価(保)							
		子どもと言葉(幼保)	2 子どもと人間関係(幼保)	2 器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)							
		子どもと表現(体育)(幼保)	2 子どもと表現(図工)(幼保)									
		子どもと環境(幼保)	2 子どもと表現(音楽)(幼保)									
		社会福祉(保)	2 保育者論(保)									
		★人間教育学	2									
	基礎科目合計			30		14		3		0	47	
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2					
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2					
			特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2
					乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2
					社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1
							子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2		
							障害児保育(保)	2		2		
							子どもの保健(保)	2		2		
					子ども家庭福祉(保)	2		2				
					子育て支援(保)	1		1				
発展科目合計			6		16		20		0	42		
演習実習科目						教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教職実践演習	2	
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2	施設実習Ⅰ(保)	2	保育実践演習(保)	2	
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2	施設実習指導Ⅰ(保)	1	施設実習Ⅱ(保)		
						保育所実習Ⅰ(保)	2	保育所実習Ⅱ(保)	2	施設実習指導Ⅱ(保)		
					保育所実習指導Ⅰ(保)	1	保育所実習指導Ⅱ(保)	1				
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
演習実習科目合計			2		2		18		8	30		
専門科目合計			38		32		41		8	119		
関連科目												
	関連科目合計			0		0		0		0	0	
総計			48		40		43		8	139		

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

保育士資格科目(必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル③ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1 スポーツ実技Ⅱ	1					
		社会学	2 健康スポーツ(実技)	1								
	小計		6		2		0		0	8		
	共生教養科目		生活と環境	2								
		小計		2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1			
		小計		0		2		2		0	4	
	共通教育科目合計			14		4		2		0	20	
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】							
		幼児理解	2 幼児教育課程総論	2 教育行政学【選必】	— 言葉の理解(小)	2						
		保育内容総論	2 子どもと健康	2 自然の理解(小)	2 社会の理解(小)	2						
		子どもと言葉	2 子どもと人間関係	2 音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2						
		子どもと表現(体育)	2 子どもと表現(体育)	2 美術の理解(小)	2 生活の理解(小)	2						
		子どもと環境	2 子どもと表現(音楽)	2 外国語の理解(小)	2 器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2						
		★人間教育学	2	運動・健康の理解(小)	2 器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2						
	基礎科目合計			26		26		0		0	52	
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2					
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2					
			特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼)	2 子どもと人間関係の指導法(幼)	2	幼児教育相談支援(幼)	2 子どもと表現の指導法(幼)	2 教育課程論(小)	2 教育相談の理論と方法(小)	2
							子どもと環境の指導法(幼)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2 道徳教育の指導法(小)	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2	
							子どもと言葉の指導法(幼)	2 生徒指導・進路指導論(小)	2 国語科指導法(小)			
							社会科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 理科指導法(小)			
						算数科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2 体育科指導法(小)				
発展科目合計			6		8		26		14	54		
演習実習科目					教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教職実践演習	2		
					教育実習Ⅰ(幼・小)	2						
					教育実習Ⅱ(幼・小)	2						
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
演習実習科目合計			2		2		9		6	19		
専門科目合計			34		36		35		20	125		
関連科目												
	関連科目合計			0		0		0		0	0	
総計			48		40		37		20	145		

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)

領域及び保育内容の指導法(幼必修)

教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル④ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2					社会学	2		
			健康スポーツ(実技)	1								
	小計		4		0		0			2	6	
	共生教養科目							生活と環境	2			
		小計		0		0		2			0	2
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2		0		0			0	2
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
小計			2		0		0			0	2	
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1			
	小計		0		2		2			0	4	
共通教育科目合計			10		2		4			2	18	
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	一			
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2			
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2			
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	自然の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2			
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2	音楽の理解(小)	2	社会の理解(小)	2			
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2	美術の理解(小)	2	数の理解(小)	2			
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2	外国語の理解(小)	2	生活の理解(小)	2			
		★人間教育学	2		運動・健康の理解(小)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2				
				器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2							
		基礎科目合計		30		32		3			0	65
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2					
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2					
			特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2
					乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2
					社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1
							子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2
									障害児保育(保)	2	音楽科指導法(小)	2
								子どもの保健(保)	2	生活科指導法(小)	2	
								子ども家庭福祉(保)	2	図工科指導法(小)	2	
								子育て支援(保)	1	外国語科指導法(小)	2	
演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)	1		教職実践演習	2
								教育実習Ⅰ(幼・小)	2		保育実践演習(保)	2
								教育実習Ⅱ(幼・小)	2		施設実習Ⅱ(保)	
								保育所実習Ⅰ(保)	2		施設実習指導Ⅱ(保)	
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
演習実習科目合計		2		2			18			8	30	
専門科目合計			38		50		57			22	167	
関連科目												
関連科目合計		0		0			0			0	0	
総計			48		52		61			24	185	

★履修緩和後単位数

47

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制年間履修単位の上限48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	領域及び保育内容の指導法(幼必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
	保育士資格科目(必修)
★赤字	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル⑤ 幼稚園教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1								
		小計		2		0		0		0	2		
		文学	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1	スポーツ実技Ⅱ	1				
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1	音楽の世界	2	倫理学	2				
		小計		6		6		0		0	12		
	共生教養科目					生活と環境	2						
		小計		0		2		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1	
		小計		0		2		2		2	0	4	
共通教育科目合計			12		10		2		0	24			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2				
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2						
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2						
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2								
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2								
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2								
		★人間教育学	2										
	基礎科目合計		26		8		2		0	36			
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2						
		特別支援教育総論	2	特別支援	2	子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2
					知的障害者の心理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	子どもと環境の指導法	2	子どもと表現の指導法	2	
					知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもと言葉の指導法	2	聴覚障害者教育総論	2	
					肢体不自由者の心理・生理・病理	2	病弱者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2	
							障害の検査と評価	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2			
	発展科目合計		8		20		22		0	50			
	演習実習科目						教育実習事前事後指導(幼・小)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3		
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教職実践演習	2		
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2					
	演習実習科目合計		2		2		4		4	9	22		
	専門科目合計		36		30		33		9	108			
	関連科目												
		関連科目合計		0		0		0		0	0		
総計		48		40		35		9	132				

★履修緩和後単位数

28

6

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 領域及び保育内容の指導法(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★赤字

本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル⑥ 幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計	
区分		科目名				科目名				科目名				科目名					
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1														
		小計																0	2
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2					社会学	2								
				健康スポーツ(実技)	1														
	小計																0	6	
	共生教養科目							生活と環境	2	人権論	2								
		小計																0	4
	奈良・国際科目									奈良学	2								
		小計																0	2
	情報教養科目	情報機器の操作	2																
小計																0	2		
キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
	小計																0	4	
共通教育科目合計					8		4		8		8		0		20				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—			子ども家庭支援の心理学(保)	2						
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2			子どもの理解と援助(保)	1						
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2						
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2												
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2														
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2														
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2														
		★人間教育学	2																
	基礎科目合計				30		12		5		0		47						
	発展科目	教職表現力演習				2		保育表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2									
		特別支援教育総論	2	特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2						
						乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2						
					社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1							
					知的障害者の心理	2	子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2	聴覚障害者教育総論	2							
					知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	障害児保育(保)	2	発達障害者教育総論	2							
					肢体不自由者の心理・生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもの保健(保)	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2							
発展科目合計				8		28		32		0		68							
演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3							
								教育実習Ⅰ(幼・小)	2	施設実習Ⅰ(保)	2		教職実践演習	2					
								教育実習Ⅱ(幼・小)	2	施設実習指導Ⅰ(保)	1		保育実践演習(保)	2					
								保育所実習Ⅰ(保)	2	保育所実習Ⅱ(保)	2		施設実習Ⅱ(保)						
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4			
演習実習科目合計				2				2		18		11		33					
専門科目合計					40		42		55		11		148						
関連科目																			
	関連科目合計					0		0		0		0		0					
総計				48		46		63		11		168							

★履修緩和後単位数

47

8

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	領域及び保育内容の指導法(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	保育士資格科目(必修)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★赤字	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル① 小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1							
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1							
		小計		4		0		0		0	4	
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	文学	2	スポーツ実技Ⅱ	1			
		社会学	2	健康スポーツ(実技)	1	スポーツ実技Ⅰ	1					
	小計		6		4		0		0		10	
	共生教養科目			共生と社会	2	ボランティア活動	2					
				4								
	小計		0				0		0		0	
	奈良・国際科目	奈良学	2			国際事情	2					
		小計		2		2		0		0		4
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
		小計		2		0		0		0		2
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1
		小計		0		2		2		0		4
共通教育科目合計				14		12		2		0		24
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2			
		音楽の理解	2	数の理解	2	教育行政学【選必】	2	教育社会学【選必】	-			
		美術の理解	2	生活の理解	2							
		自然の理解	2	社会の理解	2							
		外国語の理解	2	言葉の理解	2							
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解	2							
		★人間教育学	2									
		基礎科目合計		26		6		0		0		32
	発展科目	教職表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2
			特別支援	2	社会科指導法	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2
					算数科指導法	2	音楽科指導法	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2
					家庭科指導法	2	図工科指導法	2	国語科指導法	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2
						生活科指導法	2	理科指導法	2			
						外国語科指導法	2	体育科指導法	2			
							現代教育課題A(不登校・いじめ)	2				
発展科目合計		6		18		20		2		46		
演習実習科目						教育実習事前事後指導(幼・小)	1			教職実践演習	2	
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2					
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2					
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	
演習実習科目合計				2		2		9		6		19
専門科目合計				34		26		29		8		97
関連科目											0	
	関連科目合計				0		0		0		0	
総計		48		38		31		8		125		

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★印 本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル② 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計	
区分		科目名		科目名		科目名		科目名			
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ	1							
		小計		2		0		0		0	2
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2							
		社会学	2 健康スポーツ(実技)	1							
		小計		6		0		0		0	6
	共生教養科目		生活と環境	2							
		小計		2		0		0		0	2
	奈良・国際科目	奈良学	2								
		小計		2		0		0		0	2
	情報教養科目	情報機器の操作	2								
		小計		2		0		0		0	2
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1		
		小計		0		2		2		0	4
共通教育科目合計			14		2		2		0	18	
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理A	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】	-					
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】※	2 子どもと健康(幼)	2					
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)	2 保育内容総論(幼)	2 子どもと人間関係(幼)	2					
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)	2 子どもと言葉(幼)	2 子どもと表現(図工)(幼)	2					
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)	2 子どもと表現(体育)(幼)	2 子どもと表現(音楽)(幼)	2					
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)	2 子どもと環境(幼)	2 幼児教育課程総論(幼)	2					
		★人間教育学	2	2 幼児理解(幼)	2						
		基礎科目合計		26		24		0		0	50
	発展科目	教職表現力演習		2							
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2	
			特別支援	2 社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論(小)	2 教育課程論(小)	2 教育相談の理論と方法(小)	2 幼児教育相談支援(幼)	2 子どもと表現の指導法(幼)	2	
				2 算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 道徳教育の指導法	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2 子どもと環境の指導法(幼)	2		
				2 家庭科指導法(小)※	2 図工科指導法(小)	2 国語科指導法(小)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2 子どもと言葉の指導法(幼)	2		
					2 生活科指導法(小)	2 理科指導法(小)	2 子どもと人間関係の指導法(幼)	2			
					2 外国語科指導法(小)※	2 体育科指導法(小)	2				
						2 子どもと健康の指導法(幼)	2				
		発展科目合計		6		18		22		10	56
	演習実習科目					教育実習事前事後指導(幼・小)	1		教職実践演習	2	
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2				
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2				
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)	2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)	2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4		
	演習実習科目合計			2		2		9		6	19
専門科目合計			34		44		31		16	125	
関連科目										0	
	関連科目合計			0		0		0		0	
総計			48		46		33		16	143	

※指定と異なるクラスを履修する必要がある場合は事前に申し出ること。

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)

教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)

領域及び保育内容の指導法(幼必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)

★印

本学部卒業必修科目

履修モデル③ 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

★履修緩和後単位数

※指定と異なるクラスを履修する必要がある場合は事前に申し出ること。

* 卒業要件単位数: 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位 【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

* 保育所実習及び施設実習の履修単位数はCAP外とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目（必修）
	教科及び教科の指導法に関する科目（小必修）
	領域及び保育内容の指導法（幼必修）
	教育の基礎的理解に関する科目等（幼小必修）
	保育士資格科目（必修）
★印	本学部卒業必修科目

★印

2024年度入学生対象

履修モデル④ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計				
区分		科目名		科目名		科目名		科目名						
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ											
		小計		2		0		0		0	2			
		文学(国)	2	日本国憲法	2									
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1									
		小計		6		0		0		0	6			
	共生教養科目		生活と環境	2										
		小計		2		0		0		0	2			
	奈良・国際科目	奈良学	2											
		小計		2		0		0		0	2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2											
		小計		2		0		0		0	2			
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1			
		小計		0		2		2		2	0	4		
共通教育科目合計			14		2		2		2	0	18			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2		教育社会学【選必】	-				
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2							
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	国語学入門(国)	2							
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	国文学入門(国)	2							
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	漢文学入門(国)	2							
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2									
		★人間教育学	2											
		基礎科目合計		26		20		0		0	46			
	発展科目	教職表現力演習		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2	
			特別支援	2	社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2
				算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2			
				家庭科指導法(小)※	2	図工科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2			
					生活科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2				
				外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)(国)	2					
				国語科教育法Ⅰ(国)※	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)(国)	2					
					国語学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)(国)	2						
			国文学Ⅱ(国)	2										
			漢文学Ⅱ(国)	2										
		発展科目合計		6		20		34		4	64			
	演習実習科目					教育実習事前事後指導(幼・小)		1	教育実習事前事後指導(中・高)		1			
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教育実習Ⅰ(中・高)	2	教職実践演習	2			
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2	教育実習Ⅱ(中)	2					
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
	演習実習科目合計		2		2		9		11	24				
	専門科目合計			34		42		43		15	134			
関連科目														
	関連科目合計		0		0		0		0	0				
総計			48		44		45		15	152				

★履修緩和後単位数

40

10

※指定と異なるクラスを履修する必要がある場合は事前に申し出ること。

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
★印	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル⑤ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ										
		小計		2		0		0		0	2		
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2									
		数学の世界	2 健康スポーツ(実技)	1									
		小計		6		0		0		0	6		
	共生教養科目		生活と環境	2									
		小計		2		0		0			0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2				0			0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
		小計		2		0		0			0	2	
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計		0		2		2			0	4	
共通教育科目合計			14		2		2			0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2		教育社会学【選必】	-					
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】	2								
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)										
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)										
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)										
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)										
		★人間教育学	2										
		基礎科目合計		26		4		0			0	30	
	発展科目	教職表現力演習		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2
			特別支援	2 社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論	2 教育課程論	2 教育相談の理論と方法	2 確率・統計応用(数)	2 コンピュータB(統計データ分析)(数)	2			
				算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 道徳教育の指導法	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2 数学科教育法Ⅳ(数)	2				
				家庭科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2 国語科指導法(小)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
				幾何学基礎(数)	2 生活科指導法(小)	2 理科指導法(小)	2 数学科教育法Ⅲ(数)	2					
					外国語科指導法(小)	2 体育科指導法(小)	2 代数学B(群論)(数)	2					
					数学科教育法Ⅰ(数)	2 数学科教育法Ⅱ(数)	2 幾何学B(位相空間)(数)	2					
					代数学基礎(数)	2 代数学A(線形写像)(数)	2 解析学B(複素関数)(数)	2					
					解析学基礎(数)	2 解析学A(テラー展開)(数)	2 コンピュータA(アルゴリズム論)(数)	2					
					コンピュータ基礎(数)	2 幾何学A(集合と位相)(数)	2						
						確率・統計基礎(数)	2						
	発展科目合計			6		28		38			8	80	
							教育実習事前事後指導(幼・小)		1	教育実習事前事後指導(中・高)		1	
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教育実習Ⅰ(中・高)	2 教職実践演習	2	
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2		教育実習Ⅱ(中)	2		
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4
演習実習科目合計			2		2		9			11	24		
専門科目合計			34		34		47			19	134		
総計			48		36		49			19	152		

★履修緩和後単位数

44

14

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)

教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)

★印

本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル⑥ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計					
区分		科目名		科目名		科目名		科目名							
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ	1											
		小計		2		0		0		0	2				
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2											
		音楽の世界	2 健康スポーツ(実技)	1											
		小計		6		0		0		0	6				
	共生教養科目		生活と環境	2											
		小計		2		0		0		0	2				
	奈良・国際科目	奈良学	2												
		小計		2		0		0		0	2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2												
		小計		2		0		0		0	2				
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1						
		小計		0		2		2		0	4				
共通教育科目合計			14		2		2		0	18					
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】	-									
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】	2										
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)												
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)												
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)												
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)	2											
		★人間教育学	2												
		基礎科目合計		26		4		0		0	30				
	発展科目	教職表現力演習		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ【選必】(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ【選必】(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)(音)		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)(音)		2	キーボードハーモニーⅠ(音)	1	キーボードハーモニーⅡ(音)	1	
			特別支援		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)(音)	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	器楽演習ⅠA(ピアノ)【選必】(音)	1	器楽演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)	1	
				社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽演習ⅠB(管打)【選必】(音)	-	器楽演習ⅡB(管打)【選必】(音)	-	
				算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)【選必】(音)	1	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)	1	
				家庭科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)(音)	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)【選必】(音)	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)【選必】(音)	-	
					生活科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	ソルフェージュⅡ(音)	1	器楽特殊演習ⅠB(管打)【選必】(音)	-	声楽演奏法演習Ⅱ【選必】(音)	1	
					外国語科指導法(小)	2	ソルフェージュⅠ(音)	1	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)【選必】(音)	1	声楽演奏法演習Ⅰ【選必】(音)	1			
					楽典(音)	2	西洋の音楽史と理論(音)	2	音楽科教育法Ⅲ(音)	2	指揮法(音)	2			
					合唱Ⅰ(音)	1	合唱Ⅱ(音)	1			音楽科教育法Ⅳ(音)	2			
					音楽科教育法Ⅰ(音)	2	音楽科教育法Ⅱ(音)	2							
	発展科目合計			6		27		32		15	80				
						教育実習事前事後指導(幼・小)		1	教育実習事前事後指導(中・高)		1				
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教育実習Ⅰ(中・高)	2	教職実践演習	2				
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2	教育実習Ⅱ(中)	2						
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4		
演習実習科目合計			2		2		9		11	24					
専門科目合計			34		33		41		26	134					
総計		48		35		43		26	152						

★履修緩和後単位数

※2025年度 副免取得該当者なし

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

*人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(音必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(音必修)
★印	本学部卒業必修科目

38

21

2024年度入学生対象

履修モデル⑦ 小学校教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2								
		社会学	2 健康スポーツ(実技)	1								
	小計		6		0		0		0	6		
	共生教養科目		生活と環境	2								
		小計		2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
		小計		0		2		2		0	4	
	共通教育科目合計			14		2		2		0	18	
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 書写演習(小)		教育社会学【選必】	-				
		音楽の理解	2 数の理解	2 教育行政学【選必】	2							
		美術の理解	2 生活の理解									
		自然の理解	2 社会の理解									
		外国語の理解	2 言葉の理解									
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解	2								
		★人間教育学	2									
		基礎科目合計		26		6		0		0	32	
	発展科目	教職表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2
		特別支援教育総論	2 特別支援	2 社会科指導法	2 生徒指導・進路指導論	2 教育課程論	2 教育相談の理論と方法	2				
				算数科指導法	2 音楽科指導法	2 教育相談の理論と方法	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2				
				家庭科指導法	2 図工科指導法	2 国語科指導法	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2				
				知的障害者の心理	2 生活科指導法	2 理科指導法	2 聴覚障害者教育総論	2				
				知的障害者の生理・病理	2 外国語科指導法	2 体育科指導法	2 発達障害者教育総論	2				
				肢体不自由者教育課程論と指導論	2 知的障害者教育課程論と指導論	2 病弱者教育課程論と指導論	2 重度・重複障害者教育課程論と指導論	2				
					肢体不自由者の心理・生理・病理	2 障害の検査と評価	2					
					病弱者の心理・生理・病理	2 視覚障害者教育総論	2					
		発展科目合計		6		30		30		2	68	
	演習実習科目					教育実習事前事後指導(幼・小)		1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3	
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教職実践演習		2	
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2					
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	★人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	
	演習実習科目合計			2		2		9		9	22	
	専門科目合計			34		38		39		11	122	
関連科目										0		
	関連科目合計			0		0		0		0		
総計			48		40		41		11	140		

★履修緩和後単位数

36

※指定と異なるクラスを履修する必要がある場合は事前に申し出ること。

8

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計				
区分		科目名		科目名		科目名		科目名						
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1									
		小計			2		0		0		0	2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1							
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1									
		環境化学の基礎	2											
	小計			8		1		0		0	9			
	共生教養科目	人権論	2			ボランティア活動	2							
		小計			2		2		0		0	4		
	奈良・国際科目	奈良学	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2											
		小計			2		0		0		0	2		
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1			
	小計			0		2		2		0	4			
共通教育科目合計				16		5		2		0	23			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2					
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ〔選択〕	2	教育社会学【選必】	2					
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学【選必】	2							
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2									
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション	2									
				書写・書道入門	2									
	基礎科目合計			22		10		0		0	32			
	発展科目	教職表現力演習		2	国語表現力演習		2							
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2	
			国語科教育法Ⅰ	2	国語科教育法Ⅱ	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ	2
			特別支援	2	国語学Ⅱ	2	国語科教育法Ⅲ	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語学特論〔選択〕	2
					国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	国文学特論〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
				漢文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	漢文学特論〔選択〕	2					
					語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	書写・書道Ⅱ〔選択〕	2	現代教育課題A(不登校・いじめ)	2				
		発展科目合計			8		22			18				6
	演習実習科目						教育実習事前事後指導(中・高)		1		教職実践演習	2		
						教育実習Ⅰ(中・高)	2							
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4			
演習実習科目合計			2		2		9		6	19				
専門科目合計			32		34		27		12	105				
関連科目														
	関連科目合計			0		0		0		0	0			
総計			48		39		29		12	128				

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6Iに定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計					
区分		科目名		科目名		科目名		科目名							
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1										
		小計		2	0		0	0		0	2				
		文学(国)	2	日本国憲法	2										
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1										
		小計		6	0		0	0		0	6				
	共生教養科目	人権論	2												
		小計		2	0		0	0		0	2				
	奈良・国際科目	奈良学	2												
		小計		2	0		0	0		0	2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2												
		小計		2	0		0	0		0	2				
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1			
		小計		0	2		2	2		2	0	4			
共通教育科目合計				14	2		2	2		0	18				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2						
		国語学入門(国)	2	国語学Ⅰ(国)	2	教育行政学【選必】	1	数の理解(小)	2						
		国文学入門(国)	2	国文学Ⅰ(国)	2	音楽の理解(小)	2	生活の理解(小)	2						
		漢文学入門(国)	2	漢文学Ⅰ(国)	2	美術の理解(小)	2	社会の理解(小)	2						
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション(国)	2	自然の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2						
				書写・書道入門(国)	2	外国語の理解(小)	2								
						運動・健康の理解(小)	2								
		基礎科目合計		22	22		0	0		0	44				
	発展科目	教職表現力演習		2	国語表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
			国語科教育法Ⅰ(国)	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2	
			特別支援	2	国語学Ⅱ(国)	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語学特論(国)〔選択〕		
					国文学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)(国)	2	国文学特論(国)〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	国語科指導法(小)	2	
					漢文学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)(国)	2	国文学特論(国)〔選択〕	2	音楽科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	
							語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)(国)	2	書写・書道Ⅱ(国)〔選択〕	2	図工科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	
									社会科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2			
									算数科指導法(小)	2	外国語科指導法(小)	2			
								家庭科指導法(小)	2						
発展科目合計		8	22		26	10		66							
演習実習科目						教育実習事前事後指導(中・高)		1	教育実習事前事後指導(幼・小)		1				
						教育実習Ⅰ(中・高)	2		教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2			
						教育実習Ⅱ(中)	2		教育実習Ⅱ(幼・小)	2					
演習実習科目合計		2	2		9	4		4	11		24				
専門科目合計				32	46		35	21		134					
関連科目															
	関連科目合計		0	0		0	0		0	0	0				
総計				46	48		37	21		152					

★履修緩和後単位数

32

16

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	英会話Ⅱ										
		小計		2		0		0		0	2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2								
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1								
		小計		6		0		0		0	6		
	共生教養科目	人権論	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
		小計		0		2		2		0	4		
共通教育科目合計			14		2		2		2	0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2		教育と日本の伝統文化	2			
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ〔選択〕	2						
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学〔選必〕	2						
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2								
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション	2								
				書写・書道入門	2								
	基礎科目合計			22		8		2		0	32		
	発展科目	教職表現力演習		2	国語表現力演習		2						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2	
		特別支援教育総論	2	国語科教育法Ⅰ(国)	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2
				特別支援	2	国語学Ⅱ	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	道徳教育の指導法	2	国語学特論〔選択〕	
						国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	国文学特論〔選択〕	2		
						漢文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	漢文学特論〔選択〕	2		
						知的障害者の心理	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	書写・書道Ⅱ〔選択〕	2		
						知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	聴覚障害者教育総論	2		
								肢体不自由者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2		
								肢体不自由者の心理・生理・病理	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2		
								病弱者の心理・生理・病理	2	障害の検査と評価	2		
							視覚障害者教育総論	2		2			
発展科目合計			8		34		24		4	70			
演習実習科目							教育実習事前事後指導(中・高)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3		
							教育実習Ⅰ(中・高)	2		教職実践演習	2		
							教育実習Ⅱ(中)	2					
演習実習科目合計			2		2		4		4	9	22		
専門科目合計			32		44		35		13	124			
関連科目													
	関連科目合計			0		0		0		0	0		
総計			46		46		37		13	142			

★履修緩和後単位数

32

10

- *卒業要件単位数:

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)

★印

本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計				
区分		科目名		科目名		科目名		科目名						
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1									
		小計			2		0		0		0	2		
		数学の世界	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1	スポーツ実技Ⅱ	1					
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1									
		社会学	2	中国語会話	1									
	小計			9		2		0		0	11			
	共生教養科目	人権論	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2											
		CGの基礎と演習	2											
		小計			4		0		0		0	4		
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
		小計			0		2		2		2	4		
共通教育科目合計				19		4		2		0	25			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化〔登必〕	2					
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	教育社会学〔選必〕	2					
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テラー展開)	2	代数学B(群論)	2					
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	解析学B(複素関数)	2					
			数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2						
				教育行政学〔選必〕	—									
	基礎科目合計				18		20		0		0	38		
	発展科目	教職表現力演習			2	数学表現力演習			2					
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)			2	
			数学科教育法Ⅰ(数)	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2
			特別支援	2			数学科教育法Ⅲ(数)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)〔選択〕	2
							幾何学B(位相空間)	2	代数学Ⅰ(数論)〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	応用数学Ⅲ(微分方程式)〔選択〕	
									確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)〔選択〕	2	解析学Ⅱ(関数解析)〔選択〕	
									コンピュータB(統計データ分析)	2	解析学Ⅰ(ルベーク積分)〔選択〕	2		
	発展科目合計				8		12		22			4	46	
								教育実習事前事後指導(中・高)		1		教職実践演習	2	
								教育実習Ⅰ(中・高)	2					
								教育実習Ⅱ(中)	2					
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4
演習実習科目合計				2		2		9			6	19		
専門科目合計				28		34		31			10	103		
総計				47		38		33			10	128		

* 卒業要件単位数:
* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
★印 本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計								
区分		科目名		科目名		科目名		科目名										
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計			2		0		0		0	2						
		数学の世界	2	日本国憲法	2													
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
	小計			6		0		0		0	6							
	共生教養科目	人権論	2															
		小計			2		0		0		0	2						
	奈良・国際科目	奈良学	2															
		小計			2		0		0		0	2						
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
小計				2		0		0		0	2							
キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					0	2
	小計			0		2		2		2		0	4					
共通教育科目合計				14		2		2		0	18							
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2									
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	代数学B(群論)	2									
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テーラー展開)	2	解析学B(複素関数)	2									
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2									
				数の理解(小)	2	幾何学A(集合と位相)	2											
					2	音楽の理解(小)	2											
					—	教育行政学【選必】	—											
	基礎科目合計				18		20		0		0	38						
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2					
			数学科教育法Ⅰ(数)	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)(数)[選択]			
			特別支援	2	美術の理解(小)	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)(数)[選択]		応用数学Ⅲ(微分方程式)(数)[選択]			
					自然の理解(小)	2	幾何学B(位相空間)	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	国語科指導法(小)	2				
					外国語の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)(数)[選択]	2	理科指導法(小)	2				
					運動・健康の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	コンピュータB(統計データ分析)(数)	2	解析学Ⅰ(ルベーク積分)[選択]	2	体育科指導法(小)	2				
							言葉の理解(小)	2	社会科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2						
								算数科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2							
							家庭科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2	外国語科指導法(小)	2						
発展科目合計				8		26		34		10	78							
							教育実習事前事後指導(中・高)	1	教育実習事前事後指導(幼・小)		1							
							教育実習Ⅰ(中・高)	2		教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2					
							教育実習Ⅱ(中)	2		教育実習Ⅱ(幼・小)	2							
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4						
演習実習科目合計				2		2		9		11	24							
専門科目合計				28		48		43		21	140							
総計				42		50		45		21	158							

★履修緩和後単位数

40

16

- *卒業要件単位数:
【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- *CAP制 年間履修単位の上限 48単位
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- *中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
★印	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1								
		小計		2	0		0		0	2			
		数学の世界	2	日本国憲法	2								
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1								
	小計		6	0		0		0	6				
	共生教養科目	人権論	2										
		小計		2	0		0		0	2			
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2	0		0		0	2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
小計		2	0		0		0	2					
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
	小計		0	2		2		2	0	4			
共通教育科目合計		14		2		2		0		18			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2				
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	代数学B(群論)	2				
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テラー展開)	2	解析学B(複素関数)	2				
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2				
				数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2						
	基礎科目合計		18	18		0		0		36			
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2			
		特別支援教育総論	2	数学科教育法Ⅰ(数)	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	教育課程論	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2		
			特別支援	2	知的障害者の心理	2	生徒指導・進路指導論	2	教育相談の理論と方法	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)[選択]		
				知的障害者の生理・病理	2	知的障害者の心理	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)[選択]	応用数学Ⅲ(微分方程式)[選択]
				知的障害者の生理・病理	2	幾何学B(位相空間)	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	解析学Ⅱ(関数解析)[選択]	
				肢体不自由者の心理・生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)[選択]	2		
				肢体不自由者教育課程論と指導論	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	コンピュータB(統計データ分析)	2	聴覚障害者教育総論	2		
				病弱者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	障害の検査と評価	2	発達障害者教育総論	2		
					視覚障害者教育総論	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2		2			
	発展科目合計		8	24		32		4		68			
					教育実習事前事後指導(中・高)		1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3			
					教育実習Ⅰ(中・高)	2			教職実践演習	2			
					教育実習Ⅱ(中)	2							
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
演習実習科目合計		2	2		9		9		22				
専門科目合計		28	44		41		13		126				
総計		42	46		43		13		144				

★履修緩和後単位数

40

10

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★印	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計						
区分		科目名		科目名		科目名		科目名								
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1											
		小計			2		0		0		0	2				
		文化人類学	2	日本国憲法	2											
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1											
		環境化学の基礎	2	中国語会話	1											
		小計			9		0		0		0	9				
	共生教養科目	人権論	2													
		小計			2		0		0		0	2				
	奈良・国際科目	奈良学	2													
		小計			2		0		0		0	2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2	自然科学の基礎	2											
		小計			4		0		0		0	4				
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1				
小計				0		2		2		2		0	4			
共通教育科目合計				19		2		2		2		0	23			
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)〔選必〕		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)〔選必〕		2	キーボードハーモニーⅠ	1	キーボードハーモニーⅡ	1					
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2							
		音楽の理解	2	楽典	2	ソルフェージュⅠ	1	教育社会学〔選必〕	2							
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2			ソルフェージュⅡ	2									
		★人間教育学	2			西洋の音楽史と理論	1	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2							
						教育行政学〔選必〕	1	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2							
	基礎科目合計				14		16			2		0	32			
	発展科目	教職表現力演習		2	音楽表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2			
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		2	器楽合奏Ⅱ〔選択〕(音)		2	器楽合奏Ⅲ〔選択〕(音)		2	器楽合奏Ⅳ〔選択〕(音)		2			
			合唱Ⅰ	1	合唱Ⅱ	1	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	音楽科教育法Ⅳ	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)〔選必〕	1
			音楽科教育法Ⅰ	2	音楽科教育法Ⅱ	2	音楽科教育法Ⅲ	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)〔選必〕	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)〔選必〕	－
			特別支援	2			声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)〔選必〕	1	器楽演習ⅠA(ピアノ)〔選必〕	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	1	器楽特殊演習ⅠB(管打)〔選必〕	－	声楽演奏法演習Ⅱ〔選必〕	1
								器楽演習ⅠB(管打)〔選必〕	1	器楽演習ⅡA(ピアノ)〔選必〕	1					
								声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)〔選必〕	1	器楽演習ⅡB(管打)〔選必〕	1					
							指揮法	2	声楽演奏法演習Ⅰ〔選必〕	1						
	発展科目合計				11		14			18			7	50		
							教育実習事前事後指導(中・高)		1		教職実践演習		2			
							教育実習Ⅰ(中・高)	2								
							教育実習Ⅱ(中)	2								
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
演習実習科目合計				2		2			9			6	19			
専門科目合計				27		32			29			13	101			
総計				46		34			31			13	124			

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
★印	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計						
区分		科目名		科目名		科目名		科目名								
共通教育科目	基礎教養科目	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1											
		小計			2		0		0		2					
		文化人類学	2	日本国憲法	2											
	共生教養科目	健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1											
		小計			6		0		0		6					
	奈良・国際科目	人権論	2													
		小計			2		0		0		2					
	情報教養科目	奈良学	2													
		小計			2		0		0		2					
情報機器の操作		2														
キャリア形成科目	小計															
	小計			2		0		0		2						
共通教育科目合計				0		2		2		4						
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)(音)[選必]	2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)(音)[選必]	2	キーボードハーモニーⅠ(音)	1	キーボードハーモニーⅡ(音)	1							
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2							
		音楽の理解(小)	2	楽典(音)	2	ソルフェージュⅠ(音)	1	ソルフェージュⅡ(音)	1							
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)(小)[選択]	2		西洋の音楽史と理論(音)	2	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)(音)	2								
		★人間教育学	2		教育行政学【選必】	-	数の理解(小)	2								
					器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2										
	基礎科目合計				14			16		2	0	32				
	発展科目	教職表現力演習	2	音楽表現力演習	2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2							
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)(音)	器楽合奏Ⅱ(音)[選択]	2	器楽合奏Ⅲ[選択](音)	2	器楽合奏Ⅳ[選択](音)	2								
			合唱Ⅰ(音)	1	音楽科教育法Ⅱ(音)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	音楽科教育法Ⅳ(音)	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)(音)[選必]	1		
			音楽科教育法Ⅰ(音)	2	合唱Ⅱ	1	音楽科教育法Ⅲ(音)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)(音)[選必]	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)(音)[選必]	-
			特別支援	美術の理解(小)	2	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)(音)[選必]	1	器楽演習ⅠA(ピアノ)(音)[選必]	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	器楽特殊演習ⅠB(管打)(音)[選必]	-	声楽演奏法演習Ⅱ(音)[選必]	1	
				自然の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	器楽演習ⅠB(管打)(音)[選必]	-	器楽演習ⅡA(ピアノ)(音)[選必]	1	国語科指導法(小)	2			
			外国語の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)(音)[選必]	1	器楽演習ⅡB(管打)(音)[選必]	-	理科指導法(小)	2				
			運動・健康の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	指揮法(音)	2	声楽演奏法演習Ⅰ(音)[選必]	1	体育科指導法(小)	2				
							社会科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2						
							算数科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2						
							家庭科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2						
								外国語科指導法(小)	2							
発展科目合計				11			26			32		13	82			
演習実習科目合計																
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)	2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)	2	教育実習事前事後指導(中・高)	1	教育実習事前事後指導(幼・小)	1	教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2				
					教育実習Ⅱ(中)	2	教育実習Ⅱ(幼・小)	2								
演習実習科目合計				2			4					4				
専門科目合計				27			44			9		24	138			
総計				41			46			45		24	156			

★履修緩和後単位数

40

19

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(音必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(音必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
★印	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計							
区分		科目名		科目名		科目名		科目名									
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1												
		小計		2			0			0	0	2					
		文化人類学	2	日本国憲法	2												
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1												
	小計		6			0			0	0	6						
	共生教養科目	人権論	2														
		小計		2			0			0	0	2					
	奈良・国際科目	奈良学	2														
		小計		2			0			0	0	2					
	情報教養科目	情報機器の操作	2														
		小計		2			0			0	0	2					
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
小計		0			2			2			4						
共通教育科目合計				14			2			2	18						
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)〔選必〕		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)〔選必〕		2	キーボードハーモニーⅠ	1	キーボードハーモニーⅡ	1						
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2										
		音楽の理解	2	楽典	2	ソルフェージュⅠ	1	ソルフェージュⅡ	1								
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2		2	西洋の音楽史と理論	2	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2								
		★人間教育学	2		2	教育行政学〔選必〕	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2								
	基礎科目合計		14			16			2			32					
	発展科目	教職表現力演習		2	音楽表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2				
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		2	器楽合奏Ⅱ〔選択〕(音)			器楽合奏Ⅲ〔選択〕(音)			器楽合奏Ⅳ〔選択〕(音)						
		特別支援教育総論	2	合唱Ⅰ	1	音楽科教育法Ⅱ	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	音楽科教育法Ⅳ	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)〔選必〕	1
				音楽科教育法Ⅰ	2	合唱Ⅰ	1	音楽科教育法Ⅲ	1	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)〔選必〕	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)〔選必〕	－
				特別支援	2	知的障害者の心理	2	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)〔選必〕	1	器楽演習ⅠA(ピアノ)〔選必〕	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	1	器楽特殊演習ⅠB(管打)〔選必〕	－	声楽演奏法演習Ⅱ〔選必〕	1
						知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	器楽演習ⅠB(管打)〔選必〕	1	器楽演習ⅡA(ピアノ)〔選必〕	1				
					肢体不自由者の心理・生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)〔選必〕	1	器楽演習ⅡB(管打)〔選必〕	1	声楽演奏法演習Ⅰ〔選必〕	1			
							病弱者の心理・生理・病理	2	指揮法	2	聴覚障害者教育総論	2	発達障害者教育総論	2			
									病弱者教育課程論と指導論	2	聴覚障害者教育総論	2	発達障害者教育総論	2			
									障害の検査と評価	2	聴覚障害者教育総論	2	発達障害者教育総論	2			
									視覚障害者教育総論	2	聴覚障害者教育総論	2	発達障害者教育総論	2			
発展科目合計		11			24			30			7	72					
							教育実習事前事後指導(中・高)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3						
							教育実習Ⅰ(中・高)	2		教職実践演習	2						
							教育実習Ⅱ(中)	2									
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4						
演習実習科目合計		2			2			9			9	22					
専門科目合計				27			42			41			16	126			
総計				41			44			43			16	144			

★履修緩和後単位数

38

13

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★印	本学部卒業必修科目

2024年度入学生対象 カリキュラム表

【表1】

人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻															
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目					
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援	
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●		
		英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●		
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		中国語会話	1・2・3・4前後		1			○							
		スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		スペイン語会話	1・2・3・4前後		1			○							
		日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1				○						
		日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1				○	○					
		日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1				○	○					
		日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1				○	○					
		文学	1・2・3・4前後		2			○					●	●	
		哲学	1・2・3・4前後		2			○							
		倫理学	1・2・3・4前後		2			○							
		心理学	1・2・3・4前後		2			○							
		行動の科学	1・2・3・4前後		2			○							
		文化人類学	1・2・3・4前後		2			○							
		音楽の世界	1・2・3・4前後		2			○							
		社会学	1・2・3・4前後		2			○							
		日本国憲法	1・2・3・4後	2				○			●	●	●	●	
		歴史学	1・2・3・4前後		2			○							
		地理学	1・2・3・4前後		2			○							
		数学の世界	1・2・3・4前後		2			○							
		自然科学の基礎	1・2・3・4前後		2			○							
		環境化学の基礎	1・2・3・4前後		2			○							
		健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1				○			●	●	●	●	
		健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1						○	●	●	●	●	
		パラスポーツ指導論	1・2・3・4前後		1					○					
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1					○						
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1					○						
	共生教養科目	共生と社会	1・2・3・4前後		2		○								
		人権論	1・2・3・4前後		2		○								
		ボランティア活動	1・2・3・4前後		2		○								
		生活と環境	1・2・3・4前後		2		○								
	国際科目	奈良学	1・2・3・4前後		2		○								
		けいはんな学研都市学	1・2・3・4前		1		○								
		異文化コミュニケーション	1・2・3・4前後		2		○								
		国際事情	1・2・3・4前後		2		○								
	情報教養科目	情報機器の操作	1・2・3・4前	2			○			●	●	●	●		
		情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4前後		2		○								
		データの世界	1・2・3・4前後		2		○								
		CGの基礎と演習	1・2・3・4前後		2		○								
		情報と分析	1・2・3・4前後		2		○								
	キャリア科目形成	キャリアデザイン	2前		1				○						
		キャリアディベロップメント	2後		1				○						
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1				○						
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1				○						
		インターンシップ	3後		2				○						
共通教育科目小計（53科目）			—	8	72	0	—			—					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学		2		○			●	●	●	●	
		保育の心理学		2		○							
		子どもの理解と援助		1			○						
		子ども家庭支援の心理学		2		○							
		教育行政学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教育社会学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教職入門		2		○			●	●	●	●	
		社会福祉		2		○							
		幼児理解		2		○			●				
		保育者論		2		○			●	●	●	●	
		教育原理		2		○			●	●	●	●	
		保育原理		2		○							
		幼児教育課程総論		2		○			●				
		保育の計画と評価		2		○							
		保育内容総論		2			○		●				
		子どもと健康		2			○		●				
		子どもと人間関係		2			○		●				
		子どもと環境		2			○		●				
		子どもと言葉		2			○		●				
		子どもと表現（体育）		2			○		●				
		子どもと表現（図工）		2			○		●				
		子どもと表現（音楽）		2			○		●				
		言葉の理解		2		○				●			
		社会の理解		2		○				●			
		数の理解		2		○				●			
		自然の理解		2		○				●			
		生活の理解		2		○				●			
		音楽の理解		2		○				●			
		美術の理解		2		○				●			
		衣食住の理解		2		○				○			
		運動・健康の理解		2		○				●			
		外国語の理解		2		○				●			
		書写演習（小）		2			○			○			
		器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		食の心理		2		○							
		国語学入門		2		○					●	●	
		国語学Ⅰ		2		○					●	●	
		国文学入門		2		○					●	●	
		国文学Ⅰ		2		○					●	●	
		漢文学入門		2		○					●	●	
		漢文学Ⅰ		2		○					●	●	
		書写・書道入門		2		○					○		
		書写・書道Ⅰ		2		○					○		
		小計（44科目）	0	87	0		—				—		
	人間教育の基礎に関する理解	人間教育学	2			○							
		ことばとコミュニケーション		2		○					●	●	
		教育と日本の伝統文化		2		○							
		英米文学		2		○							
		言語学概論		2		○							
		社会言語学		2		○							
		日本事情		2		○							
		小計（7科目）	—	2	12	0	—				—		
	基礎科目小計（51科目）		2	99	0	—	—				—		

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前	2				○							
		現代教育課題B(特別支援)	3前	2				○							
		現代教育課題C(学校と安全)	3前	2				○							
		現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後	2				○							
		幼児教育相談支援	3前	2					○		●				
		子ども家庭支援論	3前	2				○							
		子育て支援	3前	1					○						
		子ども家庭福祉	3前	2				○							
		社会的養護Ⅰ	2前	2				○							
		教育相談の理論と方法	3後	2				○				●		●	
		小計（10科目）		0	19	0		—				—			
	発展科目 教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	2後	1					○						
		乳児保育Ⅰ	2前	2				○							
		乳児保育Ⅱ	2後	1					○						
		障害児保育	3前	2					○						
		子どもの保健	3前	2				○							
		子どもの健康と安全	3後	1					○						
		子どもの食と栄養	2後	2					○						
		特別支援	1後	2				○			●	●	●	●	
		教育課程論	3前	2				○				●	●	●	
		道徳教育の指導法	3前	2				○				●	●	○	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後	2				○				●	●	●	
		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後	2				○			●	●	●	●	
		生徒指導・進路指導論	2後	2				○				●	●	●	
		子どもと健康の指導法	2前	2				○			●				
		子どもと人間関係の指導法	2後	2				○			●				
		子どもと環境の指導法	3前	2				○			●				
		子どもと言葉の指導法	3前	2				○			●				
		子どもと表現の指導法	3後	2				○			●				
		国語科指導法	3前	2				○				●			
		社会科指導法	2前	2				○				●			
		算数科指導法	2前	2				○				●			
		理科指導法	3前	2				○				●			
		生活科指導法	2後	2				○				●			
		音楽科指導法	2後	2				○				●			
		器楽・歌唱の指導法	3後	2					○						
		図工科指導法	2後	2				○				●			
		家庭科指導法	2前	2				○				●			
		体育科指導法	3前	2				○				●			
		体育実技の指導法	3後	2					○						
		外国語科指導法	2後	2					○			●			

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	発展科目	国語学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語学特論	4前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後		2			○				●	●	
		国文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後		2			○				●	●	
		漢文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		漢文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後		2			○				●	●	
		書写・書道Ⅱ	3前		2			○				○		
		国語科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○	
		国語科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○	
		特別支援教育総論	1前		2		○							●
		知的障害者の心理	2前		2		○							●
		知的障害者の生理・病理	2前		2		○							●
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2前		2		○							●
		病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○							●
		知的障害者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		肢体不自由者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		病弱者教育課程論と指導論	3前		2		○							●
		障害の検査と評価	3前		2		○							●
		重度・重複障害者教育課程論と指導論	3後		2		○							●
		視覚障害者教育総論	3前		2		○							●
		聴覚障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者の心理	2後		2		○							○
		小計(58科目)	—	0	113	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発展科目	教職表現力演習	1通年		2			○						
		保育表現力演習	2通年		2			○						
		国語表現力演習	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○						
		小計(7科目)	—	0	14	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発展科目小計(75科目)		—	0	146	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	演習実習科目	保育所実習Ⅰ	3前		2				○					
		保育所実習指導Ⅰ	3前		1			○						
		施設実習Ⅰ	2後		2				○					
		施設実習指導Ⅰ	2後		1			○						
		保育所実習Ⅱ	3後		2				○					
		保育所実習指導Ⅱ	3後		1			○						
		施設実習Ⅱ	4後		2				○					
		施設実習指導Ⅱ	4後		1			○						
		教育実習事前事後指導(幼・小)	3通年		1			○		●	●			
		教育実習Ⅰ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習Ⅱ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習事前事後指導(中・高)	3通年		1			○				●	●	
		教育実習Ⅰ(中・高)	3前		2				○			●	●	
		教育実習Ⅱ(中)	3前		2				○			●	○	
		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	4通年		3			○						●
		保育実践演習	4後		2			○						
		教職実践演習	4後		2			○		●	●	●	●	
	小計(17科目)		—	0	29	0	—	—	—	—	—	—	—	—

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	演習実習科目	ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	3通年	4				○						
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4通年	4				○						
			卒業研究	4後	4		4		○						
			小計（5科目）	—	12	4	0	—			—				
			演習実習科目小計（22科目）		12	33	0	—			—				
			専門科目小計（小計148科目）		14	278	0	—			—				
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	4前		2			○							
		学校図書館メディアの構成	4前		2			○							
		学習指導と学校図書館	4後		2			○							
		読書と豊かな人間性	4後		2			○							
		情報メディアの活用	4前		2			○							
			関連科目小計（5科目）	—	0	10	0	—			—				
合計（206科目）				—	22	360	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註1：下記「教育実践実習」区分の授業科目①～③のいずれかを選択必修科目とする。

① 教育実習事前事後指導(幼)、教育実習Ⅰ(幼)、教育実習Ⅱ(幼)、教職実践演習(幼・小)

② 教育実習事前事後指導(小)、教育実習Ⅰ(小)、教育実習Ⅱ(小)、教職実践演習(幼・小)

③ 教育実習事前事後指導(中・高)、教育実習Ⅰ(中・高)、教育実習Ⅱ(中)、教職実践演習(中・高)

【表2】

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻														
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽	
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●	
		英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●	
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		中国語会話	1・2・3・4前後		1			○						
		スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		スペイン語会話	1・2・3・4前後		1			○						
		日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1			○						
		日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1			○	○					
		日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1			○	○					
		日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1			○	○					
		文学	1・2・3・4前後		2			○				●	●	
		哲学	1・2・3・4前後		2			○						
		倫理学	1・2・3・4前後		2			○						
		心理学	1・2・3・4前後		2			○						
		行動の科学	1・2・3・4前後		2			○						
		文化人類学	1・2・3・4前後		2			○						
		音楽の世界	1・2・3・4前後		2			○						
		社会学	1・2・3・4前後		2			○						
		日本国憲法	1・2・3・4後	2				○			●	●	●	
		歴史学	1・2・3・4前後		2			○						
		地理学	1・2・3・4前後		2			○						
		数学の世界	1・2・3・4前後		2			○						
		自然科学の基礎	1・2・3・4前後		2			○						
		環境化学の基礎	1・2・3・4前後		2			○						
		健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1				○			●	●	●	
		健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1						○	●	●	●	
		パラスポーツ指導論	1・2・3・4前後		1				○					
		スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1					○				
		スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1					○				
	共生教養科目	共生と社会			2		○							
		人権論			2		○							
		ボランティア活動			2		○							
		生活と環境			2		○							
	国際・奈良・国際科目	奈良学			2		○							
		けいはんな学研都市学			1		○							
		異文化コミュニケーション			2		○							
		国際事情			2		○							
	情報教養科目	情報機器の操作		2			○			●	●	●	●	
		情報倫理とセキュリティ			2		○							
		データの世界			2		○							
		CGの基礎と演習			2		○							
	情報と分析				2		○							
		情報と分析			2		○							
		キャリア形成科目	キャリアデザイン	2前		1			○					
			キャリアディベロップメント	2後		1			○					
	キャリアスキルアップⅠ		3前		1			○						
	キャリアスキルアップⅡ		3後		1			○						
インターンシップ	3後			2				○						
共通教育科目小計（53科目）			—	8	72	0	—			—				

科目 区分	授業科目の名称		配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	基礎科目 教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●
		教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎
		教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎
		教職入門	1前		2		○			●	●	●	●
		教育原理	1後		2		○			●	●	●	●
		教の理解	1後		2		○						
		音楽の理解	1前		2		○						
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○					
		器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○					
		食の心理	2前		2		○						
		代数学基礎	1後		2		○			●	●		
		解析学基礎	1後		2		○			●	●		
		コンピュータ基礎	1後		2		○			●	●		
		代数学A(線形写像)	2前		2		○			●	●		
		幾何学基礎	1前		2		○			●	●		
		解析学A(テラー展開)	2前		2		○			●	●		
		確率・統計基礎	2前		2		○			●	●		
		代数学B(群論)	2後		2		○			●	●		
		幾何学A(集合と位相)	2前		2		○			●	●		
		解析学B(複素関数)	2後		2		○			●	●		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2後		2		○			●	●		
		楽典	1後		2		○					●	●
		ソルフェージュⅠ	2前		1			○				●	●
		ソルフェージュⅡ	2後		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅠ	3前		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅡ	3後		1			○				●	●
		音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅠB(リズム&ダンス)	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)	2通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡB(リズム&ダンス)	2通年		2			○				○	○
	小計(30科目)			0	56	0	—			—			
	人間教育に関する学の基礎	人間教育学	1前	2			○						
		教育と日本の伝統文化	2後		2		○						
		英米文学	2後		2		○						
		数学入門	1前		2		○						
		西洋の音楽史と理論	2前		2		○					●	●
		諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2後		2		○					●	●
		言語学概論	4前		2		○						
	基礎科目	社会言語学	3後		2		○						
		日本事情	3後		2		○						
		小計(9科目)	—	2	16	0	—			—			
	基礎科目小計(39科目)			2	72	0	—			—			

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○						
			現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○						
			現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○						
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○						
			教育相談の理論と方法	3後		2		○			●	●	●	●
			小計 (5科目)		0	10	0	—			—			
		教育実践の理解	特別支援	1後		2		○			●	●	●	●
			教育課程論	3前		2		○			●	●	●	●
			道徳教育の指導法	3前		2		○			●	○	●	○
			教育方法・技術論 (情報通信技術の活用を含む。)	3後		2		○			●	●	●	●
			生徒指導・進路指導論	2後		2		○			●	●	●	●
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○			●	●	●	●
			代数学Ⅰ (数論)	3前		2		○			○	○		
			幾何学B (位相空間)	2後		2		○			●	●		
			確率・統計応用	3前		2		○			●	●		
			代数学Ⅱ (環と体)	3後		2		○			○	○		
			解析学Ⅰ (ルベーグ積分)	3後		2		○			○	○		
			コンピュータB (統計データ分析)	3後		2		○			●	●		
			応用数学Ⅰ (位相幾何)	4前		2		○			○	○		
			解析学Ⅱ (関数解析)	4前		2		○			○	○		
			応用数学Ⅱ (応用代数学)	4後		2		○			○	○		
			応用数学Ⅲ (微分方程式)	4後		2		○			○	○		
			数学科教育法Ⅰ	1後		2		○			●	●		
			数学科教育法Ⅱ	2前		2		○			●	●		
			数学科教育法Ⅲ	2後		2		○			●	○		
			数学科教育法Ⅳ	4前		2		○			●	○		
			合唱Ⅰ	1後		1			○				●	●
			合唱Ⅱ	2前		1			○				●	●
			器楽演習ⅠA (ピアノ)	3前		1			○				○	○
			器楽演習ⅠB (管打)	3前		1			○				○	○
			身体表現演習Ⅰ	3前		1			○				○	○
			声楽実技Ⅰ (日本伝統歌唱を含む)	2後		1			○				○	○
			器楽演習ⅡA (ピアノ)	3後		1			○				○	○
			器楽演習ⅡB (管打)	3後		1			○				○	○
			身体表現演習Ⅱ	3後		1			○				○	○
			声楽実技Ⅱ (日本伝統歌唱を含む)	3前		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅠA (ピアノ)	4前		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅠB (管打)	4前		1			○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅰ	4前		1			○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅰ	3後		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅡA (ピアノ)	4後		1			○				○	○
			器楽特殊演習ⅡB (管打)	4後		1			○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅱ	4後		1			○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅱ	4前		1			○				○	○
			器楽合奏Ⅰ (和楽器を含む)	1通年		2			○				●	●
			器楽合奏Ⅱ	2通年		2			○					
			器楽合奏Ⅲ	3通年		2			○					
			器楽合奏Ⅳ	4通年		2			○					
			指揮法	3前		2		○					●	●
			作曲法基礎 (編曲法を含む)	3後		2		○						
			作曲法応用 (編曲法を含む)	4前		1			○					
			音楽科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●
			音楽科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●
			音楽科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○
			音楽科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○
			小計 (49科目)	—	0	79	0	—			—			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2			○					
			数学表現力演習	2通年		2			○					
			音楽表現力演習	2通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○					
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○					
			小計 (7科目)	—	0	14	0	—			—			
		発展科目小計 (61科目)			0	103	0	—			—			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	教育実践実習	教育実習事前事後指導(中・高)	3通年	1				○		●	●	●	●	
		教育実習Ⅰ(中・高)	3前	2					○	●	●	●	●	
		教育実習Ⅱ(中)	3前	2					○	●	○	●	○	
		教職実践演習	4後	2				○		●	●	●	●	
		小計(4科目)	—	7	0	0	—			—				
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○					
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○					
	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		3通年	4				○						
	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4通年	4				○						
	卒業研究		4後		4			○						
	小計(5科目)		—	12	4	0	—			—				
	演習実習科目小計(9科目)			19	4	0	—			—				
	専門科目小計(小計109科目)			21	179	0	—			—				
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得書	学校経営と学校図書館	4前		2		○							
		学校図書館メディアの構成	4前		2		○							
		学習指導と学校図書館	4後		2		○							
		読書と豊かな人間性	4後		2		○							
		情報メディアの活用	4前		2		○							
		関連科目小計(5科目)	—	0	10	0	—			—				
	合計(167科目)		—	29	261	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註 声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅠA(ピアノ)、器楽演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅡA(ピアノ)、器楽演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅰ、器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅱ、器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

【表3】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
領域及び 保育内容 の指導法 に関する 科目	領域に関 する専門 的事項	健康	子どもと健康	2		
		人間関係	子どもと人間関係	2		
		環境	子どもと環境	2		
		言葉	子どもと言葉	2		
		表現	子どもと表現（体育）	2		
			子どもと表現（図工）	2		
			子どもと表現（音楽）	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目にお ける複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容総論	2		

【表4】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分			必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	子どもと健康の指導法	2		
		子どもと人間関係の指導法	2		
		子どもと環境の指導法	2		
		子どもと言葉の指導法	2		
		子どもと表現の指導法	2		

【表5】 幼一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目から 1 科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		幼児教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		幼児教育相談支援	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2		
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表6】 幼一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		14	

最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得

【表7】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	言語の理解	2	
			書写演習（小）	2	
		社会	社会の理解	2	
		算数	数の理解	2	
		理科	自然の理解	2	
		生活	生活の理解	2	
		音楽	音楽の理解	2	
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）	2	
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）	2	
		図画工作	美術の理解	2	
		家庭	衣食住の理解	2	
		体育	運動・健康の理解	2	
		外国語	外国語の理解	2	

【表8】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2	
		社会	社会科指導法	2	
		算数	算数科指導法	2	
		理科	理科指導法	2	
		生活	生活科指導法	2	
		音楽	音楽科指導法	2	
		図画工作	図工科指導法	2	
		家庭	家庭科指導法	2	
		体育	体育科指導法	2	
		外国語	外国語科指導法	2	

【表9】 小一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目から 1 科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		

	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	5	教育実習事前事後指導(幼・小)	1		
	教育実習		教育実習Ⅰ(幼・小)	2		
	学校体験活動		教育実習Ⅱ(幼・小)	2		
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表10】小一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		2	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得

【表11-1】中一種免(国語)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する事項	国語学入門	2		
		国語学Ⅰ	2		
		国語学Ⅱ	2		
		国語学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
		ことばとコミュニケーション	2		
		国文学入門	2		
		国文学Ⅰ	2		
		国文学Ⅱ	2		
		国文学特論		2	
	漢文学	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
		文学	2		
		漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
		書写・書道入門	2		
		書写・書道Ⅰ		2	
		書写・書道Ⅱ		2	

	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ	2		
		国語科教育法Ⅳ	2		

【表１１－２】高一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2	
			国語学Ⅰ	2	
			国語学Ⅱ	2	
			国語学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2	
			ことばとコミュニケーション	2	
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2	
			国文学Ⅰ	2	
			国文学Ⅱ	2	
			国文学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2	
			文学	2	
	漢文学	漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ		2	
		国語科教育法Ⅳ		2	

【表１２】中一種免（国語）又は高一種免（国語）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目から 1 科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法	中	道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中)	10・高8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	総合的な探求の時間の指導法(高)					
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	中5・高3	教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育実習		教育実習事前事後指導(中・高)	1		
	学校体験活動		教育実習Ⅰ(中・高)	2		
	教職実践演習		教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
		2	教職実践演習	2		

【表13-1】中一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得

【表13-2】高一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表14-1】中一種免(数学)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学			
		代数学基礎	2		
		代数学A(線形写像)	2		
		代数学B(群論)	2		
		代数学Ⅰ(数論)		2	
		代数学Ⅱ(環と体)		2	
		応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学			
		幾何学基礎	2		
		幾何学A(集合と位相)	2		
	解析学	幾何学B(位相空間)	2		
		応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学基礎	2		
		解析学A(テーラー展開)	2		
		解析学B(複素関数)	2		
		解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
		解析学Ⅱ(関数解析)		2	
		応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
	「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		

	コンピュータ	確率・統計応用	2		
		コンピュータ基礎	2		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2		
		コンピュータB(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科教育法Ⅰ	2		
		数学科教育法Ⅱ	2		
		数学科教育法Ⅲ	2		
		数学科教育法Ⅳ	2		

【表14-2】高一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学			
		代数学基礎	2		
		代数学A(線形写像)	2		
		代数学B(群論)	2		
		代数学Ⅰ(数論)		2	
		代数学Ⅱ(環と体)		2	
		応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学			
		幾何学基礎	2		
		幾何学A(集合と位相)	2		
		幾何学B(位相空間)	2		
		応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学			
		解析学基礎	2		
		解析学A(テーラー展開)	2		
		解析学B(複素関数)	2		
		解析学Ⅰ(ルベグ積分)		2	
		解析学Ⅱ(関数解析)		2	
		応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」			
		確率・統計基礎	2		
		確率・統計応用	2		
		コンピュータ			
		コンピュータ基礎	2		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2		
		コンピュータB(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科教育法Ⅰ	2		
		数学科教育法Ⅱ	2		
		数学科教育法Ⅲ		2	
		数学科教育法Ⅳ		2	

【表15-1】中一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ			
		ソルフェージュⅠ	1		
		ソルフェージュⅡ	1		
		キーボードハーモニーⅠ	1		
		キーボードハーモニーⅡ	1		
		音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)		2	
		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)		2	
		声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)			
		声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)		1	※1
		声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1	※2
		声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
		声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
		合唱Ⅰ	1		
		合唱Ⅱ	1		

		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※1」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽演習ⅠB（管打）		1	
			器楽演習ⅡA（ピアノ）		1	左記2科目と「※2」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽演習ⅡB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※3」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡA（ピアノ）		1	左記2科目と「※4」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡB（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ	2		
			音楽科教育法Ⅳ	2		

【表15-2】高一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフエージュⅠ	1		
		ソルフエージュⅡ	1		
		キーボードハーモニーⅠ	1		
		キーボードハーモニーⅡ	1		
		音楽表現ⅠA（ピアノ・歌）		2	
		音楽表現ⅡA（ピアノ・歌）		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）			
		声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）		1	※1
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）		1	※2
		声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
		声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
		合唱Ⅰ	1		
		合唱Ⅱ	1		
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※1」の科目を含む3科目から
		器楽演習ⅠB（管打）		1	

						最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 2」の 科目を含む
			器楽演習Ⅱ B (管打)		1	3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅰ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 3」の 科目を含む
			器楽特殊演習Ⅰ B (管打)		1	3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む
			器楽特殊演習Ⅱ B (管打)		1	3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽合奏Ⅰ (和楽器を含む)	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法(編 曲法を含む。)・音楽 史(日本の伝統音楽 及び諸民族の音楽を 含む。)	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2		
		教科及び教科の指導法に関する科 目における複数の事項を合わせた 内容に係る科目				
		各教科の指導法(情報通信技術の 活用を含む。)	音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ		2	
			音楽科教育法Ⅳ		2	

【表 1 6 - 1】中一種免(数学)又は高一種免(数学)を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基 礎的理 解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴 史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務 内容(チーム学校運営への対応を 含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項(学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目 から 1 科目 選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児 童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)	中 10 ・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導(中・高)	1		
	教育実習		教育実習Ⅰ(中・高)	2		
	学校体験活動		教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
	教職実践演習					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表16-2】中一種免(音楽)又は高一種免(音楽)を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中 10 ・ 高 8	道徳教育の指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					

教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動 教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表 1 7 - 1】 中一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、 教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得

【表 1 7 - 2】 高一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表 1 7 - 3】 中一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	音楽表現Ⅰ B (リズム&ダンス)		2	
	音楽表現Ⅱ B (リズム&ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上修得

【表 1 7 - 4】 高一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	
	音楽表現Ⅰ B (リズム&ダンス)		2	
	音楽表現Ⅱ B (リズム&ダンス)		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上修得

【表 1 8】 特支一種免を取得するために必要な特別支援教育の基礎理論に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
				必修	選択	
特別支援 教育の基 礎理論に 関する科 目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒についての教育の理念並びに 教育に関する歴史及び思想	2	特別支援教育総論	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒についての教育に係る社会 的、制度的又は経営的事項					
特別支援 教育領域 に関する 科目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の心理、生理及び病理に関す る科目	1 6	知的障害者の心理	2		
			知的障害者の生理・病理	2		
			肢体不自由者の心理・生 理・病理	2		
			病弱者の心理・生理・病 理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関す る科目		知的障害者教育課程論と 指導論	2		
			肢体不自由者教育課程論 と指導論	2		
			病弱者教育課程論と指導 論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の心理、生理及び病理に関 する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の教育課程及び指導法に関 する科目		障害の検査と評価	2		
免許状に 定められ ることと なる特別 支援教育 領域以外 の領域に 関する科 目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関す る科目	5	重度・重複障害者教育課 程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の心理、生理及び病理に関 する科目		視覚障害者教育総論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又 は生徒の教育課程及び指導法に関 する科目		聴覚障害者教育総論	2		
			発達障害者教育総論	2		
			発達障害者の心理		2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての 教育実習		3	特別支援教育実習	3		事前事後指導 1 単位含む

【表 1 9】 幼一種免又は小一種免又は中一種免（国語）又は中一種免（数学）又は中一種免（音楽）又は高一種免（国語）又は高一種免（数学）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目

免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目		左記に対応する本学の授業科目	単位数		備 考
科目区分	単位数		必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ(理論)	1		
		健康スポーツ(実技)	1		
外国語コミュニケーション	2	英会話Ⅰ	1		
		英会話Ⅱ	1		
情報機器の操作	2	情報機器の操作	2		

2023年度入学生対象

履修モデル① 幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計		
区分		科目名				科目名				科目名				科目名						
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1															
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1															
		小計		4				0				0				0		4		
		文学	2	日本国憲法	2	社会学	2	スポーツ実技Ⅰ	1	スポーツ実技Ⅰ	1									
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1															
		小計		6				3				1				0		10		
	共生教養科目					人権論	2	生活と環境	2											
		小計		0				4				0				0		4		
	奈良・国際科目	奈良学	2																	
		小計		2				0				0				0		2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2																	
		小計		2				0				0				0		2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
		小計		0				2				2				0		4		
共通教育科目合計						14				9				3				0		26
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2											
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2	教育と日本の伝統文化	2											
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2											
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2	社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2											
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2											
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2	衣食住の理解	2													
		★人間教育学	2																	
		基礎科目合計		26				22				0				0		48		
	発展科目	教職表現力演習		2		保育表現力演習		2												
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2												
				特別支援	2	子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2							
									子どもと環境の指導法	2	子どもと表現の指導法	2								
									子どもと言葉の指導法	2	現代教育課題C(学校と安全)	2								
									現代教育課題A(不登校・いじめ)	2	現代教育課題D(学校における異文化理解)	2								
演習実習科目								教育実習Ⅰ(幼・小)	2											
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4					
	演習実習科目合計		2				2				9				6		19			
	専門科目合計		34				32				27				6		99			
関連科目																				
関連科目合計		0				0				0				0				0	0	
総計		48				41				30				6				125		

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル② 幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次			1年次			2年次			3年次			4年次			計						
区分			科目名			科目名			科目名			科目名									
			前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計			2			0			0			0			2				
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	社会学	2				スポーツ実技Ⅱ	1									
				健康スポーツ(実技)	1																
		小計			4			2			1			0			7				
	共生教養科目							生活と環境	2												
		小計			0			2			0			0			2				
	奈良・国際科目	奈良学	2																		
		小計			2			0			0			0			2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計			2			0			0			0			2				
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計			0			2			2			0			4				
共通教育科目合計					10			6			3			0			19				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—		子ども家庭支援の心理学(保)	2									
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2		子どもの理解と援助(保)	1									
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2												
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2												
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2																
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2																
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2																
		★人間教育学	2																		
	基礎科目合計				30			14			3			0			47				
	発展科目	教職表現力演習				2			保育表現力演習				2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2			人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2								
				特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2								
						乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2								
						社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1								
								子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2										
									障害児保育(保)	2											
									子どもの保健(保)	2											
演習実習科目										子ども家庭福祉(保)	2										
										子育て支援(保)	1										
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2			★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2			人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4
	演習実習科目合計				2			2				18				8			30		
	専門科目合計				38			32				41				8			119		
関連科目																					
	関連科目合計				0			0				0				0			0		
総計					48			38				44				8			138		

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

保育士資格科目(必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル③ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2				スポーツ実技Ⅱ	1			
		社会学	2 健康スポーツ(実技)	1								
		小計		6		0		1		0	7	
	共生教養科目		生活と環境	2								
		小計		2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
		小計		0		2		2		0	4	
共通教育科目合計			14		2		3		0	19		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】							
		幼児理解	2 幼児教育課程総論	2 教育行政学【選必】	— 言葉の理解(小)	2						
		保育内容総論	2 子どもと健康	2 自然の理解(小)	2 社会の理解(小)	2						
		子どもと言葉	2 子どもと人間関係	2 音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2						
		子どもと表現(体育)	2 子どもと表現(体育)	2 美術の理解(小)	2 生活の理解(小)	2						
		子どもと環境	2 子どもと表現(音楽)	2 外国語の理解(小)	2 器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2						
		★人間教育学	2	運動・健康の理解(小)	2 器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2						
	基礎科目合計		26		26		0		0	52		
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2					
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2					
			特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼)	2 子どもと人間関係の指導法(幼)	2	幼児教育相談支援(幼)	2 子どもと表現の指導法(幼)	2 教育課程論(小)	2 教育相談の理論と方法(小)	2
							子どもと環境の指導法(幼)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2 道徳教育の指導法(小)	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2	
							子どもと言葉の指導法(幼)	2 生徒指導・進路指導論(小)	2 国語科指導法(小)			
							社会科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 理科指導法(小)			
							算数科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2 体育科指導法(小)			
	発展科目合計		6		8		26		14	54		
	演習実習科目						教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教職実践演習	2
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2					
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2					
演習実習科目合計		2		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
専門科目合計		34		36				35		20	125	
関連科目												
	関連科目合計		0		0		0			0	0	
総計		48		38		38			20	144		

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)

領域及び保育内容の指導法(幼必修)

教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル④ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ										
		小計		2		0		0		0	2		
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法			スポーツ実技Ⅰ	1		社会学	2			
			健康スポーツ(実技)										
	小計		4		0		1			2	7		
	共生教養科目							ボランティア活動	2				
		小計		0		0		2			0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2		0		0			0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
小計			2		0		0			0	2		
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
	小計		0		2		2			0	4		
共通教育科目合計			10		2		5			2	19		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】	一		子ども家庭支援の心理学(保)	2				
		幼児理解(幼保)	2 幼児教育課程総論(幼)	2 教育行政学【選必】	2 保育の心理学(保)	2		子どもの理解と援助(保)	1				
		保育内容総論(幼保)	2 子どもと健康(幼保)	2 保育原理(保)	2 保育の計画と評価(保)	2							
		子どもと言葉(幼保)	2 子どもと人間関係(幼保)	2 自然の理解(小)	2 言葉の理解(小)	2							
		子どもと表現(体育)(幼保)	2 子どもと表現(図工)(幼保)	2 音楽の理解(小)	2 社会の理解(小)	2							
		子どもと環境(幼保)	2 子どもと表現(音楽)(幼保)	2 美術の理解(小)	2 数の理解(小)	2							
		社会福祉(保)	2 保育者論(保)	2 外国語の理解(小)	2 生活の理解(小)	2							
		★人間教育学	2	運動・健康の理解(小)	2 器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2							
				器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2								
		基礎科目合計		30		32		3			0	65	
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2						
			特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2 子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	教育課程論(小)	2 教育相談の理論と方法(小)	2
					乳児保育Ⅰ(保)	2 社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2 子どもと表現の指導法(幼保)	2	道徳教育の指導法(小)	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2
					社会的養護Ⅰ(保)	2 乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2 子どもと健康と安全(保)	1	国語科指導法(小)	2	
						子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2 生徒指導・進路指導論(小)	2	理科指導法(小)	2	
								障害児保育(保)	2 音楽科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	
								子どもの保健(保)	2 生活科指導法(小)	2			
								子ども家庭福祉(保)	2 図工科指導法(小)	2			
								子育て支援(保)	1 外国語科指導法(小)	2			
								社会科指導法(小)	2				
								算数科指導法(小)	2				
							家庭科指導法(小)	2					
	発展科目合計			6		16		36			14	72	
演習実習科目						教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教職実践演習	2		
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2 施設実習Ⅰ(保)	2		保育実践演習(保)	2		
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2 施設実習指導Ⅰ(保)	1		施設実習Ⅱ(保)			
						保育所実習Ⅰ(保)	2 保育所実習Ⅱ(保)	2		施設実習指導Ⅱ(保)			
						保育所実習指導Ⅰ(保)	1 保育所実習指導Ⅱ(保)	1					
演習実習科目合計			2		2		4		4				
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4		
演習実習科目合計			2		2		18			8	30		
専門科目合計			38		50		57			22	167		
関連科目													
	関連科目合計		0		0		0			0	0		
総計			48		52		62			24	186		

★履修緩和後単位数

47

- *卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- *CAP制年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	領域及び保育内容の指導法(幼必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
	保育士資格科目(必修)
★赤字	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル⑤ 幼稚園教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計			2				0				0				0	2
		文学	2	日本国憲法	2					スポーツ実技Ⅰ	1							
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
		小計			6				0				1				0	7
	共生教養科目						生活と環境	2										
		小計			0			2				0					0	2
	奈良・国際科目	奈良学	2															
		小計			2			0				0					0	2
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計			2			0				0					0	2
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計			0			2				2					0	4
共通教育科目合計				12			4				3					0	19	
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2									
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2									
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2											
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2													
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2													
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2													
		★人間教育学	2															
	基礎科目合計			26			10			0					0	36		
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2											
		特別支援教育総論	2	特別支援	2	子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
						知的障害者の心理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	子どもと環境の指導法	2	子どもと表現の指導法	2					
						知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもと言葉の指導法	2	聴覚障害者教育総論	2					
						病弱者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2							
						肢体不自由者の心理・生理・病理	2	障害の検査と評価	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2							
発展科目合計			8			20			22					0	50			
演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3						
								教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教職実践演習	2						
								教育実習Ⅱ(幼・小)	2									
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4							
演習実習科目合計			2			2			9					9	22			
専門科目合計			36			32			31					9	108			
関連科目																		
	関連科目合計			0			0			0					0	0		
総計			48			36			34					9	127			

★履修緩和後単位数

28

6

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 領域及び保育内容の指導法(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★赤字

本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル⑥ 幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計	
区分		科目名				科目名				科目名				科目名					
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1														
		小計																0	2
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2					地理学	2	スポーツ実技Ⅱ	1						
				健康スポーツ(実技)	1					心理学	2								
		小計																0	9
	共生教養科目										共生と社会	2							
		小計																0	2
	奈良・国際科目																		
		小計																0	0
	情報教養科目	情報機器の操作	2																
		小計																0	2
キャリア形成科目						キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1						
	小計																0	4	
共通教育科目合計					8		2		2		9		0		19				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—			子ども家庭支援の心理学(保)	2						
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2			子どもの理解と援助(保)	1						
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2										
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2										
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2														
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2														
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2														
		★人間教育学	2																
		基礎科目合計		30		14		3		0		47							
	発展科目	教職表現力演習		2		保育表現力演習		2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2											
		特別支援教育総論	2	特別支援	2	子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2						
						乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2						
						社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1						
					知的障害者の心理	2	子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2	聴覚障害者教育総論	2							
					知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	障害児保育(保)	2	発達障害者教育総論	2							
							肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもの保健(保)	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2							
							病弱者の心理・生理・病理	2	子ども家庭福祉(保)	2									
							肢体不自由者の心理・生理・病理	2	子育て支援(保)	1									
演習実習科目										病弱者教育課程論と指導論	2								
										障害の検査と評価	2								
										視覚障害者教育総論	2								
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
演習実習科目合計					2		2		18		11		33						
専門科目合計					40		44		53		11		148						
関連科目																			
	関連科目合計					0		0		0		0		0					
総計		48			46			62			11			167					

★履修緩和後単位数

47

8

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	領域及び保育内容の指導法(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	保育士資格科目(必修)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★赤字	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル① 小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1													
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計						0				0				0		4
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	文学	2											
		社会学	2	健康スポーツ(実技)	1	スポーツ実技Ⅰ	1											
		小計						3				0				0		9
	共生教養科目					人権論	2	生活と環境	2									
		小計						4				0				0		4
	奈良・国際科目	奈良学	2															
		小計						0				0				0		2
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計						0				0				0		2
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計						2				2				0		4
共通教育科目合計					14		9				2				0		25	
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2									
		音楽の理解	2	数の理解	2	教育行政学【選必】	2	教育社会学【選必】	2									
		美術の理解	2	生活の理解	2													
		自然の理解	2	社会の理解	2													
		外国語の理解	2	言葉の理解	2													
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解	2													
		★人間教育学	2															
	基礎科目合計		26		8		0				0				34			
	発展科目	教職表現力演習		2														
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
				特別支援	2	社会科指導法	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2					
						算数科指導法	2	音楽科指導法	2	道德教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2					
						家庭科指導法	2	図工科指導法	2	国語科指導法	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
								生活科指導法	2	理科指導法	2							
								外国語科指導法	2	体育科指導法	2							
	発展科目合計		6		18		20				2				46			
	演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)		1				教職実践演習	2		
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2								
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2								
演習実習科目合計		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		★人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
専門科目合計					34		28		29				6		19			
関連科目																0		
	関連科目合計					0		0		0				0				
	総計		48		37		31				8		124					

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★印 本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル② 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計	
区分		科目名		科目名		科目名		科目名			
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ								
		小計		2		0		0		0	2
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2							
		社会学	2 健康スポーツ(実技)	1							
	小計		6		0		0		0	6	
	共生教養科目		生活と環境	2							
		小計		2		0		0		0	2
	奈良・国際科目	奈良学	2								
		小計		2		0		0		0	2
	情報教養科目	情報機器の操作	2								
小計			2		0		0		0	2	
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1			
	小計		0		2		2		0	4	
共通教育科目合計			14		2		2		0	18	
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理A	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】						
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】	2 子どもと健康(幼)	2					
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)	2 保育内容総論(幼)	2 子どもと人間関係(幼)	2					
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)	2 子どもと言葉(幼)	2 子どもと表現(図工)(幼)	2					
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)	2 子どもと表現(体育)(幼)	2 子どもと表現(音楽)(幼)	2					
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)	2 子どもと環境(幼)	2 幼児教育課程総論(幼)	2					
		★人間教育学	2	2 幼児理解(幼)	2						
		基礎科目合計	26		24		0		0	50	
	発展科目	教職表現力演習	2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2		
			特別支援	2 社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論(小)	2 教育課程論(小)	2 教育相談の理論と方法(小)	2 幼児教育相談支援(幼)	2 子どもと表現の指導法(幼)	2	
				2 算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 道徳教育の指導法	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2 子どもと環境の指導法(幼)	2		
				2 家庭科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2 国語科指導法(小)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2 子どもと言葉の指導法(幼)	2		
					2 生活科指導法(小)	2 理科指導法(小)	2 子どもと人間関係の指導法(幼)	2			
					2 外国語科指導法(小)	2 体育科指導法(小)	2				
						2 子どもと健康の指導法(幼)	2				
		発展科目合計	6		18		22		10	56	
	演習実習科目					教育実習事前事後指導(幼・小)	1		教職実践演習	2	
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2				
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2				
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)	2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)	2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4		
	演習実習科目合計		2		2		9		6	19	
	専門科目合計		34		44		31		16	125	
関連科目										0	
	関連科目合計		0		0		0		0		
総計		48		46		33		16	143		

* 卒業要件単位数:
* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
領域及び保育内容の指導法(幼必修)
教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
★印 本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル③ 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計	
区分		科目名				科目名				科目名				科目名					
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1														
		小計			2				0				0				0	2	
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2														
		社会学	2	健康スポーツ(実技)	1														
	小計			6				0				0				0	6		
	共生教養科目			生活と環境	2														
		小計			2				0				0				0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2																
		小計			2				0				0				0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2																
小計			2				0				0				0	2			
キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1							
	小計			0				2				2				0	4		
共通教育科目合計					14				2				2				0	18	
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—	保育原理(保)	2	保育の心理学(保)	2			子ども家庭支援の心理学(保)	2		
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2	子どもと健康(幼保)	2			保育の計画と評価(保)	2			子どもの理解と援助(保)	1		
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	保育内容総論(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2										
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	子どもと言葉(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2										
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2										
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2	子どもと環境(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2										
		★人間教育学	2			幼児理解(幼保)	2	保育者論(保)	2										
						社会福祉(保)	2												
	基礎科目合計				26				28				6				3	63	
	発展科目	教職表現力演習				2													
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)			2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)			2	
				特別支援	2	社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2	教育課程論(小)	2	教育相談の理論と方法(小)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2		
						算数科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2	道德教育の指導法(小)	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1		
						家庭科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	子どもと言葉の指導法(幼保)	2				
								図工科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	子どもと人間関係の指導法(幼)	2	子ども家庭支援論(保)	2				
								外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	障害児保育(保)	2				
	演習実習科目								子どもと健康の指導法(幼保)	2	社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	2	子どもの保健(保)	2			
									乳児保育Ⅰ(保)	2	子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭福祉(保)	2	子育て支援(保)	1			
									社会的養護Ⅰ(保)	2									
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)			4	
	演習実習科目合計				2				2				9				15	28	
専門科目合計					34				48				45				38	165	
関連科目																	0		
	関連科目合計				0				0				0				0		
総計					48				50				47				38	183	

★履修緩和後単位数

42

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 保育所実習及び施設実習の履修単位数はCAP外とする。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 領域及び保育内容の指導法(幼必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
- 保育士資格科目(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル④ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計				
区分		科目名		科目名		科目名		科目名						
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ											
		小計		2		0		0		0	2			
		文学(国)	2	日本国憲法	2									
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1									
		小計			6		0		0		0	6		
	共生教養科目			生活と環境	2									
		小計				2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2											
		小計				2		0		0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2											
		小計				2		0		0		0	2	
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
		小計						2		2		0	4	
共通教育科目合計				14		2		2		0	18			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	-					
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2	国語学Ⅰ(国)	2					
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	国語学入門(国)	2	国文学Ⅰ(国)	2					
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	国文学入門(国)	2	漢文学Ⅰ(国)	2					
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	漢文学入門(国)	2	ことばとコミュニケーション(国)	2					
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2		書写・書道入門(国)	2						
		★人間教育学	2											
		基礎科目合計		26		20		0		0		46		
	発展科目	教職表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2	
			特別支援	2	社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2
					算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	道德教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
					家庭科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
						生活科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2			
						外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)※	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)(国)	2			
						国語科教育法Ⅰ(国)	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)(国)	2			
								国語学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)(国)	2			
	発展科目合計		6		20		34		4		64			
	演習実習科目						教育実習事前事後指導(幼・小)		1	教育実習事前事後指導(中・高)		1		
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教育実習Ⅰ(中・高)	2	教職実践演習	2	
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2		教育実習Ⅱ(中)	2			
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
演習実習科目合計				2		2		9		11	24			
専門科目合計				34		42		43		15	134			
関連科目														
	関連科目合計				0		0		0		0	0		
総計			48		44		45		15	152				

★履修緩和後単位数

※指定と異なるクラスを履修する必要がある場合は事前に申し出ること。(副免取得予定のBクラス学生は【月1】で履修)

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
★印	本学部卒業必修科目

40

10

2023年度入学生対象

履修モデル⑤ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2								
		数学の世界	2 健康スポーツ(実技)	1								
		小計		6		0		0		0	6	
	共生教養科目		生活と環境	2								
		小計		2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2				0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
		小計		0		2		2		0	4	
共通教育科目合計			14		2		2		0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】	-						
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】	2							
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)									
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)									
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)									
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)	2								
		★人間教育学	2									
	基礎科目合計		26		4		0		0	30		
	発展科目	教職表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2
			特別支援	2 社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論	2 教育課程論	2 教育相談の理論と方法	2 確率・統計応用(数)	2 コンピュータB(統計データ分析)(数)	2		
				算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 道徳教育の指導法	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2 数学科教育法Ⅳ(数)	2			
				家庭科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2 国語科指導法(小)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2				
				幾何学基礎(数)	2 生活科指導法(小)	2 理科指導法(小)	2 数学科教育法Ⅲ(数)	2				
					2 外国語科指導法(小)	2 体育科指導法(小)※	2 代数学B(群論)(数)	2				
					2 数学科教育法Ⅰ(数)	2 数学科教育法Ⅱ(数)	2 幾何学B(位相空間)(数)	2				
					2 代数学基礎(数)	2 代数学A(線形写像)(数)	2 解析学B(複素関数)(数)	2				
					2 解析学基礎(数)	2 解析学A(テラー展開)(数)	2 コンピュータA(アルゴリズム論)(数)	2				
					2 コンピュータ基礎(数)	2 幾何学A(集合と位相)(数)	2					
						2 確率・統計基礎(数)	2					
	発展科目合計		6		28		38		8	80		
						教育実習事前事後指導(幼・小)		1 教育実習事前事後指導(中・高)		1		
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教育実習Ⅰ(中・高)	2 教職実践演習	2		
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2	教育実習Ⅱ(中)	2			
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4
演習実習科目合計		2		2		9		11	24			
専門科目合計			34		34		47		19	134		
総計		48		36		49		19	152			

★履修緩和後単位数

※指定と異なるクラスを履修する必要がある場合は事前に申し出ること。〔月1〕体育科指導法〔A〕を履修

* 卒業要件単位数: 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位 【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

* 人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)
★印	本学部卒業必修科目

44

14

2023年度入学生対象

履修モデル⑥ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計					
区分		科目名				科目名				科目名				科目名									
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期							
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																		
		小計			2				0				0			0	2						
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2																		
		音楽の世界	2	健康スポーツ(実技)	1																		
		小計			6				0				0			0	6						
	共生教養科目			生活と環境	2																		
		小計			2				0				0			0	2						
	奈良・国際科目	奈良学	2																				
		小計			2				0				0			0	2						
	情報教養科目	情報機器の操作	2																				
		小計			2				0				0			0	2						
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1										
		小計			0				2				2			0	4						
共通教育科目合計					14			2				2			0	18							
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2										
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	-																
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2																		
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2																		
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2																		
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2																		
		★人間教育学	2																				
		基礎科目合計			26				4				2			0	32						
	発展科目	教職表現力演習				2																	
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ【選必】(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ【選必】(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2		
			特別支援	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)(音)		2	教育課程論		2	教育相談の理論と方法		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)(音)				2	器楽演習ⅠA(ピアノ)【選必】(音)	器楽演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)	器楽演習ⅡB(管打)【選必】(音)	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)	器楽特殊演習ⅡB(管打)【選必】(音)	声楽演奏法演習Ⅱ【選必】(音)
				器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)(音)		2	道徳教育の指導法		2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2	器楽演習ⅠB(管打)【選必】(音)		2								
				社会科指導法(小)		2	生徒指導・進路指導論		2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)		2	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)【選必】(音)		2								
				算数科指導法(小)		2	音楽科指導法(小)		2	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)(音)		2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)【選必】(音)		2								
				家庭科指導法(小)		2	図工科指導法(小)		2	ソルフェージュⅡ(音)		2	器楽特殊演習ⅠB(管打)【選必】(音)		2								
						生活科指導法(小)	2	ソルフェージュⅠ(音)		1	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)【選必】(音)		1	器楽特殊演習ⅡB(管打)【選必】(音)		1							
						外国語科指導法(小)	2	西洋の音楽史と理論(音)		2	音楽科教育法Ⅲ(音)		2	声楽演奏法演習Ⅰ【選必】(音)		1							
						楽典(音)	2	合唱Ⅱ(音)		1				指揮法(音)		2							
						合唱Ⅰ(音)	1	音楽科教育法Ⅱ(音)		2				音楽科教育法Ⅳ(音)		2							
						音楽科教育法Ⅰ(音)	2																
	発展科目合計				6					27					30					17	80		
										教育実習事前事後指導(幼・小)				1	教育実習事前事後指導(中・高)				1				
										教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教育実習Ⅰ(中・高)	2	教職実践演習	2							
										教育実習Ⅱ(幼・小)	2		教育実習Ⅱ(中)	2									
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4		
演習実習科目合計					2					2					9					11	24		
専門科目合計					34					33					41					28	136		
総計					48				35				43				28	154					

★履修緩和後単位数

38

21

- * 卒業要件単位数: 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- * CAP制 年間履修単位の上限 48単位 【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
- 【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- * 人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(音必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(音必修)
★印	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル⑦ 小学校教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ										
		小計		2		0		0		0	2		
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2									
		社会学	2 健康スポーツ(実技)	1									
	小計		6		0		0		0	6			
	共生教養科目		生活と環境	2									
		小計		2		0		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計		0		2		2		0	4		
	共通教育科目合計			14		2		2		0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育と日本の伝統文化								
		音楽の理解	2 数の理解	2 教育行政学【選必】	— 教育社会学【選必】	2							
		美術の理解	2 生活の理解										
		自然の理解	2 社会の理解										
		外国語の理解	2 言葉の理解										
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解	2									
		★人間教育学	2										
		基礎科目合計		26		6		0		0	32		
	発展科目	教職表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2	
		特別支援教育総論	2 特別支援	2 社会科指導法	2 生徒指導・進路指導論	2 教育課程論	2 教育相談の理論と方法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	聴覚障害者教育総論	発達障害者教育総論	重度・重複障害者教育課程論と指導論
			算数科指導法	2 音楽科指導法	2 教育相談の理論と方法	2							
			家庭科指導法	2 図工科指導法	2 国語科指導法	2							
			知的障害者の心理	2 生活科指導法	2 理科指導法	2							
			知的障害者の生理・病理	2 外国語科指導法	2 体育科指導法	2							
				肢体不自由者教育課程論と指導論	2 病弱者教育課程論と指導論	2							
			知的障害者教育課程論と指導論	2 障害の検査と評価	2								
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2 視覚障害者教育総論	2								
			病弱者の心理・生理・病理	2									
	発展科目合計		6		30		30			2	68		
	演習実習科目					教育実習事前事後指導(幼・小)		1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3		
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教職実践演習	2			
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2						
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	★人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4
	演習実習科目合計		2		2		9		9	22			
	専門科目合計			34		38		39		11	122		
関連科目										0			
	関連科目合計		0		0		0		0				
総計			48		40		41		11	140			

★履修緩和後単位数

36

8

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★印	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計			
区分		科目名				科目名				科目名				科目名							
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計				2	0				0				0				2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1														
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1																
		環境化学の基礎	2																		
		小計				8	1				0				0				9		
	共生教養科目	人権論	2																		
		小計				2	0				0				0				2		
	奈良・国際科目	奈良学	2																		
		小計				2	0				0				0				2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計				2	0				0				0				2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計				0	2				2				0				4		
共通教育科目合計					16	3				2				0				21			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2												
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ〔選択〕	2	教育社会学【選必】	2												
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学【選必】	2														
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2																
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション書写・書道入門	2																
	基礎科目合計				22	10				0				0				32			
	発展科目	教職表現力演習				2	国語表現力演習				2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2
			国語科教育法Ⅰ	2	生徒指導・進路指導論	2	国語科教育法Ⅲ	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ	2							
			特別支援	2	国語科教育法Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語学特論〔選択〕	2							
					国語学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	国文学特論〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2									
					国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	漢文学特論〔選択〕	2											
					漢文学Ⅱ	2			書写・書道Ⅱ〔選択〕	2											
									現代教育課題A(不登校・いじめ)	2											
発展科目合計				8	22				18				6				54				
演習実習科目								教育実習事前事後指導(中・高)		1			教職実践演習	2							
								教育実習Ⅰ(中・高)	2												
								教育実習Ⅱ(中)	2												
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4		
演習実習科目合計				2	2				9				6				19				
専門科目合計					32	34				27				12				105			
関連科目																					
	関連科目合計				0	0				0				0				0			
総計		48				37				29				12				126			

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6Iに定める科目
教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
★印 本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計			
区分		科目名				科目名				科目名				科目名							
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計						0			0			0	2						
		文学(国)	2	日本国憲法	2																
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1																
		小計						0			0			0	6						
	共生教養科目	人権論	2																		
		小計						0			0			0	2						
	奈良・国際科目	奈良学	2																		
		小計						0			0			0	2						
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計						0			0			0	2						
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計						2			2			0	4						
共通教育科目合計					14		2			2			0	18							
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2												
		国語学入門(国)	2	国語学Ⅰ(国)	2	教育行政学【選必】	一	数の理解(小)	2												
		国文学入門(国)	2	国文学Ⅰ(国)	2	音楽の理解(小)	2	生活の理解(小)	2												
		漢文学入門(国)	2	漢文学Ⅰ(国)	2	美術の理解(小)	2	社会の理解(小)	2												
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション(国)	2	自然の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2												
				書写・書道入門(国)	2	外国語の理解(小)	2														
						運動・健康の理解(小)	2														
	基礎科目合計					22		22			0			0	44						
	発展科目	教職表現力演習				2	国語表現力演習				2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2
				国語科教育法Ⅰ(国)	2	生徒指導・進路指導論	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2						
				特別支援	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)(国)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語学特論(国)[選択]							
						国語学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)(国)	2	国文学特論(国)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	国語科指導法(小)	2						
						国文学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)(国)	2	漢文学特論(国)[選択]	2	音楽科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2						
						漢文学Ⅱ(国)	2			書写・書道Ⅱ(国)[選択]	2	図工科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2						
										社会科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2								
										算数科指導法(小)	2	外国語科指導法(小)	2								
									家庭科指導法(小)	2											
発展科目合計					8		22			26			10	66							
演習実習科目								教育実習事前事後指導(中・高)				1	教育実習事前事後指導(幼・小)				1				
								教育実習Ⅰ(中・高)	2			教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2						
								教育実習Ⅱ(中)	2			教育実習Ⅱ(幼・小)	2								
演習実習科目合計					2		2			9			11	24							
専門科目合計					32		46			35			21	134							
関連科目																					
	関連科目合計					0		0			0			0	0						
総計						46		48			37			21	152						

★履修緩和後単位数

32

16

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6Iに定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
★印	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通 教育 科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計		2		0		0		0		0		0		2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2													
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
		小計		6		0		0		0		0		0		6		
	共生教養科目	人権論	2															
		小計		2		0		0		0		0		0		2		
	奈良・国際科目	奈良学	2															
		小計		2		0		0		0		0		0		2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計		2		0		0		0		0		0		2		
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1						
		小計		0		2		2		2		2		0		4		
共通教育科目合計					14		2		2		2		0		18			
専門 科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2		社会言語学	2						
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ〔選択〕	2											
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学【選必】	2											
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2													
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション 書写・書道入門	2													
	基礎科目合計		22		8		2		2		0		32					
	発展科目	教職表現力演習		2		国語表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
		特別支援教育総論	2	国語科教育法Ⅰ(国)	2	生徒指導・進路指導論	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2			
				特別支援	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の 時間の指導法	2	国語学特論〔選択〕				
						国語学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	国文学特論〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技 術の活用を含む。)	2					
						国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	漢文学特論〔選択〕	2	聴覚障害者教育総論	2					
						漢文学Ⅱ	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	書写・書道Ⅱ〔選択〕	2	発達障害者教育総論	2					
					知的障害者の心理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	病弱者教育課程論と指導論	2	重度・重複障害者教育課程論と 指導論	2						
					知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者の心理・生理・病理 病弱者の心理・生理・病理	2	障害の検査と評価	2								
							視覚障害者教育総論	2		2								
発展科目合計		8		34		24		4		70								
演習実習科目								教育実習事前事後指導(中・高)		1		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3				
								教育実習Ⅰ(中・高)	2				教職実践演習	2				
								教育実習Ⅱ(中)	2									
演習実習科目合計		2		2		2		9		22		9		22				
専門科目合計					32		44		35		13		124					
関連 科目																		
	関連科目合計				0		0		0		0		0		0			
総計		46				46		37		13		142						

★履修緩和後単位数

32

10

＊卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

＊CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1								
		小計			2		0		0		0	2	
		数学の世界	2	日本国憲法	2								
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1								
		社会学	2	中国語会話	1								
	共生教養科目	小計			9		0		0		0	9	
		人権論	2										
		小計			2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計			2		0		0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
		CGの基礎と演習	2										
小計				4		0		0		0	4		
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
	小計			0		2		2		2		0	4
共通教育科目合計				19		2		2		2		0	23
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化〔登必〕	2				
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	教育社会学〔選必〕	2				
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テーラー展開)	2	代数学B(群論)	2				
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	解析学B(複素関数)	2				
			数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2					
				教育行政学〔選必〕	—								
	基礎科目合計				18		20		0		0	38	
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2
			数学科教育法Ⅰ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	教育課程論	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)〔選択〕
			特別支援	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	幾何学B(位相空間)	2	道徳教育の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)〔選択〕		応用数学Ⅲ(微分方程式)〔選択〕
								代数学Ⅰ(数論)〔選択〕	2	教育相談の理論と方法	2	解析学Ⅱ(関数解析)〔選択〕	
							確率・統計応用	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2			
発展科目合計				8		12		22		4	46		
							教育実習事前事後指導(中・高)		1		教職実践演習	2	
							教育実習Ⅰ(中・高)	2					
							教育実習Ⅱ(中)	2					
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4	
演習実習科目合計				2		2		9		6	19		
専門科目合計				28		34		31		10	103		
総計			47		36		33		10	126			

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6Iに定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★印 本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計						
区分		科目名		科目名		科目名		科目名								
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ	1												
		小計		2		0		0		0	2					
		数学の世界	2	日本国憲法	2											
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1											
	小計		6		0		0		0	6						
	共生教養科目	人権論	2													
		小計		2		0		0		0	2					
	奈良・国際科目	奈良学	2													
		小計		2		0		0		0	2					
	情報教養科目	情報機器の操作	2													
小計			2		0		0		0	2						
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
	小計		0		2		2		2	0	4					
共通教育科目合計			14		2		2		2	0	18					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】								
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	代数学B(群論)								
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テーラー展開)	2	解析学B(複素関数)								
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2							
				数の理解(小)	2	幾何学A(集合と位相)	2									
					2	音楽の理解(小)	2									
					—	教育行政学【選必】	—									
		基礎科目合計		18		20		0		0	38					
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2			
			数学科教育法Ⅰ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)(数)[選択]	
			特別支援	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	幾何学B(位相空間)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)(数)[選択]		応用数学Ⅲ(微分方程式)(数)[選択]	
					美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	国語科指導法(小)	2		
					自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)(数)[選択]	2	理科指導法(小)	2		
					外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	コンピュータB(統計データ分析)(数)	2	解析学Ⅰ(ルベーク積分)[選択]	2	体育科指導法(小)	2		
					運動・健康の理解(小)	2			社会科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2				
								算数科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2					
								家庭科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2					
										外国語科指導法(小)	2					
		発展科目合計		8		26		34		10	78					
						教育実習事前事後指導(中・高)	1	教育実習事前事後指導(幼・小)		1						
						教育実習Ⅰ(中・高)	2	教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2					
					教育実習Ⅱ(中)	2	教育実習Ⅱ(幼・小)					2				
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
演習実習科目合計			2		2		9		11	24						
専門科目合計			28		48		43		21	140						
総計			42		50		45		21	158						

★履修緩和後単位数

40

16

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計							
区分		科目名		科目名		科目名		科目名									
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1												
		小計			2		0		0		0	2					
		数学の世界	2	日本国憲法	2												
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1												
		小計			6		0		0		0	6					
	共生教養科目	人権論	2														
		小計			2		0		0		0	2					
	奈良・国際科目	奈良学	2														
		小計			2		0		0		0	2					
	情報教養科目	情報機器の操作	2														
		小計			2		0		0		0	2					
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計			0		2		2		2	4					
共通教育科目合計			14		2		2		2		0	18					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2								
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	代数学B(群論)	2								
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テラー展開)	2	解析学B(複素関数)	2								
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2								
				数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2										
				教育行政学【選必】	—												
	基礎科目合計			18		18		0		0	36						
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2				
		特別支援教育総論	2	数学科教育法Ⅰ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)[選択]	
				特別支援	2	数学科教育法Ⅱ(数)	2	幾何学B(位相空間)	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)[選択]		応用数学Ⅲ(微分方程式)[選択]	
						知的障害者の心理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	解析学Ⅱ(関数解析)[選択]			
						知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	確率・統計応用	2	代数学Ⅱ(環と体)[選択]	2				
								肢体不自由者の心理・生理・病理		コンピュータB(統計データ分析)	2	聴覚障害者教育総論	2				
								病弱者の心理・生理・病理		病弱者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2				
										障害の検査と評価	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2				
										視覚障害者教育総論	2						
	発展科目合計			8		24		32						4	68		
								教育実習事前事後指導(中・高)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3					
								教育実習Ⅰ(中・高)	2			教職実践演習	2				
								教育実習Ⅱ(中)	2								
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
	演習実習科目合計			2		2		9		9		22					
専門科目合計			28		44		41		13		126						
総計			42		46		43		13		144						

★履修緩和後単位数

40

10

- *卒業要件単位数:

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

*中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★印	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ										
		小計		2		0		0		0	2		
		文化人類学	2 日本国憲法										
		健康スポーツ(理論)	1 健康スポーツ(実技)										
		環境化学の基礎	2 中国語会話										
	小計		9		0		0		0	9			
	共生教養科目	人権論	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2 自然科学の基礎										
		小計		4		0		0		0	4		
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1					
小計			0		2		2		0	4			
共通教育科目合計			19		2		2		0	23			
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)〔選必〕		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)〔選必〕		2	キーボードハーモニーⅠ	1 キーボードハーモニーⅡ	1			
		教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育と日本の伝統文化	2							
		音楽の理解	2 楽典	2 ソルフェージュⅠ	1 教育社会学〔選必〕	2							
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	2 西洋の音楽史と理論	2 ソルフェージュⅡ	1							
		★人間教育学	2	教育行政学〔選必〕	一 諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2							
	基礎科目合計		14		16			2		0	32		
	発展科目	教職表現力演習		2	音楽表現力演習		2						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		器楽合奏Ⅱ〔選択〕(音)		2	器楽合奏Ⅲ〔選択〕(音)			器楽合奏Ⅳ〔選択〕(音)			
				合唱Ⅰ	1 生徒指導・進路指導論	2 音楽科教育法Ⅲ	2 教育課程論	2 教育相談の理論と方法	2 音楽科教育法Ⅳ	2 器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)〔選必〕	1		
				音楽科教育法Ⅰ	2 合唱Ⅱ	1 声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)〔選必〕	1 道徳教育の指導法	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2 器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)〔選必〕	1 器楽特殊演習ⅡB(管打)〔選必〕	－		
				特別支援	2 音楽科教育法Ⅱ	2	器楽演習ⅠA(ピアノ)〔選必〕	1 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2 器楽特殊演習ⅠB(管打)〔選必〕	－ 声楽演奏法演習Ⅱ〔選必〕	1		
							器楽演習ⅠB(管打)〔選必〕	－ 器楽演習ⅡA(ピアノ)〔選必〕	1				
							声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)〔選必〕	1 器楽演習ⅡB(管打)〔選必〕	－				
						指揮法	2 声楽演奏法演習Ⅰ〔選必〕	1					
	発展科目合計			11		14		18		7	50		
						教育実習事前事後指導(中・高)		1	教職実践演習		2		
						教育実習Ⅰ(中・高)	2						
						教育実習Ⅱ(中)	2						
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4		
演習実習科目合計		2		2		9		6	19				
専門科目合計		27		32		29		13	101				
総計		46		34		31		13	124				

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
★印	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計	
区分		科目名				科目名				科目名				科目名					
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1														
		小計		2		0		0		0		0		0		2			
		文化人類学	2	日本国憲法	2														
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1														
	小計		6		0		0		0		0		0		6				
	共生教養科目	人権論	2																
		小計		2		0		0		0		0		0		2			
	奈良・国際科目	奈良学	2																
		小計		2		0		0		0		0		0		2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2																
		小計		2		0		0		0		0		0		2			
	キャリア形成科目	小計				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1						
0				2				2				0				4			
共通教育科目合計					14	2				2				0				18	
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)(音)[選必]		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)(音)[選必]		2	キーボードハーモニーⅠ(音)	1	キーボードハーモニーⅡ(音)	1								
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2										
		音楽の理解(小)	2	楽典(音)	2	ソルフェージュⅠ(音)	1	ソルフェージュⅡ(音)	1										
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)(小)[選択]	2		2	西洋の音楽史と理論(音)	2	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)(音)	2										
		★人間教育学	2		2	教育行政学【選必】	-	数の理解(小)	2										
						器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2												
	基礎科目合計				14	16				2				0				32	
	発展科目	教職表現力演習		2	音楽表現力演習		2												
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2						
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)(音)		2	器楽合奏Ⅱ(音)[選択]			器楽合奏Ⅲ[選択](音)			器楽合奏Ⅳ[選択](音)								
			合唱Ⅰ(音)	1	生徒指導・進路指導論	2	音楽科教育法Ⅲ(音)	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	音楽科教育法Ⅳ(音)	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)(音)[選必]	1			
				音楽科教育法Ⅰ(音)	2	音楽科教育法Ⅱ(音)	2	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)(音)[選必]	1	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)(音)[選必]	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)(音)[選必]	-		
			特別支援	2	合唱Ⅱ	1	生活の理解(小)	2	器楽演習ⅠA(ピアノ)(音)[選必]	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	器楽特殊演習ⅠB(管打)(音)[選必]	-	声楽演奏法演習Ⅱ(音)[選必]	1			
				美術の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	器楽演習ⅠB(管打)(音)[選必]	-	器楽演習ⅡA(ピアノ)(音)[選必]	1	国語科指導法(小)	2						
				自然の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)(音)[選必]	1	器楽演習ⅡB(管打)(音)[選必]	-	理科指導法(小)	2						
				外国語の理解(小)	2		2	指揮法(音)	2	声楽演奏法演習Ⅰ(音)[選必]	1	体育科指導法(小)	2						
			運動・健康の理解(小)	2		2	社会科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2									
							算数科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2									
							家庭科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2									
									外国語科指導法(小)	2									
		発展科目合計				11	26				32				13				82
								教育実習事前事後指導(中・高)		1	教育実習事前事後指導(幼・小)		1						
					教育実習Ⅰ(中・高)	2		教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2								
					教育実習Ⅱ(中)	2		教育実習Ⅱ(幼・小)	2										
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4							
	演習実習科目合計				2	2				9				11				24	
	専門科目合計					27	44				43				24				138
総計		41				46				45				24				156	

★履修緩和後単位数

40

19

- * 卒業要件単位数: 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- * CAP制 年間履修単位の上限 48単位 【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
- 【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- * 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(音必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(音必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
★印	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計							
区分		科目名		科目名		科目名		科目名									
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1												
		小計		2		0		0		0 2							
		文化人類学	2	日本国憲法	2												
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1												
		小計		6		0		0		0 6							
	共生教養科目	人権論	2														
		小計		2		0		0		0 2							
	奈良・国際科目	奈良学	2														
		小計		2		0		0		0 2							
	情報教養科目	情報機器の操作	2														
		小計		2		0		0		0 2							
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計		0		2		2		0 4							
共通教育科目合計		14		2		2		0 18									
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)[選必]		2		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)[選必]		2		キーボードハーモニーⅠ		1	キーボードハーモニーⅡ	1			
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2								
		音楽の理解	2	楽典	2	ソルフェージュⅠ	1	ソルフェージュⅡ	1								
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2		2	西洋の音楽史と理論	2	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2								
		★人間教育学	2		2	教育行政学【選必】	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2								
	基礎科目合計		14		16		2		0 32								
	発展科目	教職表現力演習		2		音楽表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2	
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		2		器楽合奏Ⅱ[選択](音)				器楽合奏Ⅲ[選択](音)				器楽合奏Ⅳ[選択](音)			
		特別支援教育総論	2	合唱Ⅰ	1	生徒指導・進路指導論	2	音楽科教育法Ⅲ	2	教育課程論	2	教育相談の理論と方法	2	音楽科教育法Ⅳ	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1
				音楽科教育法Ⅰ	2	音楽科教育法Ⅱ	2	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	2	道徳教育の指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)[選必]	－
				特別支援	2	合唱Ⅰ	1	知的障害者教育課程論と指導論	2	器楽演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	1	器楽特殊演習ⅠB(管打)[選必]	－	声楽演奏法演習Ⅱ[選必]	1
						知的障害者の心理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	器楽演習ⅠB(管打)[選必]	－	器楽演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1				
						知的障害者の生理・病理	2	病弱者の心理・生理・病理	2	声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	1	器楽演習ⅡB(管打)[選必]	－				
								肢体不自由者の心理・生理・病理	2	指揮法	2	声楽演奏法演習Ⅰ[選必]	1				
										病弱者教育課程論と指導論	2	聴覚障害者教育総論	2				
										障害の検査と評価	2	発達障害者教育総論	2				
										視覚障害者教育総論	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2				
発展科目合計		11		24		30		7 72									
						教育実習事前事後指導(中・高)		1		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3					
						教育実習Ⅰ(中・高)	2				教職実践演習	2					
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4		
演習実習科目合計		2		2		9		9 22									
専門科目合計		27		42		41		16 126									
総計		41		44		43		16 144									

★履修緩和後単位数

38

13

- *卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- *CAP制年間履修単位の上限48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
- 【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- *中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★印	本学部卒業必修科目

2023年度入学生対象 カリキュラム表

【表1】

人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻															
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目					
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援	
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●		
		英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●		
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		中国語会話	1・2・3・4後		1			○							
		スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		スペイン語会話	1・2・3・4前		1			○							
		日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○								
		日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○								
		日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1				○						
		日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1					○					
		日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1					○					
		日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1					○					
		文学	1・2・3・4前		2			○					●	●	
		哲学	1・2・3・4前		2			○							
		倫理学	1・2・3・4後		2			○							
		心理学	1・2・3・4後		2			○							
		行動の科学	1・2・3・4後		2			○							
		文化人類学	1・2・3・4前		2			○							
		音楽の世界	1・2・3・4前		2			○							
		社会学	1・2・3・4前		2			○							
		日本国憲法	1・2・3・4後	2				○			●	●	●	●	
		歴史学	1・2・3・4前		2			○							
		地理学	1・2・3・4前		2			○							
		数学の世界	1・2・3・4前		2			○							
		自然科学の基礎	1・2・3・4後		2			○							
		環境化学の基礎	1・2・3・4前		2			○							
		健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1				○			●	●	●	●	
		健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1						○	●	●	●	●	
		パラスポーツ指導論	1・2・3・4後		1				○						
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1					○						
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1					○						
	共生教養科目	共生と社会	1・2・3・4前		2		○								
		人権論	1・2・3・4前		2		○								
		ボランティア活動	1・2・3・4後		2		○								
		生活と環境	1・2・3・4後		2		○								
	国際科目・奈良学	奈良学	1・2・3・4前		2		○								
		けいはんな学研都市学	1・2・3・4前		1		○								
		異文化コミュニケーション	1・2・3・4後		2		○								
		国際事情	1・2・3・4前		2		○								
	情報教養科目	情報機器の操作	1・2・3・4前	2			○			●	●	●	●		
		情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4後		2		○								
		データの世界	1・2・3・4後		2		○								
		CGの基礎と演習	1・2・3・4前		2		○								
		情報と分析	1・2・3・4前		2		○								
	キャリア科目形成	キャリアデザイン	2前		1			○							
		キャリアディベロップメント	2後		1			○							
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○							
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○							
		インターンシップ	3後		2				○						
共通教育科目小計（53科目）			—	8	72	0	—			—					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学		2		○			●	●	●	●	
		保育の心理学		2		○							
		子どもの理解と援助		1			○						
		子ども家庭支援の心理学		2		○							
		教育行政学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教育社会学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教職入門		2		○			●	●	●	●	
		社会福祉		2		○							
		幼児理解		2		○			●				
		保育者論		2		○			●	●	●	●	
		教育原理		2		○			●	●	●	●	
		保育原理		2		○							
		幼児教育課程総論		2		○			●				
		保育の計画と評価		2		○							
		保育内容総論		2			○		●				
		子どもと健康		2			○		●				
		子どもと人間関係		2			○		●				
		子どもと環境		2			○		●				
		子どもと言葉		2			○		●				
		子どもと表現（体育）		2			○		●				
		子どもと表現（図工）		2			○		●				
		子どもと表現（音楽）		2			○		●				
		言葉の理解		2		○				●			
		社会の理解		2		○				●			
		数の理解		2		○				●			
		自然の理解		2		○				●			
		生活の理解		2		○				●			
		音楽の理解		2		○				●			
		美術の理解		2		○				●			
		衣食住の理解		2		○				○			
		運動・健康の理解		2		○				●			
		外国語の理解		2		○				●			
		書写演習（小）		2			○			○			
		器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		食の心理		2		○							
		国語学入門		2		○					●	●	
		国語学Ⅰ		2		○					●	●	
		国文学入門		2		○					●	●	
		国文学Ⅰ		2		○					●	●	
		漢文学入門		2		○					●	●	
		漢文学Ⅰ		2		○					●	●	
		書写・書道入門		2		○					○		
		書写・書道Ⅰ		2		○					○		
		小計（44科目）	0	87	0		—				—		
	人間教育の基礎に関する理解	人間教育学	2			○							
		ことばとコミュニケーション		2		○					●	●	
		教育と日本の伝統文化		2		○							
		英米文学		2		○							
		言語学概論		2		○							
		社会言語学		2		○							
		日本事情		2		○							
		小計（7科目）	—	2	12	0	—				—		
	基礎科目小計（51科目）		2	99	0		—				—		

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前	2				○							
		現代教育課題B(特別支援)	3前	2				○							
		現代教育課題C(学校と安全)	3前	2				○							
		現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後	2				○							
		幼児教育相談支援	3前	2					○		●				
		子ども家庭支援論	3前	2				○							
		子育て支援	3前	1					○						
		子ども家庭福祉	3前	2				○							
		社会的養護Ⅰ	2前	2				○							
		教育相談の理論と方法	3後	2				○				●		●	
		小計（10科目）		0	19	0		—				—			
	発展科目 教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	2後	1					○						
		乳児保育Ⅰ	2前	2				○							
		乳児保育Ⅱ	2後	1					○						
		障害児保育	3前	2					○						
		子どもの保健	3前	2				○							
		子どもの健康と安全	3後	1					○						
		子どもの食と栄養	2後	2					○						
		特別支援	1後	2				○			●	●	●	●	
		教育課程論	3前	2				○				●	●	●	
		道徳教育の指導法	3前	2				○				●	●	○	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後	2				○				●	●	●	
		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後	2				○			●	●	●	●	
		生徒指導・進路指導論	2後	2				○				●	●	●	
		子どもと健康の指導法	2前	2				○			●				
		子どもと人間関係の指導法	2後	2				○			●				
		子どもと環境の指導法	3前	2				○			●				
		子どもと言葉の指導法	3前	2				○			●				
		子どもと表現の指導法	3後	2				○			●				
		国語科指導法	3前	2				○				●			
		社会科指導法	2前	2				○				●			
		算数科指導法	2前	2				○				●			
		理科指導法	3前	2				○				●			
		生活科指導法	2後	2				○				●			
		音楽科指導法	2後	2				○				●			
		器楽・歌唱の指導法	3後	2					○						
		図工科指導法	2後	2				○				●			
		家庭科指導法	2前	2				○				●			
		体育科指導法	3前	2				○				●			
		体育実技の指導法	3後	2					○						
		外国語科指導法	2後	2					○			●			

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	発展科目	国語学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語学特論	4前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後		2			○				●	●	
		国文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後		2			○				●	●	
		漢文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		漢文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後		2			○				●	●	
		書写・書道Ⅱ	3前		2			○				○		
		国語科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○	
		国語科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○	
		特別支援教育総論	1前		2		○							●
		知的障害者の心理	2前		2		○							●
		知的障害者の生理・病理	2前		2		○							●
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2前		2		○							●
		病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○							●
		知的障害者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		肢体不自由者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		病弱者教育課程論と指導論	3前		2		○							●
		障害の検査と評価	3前		2		○							●
		重度・重複障害者教育課程論と指導論	3後		2		○							●
		視覚障害者教育総論	3前		2		○							●
		聴覚障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者の心理	2後		2		○							○
		小計(58科目)	—	0	113	0	—			—				
	発展科目	教職表現力演習	1通年		2			○						
		保育表現力演習	2通年		2			○						
		国語表現力演習	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○						
		小計(7科目)	—	0	14	0	—			—				
	発展科目小計(75科目)		—	0	146	0	—			—				
専門科目	演習実習科目	保育所実習Ⅰ	3前		2				○					
		保育所実習指導Ⅰ	3前		1			○						
		施設実習Ⅰ	2後		2				○					
		施設実習指導Ⅰ	2後		1			○						
		保育所実習Ⅱ	3後		2				○					
		保育所実習指導Ⅱ	3後		1			○						
		施設実習Ⅱ	4後		2				○					
		施設実習指導Ⅱ	4後		1			○						
		教育実習事前事後指導(幼・小)	3通年		1			○		●	●			
		教育実習Ⅰ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習Ⅱ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習事前事後指導(中・高)	3通年		1			○				●	●	
		教育実習Ⅰ(中・高)	3前		2				○			●	●	
		教育実習Ⅱ(中)	3前		2				○			●	○	
		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	4通年		3			○						●
		保育実践演習	4後		2			○						
		教職実践演習	4後		2			○		●	●	●	●	
		小計(17科目)	—	0	29	0	—			—				

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	演習実習科目	ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	3通年	4				○						
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4通年	4				○						
			卒業研究	4後	4				○						
			小計（5科目）	—	12	4	0	—			—				
			演習実習科目小計（22科目）		12	33	0	—			—				
			専門科目小計（小計148科目）		14	278	0	—			—				
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	4前		2			○							
		学校図書館メディアの構成	4前		2			○							
		学習指導と学校図書館	4後		2			○							
		読書と豊かな人間性	4後		2			○							
		情報メディアの活用	4前		2			○							
			関連科目小計（5科目）	—	0	10	0	—			—				
合計（206科目）				—	22	360	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註1：下記「教育実践実習」区分の授業科目①～③のいずれかを選択必修科目とする。

① 教育実習事前事後指導(幼)、教育実習Ⅰ(幼)、教育実習Ⅱ(幼)、教職実践演習(幼・小)

② 教育実習事前事後指導(小)、教育実習Ⅰ(小)、教育実習Ⅱ(小)、教職実践演習(幼・小)

③ 教育実習事前事後指導(中・高)、教育実習Ⅰ(中・高)、教育実習Ⅱ(中)、教職実践演習(中・高)

【表2】

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻														
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽	
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●	
		英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●	
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		中国語会話	1・2・3・4後		1			○						
		スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		スペイン語会話	1・2・3・4前		1			○						
		日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1			○						
		日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1			○						
		日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1			○						
		日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1			○						
		文学	1・2・3・4前		2			○						
		哲学	1・2・3・4前		2			○						
		倫理学	1・2・3・4後		2			○						
		心理学	1・2・3・4後		2			○						
		行動の科学	1・2・3・4後		2			○						
		文化人類学	1・2・3・4前		2			○						
		音楽の世界	1・2・3・4前		2			○						
		社会学	1・2・3・4前		2			○						
		日本国憲法	1・2・3・4後	2				○			●	●	●	●
		歴史学	1・2・3・4前		2			○						
		地理学	1・2・3・4前		2			○						
		数学の世界	1・2・3・4前		2			○						
		自然科学の基礎	1・2・3・4後		2			○						
		環境化学の基礎	1・2・3・4前		2			○						
		健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1				○			●	●	●	●
		健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1						○	●	●	●	●
		パラスポーツ指導論	1・2・3・4後		1				○					
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1					○					
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1					○					
	共生教養科目	共生と社会	1・2・3・4前		2		○							
		人権論	1・2・3・4前		2		○							
		ボランティア活動	1・2・3・4後		2		○							
		生活と環境	1・2・3・4後		2		○							
	国際科目 奈良・ 国際科目	奈良学	1・2・3・4前		2		○							
		けいはんな学研都市学	1・2・3・4前		1		○							
		異文化コミュニケーション	1・2・3・4後		2		○							
		国際事情	1・2・3・4前		2		○							
	情報教養科目	情報機器の操作	1・2・3・4前	2			○			●	●	●	●	
		情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4後		2		○							
		データの世界	1・2・3・4後		2		○							
		C Gの基礎と演習	1・2・3・4前		2		○							
		情報と分析	1・2・3・4前		2		○							
	キャリア 科目 形成	キャリアデザイン	2前		1			○						
		キャリアディベロップメント	2後		1			○						
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○						
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○						
		インターンシップ	3後		2				○					
共通教育科目小計 (53科目)			—	8	72	0	—			—				

科目 区分	授業科目の名称		配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	基礎科目 教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●
		教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎
		教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎
		教職入門	1前		2		○			●	●	●	●
		教育原理	1後		2		○			●	●	●	●
		教の理解	1後		2		○						
		音楽の理解	1前		2		○						
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○					
		器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○					
		食の心理	2前		2		○						
		代数学基礎	1後		2		○			●	●		
		解析学基礎	1後		2		○			●	●		
		コンピュータ基礎	1後		2		○			●	●		
		代数学A(線形写像)	2前		2		○			●	●		
		幾何学基礎	1前		2		○			●	●		
		解析学A(テラー展開)	2前		2		○			●	●		
		確率・統計基礎	2前		2		○			●	●		
		代数学B(群論)	2後		2		○			●	●		
		幾何学A(集合と位相)	2前		2		○			●	●		
		解析学B(複素関数)	2後		2		○			●	●		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2後		2		○			●	●		
		楽典	1後		2		○					●	●
		ソルフェージュⅠ	2前		1			○				●	●
		ソルフェージュⅡ	2後		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅠ	3前		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅡ	3後		1			○				●	●
		音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅠB(リズム&ダンス)	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)	2通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡB(リズム&ダンス)	2通年		2			○				○	○
		小計(30科目)		0	56	0	—			—			
	人間教育に関する学の基礎	人間教育学	1前	2			○						
		教育と日本の伝統文化	2後		2		○						
		英米文学	2後		2		○						
		数学入門	1前		2		○						
		西洋の音楽史と理論	2前		2		○					●	●
		諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2後		2		○					●	●
		言語学概論	4前		2		○						
	基礎科目小計(39科目)	社会言語学	3後		2		○						
		日本事情	3後		2		○						
		小計(9科目)	—	2	16	0	—			—			
	基礎科目小計(39科目)			2	72	0	—			—			

科目 区分				授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
						必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	発展科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2			○						
			現代教育課題B(特別支援)	3前		2			○						
			現代教育課題C(学校と安全)	3前		2			○						
			現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2			○						
			教育相談の理論と方法	3後		2			○			●	●	●	●
			小計(5科目)		0	10	0		—			—			
		教育実践の理解	特別支援	1後		2			○			●	●	●	●
			教育課程論	3前		2			○			●	●	●	●
			道徳教育の指導法	3前		2			○			●	○	●	○
			教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	3後		2			○			●	●	●	●
			生徒指導・進路指導論	2後		2			○			●	●	●	●
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2			○			●	●	●	●
			代数学Ⅰ(数論)	3前		2			○			○	○		
			幾何学B(位相空間)	2後		2			○			●	●		
			確率・統計応用	3前		2			○			●	●		
			代数学Ⅱ(環と体)	3後		2			○			○	○		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)	3後		2			○			○	○		
			コンピュータB(統計データ分析)	3後		2			○			●	●		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)	4前		2			○			○	○		
			解析学Ⅱ(関数解析)	4前		2			○			○	○		
			応用数学Ⅱ(応用代数学)	4後		2			○			○	○		
			応用数学Ⅲ(微分方程式)	4後		2			○			○	○		
			数学科教育法Ⅰ	1後		2			○			●	●		
			数学科教育法Ⅱ	2前		2			○			●	●		
			数学科教育法Ⅲ	2後		2			○			●	○		
			数学科教育法Ⅳ	4前		2			○			●	○		
			合唱Ⅰ	1後		1				○				●	●
			合唱Ⅱ	2前		1				○				●	●
			器楽演習ⅠA(ピアノ)	3前		1				○				○	○
			器楽演習ⅠB(管打)	3前		1				○				○	○
			身体表現演習Ⅰ	3前		1				○				○	○
			声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)	2後		1				○				○	○
			器楽演習ⅡA(ピアノ)	3後		1				○				○	○
			器楽演習ⅡB(管打)	3後		1				○				○	○
			身体表現演習Ⅱ	3後		1				○				○	○
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)	3前		1				○				○	○
			器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)	4前		1				○				○	○
			器楽特殊演習ⅠB(管打)	4前		1				○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅰ	4前		1				○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅰ	3後		1				○				○	○
			器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)	4後		1				○				○	○
			器楽特殊演習ⅡB(管打)	4後		1				○				○	○
			身体表現特殊演習Ⅱ	4後		1				○				○	○
			声楽演奏法演習Ⅱ	4前		1				○				○	○
			器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)	1通年		2				○				●	●
			器楽合奏Ⅱ	2通年		2				○					
			器楽合奏Ⅲ	3通年		2				○					
			器楽合奏Ⅳ	4通年		2				○					
			指揮法	3前		2			○					●	●
			作曲法基礎(編曲法を含む)	3後		2			○						
			作曲法応用(編曲法を含む)	4前		1				○					
			音楽科教育法Ⅰ	1後		2			○					●	●
			音楽科教育法Ⅱ	2前		2			○					●	●
			音楽科教育法Ⅲ	2後		2			○					●	○
			音楽科教育法Ⅳ	4前		2			○					●	○
			小計(49科目)	—	0	79	0		—			—			
		教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2				○					
			数学表現力演習	2通年		2				○					
			音楽表現力演習	2通年		2				○					
			人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2				○					
			人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2				○					
			人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2				○					
			人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2				○					
			小計(7科目)	—	0	14	0		—			—			
		発展科目小計(61科目)				0	103	0	—			—			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	演習実習科目	教育実習事前事後指導(中・高)	3通年	1				○		●	●	●	●	
		教育実習Ⅰ(中・高)	3前	2					○	●	●	●	●	
		教育実習Ⅱ(中)	3前	2					○	●	○	●	○	
		教職実践演習	4後	2				○		●	●	●	●	
		小計(4科目)	—	7	0	0	—			—				
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○					
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○					
	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		3通年	4				○						
	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4通年	4				○						
	卒業研究		4後		4			○						
	小計(5科目)		—	12	4	0	—			—				
	演習実習科目小計(9科目)			19	4	0	—			—				
	専門科目小計(小計109科目)			21	179	0	—			—				
関連科目	学校図書館司書 教諭免許取得	学校経営と学校図書館	4前		2		○							
		学校図書館メディアの構成	4前		2		○							
		学習指導と学校図書館	4後		2		○							
		読書と豊かな人間性	4後		2		○							
		情報メディアの活用	4前		2		○							
	関連科目小計(5科目)		—	0	10	0	—			—				
合計(167科目)			—	29	261	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註 声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅠA(ピアノ)、器楽演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅡA(ピアノ)、器楽演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅰ、器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅱ、器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

【表3】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
領域及び 保育内容 の指導法 に関する 科目	領域に関 する専門 的事項	健康	子どもと健康	2		
		人間関係	子どもと人間関係	2		
		環境	子どもと環境	2		
		言葉	子どもと言葉	2		
		表現	子どもと表現（体育）	2		
			子どもと表現（図工）	2		
			子どもと表現（音楽）	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目にお ける複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容総論	2		

【表4】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分			必修	選択	
領域及び保育内容の 指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	子どもと健康の指導法	2		
		子どもと人間関係の指導法	2		
		子どもと環境の指導法	2		
		子どもと言葉の指導法	2		
		子どもと表現の指導法	2		

【表5】 幼一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		幼児教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		幼児教育相談支援	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2		
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表6】 幼一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		14	

最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得

【表7】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	教科に関 する専門 的事項	国語（書写を含む。）	言語の理解	2		
			書写演習（小）		2	
		社会	社会の理解	2		
		算数	数の理解	2		
		理科	自然の理解	2		
		生活	生活の理解	2		
		音楽	音楽の理解	2		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2	
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2	
		図画工作	美術の理解	2		
		家庭	衣食住の理解		2	
		体育	運動・健康の理解	2		
		外国語	外国語の理解	2		

【表8】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	各教科の 指導法(情 報通信技 術の活用 を含む。)	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2		
		社会	社会科指導法	2		
		算数	算数科指導法	2		
		理科	理科指導法	2		
		生活	生活科指導法	2		
		音楽	音楽科指導法	2		
		図画工作	図工科指導法	2		
		家庭	家庭科指導法	2		
		体育	体育科指導法	2		
		外国語	外国語科指導法	2		

【表9】 小一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		

	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	5	教育実習事前事後指導(幼・小)	1		
	教育実習		教育実習Ⅰ(幼・小)	2		
	学校体験活動		教育実習Ⅱ(幼・小)	2		
	教職実践演習					
		2	教職実践演習	2		

【表10】小一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		2	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得

【表11-1】中一種免(国語)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学入門	2		
		国語学Ⅰ	2		
		国語学Ⅱ	2		
		国語学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
		ことばとコミュニケーション	2		
		国文学入門	2		
		国文学Ⅰ	2		
		国文学Ⅱ	2		
		国文学特論		2	
	国文学(国文学史を含む。)	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
		文学	2		
	漢文学	漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
	書道(書写を中心とする。)	書写・書道入門	2		
		書写・書道Ⅰ		2	
		書写・書道Ⅱ		2	

	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ	2		
		国語科教育法Ⅳ	2		

【表１１－２】高一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2	
			国語学Ⅰ	2	
			国語学Ⅱ	2	
			国語学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2	
			ことばとコミュニケーション	2	
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2	
			国文学Ⅰ	2	
			国文学Ⅱ	2	
			国文学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2	
			文学	2	
	漢文学	漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ		2	
		国語科教育法Ⅳ		2	

【表１２】中一種免（国語）又は高一種免（国語）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法	中	道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中)	10・高8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	総合的な探求の時間の指導法(高)					
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	中5・高3	教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育実習		教育実習事前事後指導(中・高)	1		
	学校体験活動		教育実習Ⅰ(中・高)	2		
	教職実践演習		教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
		2	教職実践演習	2		

【表13-1】中一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得

【表13-2】高一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表14-1】中一種免(数学)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項			必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学A(線形写像)	2		
			代数学B(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学A(集合と位相)	2		
			幾何学B(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学A(テーラー展開)	2		
			解析学B(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		

	コンピュータ	確率・統計応用	2		
		コンピュータ基礎	2		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2		
		コンピュータB(統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2	
			数学科教育法Ⅱ	2	
			数学科教育法Ⅲ	2	
			数学科教育法Ⅳ	2	

【表14-2】高一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2	
			代数学A(線形写像)	2	
			代数学B(群論)	2	
			代数学Ⅰ(数論)		2
			代数学Ⅱ(環と体)		2
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2
		幾何学	幾何学基礎	2	
			幾何学A(集合と位相)	2	
			幾何学B(位相空間)	2	
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2
		解析学	解析学基礎	2	
			解析学A(テーラー展開)	2	
			解析学B(複素関数)	2	
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2
			解析学Ⅱ(関数解析)		2
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2	
			確率・統計応用	2	
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2	
			コンピュータA(アルゴリズム論)	2	
			コンピュータB(統計データ分析)	2	
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科教育法Ⅰ	2	
			数学科教育法Ⅱ	2	
			数学科教育法Ⅲ		2
			数学科教育法Ⅳ		2

【表15-1】中一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1	
			ソルフェージュⅡ	1	
			キーボードハーモニーⅠ	1	
			キーボードハーモニーⅡ	1	
			音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)		2
			音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)		2
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)		1 ※1
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1 ※2
			声楽演奏法演習Ⅰ		1 ※3
			声楽演奏法演習Ⅱ		1 ※4
			合唱Ⅰ	1	
			合唱Ⅱ	1	

		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅠＢ（管打）		1	
			器楽演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※２」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※３」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠＢ（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※４」の科目を含む３科目から最低１科目１単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡＢ（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ	2		
			音楽科教育法Ⅳ	2		

【表１５－２】高一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフエージュⅠ	1		
		ソルフエージュⅡ	1		
		キーボードハーモニーⅠ	1		
		キーボードハーモニーⅡ	1		
		音楽表現ⅠＡ（ピアノ・歌）		2	
		音楽表現ⅡＡ（ピアノ・歌）		2	
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）		1	※１
		声楽実技Ⅱ（日本伝統歌唱を含む）		1	※２
		声楽演奏法演習Ⅰ		1	※３
		声楽演奏法演習Ⅱ		1	※４
		合唱Ⅰ	1		
		合唱Ⅱ	1		
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠＡ（ピアノ）		1	左記２科目と「※１」の科目を含む３科目から
		器楽演習ⅠＢ（管打）		1	

						最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 2」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽演習Ⅱ B (管打)		1	左記 2 科目 と「※ 3」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅰ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅰ B (管打)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅱ B (管打)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽合奏Ⅰ (和楽器を含む)	2		
			指揮法	2		
			音楽理論・作曲法 (編 曲法を含む。)・音楽 史 (日本の伝統音楽 及び諸民族の音楽を 含む。)	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽 (日本伝統音楽を含む)	2		
			教科及び教科の指導法に関する科 目における複数の事項を合わせた 内容に係る科目			
			各教科の指導法 (情報通信技術の 活用を含む。)	音楽科教育法Ⅰ	2	

【表 1 6 - 1】中一種免 (数学) 又は高一種免 (数学) を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

科目	免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基 礎的理 解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴 史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務 内容 (チーム学校運営への対応を 含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項 (学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目 から 1 科目 選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児 童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)	中 10 ・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導(中・高)	1		
			教育実習Ⅰ(中・高)	2		
			教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表16-2】中一種免(音楽)又は高一種免(音楽)を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中 10 ・ 高 8	道徳教育の指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					

教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表17-1】中一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得

【表17-2】高一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表17-3】中一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）		2	
	音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上修得

【表17-4】高一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	
	音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）		2	
	音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表 1 8】 特支一種免を取得するために必要な特別支援教育の基礎理論に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
				必修	選択	
特別支援 教育の基 礎理論に 関する科 目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒についての教育の理念並びに 教育に関する歴史及び思想	2	特別支援教育総論	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒についての教育に係る社会 的、制度的又は経営的事項					
特別支援 教育領域 に関する 科目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の心理、生理及び病理に関す る科目	1 6	知的障害者の心理	2		
			知的障害者の生理・病理	2		
			肢体不自由者の心理・生 理・病理	2		
			病弱者の心理・生理・病 理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関す る科目		知的障害者教育課程論と 指導論	2		
			肢体不自由者教育課程論 と指導論	2		
			病弱者教育課程論と指導 論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の心理、生理及び病理に関 する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関 する科目		障害の検査と評価	2		
免許状に 定められ ることと なる特別 支援教育 領域以外 の領域に 関する科 目	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関す る科目	5	重度・重複障害者教育課 程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の心理、生理及び病理に関 する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は 生徒の教育課程及び指導法に関 する科目		視覚障害者教育総論	2		
			聴覚障害者教育総論	2		
			発達障害者教育総論	2		
				発達障害者の心理		2
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての 教育実習		3	特別支援教育実習	3		事前事後指導 1 単位含む

【表 1 9】 幼一種免又は小一種免又は中一種免（国語）又は中一種免（数学）又は中一種免（音楽）又は高一種免（国語）又は高一種免（数学）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目

免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目		左記に対応する本学の授業科目	単位数		備 考
科目区分	単位数		必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ(理論)	1		
		健康スポーツ(実技)	1		
外国語コミュニケーション	2	英会話Ⅰ	1		
		英会話Ⅱ	1		
情報機器の操作	2	情報機器の操作	2		

2022年度入学生対象

履修モデル① 幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次	計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名	
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期	後期
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1										
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1										
		小計		4				0		0		0		0	4
		文学	2	日本国憲法	2	社会学	2	スポーツ実技Ⅰ	1						
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1										
	小計		6		3		0		0		0		0		9
	共生教養科目	共生と社会	2			人権論	2								
		小計		2		2		0		0		0		0	4
	奈良・国際科目	奈良学	2												
		小計		2		0		0		0		0		0	2
専門科目	基礎科目	情報機器の操作	2												
		小計		2		0		0		0		0		0	2
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
		小計		0		2		2		2		2		0	4
	共通教育科目合計		16		7		2		2		2		0		25
	発展科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2						
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2	教育と日本の伝統文化	2						
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2						
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2	社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2						
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2						
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2	衣食住の理解	2		2						
		★人間教育学	2												
		基礎科目合計		26		24		0		0		0		0	50
		教職表現力演習		2		保育表現力演習		2							
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2							
						子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	特別支援	2		
関連科目	演習実習科目									子どもと環境の指導法	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
										子どもと言葉の指導法	2	子どもと表現の指導法	2		
										現代教育課題A(不登校・いじめ)	2	現代教育課題C(学校と安全)	2		
										現代教育課題B(特別支援)	2	現代教育課題D(学校における異文化理解)	2		
		発展科目合計		4		8		20		0		32		0	32
	演習実習科目									教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教職実践演習	2
										教育実習Ⅰ(幼・小)	2				
										教育実習Ⅱ(幼・小)	2				
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	
	演習実習科目合計		2		2		2		9		6		19		
	専門科目合計		32		34		29		6		101				
	関連科目合計		0		0		0		0		0		0		0
	総計		48		41		31		6		126				

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★赤字 本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル② 幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計				
区分		科目名		科目名		科目名		科目名						
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1									
		小計			2		0		0		0	2		
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	社会学	2							
			健康スポーツ(実技)	1										
	小計			4		2		0		0	6			
	共生教養科目	共生と社会	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
		小計			0		2		2		0	4		
	共通教育科目合計				12		4		2		0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—		子ども家庭支援の心理学(保)	2		
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2		子どもの理解と援助(保)	1		
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2					
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2					
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2									
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2									
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2									
		★人間教育学	2											
	基礎科目合計			30		14		3		0	47			
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2							
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2							
					子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	特別支援	2		
					乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
					社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	1	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2		
							子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2	子どもの健康と安全(保)	1		
									障害児保育(保)	2				
									子どもの保健(保)	2				
									子ども家庭福祉(保)	2				
									子育て支援(保)	1				
演習実習科目							教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教職実践演習	2		
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2	施設実習Ⅰ(保)	2	保育実践演習(保)	2		
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2	施設実習指導Ⅰ(保)	1	施設実習Ⅱ(保)			
							保育所実習Ⅰ(保)	2	保育所実習Ⅱ(保)	2	施設実習指導Ⅱ(保)			
						保育所実習指導Ⅰ(保)	1	保育所実習指導Ⅱ(保)	1					
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4			
演習実習科目合計			2		2		18		8	30				
専門科目合計			36		32		43		8	119				
関連科目														
	関連科目合計			0		0		0		0	0			
総計			48		36		45		8	137				

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	領域及び保育内容の指導法(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	保育士資格科目(必修)
★赤字	本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル③ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計														0	2	
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2													
		社会学	2	健康スポーツ(実技)	1													
	小計														0	6		
	共生教養科目	共生と社会	2															
		小計														0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2															
		小計														0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計														0	2	
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1						
		小計														0	4	
	共通教育科目合計																0	18
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2									
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	1	言葉の理解(小)	2									
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2									
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2	音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2									
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(体育)	2	美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2									
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2	外国語の理解(小)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2									
		★人間教育学	2			運動・健康の理解(小)	2											
	基礎科目合計														0	52		
	発展科目	教職表現力演習		2		保育表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2										
						子どもと健康の指導法(幼)	2	子どもと人間関係の指導法(幼)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	子どもと表現の指導法(幼)	2	教育課程論(小)	2	教育相談の理論と方法(小)	2	
										子どもと環境の指導法(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	道徳教育の指導法(小)	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2	
										子どもと言葉の指導法(幼)	2	特別支援	2	国語科指導法(小)	2			
										社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2	理科指導法(小)	2			
										算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2			
									家庭科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2						
	発展科目合計														14	54		
	演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)		1			教職実践演習		2		
								教育実習Ⅰ(幼・小)	2									
								教育実習Ⅱ(幼・小)	2									
演習実習科目合計														4	4			
専門科目合計														9	6	19		
関連科目																		
	関連科目合計														0	0		
総計																20	143	

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 領域及び保育内容の指導法(幼必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
- ★赤字

本学部卒業必修科目

履修モデル④ 幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

★履修緩和後単位数

49

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目（必修）
	領域及び保育内容の指導法（幼必修）
	教科及び教科の指導法に関する科目（小必修）
	教育の基礎的理解に関する科目等（幼小必修）
	保育士資格科目（必修）

★赤字

2022年度入学生対象

履修モデル⑤ 幼稚園教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計
区分		科目名				科目名				科目名				科目名				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1													
		小計				2		0		0		0		0		2		
		文学	2	日本国憲法	2													
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1													
		小計				6		0		0		0		0		6		
	共生教養科目	共生と社会	2															
		小計				2		0		0		0		0		2		
	奈良・国際科目	奈良学	2															
		小計				2		0		0		0		0		2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2															
		小計				2		0		0		0		0		2		
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1					
		小計				0		2		2		2		0		4		
共通教育科目合計						14		2		2		2		0		18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2									
		幼児理解	2	幼児教育課程総論	2	教育行政学【選必】	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2									
		保育内容総論	2	子どもと健康	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2											
		子どもと言葉	2	子どもと人間関係	2													
		子どもと表現(体育)	2	子どもと表現(図工)	2													
		子どもと環境	2	子どもと表現(音楽)	2													
		★人間教育学	2															
	基礎科目合計				26		10		0		0		36					
	発展科目	教職表現力演習				2		保育表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2		人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2								
		特別支援教育総論	2			子どもと健康の指導法	2	子どもと人間関係の指導法	2	幼児教育相談支援	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
					知的障害者の心理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	子どもと環境の指導法	2	特別支援	2						
					知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもと言葉の指導法	2	子どもと表現の指導法	2						
				肢体不自由者の心理・生理・病理	2	病弱者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	聴覚障害者教育総論	2							
						発達障害者の心理〔選択〕		障害の検査と評価	2	発達障害者教育総論	2							
発展科目合計				6		20		24				0		50				
演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)				3				
								教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教職実践演習	2						
								教育実習Ⅱ(幼・小)	2									
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2		★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2		人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4		
演習実習科目合計				2		2		2		9		人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4		
専門科目合計						34		32		33						9		
関連科目																		
	関連科目合計				0		0		0						0			
総計						48		34		35						9		

★履修緩和後単位数

28

6

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 領域及び保育内容の指導法(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★赤字

本学部卒業必修科目

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計						
区分		科目名		科目名		科目名		科目名								
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1											
		小計			2			0		0	0	2				
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2			社会学	2							
			健康スポーツ(実技)	1												
	小計			4			0		2		0	6				
	共生教養科目							人権論	2							
		小計			0			0		2		0	2			
	奈良・国際科目	奈良学	2													
		小計			2			0		0		0	2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2													
		小計			2			0		0		0	2			
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1				
小計				0			2		2		0	4				
共通教育科目合計				10		2		6			0	18				
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	—		子ども家庭支援の心理学(保)	2				
		幼児理解(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2	教育行政学【選必】	2	保育の心理学(保)	2		子どもの理解と援助(保)	1				
		保育内容総論(幼保)	2	子どもと健康(幼保)	2	保育原理(保)	2	保育の計画と評価(保)	2							
		子どもと言葉(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2	器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2							
		子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2											
		子どもと環境(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2											
		社会福祉(保)	2	保育者論(保)	2											
		★人間教育学	2													
		基礎科目合計			30			14		3				0		47
	発展科目	教職表現力演習		2	保育表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2									
		特別支援教育総論	2		子どもと健康の指導法(幼保)	2	子どもと人間関係の指導法(幼保)	2	幼児教育相談支援(幼)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2				
				乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもと環境の指導法(幼保)	2	特別支援	2					
				社会的養護Ⅰ(保)	2	乳児保育Ⅱ(保)	2	子どもと言葉の指導法(幼保)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2					
				知的障害者の心理	2	子どもの食と栄養(保)	2	子ども家庭支援論(保)	2	子どもの健康と安全(保)	1					
				知的障害者の生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	障害児保育(保)	2	聴覚障害者教育総論	2					
				肢体不自由者の心理・生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	子どもの保健(保)	2	発達障害者教育総論	2					
						病弱者の心理・生理・病理	2	子ども家庭福祉(保)	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2					
						発達障害者の心理[選択]		子育て支援(保)	1							
							病弱者教育課程論と指導論	2								
							障害の検査と評価	2								
							視覚障害者教育総論	2								
	発展科目合計			6			28		34				0		68	
	演習実習科目								教育実習事前事後指導(幼・小)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)			3		
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2	施設実習Ⅰ(保)	2		教職実践演習	2	
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2	施設実習指導Ⅰ(保)	1		保育実践演習(保)	2	
								保育所実習Ⅰ(保)	2	保育所実習Ⅱ(保)	2		施設実習Ⅱ(保)			
								保育所実習指導Ⅰ(保)	1	保育所実習指導Ⅱ(保)	1		施設実習指導Ⅱ(保)			
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)			2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)			2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)			4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)			4	
演習実習科目合計			2				2				18				11	33
専門科目合計							44				55				11	148
関連科目																
関連科目合計							0				0				0	0
総計							48				46				61	166

* 卒業要件単位数：【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6Iに定める科目

領域及び保育内容の指導法(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

保育士資格科目(必修)

特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)

★赤字

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル① 小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計							
区分		科目名				科目名				科目名				科目名											
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期									
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1																				
		英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																				
		小計				4				0				0				4							
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2	文学	2																		
		社会学	2	健康スポーツ(実技)	1	スポーツ実技Ⅰ	1																		
		小計				6				3				0				9							
	共生教養科目	人権論	2			環境化学の基礎	2																		
		小計				2				2				0				4							
	奈良・国際科目	奈良学	2																						
		小計				2				0				0				2							
	情報教養科目	情報機器の操作	2																						
		小計				2				0				0				2							
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1												
		小計				0				2				2				4							
共通教育科目合計					16				7				2				25								
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2																
		音楽の理解	2	数の理解	2	教育行政学【選必】	2	教育社会学【選必】	2																
		美術の理解	2	生活の理解	2																				
		自然の理解	2	社会の理解	2																				
		外国語の理解	2	言葉の理解	2																				
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解	2																				
		★人間教育学	2																						
		基礎科目合計				26				8				0				34							
	発展科目	教職表現力演習				2																			
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2			
						社会科指導法	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	特別支援	2												
						算数科指導法	2	音楽科指導法	2	道徳教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2												
						家庭科指導法	2	図工科指導法	2	国語科指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2												
								生活科指導法	2	理科指導法	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2												
							外国語科指導法	2	体育科指導法	2															
発展科目合計				4				18				22				2				46					
演習実習科目									教育実習事前事後指導(幼・小)		1			教職実践演習		2									
									教育実習Ⅰ(幼・小)	2															
									教育実習Ⅱ(幼・小)	2															
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2				★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2				★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4				
演習実習科目合計					2				2				9				6				19				
専門科目合計					32				28				31				8				99				
関連科目																	0								
	関連科目合計					0				0				0				0							
総計		48				35				33				8				124							

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

★印

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル② 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2								
		社会学	2 健康スポーツ(実技)	1								
		小計		6		0		0		0	6	
	共生教養科目	人権論	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	キャリア形成科目			キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
		小計		0		2		2		0	4	
共通教育科目合計			14		2		2		0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理A	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】							
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】	- 子どもと健康(幼)	2						
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)	2 保育内容総論(幼)	2 子どもと人間関係(幼)	2						
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)	2 子どもと言葉(幼)	2 子どもと表現(図工)(幼)	2						
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)	2 子どもと表現(体育)(幼)	2 子どもと表現(音楽)(幼)	2						
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)	2 子どもと環境(幼)	2 幼児教育課程総論(幼)	2						
		★人間教育学	2	幼児理解(幼)	2							
		基礎科目合計		26		24		0		0	50	
	発展科目	教職表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2
				社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論(小)	2 教育課程論(小)	2 特別支援	2 幼児教育相談支援(幼)	2 子どもと表現の指導法(幼)	2		
				算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 道徳教育の指導法	2 教育相談の理論と方法(小)	2 子どもと環境の指導法(幼)	2			
				家庭科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2 国語科指導法(小)	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2 子どもと言葉の指導法(幼)	2			
					生活科指導法(小)	2 理科指導法(小)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2				
					外国語科指導法(小)	2 体育科指導法(小)	2 子どもと人間関係の指導法(幼)	2				
	発展科目合計		4		18		24		10	56		
	演習実習科目					教育実習事前事後指導(幼・小)		1		教職実践演習	2	
						教育実習Ⅰ(幼・小)	2					
						教育実習Ⅱ(幼・小)	2					
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4		
演習実習科目合計		2		2		9		6	19			
専門科目合計		32		44		33		16	125			
関連科目										0		
	関連科目合計		0		0		0		0			
総計			46		46		35		16	143		

* 卒業要件単位数：
* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
領域及び保育内容の指導法(幼必修)
教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
★印 本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル③ 小学校教諭一種免許状＋幼稚園教諭一種免許状＋保育士資格を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計							
区分		科目名				科目名				科目名				科目名											
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期									
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																				
		小計			2				0				0				0	2							
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2																				
		社会学	2	健康スポーツ(実技)	1																				
		小計			6				0				0				0	6							
	共生教養科目	人権論	2																						
		小計			2				0				0				0	2							
	奈良・国際科目	奈良学	2																						
		小計			2				0				0				0	2							
	情報教養科目	情報機器の操作	2																						
		小計			2				0				0				0	2							
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1												
		小計			0				2				2				0	4							
共通教育科目合計					14			2				2				0	18								
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	一	保育原理(保)	2	保育の心理学(保)	2			子ども家庭支援の心理学(保)	2								
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	2	子どもと健康(幼保)	2			保育の計画と評価(保)	2			子どもの理解と援助(保)	1								
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	保育内容総論(幼保)	2	子どもと人間関係(幼保)	2																
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	子どもと言葉(幼保)	2	子どもと表現(図工)(幼保)	2																
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	子どもと表現(体育)(幼保)	2	子どもと表現(音楽)(幼保)	2																
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2	子どもと環境(幼保)	2	幼児教育課程総論(幼)	2																
		★人間教育学	2			幼児理解(幼保)	2	保育者論(保)	2																
						社会福祉(保)	2																		
	基礎科目合計					26			28				6				3	63							
	発展科目	教職表現力演習				2																			
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2				
							社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論(小)	2	教育課程論(小)	2	特別支援	2	幼児教育相談支援(幼)	2	子どもと表現の指導法(幼保)	2							
							算数科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2	道徳教育の指導法(小)	2	教育相談の理論と方法(小)	2	子どもと環境の指導法(幼保)	2	子どもの健康と安全(保)	1							
							家庭科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法(小)	2	子どもと言葉の指導法(幼保)	2									
									図工科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	子ども家庭支援論(保)	2									
									外国語科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	子どもと人間関係の指導法(幼)	2	障害児保育(保)	2									
											子どもと健康の指導法(幼保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子どもの保健(保)	2									
											乳児保育Ⅰ(保)	2	社会的養護Ⅱ(保)	1	子ども家庭福祉(保)	2									
											社会的養護Ⅰ(保)	2	子どもの食と栄養(保)	2	子育て支援(保)	1									
	演習実習科目										教育実習事前事後指導(幼・小)		1			教職実践演習		2							
											教育実習Ⅰ(幼・小)	2	保育所実習Ⅱ(保)	2			保育実践演習(保)	2							
											教育実習Ⅱ(幼・小)	2	保育所実習指導Ⅱ(保)	1			施設実習Ⅱ(保)	一							
											保育所実習Ⅰ(保)	2	施設実習Ⅰ(保)	2			施設実習指導Ⅱ(保)	一							
										保育所実習指導Ⅰ(保)	1	施設実習指導Ⅰ(保)	1												
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)					2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)					2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)					4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)					4	
演習実習科目合計					2						2						18						8	30	
専門科目合計					32						48						56						31	167	
関連科目																			0						
	関連科目合計					0						0						0						0	
総計						46						50						58						31	185

★履修緩和後単位数

44

- * 卒業要件単位数: 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位 【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

* 保育所実習及び施設実習の履修単位数はCAP外とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 領域及び保育内容の指導法(幼必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(幼小必修)
- 保育士資格科目(必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル④ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計			
区分		科目名				科目名				科目名				科目名							
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計			2				0				0			0	2				
		文学(国)	2	日本国憲法	2																
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1																
		小計			6				0				0			0	6				
	共生教養科目	人権論	2																		
		小計			2				0				0			0	2				
	奈良・国際科目	奈良学	2																		
		小計			2				0				0			0	2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計			2				0				0			0	2				
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計			0				2				2			0	4				
	共通教育科目合計				14			2				2			0	18					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2												
		音楽の理解(小)	2	数の理解(小)	2	教育行政学【選必】	-	国語学Ⅰ(国)	2												
		美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	国語学入門(国)	2	国文学Ⅰ(国)	2												
		自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	国文学入門(国)	2	漢文学Ⅰ(国)	2												
		外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	漢文学入門(国)	2	ことばとコミュニケーション(国)	2												
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解(小)	2			書写・書道入門(国)	2												
		★人間教育学	2																		
		基礎科目合計				26			20				0			0	46				
	発展科目	教職表現力演習				2															
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2
							社会科指導法(小)	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	特別支援	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2					
							算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	2	道徳教育の指導法	2	2							
							家庭科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2	2	国語科指導法(小)	2	2							
									生活科指導法(小)	2	2	理科指導法(小)	2	2							
									外国語科指導法(小)	2	2	体育科指導法(小)	2	2							
									国語科教育法Ⅰ(国)	2	2	国語科教育法Ⅱ(国)	2	2							
	演習実習科目											教育実習事前事後指導(幼・小)	1		教育実習事前事後指導(中・高)		1				
											教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教育実習Ⅰ(中・高)	2	教職実践演習		2			
											教育実習Ⅱ(幼・小)	2		教育実習Ⅱ(中)	2						
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4
	演習実習科目合計				2			2				9				11	24				
	専門科目合計				32			42				45				15	134				
関連科目																					
	関連科目合計				0	0						0			0	0					
総計		46				44				47				15				152			

★履修緩和後単位数

42

10

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
- 教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
- ★印

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル⑤ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計		
区分		科目名		科目名		科目名		科目名				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ									
		小計		2		0		0		0	2	
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2								
		数学の世界	2 健康スポーツ(実技)	1								
	小計		6		0		0		0	6		
	共生教養科目	人権論	2									
		小計		2		0		0		0	2	
	奈良・国際科目	奈良学	2									
		小計		2				0		0	2	
	情報教養科目	情報機器の操作	2									
小計			2		0		0		0	2		
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
	小計					2		2		0 4		
共通教育科目合計				14		2		2		0 18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】							
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】	-							
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)									
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)									
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)									
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)									
		★人間教育学	2									
		基礎科目合計		26		4		0		0	30	
	発展科目	教職表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2
					社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論	2 教育課程論	2 特別支援	2 確率・統計応用(数)	2 コンピュータB(統計データ分析)(数)	2	
					算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2 道徳教育の指導法	2 教育相談の理論と方法	2 数学科教育法Ⅳ(数)	2		
					家庭科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2 国語科指導法(小)	2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法				
					幾何学基礎(数)	2 生活科指導法(小)	2 理科指導法(小)	2 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2			
						外国語科指導法(小)	2 体育科指導法(小)	2 数学科教育法Ⅲ(数)	2			
						数学科教育法Ⅰ(数)	2 数学科教育法Ⅱ(数)	2 代数学B(群論)(数)	2			
						代数学基礎(数)	2 代数学A(線形写像)(数)	2 幾何学B(位相空間)(数)	2			
						解析学基礎(数)	2 解析学A(テーラー展開)(数)	2 解析学B(複素関数)(数)	2			
						コンピュータ基礎(数)	2 幾何学A(集合と位相)(数)	2 コンピュータA(アルゴリズム論)(数)	2			
							確率・統計基礎(数)	2				
	発展科目合計		4		28		40		8	80		
							教育実習事前事後指導(幼・小)		1	教育実習事前事後指導(中・高)		1
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2		教育実習Ⅰ(中・高)	2 教職実践演習	2
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2		教育実習Ⅱ(中)	2	
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	
演習実習科目合計			2		2		9		11	24		
専門科目合計			32		34		49		19	134		
総計			46		36		51		19	152		

★履修緩和後単位数

46

14

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)

教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)

★印

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル⑥ 小学校教諭一種免許状＋中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ										
		小計		2		0		0		0	2		
		健康スポーツ(理論)	1 日本国憲法	2									
		音楽の世界	2 健康スポーツ(実技)	1									
		小計		6		0		0		0	6		
	共生教養科目	人権論	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
		小計		2		0		0		0	2		
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1				
		小計		0		2		2		0	4		
	共通教育科目合計			14		2		2		0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】								
		音楽の理解(小)	2 数の理解(小)	2 教育行政学【選必】	-								
		美術の理解(小)	2 生活の理解(小)	2									
		自然の理解(小)	2 社会の理解(小)	2									
		外国語の理解(小)	2 言葉の理解(小)	2									
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2 運動・健康の理解(小)	2									
		★人間教育学	2										
		基礎科目合計		26		4		0		0	30		
	発展科目	教職表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2	
					音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)(音)【選必】	2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)(音)【選必】	2	キーボードハーモニーⅠ(音)	1	キーボードハーモニーⅡ(音)	1	
					器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)(音)	2	教育課程論	2	特別支援	2	器楽演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)	1	
					社会科指導法(小)	2 生徒指導・進路指導論	2	道徳教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	器楽演習ⅡB(管打)【選必】(音)	-
					算数科指導法(小)	2 音楽科指導法(小)	2	国語科指導法(小)	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)【選必】(音)	1
					家庭科指導法(小)	2 図工科指導法(小)	2	理科指導法(小)	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	器楽特殊演習ⅡB(管打)【選必】(音)	-
						生活科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2	ソルフェージュⅡ(音)	1	声楽演奏法演習Ⅰ【選必】(音)	1
						外国語科指導法(小)	2	ソルフェージュⅠ(音)	1	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)(音)	2	器楽特殊演習ⅠB(管打)【選必】(音)	-
						楽典(音)	2	西洋の音楽史と理論(音)	2	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)【選必】(音)	1	音楽科教育法Ⅳ(音)	2
						合唱Ⅰ(音)	1	合唱Ⅱ(音)	1	音楽科教育法Ⅲ(音)	2		
						音楽科教育法Ⅰ(音)	2	音楽科教育法Ⅱ(音)	2				
		発展科目合計		4		27		34		15	80		
	演習実習科目合計						教育実習事前事後指導(幼・小)	1	教育実習事前事後指導(中・高)		1		
							教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教育実習Ⅰ(中・高)		2		
							教育実習Ⅱ(幼・小)	2	教職実践演習		2		
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4	
演習実習科目合計			2		2		9		11	24			
専門科目合計			32		33		43		26	134			
総計			46		35		45		26	152			

★履修緩和後単位数

40

21

- *卒業要件単位数:
【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- *CAP制 年間履修単位の上限 48単位
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- *人間教育学専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)

教科及び教科の指導法に関する科目(音必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(音必修)

★印

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル⑦ 小学校教諭一種免許状＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計			
区分		科目名				科目名				科目名				科目名							
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																
		小計			2			0			0				0		2				
		健康スポーツ(理論)	1	日本国憲法	2																
		社会学	2	健康スポーツ(実技)	1																
		小計			6			0			0				0		6				
	共生教養科目	人権論	2																		
		小計			2			0			0				0		2				
	奈良・国際科目	奈良学	2																		
		小計			2			0			0				0		2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2																		
		小計			2			0			0				0		2				
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1								
		小計			0			2			2				0		4				
共通教育科目合計					14		2		2		2			0		18					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2												
		音楽の理解	2	数の理解	2	教育行政学【選必】	—	教育社会学【選必】	2												
		美術の理解	2	生活の理解	2																
		自然の理解	2	社会の理解	2																
		外国語の理解	2	言葉の理解	2																
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	運動・健康の理解	2																
		★人間教育学	2																		
		基礎科目合計		26		6		0			0				0		32				
	発展科目	教職表現力演習				2															
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)				2
		特別支援教育総論	2			社会科指導法	2	生徒指導・進路指導論	2	教育課程論	2	特別支援	2								
						算数科指導法	2	音楽科指導法	2	教育相談の理論と方法	2	教育相談の理論と方法	2								
						家庭科指導法	2	図工科指導法	2	国語科指導法	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2								
						知的障害者の心理	2	生活科指導法	2	理科指導法	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2								
						知的障害者の生理・病理	2	外国語科指導法	2	体育科指導法	2	聴覚障害者教育総論	2								
						肢体不自由者の心理・生理・病理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	病弱者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2								
								肢体不自由者教育課程論と指導論	2	障害の検査と評価	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2								
								病弱者の心理・生理・病理	2	視覚障害者教育総論	2										
								発達障害者の心理[選択]													
	発展科目合計					4		30		32				2		68					
	演習実習科目									教育実習事前事後指導(幼・小)		1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)				3				
										教育実習Ⅰ(幼・小)	2			教職実践演習	2						
										教育実習Ⅱ(幼・小)	2										
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)				2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2	★人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4	★人間教育学ゼミナールⅡ(応用)				4
演習実習科目合計					2		2		9				9		22						
専門科目合計					32		38		41				11		122						
関連科目																0					
	関連科目合計					0		0		0			0								
総計				46		40		43				11		140							

★履修緩和後単位数

36

8

- * 卒業要件単位数:
- * CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

- 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
- 教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
- 教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
- 特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
- ★印 本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計				
区分		科目名		科目名		科目名		科目名						
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1									
		小計			2		0		0		0	2		
		文学(国)	2	日本国憲法	2	スポーツ実技Ⅰ	1							
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1									
		環境化学の基礎	2											
	小計			8		1		0		0	9			
	共生教養科目	人権論	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	奈良・国際科目	奈良学	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	情報教養科目	情報機器の操作	2											
		小計			2		0		0		0	2		
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1		
		小計			0		2		2		0	4		
共通教育科目合計				16		3		2		0	21			
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2					
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ〔選択〕	2	教育社会学〔選必〕	2					
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学〔選必〕	2							
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2									
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション	2									
			書写・書道入門	2										
	基礎科目合計			22		10		0		0	32			
	発展科目	教職表現力演習		2	国語表現力演習		2							
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2	
			国語科教育法Ⅰ	2	生徒指導・進路指導論	2	国語科教育法Ⅲ	2	教育課程論	2	特別支援	2	国語科教育法Ⅳ	2
				国語科教育法Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	道徳教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	国語学特論〔選択〕	2	
				国語学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	国文学特論〔選択〕	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2			
				国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	漢文学特論〔選択〕	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2			
				漢文学Ⅱ	2		書写・書道Ⅱ〔選択〕	2	現代教育課題A(不登校・いじめ)	2				
		発展科目合計			6		22		20		6	54		
	演習実習科目							教育実習事前事後指導(中・高)	1		教職実践演習	2		
								教育実習Ⅰ(中・高)	2					
							教育実習Ⅱ(中)	2						
演習実習科目合計			2		2		9		4	6	19			
専門科目合計			30		34		29			12	105			
関連科目														
	関連科目合計			0		0		0		0	0			
総計			46		37		31			12	126			

* 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★印 本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次				2年次				3年次				4年次				計							
区分		科目名				科目名				科目名				科目名											
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期									
共通 教育 科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1																				
		小計				2				0				0				0	2						
		文学(国)	2	日本国憲法	2																				
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1																				
		小計				6				0				0				0	6						
	共生教養科目	人権論	2																						
		小計				2				0				0				0	2						
	奈良・国際科目	奈良学	2																						
		小計				2				0				0				0	2						
	情報教養科目	情報機器の操作	2																						
		小計				2				0				0				0	2						
	キャリア形成科目					キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1												
		小計				0				2				2				0	4						
共通教育科目合計					14				2				2				0	18							
専門 科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2																
		国語学入門(国)	2	国語学Ⅰ(国)	2	教育行政学【選必】		数の理解(小)	2																
		国文学入門(国)	2	国文学Ⅰ(国)	2	音楽の理解(小)	2	生活の理解(小)	2																
		漢文学入門(国)	2	漢文学Ⅰ(国)	2	美術の理解(小)	2	社会の理解(小)	2																
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション(国)	2	自然の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2																
				書写・書道入門(国)	2	外国語の理解(小)	2																		
						運動・健康の理解(小)	2																		
	基礎科目合計					22				22				0				0	44						
	発展科目	教職表現力演習				2				国語表現力演習				2											
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)				2				人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)				2			
				国語科教育法Ⅰ(国)	2	生徒指導・進路指導論	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	教育課程論	2	特別支援	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2										
						国語科教育法Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)(国)	2	道德教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	国語学特論(国)[選択]											
						国語学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)(国)	2	国文学特論(国)[選択]	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語科指導法(小)	2										
						国文学Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)(国)	2	漢文学特論(国)[選択]	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	理科指導法(小)	2										
						漢文学Ⅱ(国)	2			書写・書道Ⅱ(国)[選択]	2	音楽科指導法(小)	2	体育科指導法(小)	2										
										社会科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2												
										算数科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2												
										家庭科指導法(小)	2	外国語科指導法(小)	2												
	発展科目合計					6				22				28				10		66					
	演習実習科目									教育実習事前事後指導(中・高)				1				教育実習事前事後指導(幼・小)				1			
										教育実習Ⅰ(中・高)	2			教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2								
										教育実習Ⅱ(中)	2			教育実習Ⅱ(幼・小)	2										
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)					2				★基礎ゼミナールⅡ(2年次)				2				人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)				4			
	演習実習科目合計					2				2				2				9				11		24	
専門科目合計					30				46				37				21				134				
関連 科目																									
	関連科目合計				0				0				0				0				0	0			
総計						44				48				39				21				152			

★履修緩和後単位数

35

16

*卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

*CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(国必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(国必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
★印	本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(国語)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計					
区分		科目名		科目名		科目名		科目名							
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1										
		小計			2			0		0	0	2			
		文学(国)	2	日本国憲法	2										
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1										
		小計			6			0		0	0	6			
	共生教養科目	人権論	2												
		小計			2			0		0	0	2			
	奈良・国際科目	奈良学	2												
		小計			2			0		0	0	2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2												
		小計			2			0		0	0	2			
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1			
		小計			0			2		2		0	4		
共通教育科目合計				14		2		2		2		0	18		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2		教育と日本の伝統文化	2			
		国語学入門	2	国語学Ⅰ	2	書写・書道Ⅰ【選択】	2								
		国文学入門	2	国文学Ⅰ	2	教育行政学【選必】	2								
		漢文学入門	2	漢文学Ⅰ	2										
		★人間教育学	2	ことばとコミュニケーション 書写・書道入門	2										
	基礎科目合計			22		8		2		2		0	32		
	発展科目	教職表現力演習		2	国語表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
		特別支援教育総論	2	国語科教育法Ⅰ(国)	2	生徒指導・進路指導論	2	国語科教育法Ⅲ(国)	2	教育課程論	2	特別支援	2	国語科教育法Ⅳ(国)	2
						国語科教育法Ⅱ(国)	2	語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2	道德教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	国語学特論【選択】	
						国語学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2	国文学特論【選択】		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
						国文学Ⅱ	2	語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2	漢文学特論【選択】		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
						漢文学Ⅱ	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	書写・書道Ⅱ【選択】	2	聴覚障害者教育総論	2		
						知的障害者の心理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	病弱者教育課程論と指導論	2	発達障害者教育総論	2		
						知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者の心理・生理・病理	2	障害の検査と評価	2	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2		
								病弱者の心理・生理・病理	2	視覚障害者教育総論	2				
	発展科目合計			6		34		26		4	70				
演習実習科目							教育実習事前事後指導(中・高)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3				
							教育実習Ⅰ(中・高)	2		教職実践演習	2				
							教育実習Ⅱ(中)	2							
	★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4			
演習実習科目合計			2		2		9		9	22					
専門科目合計			30		44		37		13	124					
関連科目															
	関連科目合計			0		0		0		0	0				
総計			44		46		39		13	142					

★履修緩和後単位数

32

10

- * 卒業要件単位数：

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6fに定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)

★印

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計					
区分		科目名		科目名		科目名		科目名							
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1										
		小計			2		0		0		0	2			
		数学の世界	2	日本国憲法	2										
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1										
		社会学	2	中国語会話	1										
	小計			9		0		0		0	9				
	共生教養科目	人権論	2												
		小計			2		0		0		0	2			
	奈良・国際科目	奈良学	2												
		小計			2		0		0		0	2			
	情報教養科目	情報機器の操作	2												
		CGの基礎と演習	2												
		小計			4		0		0		0	4			
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1				
	小計			0		2		2		2		0	4		
共通教育科目合計				19		2		2		2		0	23		
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化〔登必〕	2						
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	教育社会学〔選必〕	2						
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テーラー展開)	2	代数学B(群論)	2						
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	解析学B(複素関数)	2						
				数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2						
	基礎科目合計			18		20		0		0		0	38		
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2								
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2		
			数学科教育法Ⅰ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	教育課程論	2	特別支援	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)〔選択〕
					数学科教育法Ⅱ(数)	2	幾何学B(位相空間)	2	道徳教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)〔選択〕	2	応用数学Ⅲ(微分方程式)〔選択〕
								代数学Ⅰ(数論)〔選択〕	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	解析学Ⅱ(関数解析)〔選択〕	2		
	発展科目合計			6		12		24				4	46		
								教育実習事前事後指導(中・高)	1			教職実践演習	2		
							教育実習Ⅰ(中・高)	2							
							教育実習Ⅱ(中)	2							
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
演習実習科目合計				2		2		9			6	19			
専門科目合計				26		34		33			10	103			
総計				45		36		35			10	126			

* 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

★印 本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計						
区分		科目名		科目名		科目名		科目名								
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1											
		小計			2		0		0		0	2				
		数学の世界	2	日本国憲法	2											
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1											
		小計			6		0		0		0	6				
	共生教養科目	人権論	2													
		小計			2		0		0		0	2				
	奈良・国際科目	奈良学	2													
		小計			2		0		0		0	2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2													
		小計			2		0		0		0	2				
	キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1				
		小計			0		2		2		2		0	4		
共通教育科目合計				14		2		2		0	18					
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】	2							
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	代数学B(群論)	2							
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テラー展開)	2	解析学B(複素関数)	2							
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2							
				数の理解(小)	2	幾何学A(集合と位相)	2									
					2	音楽の理解(小)	2									
					—	教育行政学【選必】	—									
		基礎科目合計		18		20		0		38						
	発展科目			教職表現力演習	2	数学表現力演習	2									
				人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)	2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)	2					
				数学科教育法Ⅰ(数)	生徒指導・進路指導論	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	教育課程論	2	特別支援	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)(数)[選択]	
					数学科教育法Ⅱ(数)	2	幾何学B(位相空間)	2	道徳教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)(数)[選択]	2	応用数学Ⅲ(微分方程式)(数)[選択]	
					美術の理解(小)	2	生活の理解(小)	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	国語科指導法(小)	2		
					自然の理解(小)	2	社会の理解(小)	2	確率・統計応用	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2	理科指導法(小)	2		
					外国語の理解(小)	2	言葉の理解(小)	2	コンピュータB(統計データ分析)(数)	2	代数学Ⅱ(環と体)(数)[選択]	2	体育科指導法(小)	2		
					運動・健康の理解(小)	2			社会科指導法(小)	2	解析学Ⅰ(ルベーク積分)[選択]	2				
							算数科指導法(小)	2	音楽科指導法(小)	2	解析学Ⅱ(ルベーク積分)[選択]	2				
							家庭科指導法(小)	2	図工科指導法(小)	2	生活科指導法(小)	2				
								外国語科指導法(小)	2							
				発展科目合計	6		26		36		10	78				
									教育実習事前事後指導(中・高)	1	教育実習事前事後指導(幼・小)	1				
									教育実習Ⅰ(中・高)	2	教育実習Ⅰ(幼・小)	2	教職実践演習	2		
									教育実習Ⅱ(中)	2	教育実習Ⅱ(幼・小)	2				
				★基礎ゼミナールⅠ(1年次)	2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)	2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)	4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)	4					
			演習実習科目合計	2		2		9		11	24					
専門科目合計				26		48		45		21	140					
総計				40		50		47		21	158					

★履修緩和後単位数

42

16

- * 卒業要件単位数:

* CAP制 年間履修単位の上限 48単位

* 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
- 【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

	教育職員免許法施行規則66条の6Iに定める科目(必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(数必修)
	教科及び教科の指導法に関する科目(小必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(数必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(小必修)
★印	本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(数学)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計							
区分		科目名		科目名		科目名		科目名									
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1	英会話Ⅱ	1												
		小計			2		0		0		0	2					
		数学の世界	2	日本国憲法	2												
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1												
	小計			6		0		0		0	6						
	共生教養科目	人権論	2														
		小計			2		0		0		0	2					
	奈良・国際科目	奈良学	2														
		小計			2		0		0		0	2					
	情報教養科目	情報機器の操作	2														
小計				2		0		0		0	2						
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ							
	小計			0		2		2		2	0	4					
共通教育科目合計				14		2		2		0	18						
専門科目	基礎科目	教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育社会学【選必】									
		幾何学基礎	2	代数学基礎	2	代数学A(線形写像)	2	教育行政学【選必】									
		数学入門	2	解析学基礎	2	解析学A(テラー展開)	2	代数学B(群論)	2								
		★人間教育学	2	コンピュータ基礎	2	確率・統計基礎	2	解析学B(複素関数)	2								
				数の理解	2	幾何学A(集合と位相)	2	コンピュータA(アルゴリズム論)	2								
	基礎科目合計				18		18		0		0	36					
	発展科目	教職表現力演習		2	数学表現力演習		2										
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2				
		特別支援教育総論	2	数学科教育法Ⅰ(数)	2	生徒指導・進路指導論	2	数学科教育法Ⅲ(数)	2	教育課程論	2	特別支援	2	数学科教育法Ⅳ(数)	2	応用数学Ⅱ(応用代数学)[選択]	
						数学科教育法Ⅱ(数)	2	幾何学B(位相空間)	2	道徳教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	応用数学Ⅰ(位相幾何)[選択]		応用数学Ⅲ(微分方程式)[選択]	
						知的障害者の心理	2	知的障害者教育課程論と指導論	2	代数学Ⅰ(数論)[選択]	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	解析学Ⅱ(関数解析)[選択]			
						知的障害者の生理・病理	2	肢体不自由者教育課程論と指導論	2	確率・統計応用	2	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2				
								肢体不自由者の心理・生理・病理	2	コンピュータB(統計データ分析)	2	代数学Ⅱ(環と体)[選択]	2				
								病弱者の心理・生理・病理	2	病弱者教育課程論と指導論	2	聴覚障害者教育総論	2				
	発展科目合計				6		24		34				4	68			
									教育実習事前事後指導(中・高)	1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3				
									教育実習Ⅰ(中・高)	2		教職実践演習	2				
									教育実習Ⅱ(中)	2							
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4				
演習実習科目合計				2		2		9			9	22					
専門科目合計				26		44		43			13	126					
総計				40		46		45					13	144			

★履修緩和後単位数

40

10

- *卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- *CAP制年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
- 【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- *中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)

★印

本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル① 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計						
区分		科目名		科目名		科目名		科目名								
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ	1												
		小計		2		0		0		0	2					
		文化人類学	2	日本国憲法	2											
		健康スポーツ(理論)	1	健康スポーツ(実技)	1											
		環境化学の基礎	2	中国語会話	1											
	共生教養科目	小計		9		0		0		0	9					
		人権論	2													
	奈良・国際科目	小計		2		0		0		0	2					
		奈良学	2													
	情報教養科目	小計		2		0		0		0	2					
情報機器の操作		2	自然科学の基礎	2												
キャリア形成科目	小計		4		0		0		0	4						
				キャリアデザイン	1	キャリアディベロップメント	1	キャリアスキルアップⅠ	1	キャリアスキルアップⅡ	1			0	4	
共通教育科目合計			19		2		2		2		0	23				
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)[選必]		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)[選必]		2	キーボードハーモニーⅠ	1	キーボードハーモニーⅡ	1					
		教職入門	2	教育原理	2	発達・教育心理学	2	教育と日本の伝統文化	2							
		音楽の理解	2	楽典	2	ソルフェージュⅠ	1	教育社会学【選必】	2							
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2		西洋の音楽史と理論	2	ソルフェージュⅡ	1								
		★人間教育学	2		教育行政学【選必】	1	諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2								
	基礎科目合計		14		16		2		0	32						
	発展科目	教職表現力演習		2	音楽表現力演習		2									
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2			
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		2	器楽合奏Ⅱ[選択](音)		2	器楽合奏Ⅲ[選択](音)			器楽合奏Ⅳ[選択](音)					
			合唱Ⅰ	1	生徒指導・進路指導論	2	音楽科教育法Ⅲ	2	教育課程論	2	特別支援	2	音楽科教育法Ⅳ	2	器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1
			音楽科教育法Ⅰ	2	合唱Ⅱ	1	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	1	道徳教育の指導法	2	教育相談の理論と方法	2	器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	器楽特殊演習ⅡB(管打)[選必]	1
					音楽科教育法Ⅱ	2			器楽演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	器楽特殊演習ⅠB(管打)[選必]	1	声楽演奏法演習Ⅱ[選必]	1
									器楽演習ⅠB(管打)[選必]	1	教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2				
							声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	1	器楽演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1						
						指揮法	2	器楽演習ⅡB(管打)[選必]	1							
発展科目合計		9		14		20		7	50							
							教育実習事前事後指導(中・高)		1		教職実践演習	2				
							教育実習Ⅰ(中・高)	2								
							教育実習Ⅱ(中)	2								
★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4					
演習実習科目合計		2		2		9		6	19							
専門科目合計		25		32		31		13	101							
総計			44		34		33		13	124						

*卒業要件単位数:

*CAP制年間履修単位の上限48単位

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上

【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。

教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

教科及び教科の指導法に関する科目(必修)

教育の基礎的理解に関する科目等(必修)

大学が独自に設定する科目(選択)

★印 本学部卒業必修科目

履修モデル② 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋小学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

★履修緩和後単位数	42	19

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目（必修）
	教科及び教科の指導法に関する科目（音必修）
	教科及び教科の指導法に関する科目（小必修）
	教育の基礎的理解に関する科目等（音必修）
	教育の基礎的理解に関する科目等（小必修）
	大学が独自に設定する科目（選択）
★印	本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象

履修モデル③ 中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許状(音楽)＋特別支援学校教諭一種免許状を取得する履修モデル

履修年次		1年次		2年次		3年次		4年次		計			
区分		科目名		科目名		科目名		科目名					
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
共通教育科目	基礎教養科目	英会話Ⅰ	1 英会話Ⅱ										
		小計		2	0	0	0	0	0	2			
		文化人類学	2 日本国憲法										
		健康スポーツ(理論)	1 健康スポーツ(実技)										
	小計		6	0	0	0	0	6					
	共生教養科目	人権論	2										
		小計		2	0	0	0	0	2				
	奈良・国際科目	奈良学	2										
		小計		2	0	0	0	0	2				
	情報教養科目	情報機器の操作	2										
小計		2	0	0	0	0	2						
キャリア形成科目				キャリアデザイン	1 キャリアディベロップメント	1 キャリアスキルアップⅠ	1 キャリアスキルアップⅡ	1					
	小計		0	2	2	2	0	4					
共通教育科目合計				14	2	2	2	0	18				
専門科目	基礎科目	音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)[選必]		2	音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)[選必]		2	キーボードハーモニーⅠ	1 キーボードハーモニーⅡ	1			
		教職入門	2 教育原理	2 発達・教育心理学	2 教育社会学【選必】	2							
		音楽の理解	2 楽典	2 ソルフェージュⅠ	1 ソルフェージュⅡ	1							
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	2	2 西洋の音楽史と理論	2 諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2							
		★人間教育学	2	2 教育行政学【選必】	2 器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2							
		基礎科目合計		14	16	2	0	32					
	発展科目	教職表現力演習		2	音楽表現力演習		2						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ(1年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅱ(2年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅲ(3年)		2	人間教育実践力開発演習Ⅳ(4年)		2
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)		2	器楽合奏Ⅱ[選択](音)			器楽合奏Ⅲ[選択](音)			器楽合奏Ⅳ[選択](音)		
		特別支援教育総論	2 合唱Ⅰ	1 生徒指導・進路指導論	2 音楽科教育法Ⅲ	2 教育課程論	2 特別支援	2 音楽科教育法Ⅳ	2 器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1			
			音楽科教育法Ⅰ	2 音楽科教育法Ⅱ	2 声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	1 道徳教育の指導法	2 教育相談の理論と方法	2 器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1 器楽特殊演習ⅡB(管打)[選必]	－			
				合唱Ⅰ	1 知的障害者教育課程論と指導論	2 器楽演習ⅠA(ピアノ)[選必]	1 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2 器楽特殊演習ⅠB(管打)[選必]	－ 声楽演奏法演習Ⅱ[選必]	1			
				知的障害者の心理	2 肢体不自由者教育課程論と指導論	2 器楽演習ⅠB(管打)[選必]	－ 教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2					
				知的障害者の生理・病理	2 病弱者の心理・生理・病理	2 声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)[選必]	1 器楽演習ⅡA(ピアノ)[選必]	1					
				2 肢体不自由者の心理・生理・病理	2 指揮法	2 器楽演習ⅡB(管打)[選必]	－						
					2 病弱者教育課程論と指導論	2 声楽演奏法演習Ⅰ[選必]	1						
					2 障害の検査と評価	2 聴覚障害者教育総論	2						
					2 視覚障害者教育総論	2 発達障害者教育総論	2						
						2 重度・重複障害者教育課程論と指導論	2						
		発展科目合計		9	24	32	7	72					
						教育実習事前事後指導(中・高)		1	特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)		3		
						教育実習Ⅰ(中・高)	2			教職実践演習	2		
						教育実習Ⅱ(中)	2						
		★基礎ゼミナールⅠ(1年次)		2	★基礎ゼミナールⅡ(2年次)		2	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		4	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4
演習実習科目合計		2	2	9	9	22							
専門科目合計		25	42	43	16	126							
総計		39	44	45	16	144							

★履修緩和後単位数

38

13

- * 卒業要件単位数:

【共通教育科目】から必修科目8単位を含む26単位以上
- * CAP制 年間履修単位の上限 48単位

【専門科目】基礎科目から32単位以上、発展科目から47単位以上、演習実習科目から19単位以上
- 【共通教育科目】と【専門科目】の合計124単位以上とする。
- * 中等(数学・音楽)専攻の授業科目以外の科目の修得単位数については、8単位を限度として卒業要件単位として認められる。その単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。

	教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目
	教科及び教科の指導法に関する科目(必修)
	教育の基礎的理解に関する科目等(必修)
	大学が独自に設定する科目(選択)
	特別支援学校教諭一種免許状に関する科目(必修)
★印	本学部卒業必修科目

2022年度入学生対象 カリキュラム表

【表1】

人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻														
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	高国語	特別支援
共通教育科目	基礎教養科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●	
		英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●	
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		中国語会話	1・2・3・4後		1			○						
		スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		スペイン語会話	1・2・3・4前		1			○						
		日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1			○						
		日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1			○						
		日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1			○						
		日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1			○						
		文学	1・2・3・4前		2			○				●	●	
		哲学	1・2・3・4前		2			○						
		倫理学	1・2・3・4後		2			○						
		心理学	1・2・3・4後		2			○						
		行動の科学	1・2・3・4後		2			○						
		文化人類学	1・2・3・4前		2			○						
		音楽の世界	1・2・3・4前		2			○						
		社会学	1・2・3・4前		2			○						
		日本国憲法	1・2・3・4後	2				○			●	●	●	●
		歴史学	1・2・3・4前		2			○						
		地理学	1・2・3・4前		2			○						
		数学の世界	1・2・3・4前		2			○						
		自然科学の基礎	1・2・3・4後		2			○						
		環境化学の基礎	1・2・3・4前		2			○						
		健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1				○			●	●	●	●
		健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1						○	●	●	●	●
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1					○					
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1					○					
	共生教養科目	共生と社会	1・2・3・4前		2		○							
		人権論	1・2・3・4前		2		○							
		ボランティア活動	1・2・3・4後		2		○							
		生活と環境	1・2・3・4後		2		○							
	国際・奈良学・科目	奈良学	1・2・3・4前		2		○							
		異文化コミュニケーション	1・2・3・4後		2		○							
		国際事情	1・2・3・4前		2		○							
	情報教養科目	情報機器の操作	1・2・3・4前	2			○			●	●	●	●	
		情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4後		2		○							
		データの世界	1・2・3・4後		2		○							
		CGの基礎と演習	1・2・3・4前		2		○							
		情報と分析	1・2・3・4前		2		○							
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	2前		1			○						
		キャリアディベロップメント	2後		1			○						
		キャリアスキルアップⅠ	3前		1			○						
		キャリアスキルアップⅡ	3後		1			○						
		インターンシップ	3後		2				○					
共通教育科目小計（51科目）			—	8	70	0	—			—				

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学		2		○			●	●	●	●	
		保育の心理学		2		○							
		子どもの理解と援助		1			○						
		子ども家庭支援の心理学		2		○							
		教育行政学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教育社会学		2		○			◎	◎	◎	◎	
		教職入門		2		○			●	●	●	●	
		社会福祉		2		○							
		幼児理解		2		○			●				
		保育者論		2		○			●				
		教育原理		2		○			●	●	●	●	
		保育原理		2		○							
		幼児教育課程総論		2		○			●				
		保育の計画と評価		2		○							
		保育内容総論		2			○		●				
		子どもと健康		2			○		●				
		子どもと人間関係		2			○		●				
		子どもと環境		2			○		●				
		子どもと言葉		2			○		●				
		子どもと表現（体育）		2			○		●				
		子どもと表現（図工）		2			○		●				
		子どもと表現（音楽）		2			○		●				
		言葉の理解		2		○				●			
		社会の理解		2		○				●			
		数の理解		2		○				●			
		自然の理解		2		○				●			
		生活の理解		2		○				●			
		音楽の理解		2		○				●			
		美術の理解		2		○				●			
		衣食住の理解		2		○				○			
		運動・健康の理解		2		○				●			
		外国語の理解		2		○				●			
		書写演習（小）		2			○			○			
		器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2			○			○			
		食の心理		2		○							
		国語学入門		2		○					●	●	
		国語学Ⅰ		2		○					●	●	
		国文学入門		2		○					●	●	
		国文学Ⅰ		2		○					●	●	
		漢文学入門		2		○					●	●	
		漢文学Ⅰ		2		○					●	●	
		書写・書道入門		2		○							
		書写・書道Ⅰ		2		○					○		
		小計（44科目）		0	87	0		—			—		
	人間教育の基礎に関する理解	人間教育学		2		○							
		ことばとコミュニケーション			2	○					●	●	
		教育と日本の伝統文化			2	○							
		英米文学			2	○							
		言語学概論			2	○							
		社会言語学			2	○							
		日本事情			2	○							
		小計（7科目）		—	2	12	0	—			—		
	基礎科目小計（51科目）			2	99	0		—			—		

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前	2				○							
		現代教育課題B(特別支援)	3前	2				○							
		現代教育課題C(学校と安全)	3前	2				○							
		現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後	2				○							
		幼児教育相談支援	3前	2					○		●				
		子ども家庭支援論	3前	2				○							
		子育て支援	3前	1					○						
		子ども家庭福祉	3前	2				○							
		社会的養護Ⅰ	2前	2				○							
		教育相談の理論と方法	3後	2				○				●	●	●	
		小計（10科目）		0	19	0		—				—			
	発展科目 教育実践の理解	社会的養護Ⅱ	2後	1					○						
		乳児保育Ⅰ	2前	2				○							
		乳児保育Ⅱ	2後	1					○						
		障害児保育	3前	2					○						
		子どもの保健	3前	2				○							
		子どもの健康と安全	3後	1					○						
		子どもの食と栄養	2後	2					○						
		特別支援	3後	2				○			●	●	●	●	
		教育課程論	3前	2				○				●	●	●	
		道徳教育の指導法	3前	2				○				●	●	○	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後	2				○				●	●	●	
		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	3後	2				○			●	●	●	●	
		生徒指導・進路指導論	2後	2				○				●	●	●	
		子どもと健康の指導法	2前	2				○			●				
		子どもと人間関係の指導法	2後	2				○			●				
		子どもと環境の指導法	3前	2				○			●				
		子どもと言葉の指導法	3前	2				○			●				
		子どもと表現の指導法	3後	2				○			●				
		国語科指導法	3前	2				○				●			
		社会科指導法	2前	2				○				●			
		算数科指導法	2前	2				○				●			
		理科指導法	3前	2				○				●			
		生活科指導法	2後	2				○				●			
		音楽科指導法	2後	2				○				●			
		器楽・歌唱の指導法	3後	2					○						
		図工科指導法	2後	2				○				●			
		家庭科指導法	2前	2				○				●			
		体育科指導法	3前	2				○				●			
		体育実技の指導法	3後	2					○						
		外国語科指導法	2後	2					○			●			

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	発展科目	国語学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語学特論	4前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2後		2			○				●	●	
		国文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2後		2			○				●	●	
		漢文学Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		漢文学特論	3前		2		○					○	○	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2後		2			○				●	●	
		書写・書道Ⅱ	3前		2			○				○		
		国語科教育法Ⅰ	1後		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅱ	2前		2		○					●	●	
		国語科教育法Ⅲ	2後		2		○					●	○	
		国語科教育法Ⅳ	4前		2		○					●	○	
		特別支援教育総論	1前		2		○							●
		知的障害者の心理	2前		2		○							●
		知的障害者の生理・病理	2前		2		○							●
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2前		2		○							●
		病弱者の心理・生理・病理	2後		2		○							●
		知的障害者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		肢体不自由者教育課程論と指導論	2後		2		○							●
		病弱者教育課程論と指導論	3前		2		○							●
		障害の検査と評価	3前		2		○							●
		重度・重複障害者教育課程論と指導論	3後		2		○							●
		視覚障害者教育総論	3前		2		○							●
		聴覚障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者教育総論	3後		2		○							●
		発達障害者の心理	3後		2		○							○
		小計(58科目)	—	0	113	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発展科目	教職表現力演習	1通年		2			○						
		保育表現力演習	2通年		2			○						
		国語表現力演習	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2			○						
		人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2			○						
		小計(7科目)	—	0	14	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発展科目小計(75科目)		—	0	146	0	—	—	—	—	—	—	—	—
専門科目	演習実習科目	保育所実習Ⅰ	3前		2				○					
		保育所実習指導Ⅰ	3前		1			○						
		施設実習Ⅰ	2後		2				○					
		施設実習指導Ⅰ	2後		1			○						
		保育所実習Ⅱ	3後		2				○					
		保育所実習指導Ⅱ	3後		1			○						
		施設実習Ⅱ	4後		2				○					
		施設実習指導Ⅱ	4後		1			○						
		教育実習事前事後指導(幼・小)	3通年		1			○		●	●			
		教育実習Ⅰ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習Ⅱ(幼・小)	3前		2				○	●	●			
		教育実習事前事後指導(中・高)	3通年		1			○				●	●	
		教育実習Ⅰ(中・高)	3前		2				○			●	●	
		教育実習Ⅱ(中)	3前		2				○			●	○	
		特別支援教育実習(事前事後指導1単位含む)	4通年		3			○						●
		保育実践演習	4後		2			○						
		教職実践演習	4後		2			○		●	●	●	●	
		小計(17科目)	—	0	29	0	—	—	—	—	—	—	—	—

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	幼稚園	小学校	中国語	外国語	特別支援
専門科目	演習実習科目	ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○						
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○						
			人間教育学ゼミナールⅠ（基礎）	3通年	4				○						
			人間教育学ゼミナールⅡ（応用）	4通年	4				○						
			卒業研究	4後	4				○						
			小計（5科目）	—	12	4	0	—			—				
			演習実習科目小計（22科目）		12	33	0	—			—				
			専門科目小計（小計 148科目）		14	278	0	—			—				
関連科目	学校図書館司書教諭免許取得	学校経営と学校図書館	4前		2			○							
		学校図書館メディアの構成	4前		2			○							
		学習指導と学校図書館	4後		2			○							
		読書と豊かな人間性	4後		2			○							
		情報メディアの活用	4前		2			○							
			関連科目小計（5科目）	—	0	10	0	—			—				
合計（204科目）				—	22	358	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註1：下記「教育実践実習」区分の授業科目①～③のいずれかを選択必修科目とする。

① 教育実習事前事後指導(幼)、教育実習Ⅰ(幼)、教育実習Ⅱ(幼)、教職実践演習(幼・小)

② 教育実習事前事後指導(小)、教育実習Ⅰ(小)、教育実習Ⅱ(小)、教職実践演習(幼・小)

③ 教育実習事前事後指導(中・高)、教育実習Ⅰ(中・高)、教育実習Ⅱ(中)、教職実践演習(中・高)

【表2】

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻

人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻														
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽	
共通教育科目	基礎 教養 科目	英語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		英語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		英会話Ⅰ	1・2・3・4前	1				○		●	●	●	●	
		英会話Ⅱ	1・2・3・4後	1				○		●	●	●	●	
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		中国語会話	1・2・3・4後		1			○						
		スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		スペイン語会話	1・2・3・4前		1			○						
		日本語Ⅰ	1・2・3・4前		1		○							
		日本語Ⅱ	1・2・3・4後		1		○							
		日本語表現Ⅰ	1・2・3・4前		1			○						
		日本語表現Ⅱ	1・2・3・4後		1			○						
		日本語表現Ⅲ	1・2・3・4前		1			○						
		日本語表現Ⅳ	1・2・3・4後		1			○						
		文学	1・2・3・4前		2			○						
		哲学	1・2・3・4前		2			○						
		倫理学	1・2・3・4後		2			○						
		心理学	1・2・3・4後		2			○						
		行動の科学	1・2・3・4後		2			○						
		文化人類学	1・2・3・4前		2			○						
		音楽の世界	1・2・3・4前		2			○						
		社会学	1・2・3・4前		2			○						
		日本国憲法	1・2・3・4後	2				○			●	●	●	●
		歴史学	1・2・3・4前		2			○						
		地理学	1・2・3・4前		2			○						
		数学の世界	1・2・3・4前		2			○						
		自然科学の基礎	1・2・3・4後		2			○						
		環境化学の基礎	1・2・3・4前		2			○						
		健康スポーツ(理論)	1・2・3・4前	1				○			●	●	●	●
		健康スポーツ(実技)	1・2・3・4後	1						○	●	●	●	●
		スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4前		1					○				
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4後		1					○					
	共生 教養 科目	共生と社会	1・2・3・4前		2		○							
		人権論	1・2・3・4前		2		○							
		ボランティア活動	1・2・3・4後		2		○							
		生活と環境	1・2・3・4後		2		○							
	国 際 良 科 ・ 目	奈良学	1・2・3・4前		2		○							
		異文化コミュニケーション	1・2・3・4後		2		○							
		国際事情	1・2・3・4前		2		○							
	情 報 教 養 科 目	情報機器の操作	1・2・3・4前	2			○			●	●	●	●	
		情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4後		2		○							
		データの世界	1・2・3・4後		2		○							
		C Gの基礎と演習	1・2・3・4前		2		○							
		情報と分析	1・2・3・4前		2		○							
	キ ャ リ ア 形 成 目 的	キャリアデザイン	2前		1			○						
キャリアディベロップメント		2後		1			○							
キャリアスキルアップⅠ		3前		1			○							
キャリアスキルアップⅡ		3後		1			○							
インターンシップ		3後		2				○						
共通教育科目小計（51科目）			—	8	70	0	—			—				

科目 区分	授業科目の名称		配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	基礎科目 教育学の基礎に関する理解	発達・教育心理学	2前		2		○			●	●	●	●
		教育行政学	2前		2		○			◎	◎	◎	◎
		教育社会学	2後		2		○			◎	◎	◎	◎
		教職入門	1前		2		○			●	●	●	●
		教育原理	1後		2		○			●	●	●	●
		教の理解	1後		2		○						
		音楽の理解	1前		2		○						
		器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)	1前		2			○					
		器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器)	2後		2			○					
		食の心理	2前		2		○						
		代数学基礎	1後		2		○			●	●		
		解析学基礎	1後		2		○			●	●		
		コンピュータ基礎	1後		2		○			●	●		
		代数学A(線形写像)	2前		2		○			●	●		
		幾何学基礎	1前		2		○			●	●		
		解析学A(テラー展開)	2前		2		○			●	●		
		確率・統計基礎	2前		2		○			●	●		
		代数学B(群論)	2後		2		○			●	●		
		幾何学A(集合と位相)	2前		2		○			●	●		
		解析学B(複素関数)	2後		2		○			●	●		
		コンピュータA(アルゴリズム論)	2後		2		○			●	●		
		楽典	1後		2		○					●	●
		ソルフェージュⅠ	2前		1			○				●	●
		ソルフェージュⅡ	2後		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅠ	3前		1			○				●	●
		キーボードハーモニーⅡ	3後		1			○				●	●
		音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅠB(リズム&ダンス)	1通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)	2通年		2			○				○	○
		音楽表現ⅡB(リズム&ダンス)	2通年		2			○				○	○
	小計(30科目)			0	56	0	—			—			
	人間教育に関する学の基礎	人間教育学	1前	2			○						
		教育と日本の伝統文化	2後		2		○						
		英米文学	2後		2		○						
		数学入門	1前		2		○						
		西洋の音楽史と理論	2前		2		○					●	●
		諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2後		2		○					●	●
		言語学概論	4前		2		○						
		社会言語学	3後		2		○						
		日本事情	3後		2		○						
	小計(9科目)		—	2	16	0	—			—			
	基礎科目小計(39科目)			2	72	0	—			—			

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽	
専門科目	現代教育・教育経営に関する理解	現代教育課題A(不登校・いじめ)	3前		2		○								
		現代教育課題B(特別支援)	3前		2		○								
		現代教育課題C(学校と安全)	3前		2		○								
		現代教育課題D(学校における異文化理解)	3後		2		○								
		教育相談の理論と方法	3後		2		○			●	●	●	●		
		小計(5科目)		0	10	0	－			－					
	教育実践の理解	特別支援	3後		2		○			●	●	●	●		
		教育課程論	3前		2		○			●	●	●	●		
		道徳教育の指導法	3前		2		○			●	○	●	○		
		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	3後		2		○			●	●	●	●		
		生徒指導・進路指導論	2後		2		○			●	●	●	●		
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後		2		○			●	●	●	●		
		代数学Ⅰ(数論)	3前		2		○			○	○				
		幾何学B(位相空間)	2後		2		○			●	●				
		確率・統計応用	3前		2		○			●	●				
		代数学Ⅱ(環と体)	3後		2		○			○	○				
		解析学Ⅰ(ルベーグ積分)	3後		2		○			○	○				
		コンピュータB(統計データ分析)	3後		2		○			●	●				
		応用数学Ⅰ(位相幾何)	4前		2		○			○	○				
		解析学Ⅱ(関数解析)	4前		2		○			○	○				
		応用数学Ⅱ(応用代数学)	4後		2		○			○	○				
		応用数学Ⅲ(微分方程式)	4後		2		○			○	○				
		数学科教育法Ⅰ	1後		2		○			●	●				
		数学科教育法Ⅱ	2前		2		○			●	●				
		数学科教育法Ⅲ	2後		2		○			●	○				
		数学科教育法Ⅳ	4前		2		○			●	○				
		合唱Ⅰ	1後		1			○					●	●	
		合唱Ⅱ	2前		1			○					●	●	
		器楽演習ⅠA(ピアノ)	3前		1			○					○	○	
		器楽演習ⅠB(管打)	3前		1			○					○	○	
		身体表現演習Ⅰ	3前		1			○					○	○	
		声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)	2後		1			○					○	○	
		器楽演習ⅡA(ピアノ)	3後		1			○					○	○	
		器楽演習ⅡB(管打)	3後		1			○					○	○	
		身体表現演習Ⅱ	3後		1			○					○	○	
		声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)	3前		1			○					○	○	
		器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)	4前		1			○					○	○	
		器楽特殊演習ⅠB(管打)	4前		1			○					○	○	
		身体表現特殊演習Ⅰ	4前		1			○					○	○	
		声楽演奏法演習Ⅰ	3後		1			○					○	○	
		器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)	4後		1			○					○	○	
		器楽特殊演習ⅡB(管打)	4後		1			○					○	○	
		身体表現特殊演習Ⅱ	4後		1			○					○	○	
		声楽演奏法演習Ⅱ	4前		1			○					○	○	
		器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)	1通年		2								●	●	
		器楽合奏Ⅱ	2通年		2										
		器楽合奏Ⅲ	3通年		2										
		器楽合奏Ⅳ	4通年		2										
		指揮法	3前		2			○					●	●	
		作曲法基礎(編曲法を含む)	3後		2			○							
		作曲法応用(編曲法を含む)	4前		1				○						
		音楽科教育法Ⅰ	1後		2			○					●	●	
		音楽科教育法Ⅱ	2前		2			○					●	●	
		音楽科教育法Ⅲ	2後		2			○					●	○	
		音楽科教育法Ⅳ	4前		2			○					●	○	
	小計(49科目)			－	0	79	0	－			－				
	教職キャリア形成	教職表現力演習	1通年		2				○						
		数学表現力演習	2通年		2				○						
		音楽表現力演習	2通年		2				○						
		人間教育実践力開発演習Ⅰ	1通年		2				○						
		人間教育実践力開発演習Ⅱ	2通年		2				○						
		人間教育実践力開発演習Ⅲ	3通年		2				○						
		人間教育実践力開発演習Ⅳ	4通年		2				○						
		小計(7科目)	－	0	14	0	－			－					
	発展科目小計(61科目)				0	103	0	－			－				

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			資格要件に関する科目			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	中数学	高数学	中音楽	高音楽
専門科目	演習実習科目	教育実習事前事後指導(中・高)	3通年	1				○		●	●	●	●	
		教育実習Ⅰ(中・高)	3前	2					○	●	●	●	●	
		教育実習Ⅱ(中)	3前	2					○	●	○	●	○	
		教職実践演習	4後	2				○		●	●	●	●	
		小計(4科目)	—	7	0	0	—			—				
		ゼミナール	基礎ゼミナールⅠ	1通年	2				○					
			基礎ゼミナールⅡ	2通年	2				○					
	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)		3通年	4				○						
	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)		4通年	4				○						
		卒業研究	4後		4			○						
	小計(5科目)	—	12	4	0	—			—					
	演習実習科目小計(9科目)		19	4	0	—			—					
	専門科目小計(小計109科目)		21	179	0	—			—					
関連科目	学校図書館司書 教諭免許取得	学校経営と学校図書館	4前		2		○							
		学校図書館メディアの構成	4前		2		○							
		学習指導と学校図書館	4後		2		○							
		読書と豊かな人間性	4後		2		○							
		情報メディアの活用	4前		2		○							
		関連科目小計(5科目)	—	0	10	0	—			—				
		合計(165科目)	—	29	259	0	—			—				

「資格要件科目」欄の「●」は免許必修科目、「◎」は免許選択必修科目、「○」は免許選択科目を表す。

註 声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅠA(ピアノ)、器楽演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)、器楽演習ⅡA(ピアノ)、器楽演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅰ、器楽特殊演習ⅠA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅠB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

註 声楽演奏法演習Ⅱ、器楽特殊演習ⅡA(ピアノ)、器楽特殊演習ⅡB(管打)の3科目から最低1科目1単位選択必修

【表3】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
領域及び 保育内容 の指導法 に関する 科目	領域に関 する専門 的事項	健康	子どもと健康	2		
		人間関係	子どもと人間関係	2		
		環境	子どもと環境	2		
		言葉	子どもと言葉	2		
		表現	子どもと表現（体育）	2		
			子どもと表現（図工）	2		
			子どもと表現（音楽）	2		
	領域及び保育内容の指導法に関する科目にお ける複数の事項を合わせた内容に係る科目		保育内容総論	2		

【表4】 幼一種免を取得するために必要な領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分			必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	子どもと健康の指導法	2		
		子どもと人間関係の指導法	2		
		子どもと環境の指導法	2		
		子どもと言葉の指導法	2		
		子どもと表現の指導法	2		

【表5】 幼一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目から 1 科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		幼児教育課程総論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		幼児教育相談支援	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（幼・小）	1		
			教育実習Ⅰ（幼・小）	2		
			教育実習Ⅱ（幼・小）	2		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表6】 幼一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		14	

最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得

【表7】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項			必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	言語の理解	2		
			書写演習（小）		2	
		社会	社会の理解	2		
		算数	数の理解	2		
		理科	自然の理解	2		
		生活	生活の理解	2		
		音楽	音楽の理解	2		
			器楽演習Ⅰ（鍵盤楽器）		2	
			器楽演習Ⅱ（鍵盤楽器）		2	
		図画工作	美術の理解	2		
		家庭	衣食住の理解		2	
		体育	運動・健康の理解	2		
		外国語	外国語の理解	2		

【表8】 小一種免を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項			必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	国語科指導法	2		
		社会	社会科指導法	2		
		算数	算数科指導法	2		
		理科	理科指導法	2		
		生活	生活科指導法	2		
		音楽	音楽科指導法	2		
		図画工作	図工科指導法	2		
		家庭	家庭科指導法	2		
		体育	体育科指導法	2		
		外国語	外国語科指導法	2		

【表9】 小一種免を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		

	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	5	教育実習事前事後指導(幼・小)	1		
	教育実習		教育実習Ⅰ(幼・小)	2		
	学校体験活動		教育実習Ⅱ(幼・小)	2		
	教職実践演習					
		2	教職実践演習	2		

【表10】小一種免を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、 教育の基礎的理解に関する科目等		2	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得

【表11-1】中一種免(国語)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する 開設授業科目	単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する事項	国語学入門	2		
		国語学Ⅰ	2		
		国語学Ⅱ	2		
		国語学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)	2		
		ことばとコミュニケーション	2		
		国文学入門	2		
		国文学Ⅰ	2		
		国文学Ⅱ	2		
		国文学特論		2	
	漢文学	語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)	2		
		文学	2		
		漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)	2		
		書道(書写を中心とする。)	2		
		書写・書道入門	2		
		書写・書道Ⅰ		2	
		書写・書道Ⅱ		2	

	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ	2		
		国語科教育法Ⅳ	2		

【表１１－２】高一種免（国語）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	左記に対応する開設授業科目	必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学入門	2	
			国語学Ⅰ	2	
			国語学Ⅱ	2	
			国語学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅰ（国語学）	2	
			ことばとコミュニケーション	2	
		国文学（国文学史を含む。）	国文学入門	2	
			国文学Ⅰ	2	
			国文学Ⅱ	2	
			国文学特論		2
			語学・文学総合演習Ⅱ（国文学）	2	
			文学	2	
	漢文学	漢文学入門	2		
		漢文学Ⅰ	2		
		漢文学Ⅱ	2		
		漢文学特論		2	
		語学・文学総合演習Ⅲ（漢文学）	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2		
		国語科教育法Ⅱ	2		
		国語科教育法Ⅲ		2	
		国語科教育法Ⅳ		2	

【表１２】中一種免（国語）又は高一種免（国語）を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	1 0	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目から 1 科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法	中	道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中)	10・高8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	総合的な探求の時間の指導法(高)					
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	中5・高3	教育相談の理論と方法	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育実習		教育実習事前事後指導(中・高)	1		
	学校体験活動		教育実習Ⅰ(中・高)	2		
	教職実践演習		教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
		2	教職実践演習	2		

【表13-1】中一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得

【表13-2】高一種免(国語)を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表14-1】中一種免(数学)を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項			必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学A(線形写像)	2		
			代数学B(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学A(集合と位相)	2		
			幾何学B(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学A(テーラー展開)	2		
			解析学B(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベーグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		

			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータ A (アルゴリズム論)	2		
			コンピュータ B (統計データ分析)	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2		
			数学科教育法Ⅱ	2		
			数学科教育法Ⅲ	2		
			数学科教育法Ⅳ	2		

【表14-2】高一種免（数学）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めること が必要な事項			必修	選択	
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	教科に関 する専門 的事項	代数学	代数学基礎	2		
			代数学A(線形写像)	2		
			代数学B(群論)	2		
			代数学Ⅰ(数論)		2	
			代数学Ⅱ(環と体)		2	
			応用数学Ⅱ(応用代数学)		2	
		幾何学	幾何学基礎	2		
			幾何学A(集合と位相)	2		
			幾何学B(位相空間)	2		
			応用数学Ⅰ(位相幾何)		2	
		解析学	解析学基礎	2		
			解析学A(テーラー展開)	2		
			解析学B(複素関数)	2		
			解析学Ⅰ(ルベグ積分)		2	
			解析学Ⅱ(関数解析)		2	
			応用数学Ⅲ(微分方程式)		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計基礎	2		
			確率・統計応用	2		
		コンピュータ	コンピュータ基礎	2		
			コンピュータA(アルゴリズム論)	2		
			コンピュータB(統計データ分析)	2		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ	2	
				数学科教育法Ⅱ	2	
				数学科教育法Ⅲ		2
				数学科教育法Ⅳ		2

【表15-1】中一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めること が必要な事項			必修	選択	
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	教科に関 する専門 的事項	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1		
			ソルフェージュⅡ	1		
			キーボードハーモニーⅠ	1		
			キーボードハーモニーⅡ	1		
			音楽表現ⅠA(ピアノ・歌)		2	
			音楽表現ⅡA(ピアノ・歌)		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む)		1	※1
			声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む)		1	※2
			声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
			声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
			合唱Ⅰ	1		
			合唱Ⅱ	1		

		器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※1」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽演習ⅠB（管打）		1	
			器楽演習ⅡA（ピアノ）		1	左記2科目と「※2」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽演習ⅡB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※3」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽特殊演習ⅠB（管打）		1	
			器楽特殊演習ⅡA（ピアノ）		1	左記2科目と「※4」の科目を含む3科目から最低1科目1単位選択必修
			器楽特殊演習ⅡB（管打）		1	
			器楽合奏Ⅰ（和楽器を含む）	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽（日本伝統音楽を含む）	2		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ	2		
			音楽科教育法Ⅳ	2		

【表15-2】高一種免（音楽）を取得するために必要な教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	ソルフエージュⅠ	1		
		ソルフエージュⅡ	1		
		キーボードハーモニーⅠ	1		
		キーボードハーモニーⅡ	1		
		音楽表現ⅠA（ピアノ・歌）		2	
		音楽表現ⅡA（ピアノ・歌）		2	
		声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）		1	※1
		声楽実技Ⅰ（日本伝統歌唱を含む）		1	※2
		声楽演奏法演習Ⅰ		1	※3
		声楽演奏法演習Ⅱ		1	※4
		合唱Ⅰ	1		
		合唱Ⅱ	1		
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	器楽演習ⅠA（ピアノ）		1	左記2科目と「※1」の科目を含む3科目から
		器楽演習ⅠB（管打）		1	

						最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 2」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽演習Ⅱ B (管打)		1	左記 2 科目 と「※ 3」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅰ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅰ B (管打)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅱ A (ピアノ)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽特殊演習Ⅱ B (管打)		1	左記 2 科目 と「※ 4」の 科目を含む 3 科目から 最低 1 科目 1 単位選択 必修
			器楽合奏Ⅰ (和楽器を含む)	2		
		指揮法	指揮法	2		
		音楽理論・作曲法(編 曲法を含む。)・音楽 史(日本の伝統音楽 及び諸民族の音楽を 含む。)	楽典	2		
			西洋の音楽史と理論	2		
			諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む)	2		
		教科及び教科の指導法に関する科 目における複数の事項を合わせた 内容に係る科目				
		各教科の指導法(情報通信技術の 活用を含む。)	音楽科教育法Ⅰ	2		
			音楽科教育法Ⅱ	2		
			音楽科教育法Ⅲ		2	
			音楽科教育法Ⅳ		2	

【表 16-1】中一種免(数学)又は高一種免(数学)を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する 開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基 礎的理 解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴 史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務 内容(チーム学校運営への対応を 含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項(学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記 2 科目 から 1 科目 選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児 童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2		中免のみ

的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)	中 10 ・ 高 8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導(中・高)	1		
	教育実習		教育実習Ⅰ(中・高)	2		
	学校体験活動		教育実習Ⅱ(中)		2	中免のみ必修
	教職実践演習		教職実践演習	2		

【表16-2】中一種免(音楽)又は高一種免(音楽)を取得するために必要な教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 教育社会学		2 2	左記2科目から1科目選択必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達・教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援	2		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中 10 ・ 高 8	道徳教育の指導法	2		中免のみ
	総合的な学習の時間の指導法(中) 総合的な探求の時間の指導法(高)		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育方法・技術論(情報通信技術の活用を含む。)	2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					

教育実践に関する科目	教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		
			教育実習Ⅰ（中・高）	2		
			教育実習Ⅱ（中）		2	中免のみ必修
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

【表17-1】中一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	上記教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等		4	

最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得

【表17-2】高一種免（数学）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表17-3】中一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）		2	
	音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上修得

【表17-4】高一種免（音楽）を取得するために必要な大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	
	音楽表現ⅠB（リズム＆ダンス）		2	
	音楽表現ⅡB（リズム＆ダンス）		2	
	身体表現演習Ⅰ		1	
	身体表現演習Ⅱ		1	
	身体表現特殊演習Ⅰ		1	
	身体表現特殊演習Ⅱ		1	

「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上修得

【表18】特支一種免を取得するために必要な特別支援教育の基礎理論に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目	単位数		備 考
				必修	選択	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育総論	2		
特別支援教育領域	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する	16	知的障害者の心理	2		
			知的障害者の生理・病理	2		

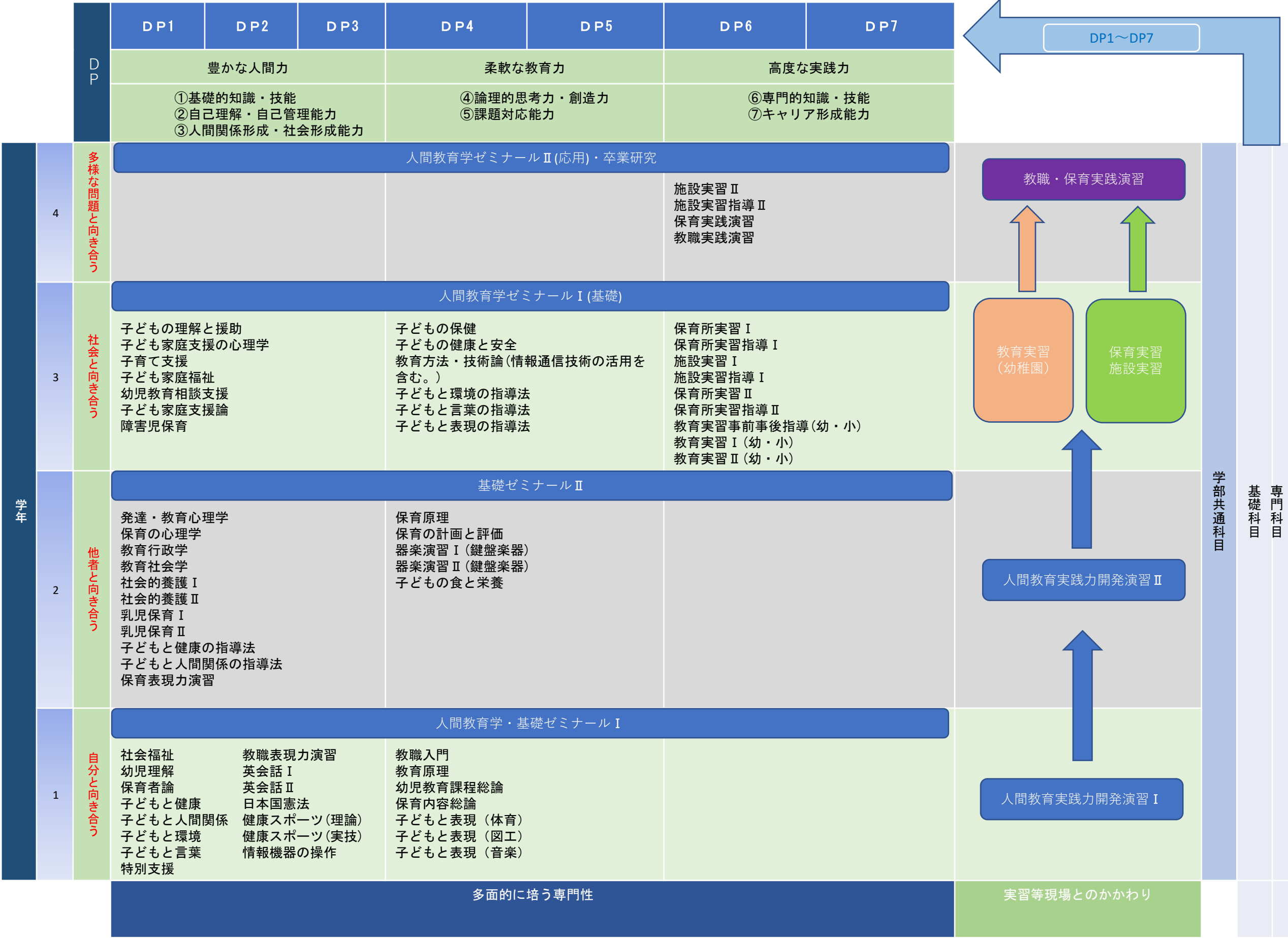
に関する科目	る科目		肢体不自由者の心理・生理・病理	2		
			病弱者の心理・生理・病理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障害者教育課程論と指導論	2		
			肢体不自由者教育課程論と指導論	2		
			病弱者教育課程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		障害の検査と評価	2		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	重度・重複障害者教育課程論と指導論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		視覚障害者教育総論	2		
			聴覚障害者教育総論	2		
			発達障害者教育総論	2		
			発達障害者の心理		2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	特別支援教育実習	3		事前事後指導 1単位含む

【表19】 幼一種免又は小一種免又は中一種免（国語）又は中一種免（数学）又は中一種免（音楽）又は高一種免（国語）又は高一種免（数学）又は高一種免（音楽）を取得するために必要な教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

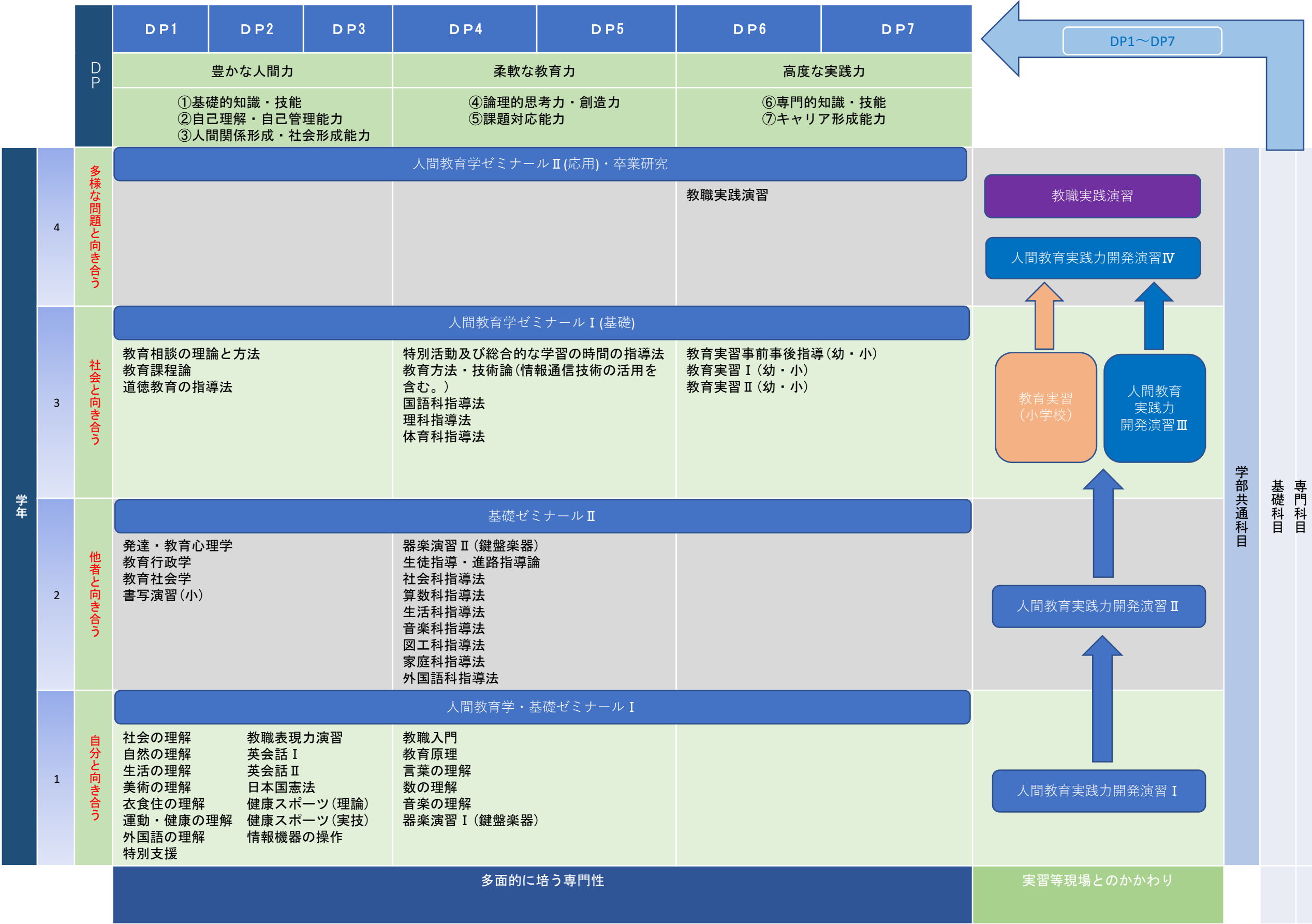
免許法施行規則第66条の6に定める科目		左記に対応する本学の授業科目	単位数		備考
科目区分	単位数		必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康スポーツ(理論)	1		
		健康スポーツ(実技)	1		
外国語コミュニケーション	2	英会話Ⅰ	1		
		英会話Ⅱ	1		
情報機器の操作	2	情報機器の操作	2		

カリキュラムマップ

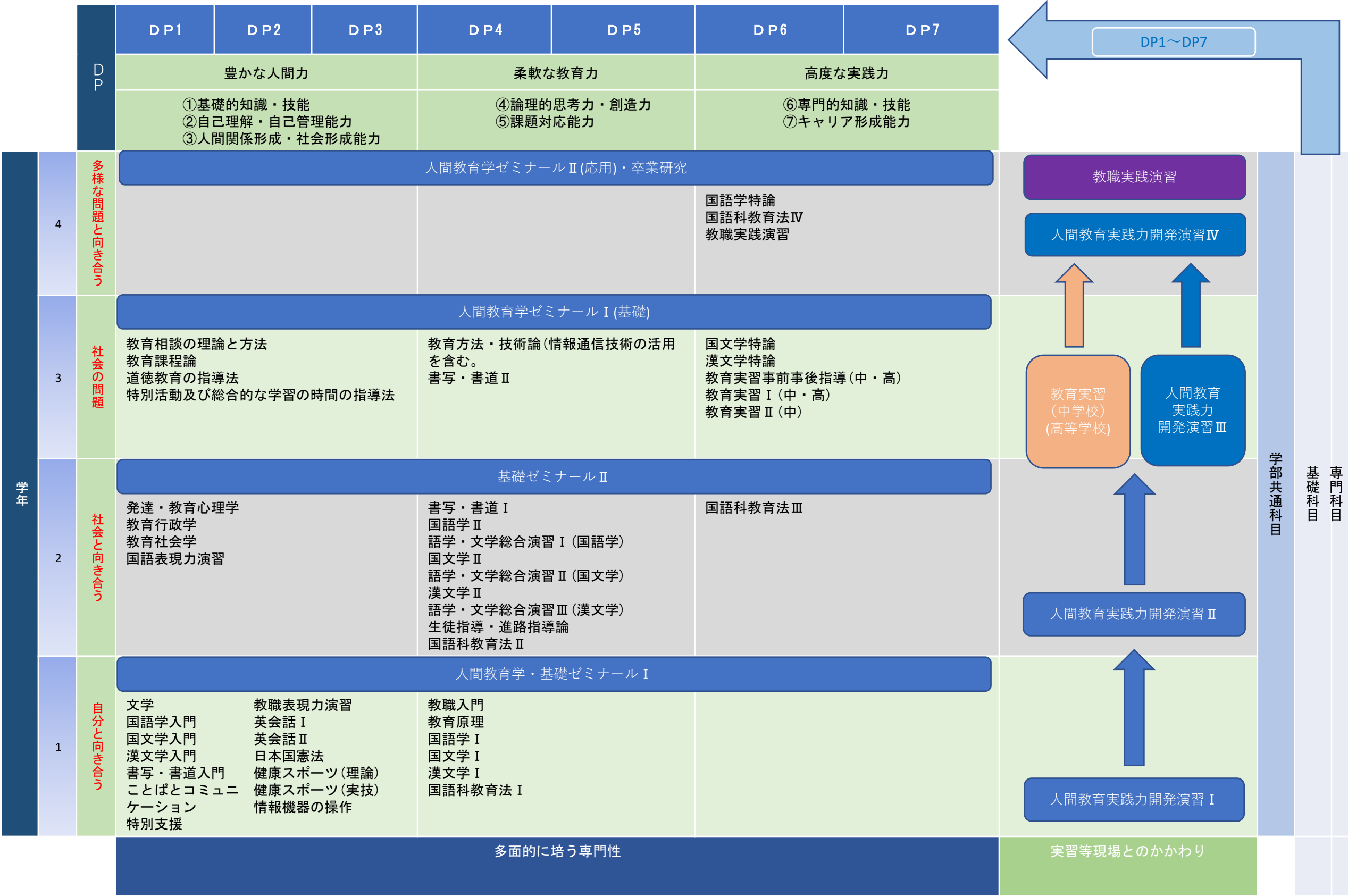
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 乳幼児教育専修【2023年度以降入学生】



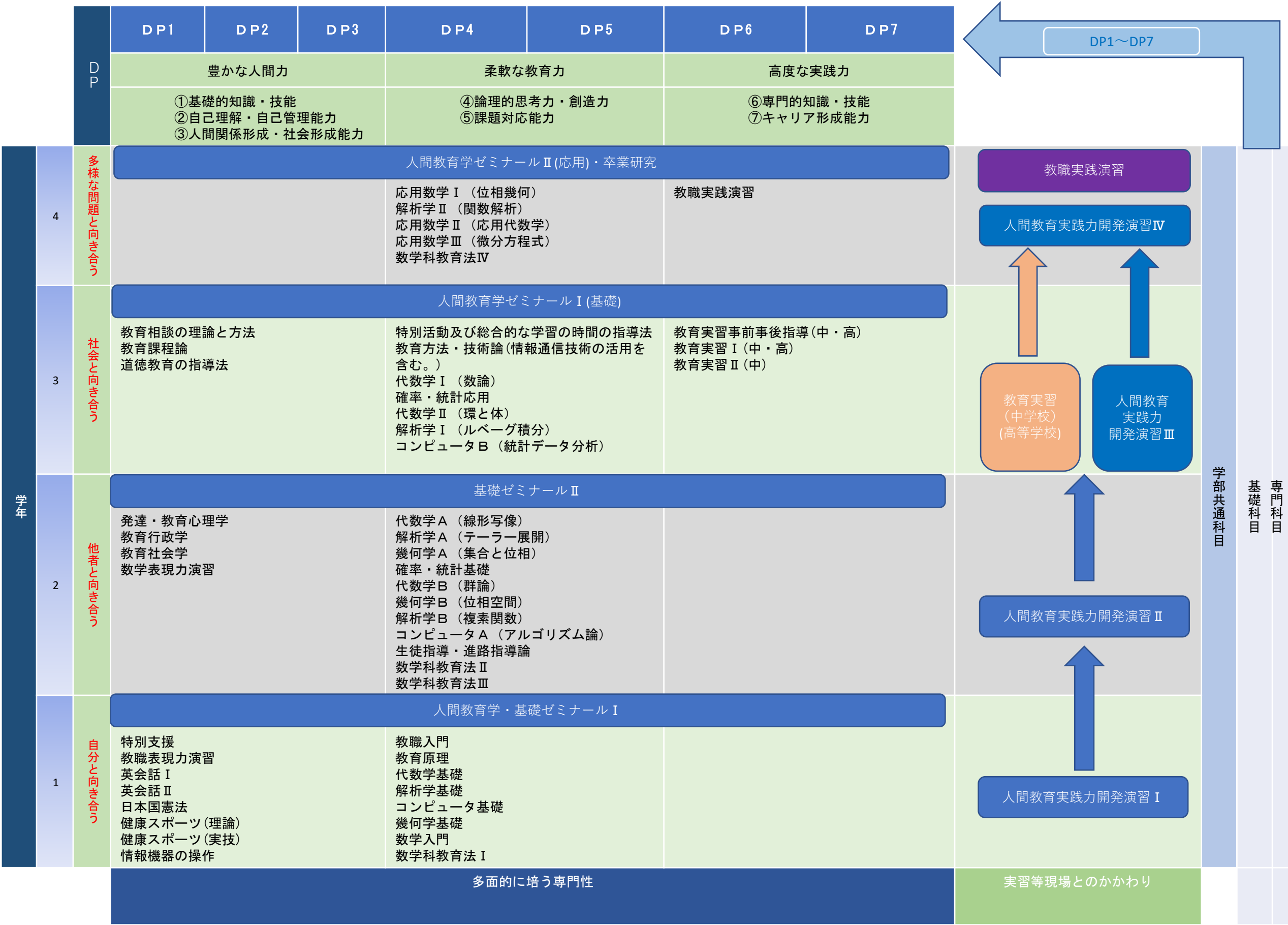
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 小学校専修 【2023年度以降入学生】



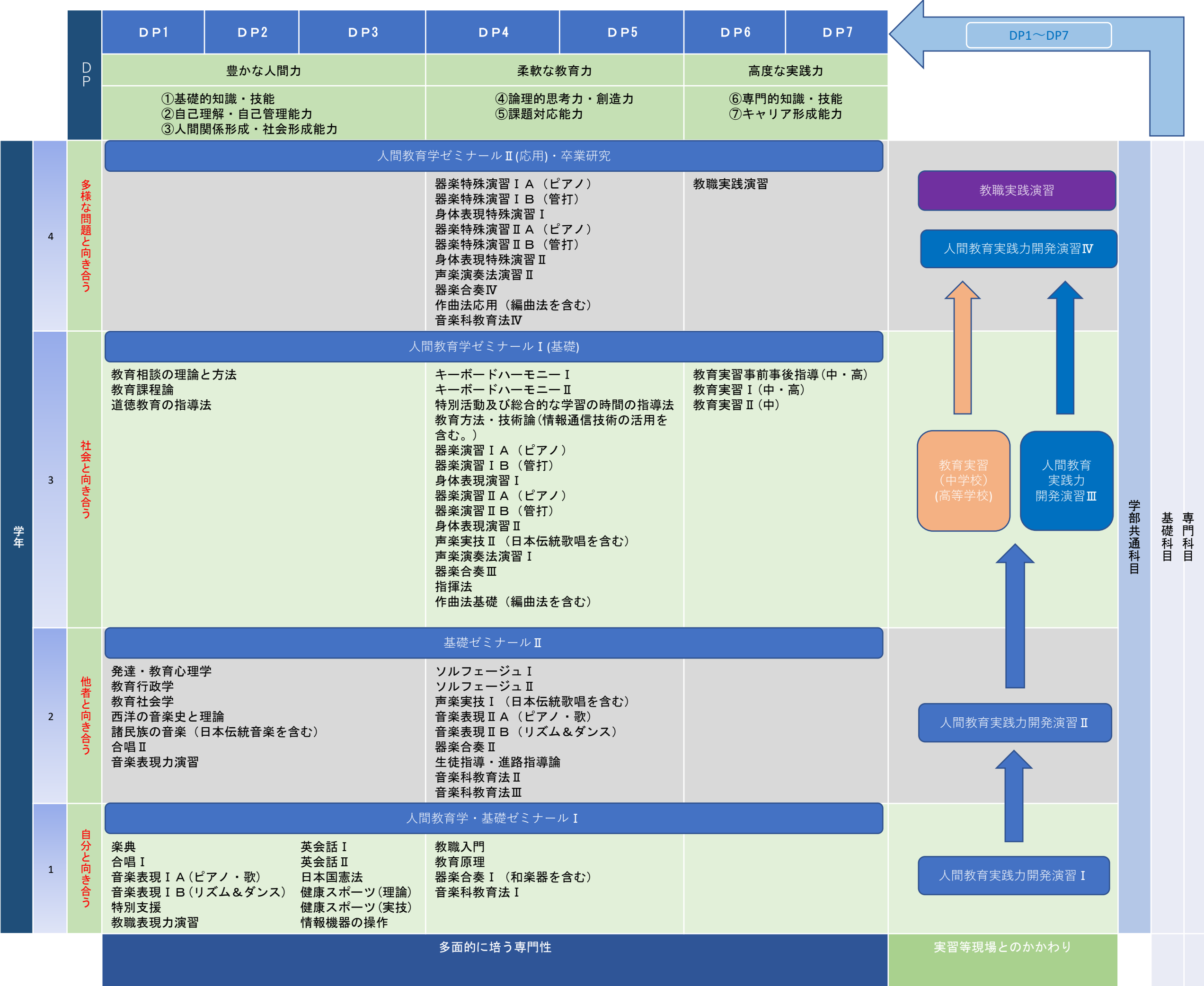
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 国語専修【2023年度以降入学生】



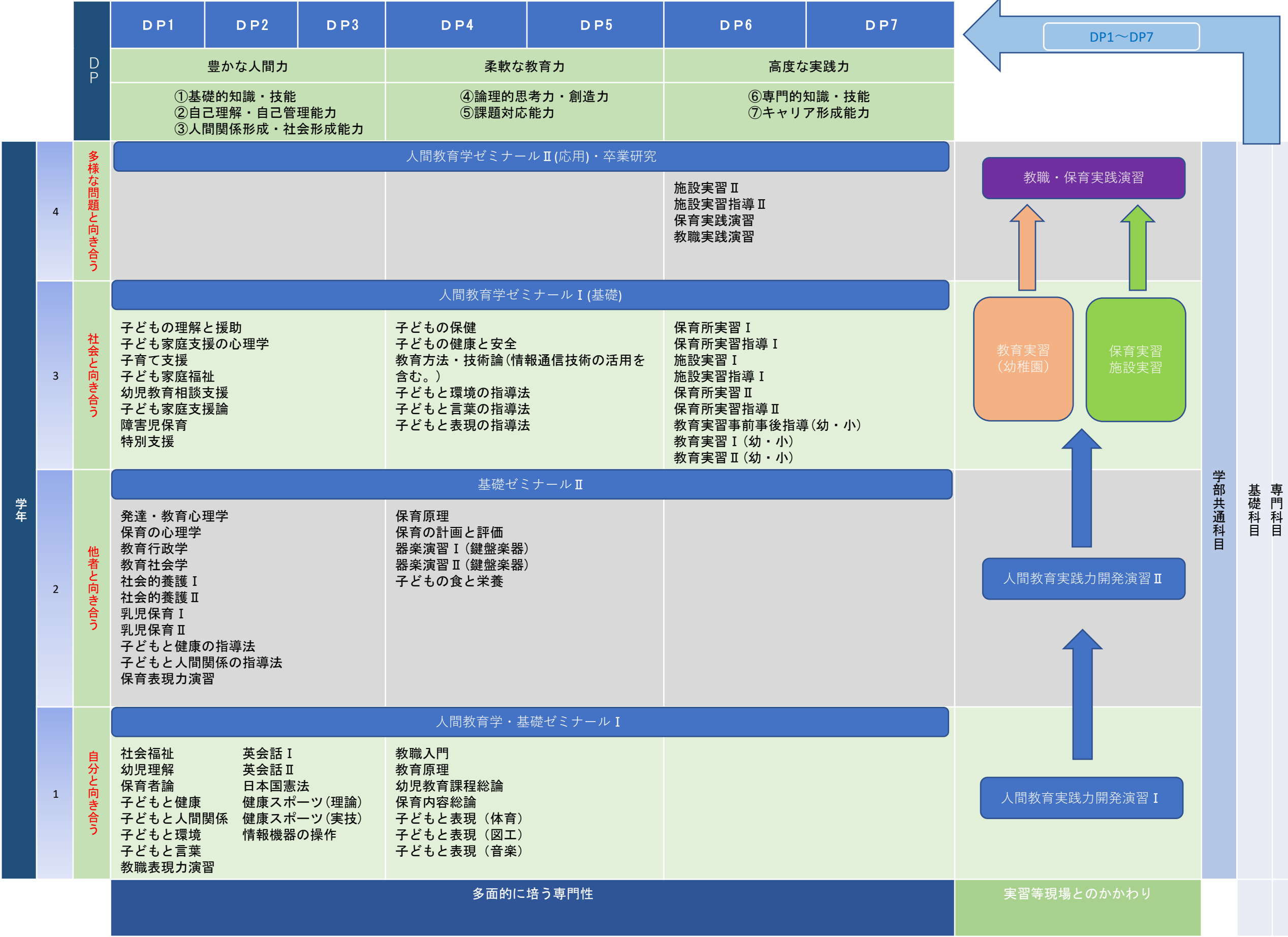
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 数学専修 【2023年度以降入学生】



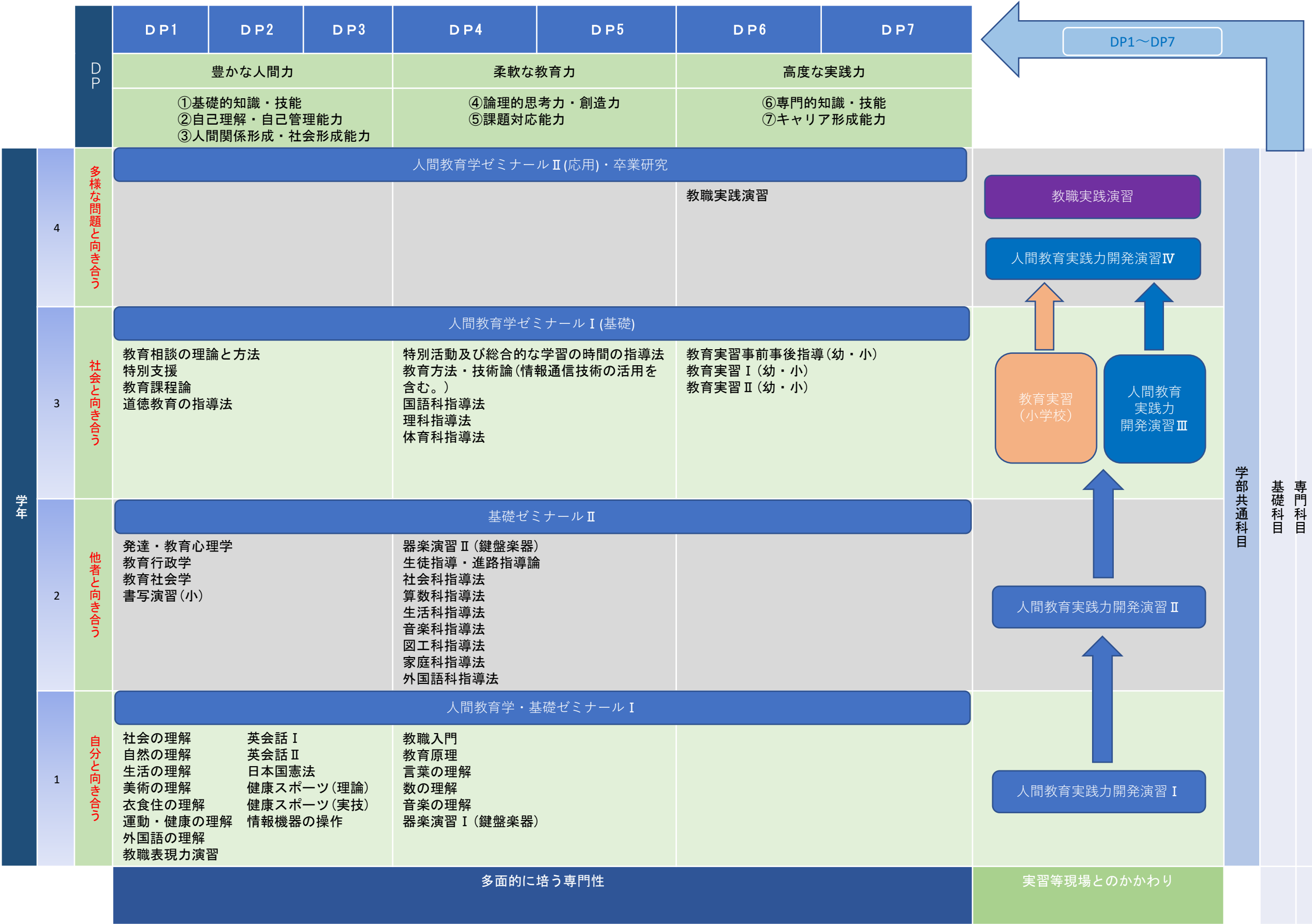
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 音楽専修 【2023年度以降入学生】



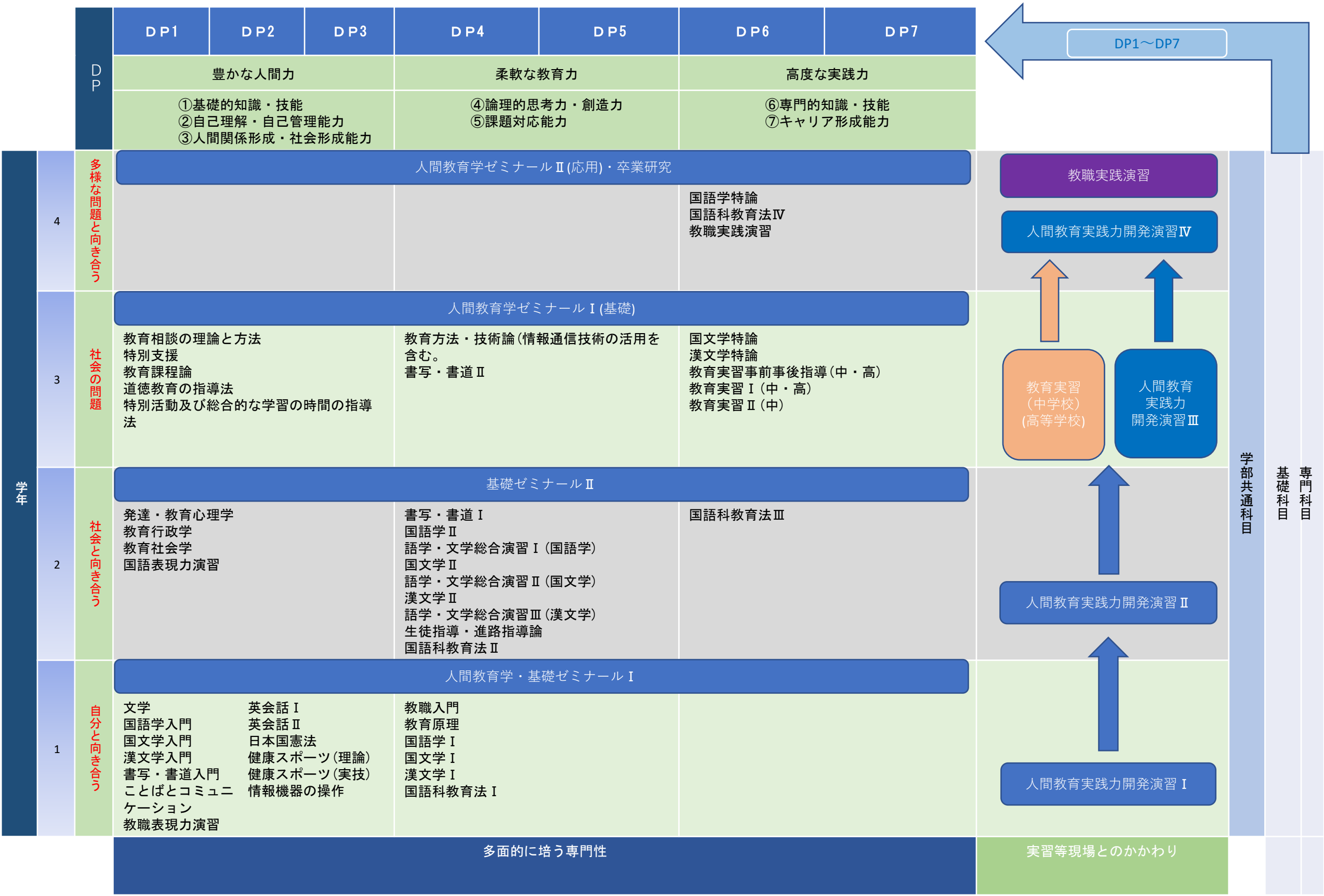
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 幼稚園専修【2022年度入学生】



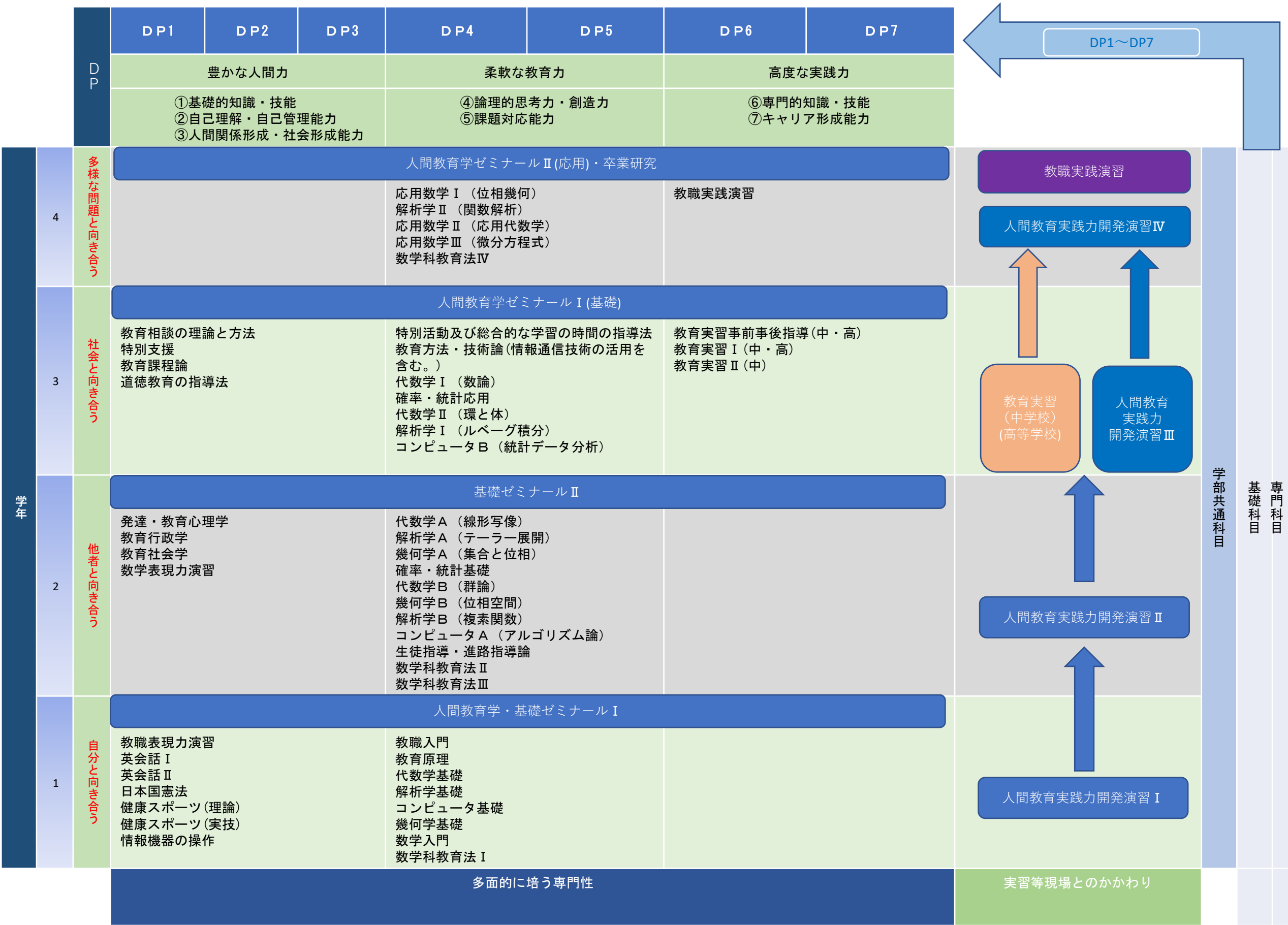
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 小学校専修 【2022年度入学生】



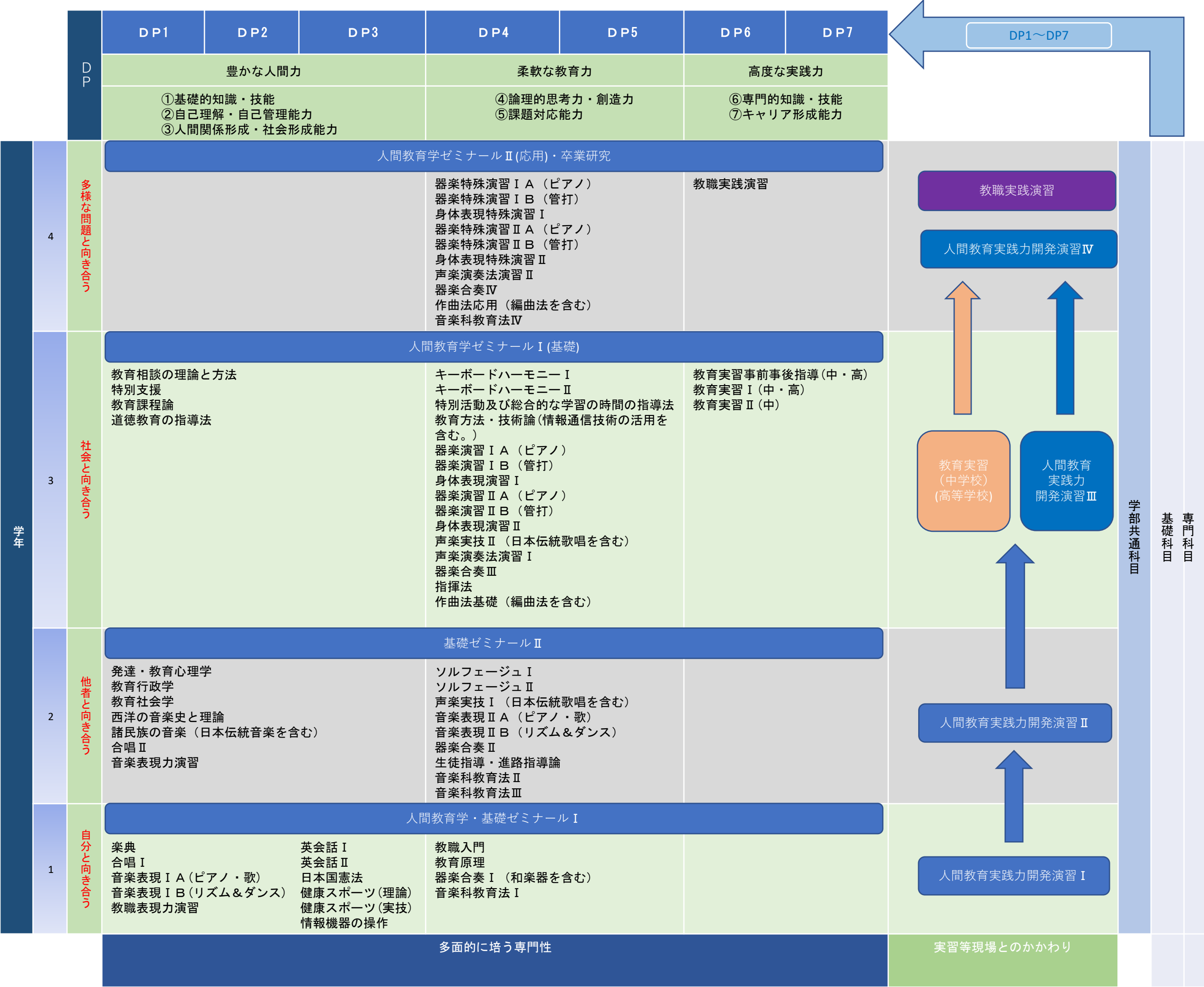
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 国語専修【2022年度入学生】



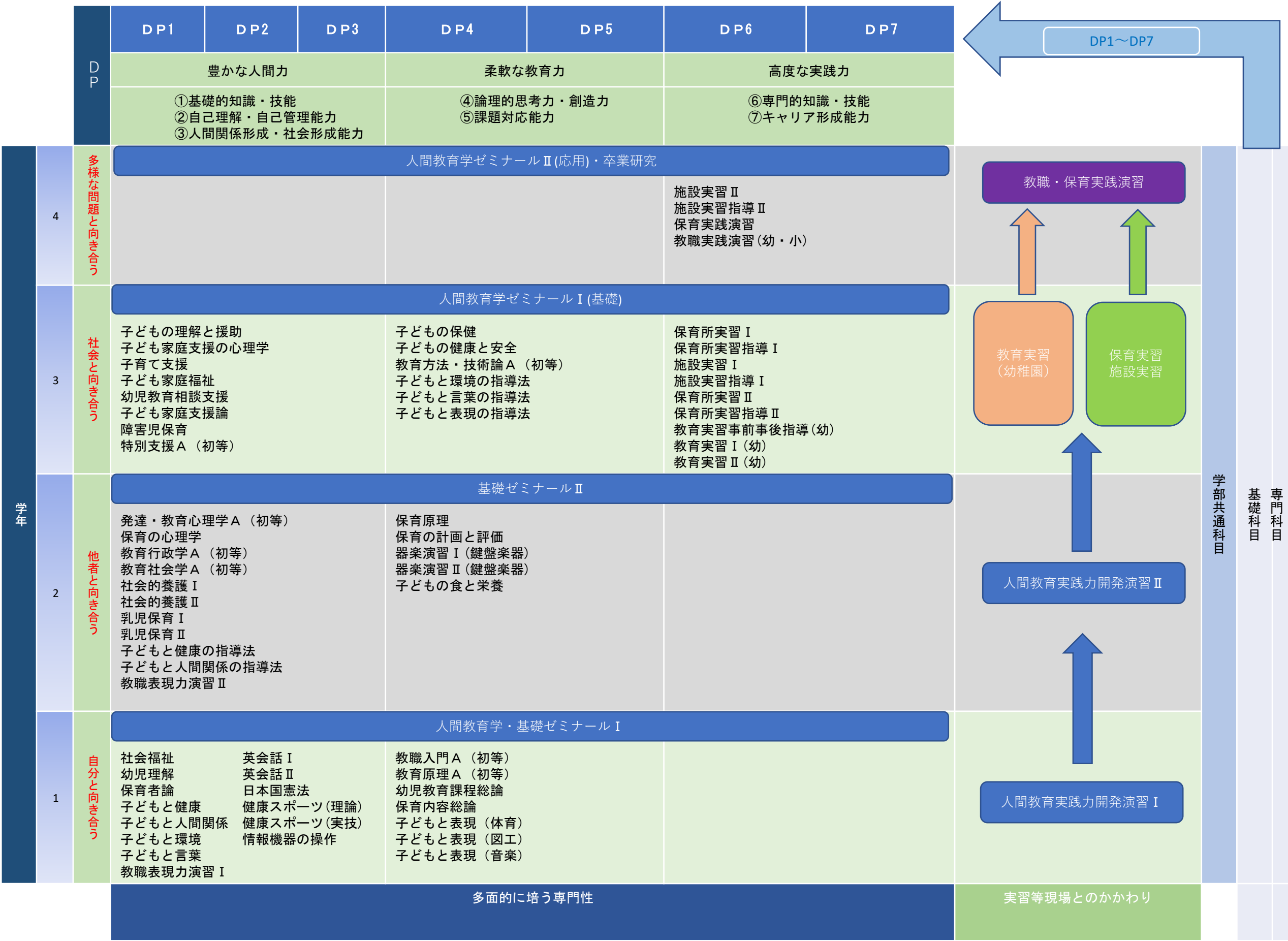
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 数学専修 【2022年度入学生】



奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 音楽専修【2022年度入学生】



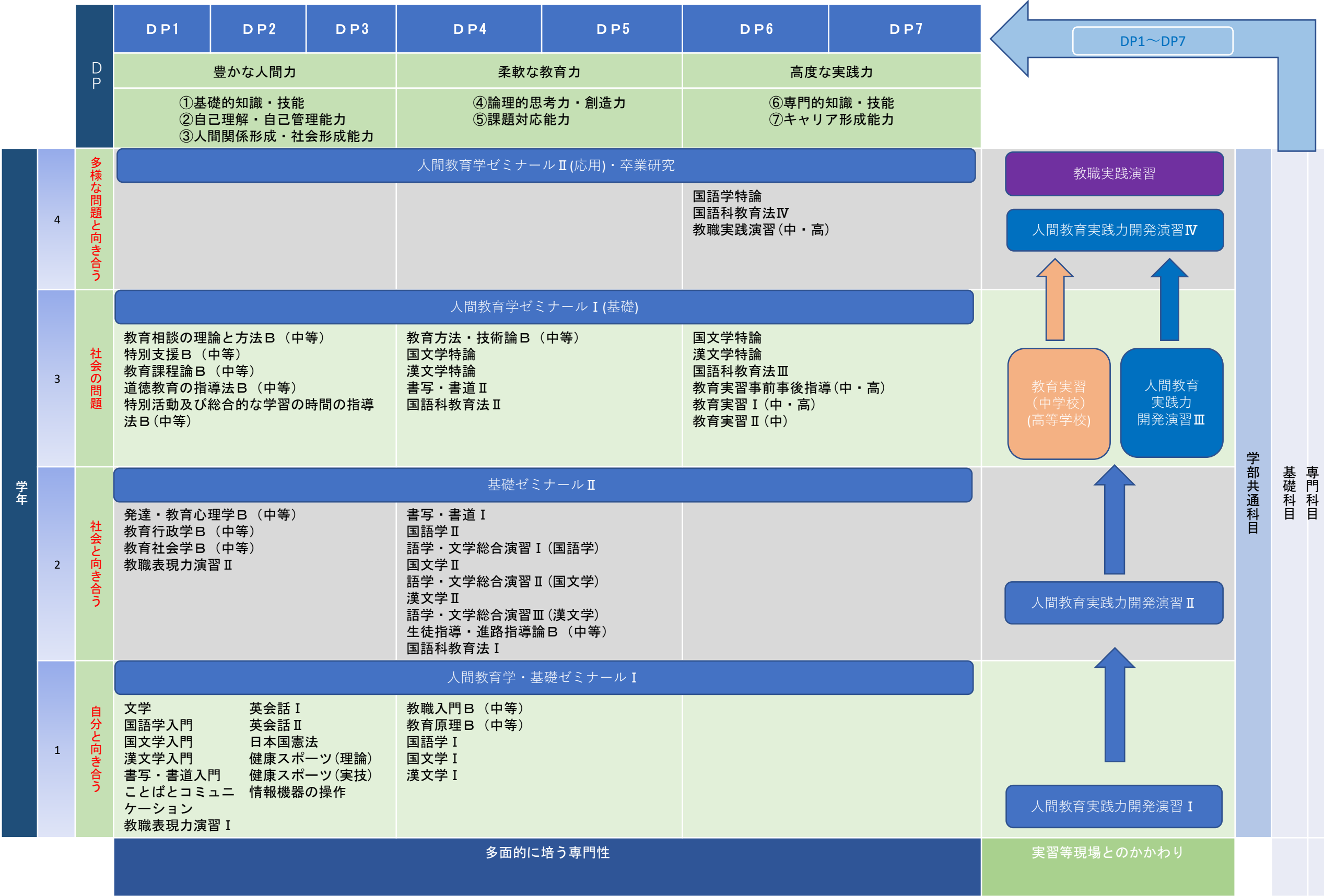
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 幼稚園専修【2021年度以前入学生】



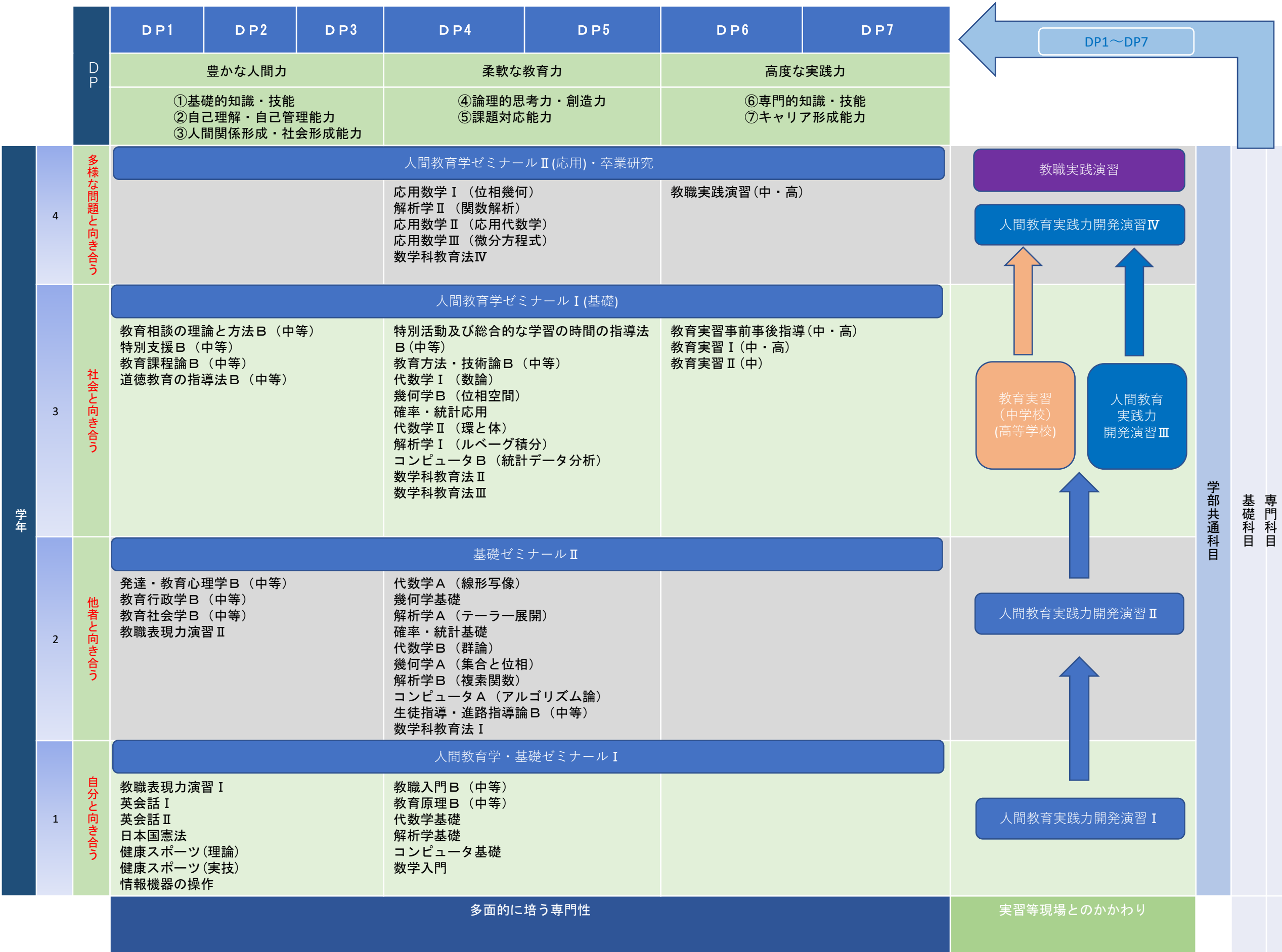
学年

	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7		
DP	豊かな人間力			柔軟な教育力		高度な実践力		DP1～DP7	
	①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力			④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力		⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力			
多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究							教職実践演習	
					教職実践演習(幼・小)		人間教育実践力開発演習Ⅳ		
社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)							教育実習(小学校)	人間教育実践力開発演習Ⅲ
	教育相談の理論と方法A(初等) 特別支援A(初等) 教育課程論A(初等) 道德教育の指導法A(初等)			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法A(初等) 教育方法・技術論A(初等) 国語科指導法 理科指導法 体育科指導法		教育実習事前事後指導(小) 教育実習Ⅰ(小) 教育実習Ⅱ(小)			
他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ							人間教育実践力開発演習Ⅱ	人間教育実践力開発演習Ⅰ
	発達・教育心理学A(初等) 教育行政学A(初等) 教育社会学A(初等) 書写演習(小) 教職表現力演習Ⅱ			器楽演習Ⅱ(鍵盤楽器) 生徒指導・進路指導論A(初等) 社会科指導法 算数科指導法 生活科指導法 音楽科指導法 図工科指導法 家庭科指導法 外国語科指導法					
自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ							実習等現場とのかかわり	
	社会の理解 自然の理解 生活の理解 美術の理解 衣食住の理解 運動・健康の理解 外国語の理解 教職表現力演習Ⅰ	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門A(初等) 教育原理A(初等) 言葉の理解 数の理解 音楽の理解 器楽演習Ⅰ(鍵盤楽器)						
多面的に培う専門性									

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻 国語専修【2021年度以前入学生】



奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 数学専修 【2021年度以前入学生】



奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 中等(数学・音楽)専攻 音楽専修 【2021年度以前入学生】

		DP1DP2DP3DP4DP5DP6DP7							DP1～DP7		
		豊かな人間力			柔軟な教育力		高度な実践力				
		①基礎的知識・技能 ②自己理解・自己管理能力 ③人間関係形成・社会形成能力			④論理的思考力・創造力 ⑤課題対応能力		⑥専門的知識・技能 ⑦キャリア形成能力				
学年	4	多様な問題と向き合う	人間教育学ゼミナールⅡ(応用)・卒業研究					教職実践演習			
				器楽特殊演習ⅠA(ピアノ) 器楽特殊演習ⅠB(管打) 身体表現特殊演習Ⅰ 声楽演奏法演習Ⅰ 器楽特殊演習ⅡA(ピアノ) 器楽特殊演習ⅡB(管打) 身体表現特殊演習Ⅱ 声楽演奏法演習Ⅱ 器楽合奏Ⅳ 作曲法基礎(編曲法を含む) 作曲法応用(編曲法を含む) 音楽科教育法Ⅳ	教職実践演習(中・高)		人間教育実践力開発演習Ⅳ				
	3	社会と向き合う	人間教育学ゼミナールⅠ(基礎)					教育実習(中学校)(高等学校)			
			教育相談の理論と方法B(中等) 特別支援B(中等) 教育課程論B(中等) 道德教育の指導法B(中等)	キーボードハーモニーⅠ キーボードハーモニーⅡ 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法B(中等) 教育方法・技術論B(中等) 器楽演習ⅠA(ピアノ) 器楽演習ⅠB(管打) 身体表現演習Ⅰ 声楽実技Ⅰ(日本伝統歌唱を含む) 器楽演習ⅡA(ピアノ) 器楽演習ⅡB(管打) 身体表現演習Ⅱ 声楽実技Ⅱ(日本伝統歌唱を含む) 器楽合奏Ⅲ 指揮法 音楽科教育法Ⅱ 音楽科教育法Ⅲ	教育実習事前事後指導(中・高) 教育実習Ⅰ(中・高) 教育実習Ⅱ(中)		人間教育実践力開発演習Ⅲ				
	2	他者と向き合う	基礎ゼミナールⅡ					人間教育実践力開発演習Ⅱ			
	発達・教育心理学B(中等) 教育行政学B(中等) 教育社会学B(中等) 西洋の音楽史と理論 諸民族の音楽(日本伝統音楽を含む) 合唱Ⅰ 合唱Ⅱ 教職表現力演習Ⅱ		ソルフェージュⅠ ソルフェージュⅡ 音楽表現ⅡA(ピアノ・歌) 音楽表現ⅡB(リズム＆ダンス) 器楽合奏Ⅱ 音楽科教育法Ⅰ 生徒指導・進路指導論B(中等)								
1	自分と向き合う	人間教育学・基礎ゼミナールⅠ					人間教育実践力開発演習Ⅰ				
		楽典 音楽表現ⅠA(ピアノ・歌) 音楽表現ⅠB(リズム＆ダンス) 教職表現力演習Ⅰ 英会話Ⅰ	英会話Ⅱ 日本国憲法 健康スポーツ(理論) 健康スポーツ(実技) 情報機器の操作	教職入門B(中等) 教育原理B(中等) 器楽合奏Ⅰ(和楽器を含む)							
			多面的に培う専門性					実習等現場とのかかわり			

② 保健医療学部看護学

保健医療学部看護学科 カリキュラム・マップ

看護学科(2025年度以降入学生)

	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2	DP3	DP4	備考
			必修	選択	必修	選択	能力1	能力2	能力3	能力4	能力5	
共通教育科目	英語Ⅰ	1 前	1		30		◎		○			
	英語Ⅱ	1 後	1		30		◎		○			
	英会話Ⅰ	1 前	1		30		◎		○			(養教)
	英会話Ⅱ	1 後	1		30		◎		○			(養教)
	中国語基礎	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	中国語会話	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語基礎	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語会話	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	文学	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	哲学	1 後	2		30				○		◎	
	倫理学	1 前	2		30				○		◎	
	心理学	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	文化人類学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	音楽の世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	社会学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	日本国憲法	1・2・3・4 前後		2	30						◎	養教2種必修
	歴史学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	地理学	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	数学の世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	自然科学の基礎	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	環境化学の基礎	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	健康スポーツ (理論)	1 後	1		15						◎	(養教)
	健康スポーツ (実技)	1・2・3・4 前後		1	30						◎	養教2種必修
	バラスポート指導論	1・2・3・4 前後		1	30				○	○	◎	
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4 前後		1	30					○	◎	
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4 前後		1	30					○	◎	
	共生と社会	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	人権論	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	ボランティア活動	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	生活と環境	1・2・3・4 前後		2	30		○		○		◎	
	暮らしと地域社会	1 後		2	30			○			◎	
	地域と安全	2 後		1	15			○			◎	
	奈良学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	けいはんな学研都市学	1・2・3・4 前後		1	15				○		◎	
	異文化コミュニケーション	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	国際事情	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	情報機器の操作	1 前	2		30						◎	(養教)
	情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	データの世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	C Gの基礎と演習	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	情報と分析	1 後	2		30						◎	
専門基礎科目	キャリアデザイン	1 前		1	30						◎	
	キャリアディベロップメント	2 前		1	30						◎	
	ラーニングスキルズ	1 前	1		30						◎	
	ライティングスキル	1 後	1		30						◎	
専門必修科目	人体構造機能学Ⅰ	1 前	2		30		◎					
	人体構造機能学Ⅱ	1 後	2		30		◎					

看護学科(2025年度以降入学生)

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
専門基礎科目	人間の理解	発達心理学	1 前	2		30		◎					
		生化学	1 後	1		15		◎					
		栄養学	1 前	1		15		◎					
		微生物学	1 前	1		15		◎					
		免疫学	1 後	1		15		◎					
	環境の理解	疫学	2 後	2		30			◎				(保)
		公衆衛生学	1 後	1		15			◎				(保)
		社会福祉学	1 前	1		15			◎				
		医療福祉関係法規	1 後	1		15			◎				
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保険・社会福祉の理念と制度）	1 前	2		30			◎				(保) (助)
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）	4 後		1		15		◎				保必修
		保健統計	2 後		2		30		◎				保必修
	健康の理解	保健医療概論	1 前	1		15			◎		○		
		病理学	1 前	1		15		◎					
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖器の障害）	1 後	2		30		◎					
		疾病治療論Ⅱ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄・造血機能の障害）	2 前	2		30		◎					
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2 前	2		30		◎					
		薬理学	1 後	2		30		◎					
		リハビリテーション論	2 後	1		15		◎					
	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	1 前	2		30		◎	○				
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	1 後	2		30		◎	○				
		看護倫理学	4 前	1		15			○	◎			
		コミュニケーション論	1 前	1		30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1 後	1		30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	2 前	1		30		◎		○			
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2 前	2		60		◎	○				
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	2 後	1		30		◎	○	○			
		基礎看護学実習Ⅰ	1 前	1		45		◎	○				
		基礎看護学実習Ⅱ	2 後	2		90		◎	○	○	○	○	
		地域・在宅看護学概論	2 前	2		30			◎				
		地域・在宅看護援助論	2 後	2		60			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	3 前	1		30			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	3 前	1		30			◎				
		成人老年看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2 後	2		60		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2 後	2		60		◎	○				
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	3 前	2		60		◎	○				
		成人看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	3 前	2		60		◎	○				
		小児看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		小児看護援助論	2 後	1		30		◎	○				
		小児看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○				
		母性看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		母性看護援助論	2 後	1		30		◎	○				
		母性看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○				
		精神看護学概論	2 前	2		30		◎	○	○			
		精神看護援助論	2 後	1		30		◎	○	○			
		精神看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○	○			
		地域・在宅看護学実習	3 後	2		90		○	◎	○			

看護学科(2025年度以降入学生)

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
専門科目	看護の考え方と方法	成人老年看護学実習Ⅰ	3 後	3		135		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅱ	3 後	3		135		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅲ	3 後	2		90		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅳ	3 後	2		90		◎	○	○			
		小児看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		母性看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		精神看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		ターミナルケア論	4 前		1	15		○		◎	○		
		感染看護	4 前		1	15		◎			○		
		痛みの基礎と応用	4 前		1	15		◎		○			
	看護の統合と実践	看護管理論	4 通	1		15				○	◎	○	
		看護マネジメント論	4 後		1	15				○	◎	○	
		チーム連携論	4 前	1		15					◎	○	
		チーム連携論演習	4 後		1	30					◎	○	
		統合看護論	4 後	2		30		○	○	○	◎	○	
		統合看護実習	4 前	2		90		○	○	○	○	◎	
		国際看護論	4 前	1		15				○	◎		
		国際看護論演習	4 後		1	30				○	◎		
		地域包括ケア論	4 後		1	30			◎		○		
		家族看護学	4 後		1	15			◎	○	○		
		災害看護学	4 後		1	15			○		◎		
		看護教育学	4 前		1	15					◎	○	
		カウンセリング論	4 後		1	15		○		◎			
		看護研究	4 前	1		30						◎	
		卒業研究	4 通	1		30						◎	
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	2 前		2	30			◎		○		保必修
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）	3 前		2	30			◎		○		保
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ（健康課題の発見と事業化）	3 前		2	30			◎		○		保
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）	2 後		3	45			◎	○	○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）	2 後		2	30		○	◎		○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2 前	2		30		○	◎		○		（保）（助）
		公衆衛生看護活動展開演習	4 前		2	60			◎		○		保
		公衆衛生看護管理論	4 後		1	15			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）	4 通		3	135			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	4 通		1	45			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	4 通		1	45			◎		○		保
助産学	助産学	助産学概論	3 前		2	30			○	○	◎		助必修
		リプロダクティブヘルス学	3 前		2	30		◎	○	○			助必修
		周産期医学	3 前		1	15		◎					助必修
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）	3 後		2	30		◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	3 後		2	30		◎		○			助
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）	3 後		2	30		◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）	4 前		2	30		◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅰ（分娩期）	3 後		1	30		◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）	4 前		1	30		◎	○	○			助
		助産学実習Ⅰ	4 通		2	90		◎	○	○			助
		助産学実習Ⅱ	4 通		4	180		◎		○			助
		助産学実習Ⅲ	4 通		4	180		◎		○			助

	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
			必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
助産学 助産学	助産学実習Ⅳ	4 通		1		45			○	◎	○	助
	地域母子保健	4 通		1		15		◎		○		助
	助産管理論	4 通		2		30				◎	○	助

備考

保：保健師課程選択者のみが履修できる科目

保必修：全学生が選択できる科目で、保健師課程の学生は必修

助：助産師課程の学生のみが選択できる科目

助必修：全学生が選択できる科目、助産師課程の学生は必修

養教2種必修：養護教諭2種免許申請者は必修

（保）（助）：必修科目で、かつ、保健師・助産師国家試験受験資格に係る科目

（養教）：必修科目で、かつ、養護教諭2種免許申請に必要な科目

※保健師課程、助産師課程の選抜については別途説明があります。

授業科目表

看護学科(2025年度以降入学生)

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	25 単位以上 (必修 15 単位を 含む)
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		哲学	2		1 後		●							30	
		倫理学	2		1 前	●								30	
		心理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文化人類学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		音楽の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		社会学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		日本国憲法		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		歴史学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		地理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		数学の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		自然科学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		環境化学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 後		●							15	
		健康スポーツ（実技）		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		バラスポーツ指導論		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	共生教養	共生と社会		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		人権論		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		ボランティア活動		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		生活と環境		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		暮らしと地域社会		2	1 後		○							30	
		地域と安全		1	2 後				○					15	
奈良・国際	奈良学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	けいはんな学研都市学		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	15		
	異文化コミュニケーション		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	国際事情		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
情報教養	情報機器の操作	2		1 前	●								30		
	情報倫理とセキュリティ		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	データの世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	C Gの基礎と演習		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	情報と分析	2		1 後		●							30		
	キャリアデザイン		1	1 前	○								30		
キャリア	キャリアディベロップメント		1	2 前			○						30		
	ラーニングスキルズ	1		1 前	●								30		
導入基	ライティングスキル	1		1 後		●							30		
	小計（45 科目）	15	56												

看護学科(2025年度以降入学生)

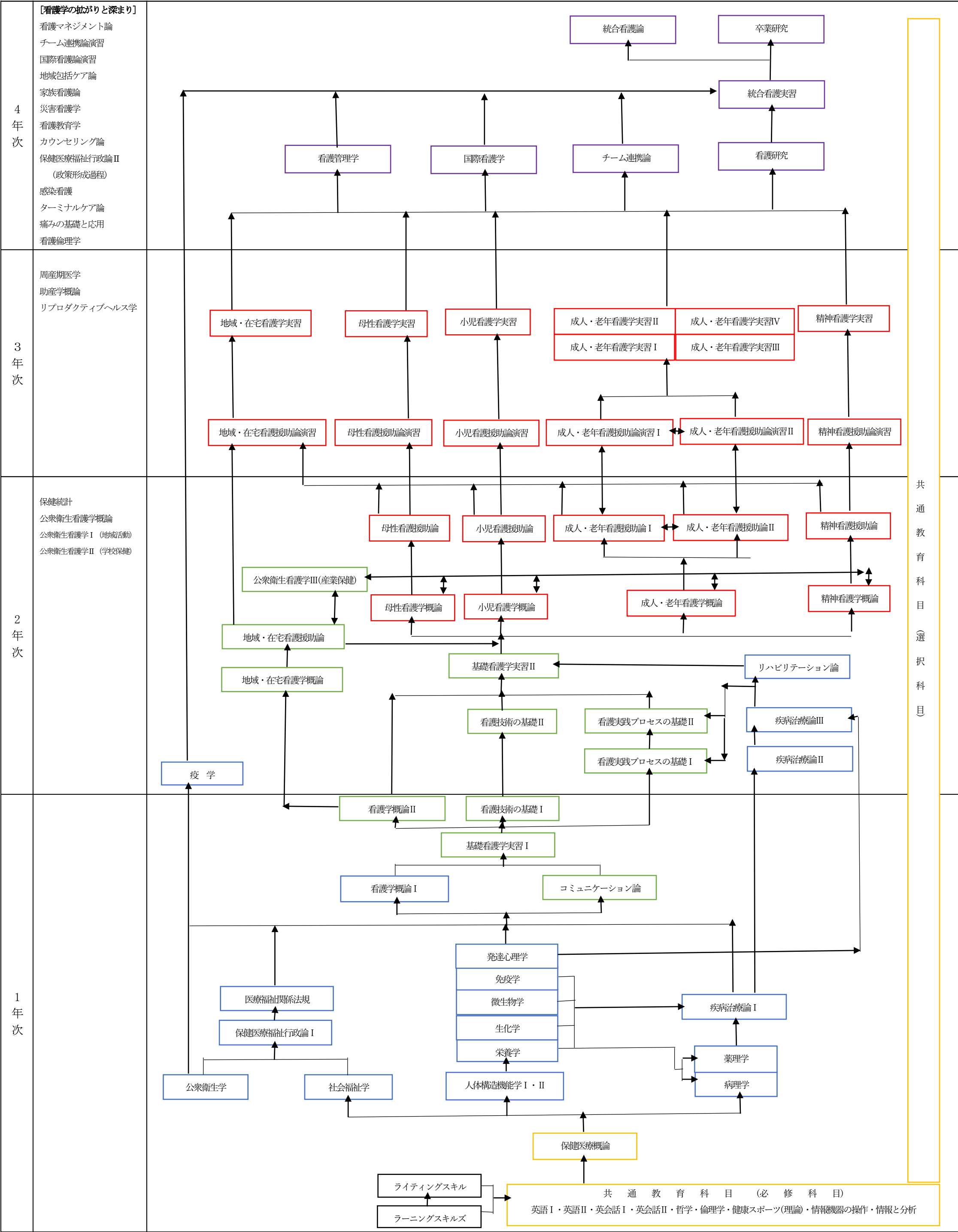
科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人間の理解	人体構造機能学Ⅰ	2		1 前	●								30	107 単位以上 （専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上）
		人体構造機能学Ⅱ	2		1 後		●							30	
		発達心理学	2		1 前	●								30	
		生化学	1		1 後		●							15	
		栄養学	1		1 前	●								15	
		微生物学	1		1 前	●								15	
		免疫学	1		1 後		●							15	
	環境の理解	疫学	2		2 後			●						30	
		公衆衛生学	1		1 後		●							15	
		社会福祉学	1		1 前	●								15	
		医療福祉関係法規	1		1 後		●							15	
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保険・社会福祉の理念と制度）	2		1 前	●								30	
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）		1	4 後							○		15	
		保健統計		2	2 後				○					30	
	健康の理解	保健医療概論	1		1 前	●								15	
		病理学	1		1 前	●								15	
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖器の障害）	2		1 後		●							30	
		疾病治療論Ⅱ（消化器・内分泌・代謝・免疫・造血機能の障害）	2		2 前			●						30	
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2		2 前			●						30	
		薬理学	2		1 後		●							30	
		リハビリテーション論	1		2 後				●					30	
	小計（21科目）		28	3											
専門科目	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	2		1 前	●								30	
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	2		1 後		●							30	
		看護倫理学	1		4 前							●		15	
		コミュニケーション論	1		1 前	●								30	
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1		1 後		●							30	
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	1		2 前			●						30	
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2		2 前			●						60	
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	1		2 後				●					30	
		基礎看護学実習Ⅰ	1		1 前	●								45	
		基礎看護学実習Ⅱ	2		2 後				●					90	
		地域・在宅看護学概論	2		2 前			●						30	
		地域・在宅看護援助論	2		2 後				●					60	
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	1		3 前					●				30	
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	1		3 前					●				30	
		成人老年看護学概論	2		2 前			●						30	
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の確保から健康回復への支援）	2		2 後				●					60	
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		2 後				●					60	
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の確保から健康回復への支援）	2		3 前					●				60	
		成人老年看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		3 前					●				60	
		小児看護学概論	2		2 前			●						30	
		小児看護援助論	1		2 後				●					30	
		小児看護援助論演習	1		3 前					●				30	
		母性看護学概論	2		2 前			●						30	
		母性看護援助論	1		2 後				●					30	
		母性看護援助論演習	1		3 前					●				30	

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数	
			必修	選択		1年		2年		3年		4年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門科目	看護の考え方と方法	精神看護学概論	2		2 前			●						30	107 単位以上 （専門基礎科目 必修 28 単位 ＋ 専門科目 必修 71 単位 ＋ 選択科目 8 単位以上）	
		精神看護援助論	1		2 後				●					30		
		精神看護援助論演習	1		3 前					●				30		
		地域・在宅看護学実習	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅰ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅱ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅲ	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅳ	2		3 後						●			90		
		小児看護学実習	2		3 後						●			90		
		母性看護学実習	2		3 後						●			90		
		精神看護学実習	2		3 後						●			90		
		ターミナルケア論		1	4 前								○			15
		感染看護		1	4 前								○			15
		痛みの基礎と応用		1	4 前								○			15
		看護の統合と実践	看護管理論	1		4 通							●	●		15
	看護マネジメント論			1	4 後								○	15		
	チーム連携論		1		4 前							●		15		
	チーム連携論演習			1	4 後								○	30		
	統合看護論		2		4 後								●	30		
	統合看護実習		2		4 前						●			90		
	国際看護論		1		4 前						●			15		
	国際看護論演習			1	4 後								○	30		
	地域包括ケア論			1	4 後								○	30		
	家族看護学			1	4 後								○	15		
	災害看護学			1	4 後								○	15		
	看護教育学			1	4 前							○		15		
	カウンセリング論			1	4 後								○	15		
	看護研究		1		4 前							●		30		
	卒業研究		1		4 通							●	●	30		
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論		2	2 前			○						30		
		公衆衛生看護学方法Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）		2	3 前						○			30		
		公衆衛生看護学方法Ⅱ（健康課題の発見と事業化）		2	3 前						○			30		
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）		3	2 後				○					45		
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）		2	2 後				○					30		
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2		2 前			●						30		
		公衆衛生看護学活動展開演習		2	4 前							○		60		
		公衆衛生看護管理論		1	4 後								○	15		
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）		3	4 通							○	○	135		
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）		1	4 通							○	○	45		
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）		1	4 通							○	○	45		
	助産学	助産学概論		2	3 前					○				30		
		リプロダクティブヘルス学		2	3 前					○				30		
		周産期医学		1	3 前					○				15		
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）		2	3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）		2	3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）		2	3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）		2	4 前							○		30		

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	助産学	助産診断・技術学演習Ⅰ（分娩期）		1	3 後							○		30	107 単位以上 （専門基礎科目 必修 28 単位 ＋ 専門科目 必修 71 単位 ＋ 選択科目 8 単位以上）
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）		1	4 前							○		30	
		助産学実習Ⅰ		2	4 通							○	○	90	
		助産学実習Ⅱ		4	4 通							○	○	180	
		助産学実習Ⅲ		4	4 通							○	○	180	
		助産学実習Ⅳ		1	4 通							○	○	45	
		地域母子保健		1	4 通							○	○	15	
		助産管理論		2	4 通							○	○	30	
		小計（80科目）	71	59											
	合計（146科目）132単位以上		114	118		●・・・必修 ○・・・選択									132

看護学科 カリキュラム・ツリー

DP1 看護の対象となる人を生活者として全人的に理解し、科学的思考に基づいて質の高い看護を実践できる力	DP2 人々の多様性を理解し、倫理原則に基づいて判断できる力	DP3 課題解決に向け多職種と協働できる力	DP4 社会の変化を捉え、自律的に学び続ける力



保健医療学部看護学科 カリキュラム・マップ

	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2	DP3	DP4	備考
			必修	選択	必修	選択	能力1	能力2	能力3	能力4	能力5	
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1 前	1	30		◎		○			
		英語Ⅱ	1 後	1	30		◎		○			
		英会話Ⅰ	1 前	1	30		◎		○			(養教)
		英会話Ⅱ	1 後	1	30		◎		○			(養教)
		中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4 前後	1	30		◎		○			
		中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4 前後	1	30		◎		○			
		中国語会話	1・2・3・4 前後	1	30		◎		○			
		スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4 前後	1	30		◎		○			
		スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4 前後	1	30		◎		○			
		スペイン語会話	1・2・3・4 前後	1	30		◎		○			
		文学	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		哲学	1 後	2	30				○		◎	
		倫理学	1 前	2	30				○		◎	
		心理学	1・2・3・4 前後	2	30		○				◎	
		行動の科学	1・2・3・4 前後	2	30		○				◎	
		文化人類学	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
		音楽の世界	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		社会学	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
		日本国憲法	1・2・3・4 前後	2	30						◎	養教2種必修
		歴史学	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
		地理学	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		数学の世界	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		自然科学の基礎	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		環境化学の基礎	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		健康スポーツ（理論）	1 後	1	15						◎	(養教)
		健康スポーツ（実技）	1・2・3・4 前後	1	30						◎	養教2種必修
		バラスポーツ指導論	1・2・3・4 前後	1	30				○	○	◎	
		スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4 前後	1	30					○	◎	
		スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4 前後	1	30					○	◎	
	共生教養	共生と社会	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
		人権論	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
		ボランティア活動	1・2・3・4 前後	2	30		○				◎	
		生活と環境	1・2・3・4 前後	2	30		○		○		◎	
	奈良・国際	奈良学	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
		けいはんな学研都市学	1・2・3・4 前後	1	15				○		◎	
		異文化コミュニケーション	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
		国際事情	1・2・3・4 前後	2	30				○		◎	
	情報教養	情報機器の操作	1 前	2	30						◎	(養教)
		情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		データの世界	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		C Gの基礎と演習	1・2・3・4 前後	2	30						◎	
		情報と分析	1 後	2	30						◎	
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ	1 前	1	30						◎	
		キャリアデザインⅡ	1 後	1	30						◎	
		キャリアディベロップメントⅠ	2 前	1	30						◎	
		キャリアディベロップメントⅡ	2 後	1	30						◎	
	適入基礎	ラーニングスキルズ	1 前	1	30						◎	
		ライティングスキル	1 後	1	30						◎	
専門基礎科目	人間の理解	人体構造機能学Ⅰ	1 前	2	30		◎					
		人体構造機能学Ⅱ	1 後	2	30		◎					

看護学科(2024年度以降入学生)

	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
			必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
専門基礎科目	人間の理解	発達心理学	1 前	2	30		◎					
		生化学	1 後	1	15		◎					
		栄養学	1 前	1	15		◎					
		微生物学	1 前	1	15		◎					
		免疫学	1 後	1	15		◎					
	環境の理解	疫学	2 後	2	30			◎				(保)
		公衆衛生学	1 後	1	15			◎				(保)
		社会福祉学	1 前	1	15			◎				
		医療福祉関係法規	1 後	1	15			◎				
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保障・社会福祉の理念と制度）	1 前	2	30			◎				(保) (助)
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）	4 後	1	15			◎				保必修
		保健統計	2 後	2	30			◎				保必修
	健康の理解	保健医療概論	1 前	1	15			◎		○		
		病理学	1 前	1	15		◎					
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖器の障害）	1 後	2	30		◎					
		疾病治療論Ⅱ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄・造血機能の障害）	2 前	2	30		◎					
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2 前	2	30		◎					
		薬理学	1 後	2	30		◎					
		リハビリテーション論	2 後	1	15		◎					
専門科目	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	1 前	2	30		◎	○				
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	1 後	2	30		◎	○				
		看護倫理学	4 前	1	15			○	◎			
		コミュニケーション論	1 前	1	30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1 後	1	30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	2 前	1	30		◎		○			
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2 前	2	60		◎	○				
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	2 後	1	30		◎	○	○			
		基礎看護学実習Ⅰ	1 前	1	45		◎	○				
		基礎看護学実習Ⅱ	2 後	2	90		◎	○	○	○	○	
		地域・在宅看護学概論	2 前	2	30			◎				
		地域・在宅看護援助論	2 後	2	60			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	3 前	1	30			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	3 前	1	30			◎				
		成人老年看護学概論	2 前	2	30		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2 後	2	60		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2 後	2	60		◎	○				
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	3 前	2	60		◎	○				
		成人看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	3 前	2	60		◎	○				
		小児看護学概論	2 前	2	30		◎	○				
		小児看護援助論	2 後	1	30		◎	○				
		小児看護援助論演習	3 前	1	30		◎	○				
		母性看護学概論	2 前	2	30		◎	○				
		母性看護援助論	2 後	1	30		◎	○				
		母性看護援助論演習	3 前	1	30		◎	○				
		精神看護学概論	2 前	2	30		◎	○	○			
		精神看護援助論	2 後	1	30		◎	○	○			
		精神看護援助論演習	3 前	1	30		◎	○	○			
		地域・在宅看護学実習	3 後	2	90		○	◎	○			

看護学科(2024年度以降入学生)

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
専門科目	看護の考え方と方法	成人老年看護学実習Ⅰ	3 後	3		135		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅱ	3 後	3		135		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅲ	3 後	2		90		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅳ	3 後	2		90		◎	○	○			
		小児看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		母性看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		精神看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		ターミナルケア論	4 前		1	15		○		◎	○		
		感染看護	4 前		1	15		◎			○		
		痛みの基礎と応用	4 前		1	15		◎		○			
	看護の統合と実践	看護管理論	4 通	1		15				○	◎	○	
		看護マネジメント論	4 後		1	15				○	◎	○	
		チーム連携論	4 前	1		15					◎	○	
		チーム連携論演習	4 後		1	30					◎	○	
		統合看護論	4 後	2		30		○	○	○	◎	○	
		統合看護実習	4 前	2		90		○	○	○	○	◎	
		国際看護論	4 前	1		15				○	◎		
		国際看護論演習	4 後		1	30				○	◎		
		地域包括ケア論	4 後		1	30			◎		○		
		家族看護学	4 後		1	15			◎	○	○		
		災害看護学	4 後		1	15			○		◎		
		看護教育学	4 前		1	15					◎	○	
		カウンセリング論	4 後		1	15		○		◎			
		看護研究	4 前	1		30						◎	
		卒業研究	4 通	1		30						◎	
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	2 前		2	30			◎		○		保必修
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）	3 前		2	30			◎		○		保
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ（健康課題の発見と事業化）	3 前		2	30			◎		○		保
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）	2 後		3	45			◎	○	○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）	2 後		2	30		○	◎		○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2 前	2		30		○	◎		○		（保）（助）
		公衆衛生看護学活動展開演習	4 前		2	60			◎		○		保
		公衆衛生看護学管理論	4 後		1	15			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）	4 通		3	135			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	4 通		1	45			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	4 通		1	45			◎		○		保
助産学	助産学	助産学概論	3 前		2	30			○	○	◎		助必修
		リプロダクティブヘルス学	3 前		2	30		◎	○	○			助必修
		周産期医学	3 前		1	15		◎					助必修
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）	3 後		2	30		◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	3 後		2	30		◎		○			助
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）	3 後		2	30		◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）	4 前		2	30		◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅰ（分娩期）	3 後		1	30		◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）	4 前		1	30		◎	○	○			助
		助産学実習Ⅰ	4 通		2	90		◎	○	○			助
		助産学実習Ⅱ	4 通		4	180		◎		○			助
		助産学実習Ⅲ	4 通		4	180		◎		○			助

看護学科(2024年度以降入学生)

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
助産学	助産学	助産学実習Ⅳ	4 通		1		45			○	◎	○	助
		地域母子保健	4 通		1		15		◎		○		助
		助産管理論	4 通		2		30				◎	○	助

備考

- 保：保健師課程選択者のみが履修できる科目
- 保必修：全学生が選択できる科目で、保健師課程の学生は必修
- 助：助産師課程の学生のみが選択できる科目
- 助必修：全学生が選択できる科目、助産師課程の学生は必修
- 養教2種必修：養護教諭2種免許申請者は必修
- (保) (助)：必修科目で、かつ、保健師・助産師国家試験受験資格に係る科目
- (養教)：必修科目で、かつ、養護教諭2種免許申請に必要な科目
- ※保健師課程、助産師課程の選抜については別途説明があります。

授業科目表

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	25 単位以上 (必修 15 単位を 含む)
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語基礎Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		哲学	2		1 後		●							30	
		倫理学	2		1 前	●								30	
		心理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		行動の科学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文化人類学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		音楽の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		社会学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		日本国憲法		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		歴史学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		地理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		数学の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		自然科学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		環境化学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 後		●							15	
		健康スポーツ（実技）		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		バラスポーツ指導論		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	共生教養	共生と社会		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		人権論		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		ボランティア活動		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		生活と環境		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	奈良・国際	奈良学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		けいはんな学研都市学		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	15	
		異文化コミュニケーション		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		国際事情		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	情報教養	情報機器の操作	2		1 前	●								30	
		情報倫理とセキュリティ		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		データの世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		C Gの基礎と演習		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		情報と分析	2		1 後		●							30	
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ		1	1 前	○								30	
		キャリアデザインⅡ		1	1 後		○							30	
		キャリアディベロップメントⅠ		1	2 前			○						30	
		キャリアディベロップメントⅡ		1	2 後				○					30	
	導入基礎	ラーニングスキルズ	1		1 前	●								30	
		ライティングスキル	1		1 後		●							30	
	小計（48 科目）			15	59										

※「中国語基礎Ⅱ」を履修するためには「中国語基礎Ⅰ」を修得していることが、「スペイン語基礎Ⅱ」を履修するためには「スペイン語基礎Ⅰ」を修得していることが、必要です。

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人間の理解	人体構造機能学Ⅰ	2		1 前	●							30	107 単位以上 専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上	
		人体構造機能学Ⅱ	2		1 後		●						30		
		発達心理学	2		1 前	●							30		
		生化学	1		1 後		●						15		
		栄養学	1		1 前	●							15		
		微生物学	1		1 前	●							15		
		免疫学	1		1 後		●						15		
	環境の理解	疫学	2		2 後			●					30		
		公衆衛生学	1		1 後		●						15		
		社会福祉学	1		1 前	●							15		
		医療福祉関係法規	1		1 後		●						15		
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保険・社会福祉の理念と制度）	2		1 前	●							30		
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）		1	4 後							○	15		
		保健統計		2	2 後			○					30		
	健康の理解	保健医療概論	1		1 前	●							15		
		病理学	1		1 前	●							15		
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖器の障害）	2		1 後		●						30		
		疾病治療論Ⅱ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄・造血機能の障害）	2		2 前			●					30		
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2		2 前			●					30		
		薬理学	2		1 後		●						30		
		リハビリテーション論	1		2 後			●					30		
	小計（21科目）		28	3											
専門科目	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	2		1 前	●							30		
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	2		1 後		●						30		
		看護倫理学	1		4 前							●	15		
		コミュニケーション論	1		1 前	●							30		
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1		1 後		●						30		
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	1		2 前			●					30		
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2		2 前			●					60		
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	1		2 後			●					30		
		基礎看護学実習Ⅰ	1		1 前	●							45		
		基礎看護学実習Ⅱ	2		2 後			●					90		
		地域・在宅看護学概論	2		2 前			●					30		
		地域・在宅看護援助論	2		2 後			●					60		
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	1		3 前				●				30		
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	1		3 前				●				30		
		成人老年看護学概論	2		2 前			●					30		
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2		2 後			●					60		
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		2 後			●					60		
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2		3 前				●				60		
		成人老年看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		3 前				●				60		
		小児看護学概論	2		2 前			●					30		
		小児看護援助論	1		2 後			●					30		
		小児看護援助論演習	1		3 前				●				30		
		母性看護学概論	2		2 前			●					30		
		母性看護援助論	1		2 後			●					30		
		母性看護援助論演習	1		3 前				●				30		

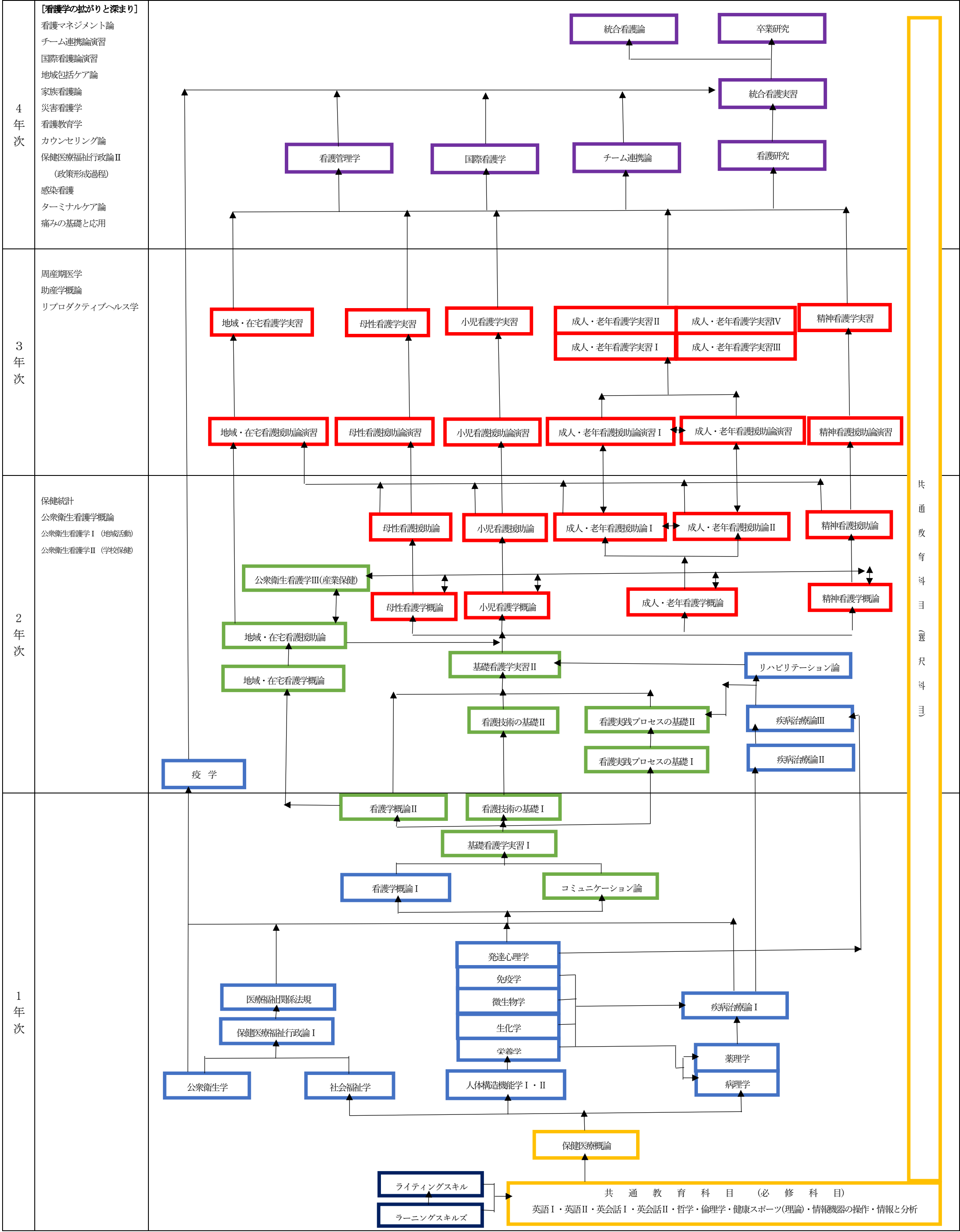
看護学科(2023年度以降入学生)

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数	
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門科目	看護の考え方と方法	精神看護学概論	2		2 前			●						30	107 単位以上 専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上	
		精神看護援助論	1		2 後				●					30		
		精神看護援助論演習	1		3 前					●				30		
		地域・在宅看護学実習	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅰ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅱ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅲ	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅳ	2		3 後						●			90		
		小児看護学実習	2		3 後						●			90		
		母性看護学実習	2		3 後						●			90		
		精神看護学実習	2		3 後						●			90		
		ターミナルケア論		1	4 前								○			15
		感染看護		1	4 前								○			15
		痛みの基礎と応用		1	4 前								○			15
	看護の統合と実践	看護管理論	1		4 通							●	●	15		
		看護マネジメント論		1	4 後								○	15		
		チーム連携論	1		4 前							●		15		
		チーム連携論演習		1	4 後								○	30		
		統合看護論	2		4 後								●	30		
		統合看護実習	2		4 前							●		90		
		国際看護論	1		4 前							●		15		
		国際看護論演習		1	4 後								○	30		
		地域包括ケア論		1	4 後								○	30		
		家族看護学		1	4 後								○	15		
		災害看護学		1	4 後								○	15		
		看護教育学		1	4 前							○		15		
		カウンセリング論		1	4 後								○	15		
		看護研究	1		4 前							●		30		
	卒業研究	1		4 通							●	●	30			
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論		2	2 前			○						30		
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）	2		3 前					○				30		
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ（健康課題の発見と事業化）	2		3 前					○				30		
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）	3		2 後			○						45		
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）	2		2 後			○						30		
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2		2 前		●							30		
		公衆衛生看護学活動展開演習	2		4 前							○		60		
		公衆衛生看護学管理論	1		4 後								○	15		
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）	3		4 通							○	○	135		
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	1		4 通							○	○	45		
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	1		4 通							○	○	45		
	助産学	助産学概論		2	3 前					○				30		
		リプロダクティブヘルス学	2		3 前					○				30		
		周産期医学	1		3 前					○				15		
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）	2		3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	2		3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）	2		3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）		2	4 前							○		30		

看護学科(2023年度以降入学生)

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	助産学	助産診断・技術学演習Ⅰ（分晩期）	1		3 後						○			30	107 単位以上 （ 専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上 ）
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）	1		4 前							○		30	
		助産学実習Ⅰ	2		4 通							○	○	90	
		助産学実習Ⅱ	4		4 通							○	○	180	
		助産学実習Ⅲ	4		4 通							○	○	180	
		助産学実習Ⅳ	1		4 通							○	○	45	
		地域母子保健	1		4 通							○	○	15	
		助産管理論	2		4 通							○	○	30	
		小計（８０科目）	71	59											
合計（１４９科目）１３２単位以上			114	121		●・・・必修 ○・・・選択									132

DP1 看護の対象となる人を生活者として全人的に理解し、科学的思考に基づいて質の高い看護を実践できる力	DP2 人々の多様性を理解し、倫理原則に基づいて判断できる力	DP3 課題解決に向け多職種と協働できる力	DP4 社会の変化を捉え、自律的に学び続ける力



保健医療学部看護学科 カリキュラム・マップ

	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2	DP3	DP4	備考
			必修	選択	必修	選択	能力1	能力2	能力3	能力4	能力5	
共通教育科目	英語Ⅰ	1 前	1		30		◎		○			
	英語Ⅱ	1 後	1		30		◎		○			
	英会話Ⅰ	1 前	1		30		◎		○			(養教)
	英会話Ⅱ	1 後	1		30		◎		○			(養教)
	中国語基礎Ⅰ	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	中国語基礎Ⅱ	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	中国語会話	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語基礎Ⅰ	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語基礎Ⅱ	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語会話	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	文学	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	哲学	1 後	2		30				○		◎	
	倫理学	1 前	2		30				○		◎	
	心理学	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	行動の科学	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	文化人類学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	音楽の世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	社会学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	日本国憲法	1・2・3・4 前後		2	30						◎	養教2種必修
	歴史学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	地理学	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	数学の世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	自然科学の基礎	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	環境化学の基礎	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	健康スポーツ（理論）	1 後	1		15						◎	(養教)
	健康スポーツ（実技）	1・2・3・4 前後		1	30						◎	養教2種必修
	バラスポーツ指導論	1・2・3・4 前後		1	30				○	○	◎	
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3・4 前後		1	30					○	◎	
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3・4 前後		1	30					○	◎	
	共生と社会	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	人権論	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	ボランティア活動	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	生活と環境	1・2・3・4 前後		2	30		○		○		◎	
	奈良学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	けいはんな学研都市学	1・2・3・4 前後		1	15				○		◎	
	異文化コミュニケーション	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	国際事情	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	情報機器の操作	1 前	2		30						◎	(養教)
	情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	データの世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	C Gの基礎と演習	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	情報と分析	1 後	2		30						◎	
	キャリアデザインⅠ	1 前		1	30						◎	
	キャリアデザインⅡ	1 後		1	30						◎	
	キャリアディベロップメントⅠ	2 前		1	30						◎	
	キャリアディベロップメントⅡ	2 後		1	30						◎	
	ラーニングスキルズ	1 前	1		30						◎	
	ライティングスキル	1 後	1		30						◎	
専門基礎科目	人間の理解	1 前	2		30		◎					
	人体構造機能学Ⅱ	1 後	2		30		◎					

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
専門基礎科目	人間の理解	発達心理学	1 前	2		30		◎					
		生化学	1 後	1		15		◎					
		栄養学	1 前	1		15		◎					
		微生物学	1 前	1		15		◎					
		免疫学	1 後	1		15		◎					
	環境の理解	疫学	2 後	2		30			◎				(保)
		公衆衛生学	1 後	1		15			◎				(保)
		社会福祉学	1 前	1		15			◎				
		医療福祉関係法規	1 後	1		15			◎				
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保険・社会福祉の理念と制度）	1 前	2		30			◎				(保) (助)
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）	4 後		1	15			◎				保必修
		保健統計	2 後		2	30			◎				保必修
	健康の理解	保健医療概論	1 前	1		15			◎		○		
		病理学	1 前	1		15		◎					
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖器の障害）	1 後	2		30		◎					
		疾病治療論Ⅱ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄・造血機能の障害）	2 前	2		30		◎					
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2 前	2		30		◎					
		薬理学	1 後	2		30		◎					
		リハビリテーション論	2 後	1		15		◎					
	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	1 前	2		30		◎	○				
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	1 後	2		30		◎	○				
		看護倫理学	4 前	1		15			○	◎			
		コミュニケーション論	1 前	1		30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1 後	1		30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	2 前	1		30		◎		○			
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2 前	2		60		◎	○				
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	2 後	1		30		◎	○	○			
		基礎看護学実習Ⅰ	1 前	1		45		◎	○				
		基礎看護学実習Ⅱ	2 後	2		90		◎	○	○	○	○	
		地域・在宅看護学概論	2 前	2		30			◎				
		地域・在宅看護援助論	2 後	2		60			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	3 前	1		30			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	3 前	1		30			◎				
		成人老年看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2 後	2		60		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2 後	2		60		◎	○				
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	3 前	2		60		◎	○				
		成人看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	3 前	2		60		◎	○				
		小児看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		小児看護援助論	2 後	1		30		◎	○				
		小児看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○				
		母性看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		母性看護援助論	2 後	1		30		◎	○				
		母性看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○				
		精神看護学概論	2 前	2		30		◎	○	○			
		精神看護援助論	2 後	1		30		◎	○	○			
		精神看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○	○			
		地域・在宅看護学実習	3 後	2		90		○	◎	○			

看護学科(2023年度以降入学生)

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
専門科目	看護の考え方と方法	成人老年看護学実習Ⅰ	3 後	3		135		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅱ	3 後	3		135		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅲ	3 後	2		90		◎	○	○			
		成人老年看護学実習Ⅳ	3 後	2		90		◎	○	○			
		小児看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		母性看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		精神看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○			
		ターミナルケア論	4 前		1	15		○		◎	○		
		感染看護	4 前		1	15		◎			○		
		痛みの基礎と応用	4 前		1	15		◎		○			
	看護の統合と実践	看護管理論	4 通	1		15				○	◎	○	
		看護マネジメント論	4 後		1	15				○	◎	○	
		チーム連携論	4 前	1		15					◎	○	
		チーム連携論演習	4 後		1	30					◎	○	
		統合看護論	4 後	2		30		○	○	○	◎	○	
		統合看護実習	4 前	2		90		○	○	○	○	◎	
		国際看護論	4 前	1		15				○	◎		
		国際看護論演習	4 後		1	30				○	◎		
		地域包括ケア論	4 後		1	30			◎		○		
		家族看護学	4 後		1	15			◎	○	○		
		災害看護学	4 後		1	15			○		◎		
		看護教育学	4 前		1	15					◎	○	
		カウンセリング論	4 後		1	15		○		◎			
		看護研究	4 前	1		30						◎	
		卒業研究	4 通	1		30						◎	
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	2 前		2	30			◎		○		保必修
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）	3 前		2	30			◎		○		保
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ（健康課題の発見と事業化）	3 前		2	30			◎		○		保
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）	2 後		3	45			◎	○	○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）	2 後		2	30		○	◎		○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2 前	2		30		○	◎		○		（保）（助）
		公衆衛生看護学活動展開演習	4 前		2	60			◎		○		保
		公衆衛生看護学管理論	4 後		1	15			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）	4 通		3	135			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	4 通		1	45			◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	4 通		1	45			◎		○		保
助産学	助産学	助産学概論	3 前		2	30			○	○	◎		助必修
		リプロダクティブヘルス学	3 前		2	30		◎	○	○			助必修
		周産期医学	3 前		1	15		◎					助必修
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）	3 後		2	30		◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	3 後		2	30		◎		○			助
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）	3 後		2	30		◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）	4 前		2	30		◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅰ（分娩期）	3 後		1	30		◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）	4 前		1	30		◎	○	○			助
		助産学実習Ⅰ	4 通		2	90		◎	○	○			助
		助産学実習Ⅱ	4 通		4	180		◎		○			助
		助産学実習Ⅲ	4 通		4	180		◎		○			助

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
助産学	助産学	助産学実習Ⅳ	4 通		1		45			○	◎	○	助
		地域母子保健	4 通		1		15		◎		○		助
		助産管理論	4 通		2		30				◎	○	助

備考

保：保健師課程選択者のみが履修できる科目

保必修：全学生が選択できる科目で、保健師課程の学生は必修

助：助産師課程の学生のみが選択できる科目

助必修：全学生が選択できる科目、助産師課程の学生は必修

養教2種必修：養護教諭2種免許申請者は必修

（保）（助）：必修科目で、かつ、保健師・助産師国家試験受験資格に係る科目

（養教）：必修科目で、かつ、養護教諭2種免許申請に必要な科目

※保健師課程、助産師課程の選抜については別途説明があります。

看護学科（看護師課程）カリキュラムツリー

DP1: 看護の対象となる人々の生活様式として多文化を理解し、国際性豊かに
基づいて高い看護を実践できる力

DP2: 人々の多様性を理解し、倫理原則に基づいて判断
断できる力

DP3: 課題解決に向けて多職種と連携できる力

DP4: 社会の変化を捉え自律的に学び続ける力

4 年 次	総合看護実習		卒業研究		総合看護論	
	地域包括ケア論	家族看護論	看護マネジメント論	国際看護論演習	チーム医療論演習	
	ターミナルケア論	カウセリング論				
3 年 次	看護の基礎と応用		看護管理論		チーム連携論	
	看護倫理学		看護管理論		チーム連携論	
	看護研究		看護管理論		チーム連携論	
	看護研究		看護管理論		チーム連携論	
2 年 次	看護の基礎と応用		看護管理論		チーム連携論	
	看護倫理学		看護管理論		チーム連携論	
	看護研究		看護管理論		チーム連携論	
	看護研究		看護管理論		チーム連携論	
1 年 次	看護の基礎と応用		看護管理論		チーム連携論	
	看護倫理学		看護管理論		チーム連携論	
	看護研究		看護管理論		チーム連携論	
	看護研究		看護管理論		チーム連携論	

3年次	リプロダクティブヘルズ学	地域、在宅看護学実習	成人、老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	精神看護学実習	母性看護学実習	小児看護学実習						
	助産学概論	地域、在宅看護援助論演習Ⅰ	地域、在宅看護援助論演習Ⅱ	成人老年看護援助論演習Ⅱ	精神看護援助論演習	小児看護援助論演習						
		成人老年看護援助論演習Ⅰ	成人老年看護援助論演習Ⅱ	精神看護援助論演習	精神看護援助論演習	小児看護援助論演習						
2年次		基礎看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅰ	疫学	リハビリテーション論	保健統計						
		看護実践プロセスの基礎Ⅱ	地域、在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ	成人老年看護援助論Ⅰ・Ⅱ	精神看護援助論	小児看護援助論						
		看護実践プロセスの基礎Ⅰ（情報の発信と課題発見）	公衆衛生看護学Ⅲ	地域、在宅看護学概論	成人老年看護学概論	小児看護学概論						
1年次		看護技術の基礎Ⅱ（診断・治療支援）	公衆衛生看護学概論	疾病治療論Ⅱ	精神看護学概論	母性看護学概論						
					疾病治療論Ⅲ							
		看護技術の基礎Ⅱ	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	公衆衛生看護学概論	公衆衛生看護学Ⅲ	発達心理学	免疫学	栄養学	薬理学	疾病治療Ⅰ	公衆衛生学	医療福祉関係法規
1年次		看護学概論Ⅱ	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）
		看護学概論Ⅰ	看護技術の基礎Ⅱ	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）	看護技術の基礎Ⅱ（情報支援）

共通教育科目	スポーツ実技Ⅰ	地理学	人権論	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	ナラズロー指導論	スペイン語基礎Ⅰ・Ⅱ	スペイン語会話	情報倫理とセキュリティ	CG基礎と演習	ポラリアデザインⅡ
	スポーツ実技Ⅱ	数学の世界	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅰ	中国語会話	データの世界	キヤリアデザインⅡ	
	日本国法	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅱ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	
	社会学	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅲ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	
	社会学	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅳ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	
	社会学	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅴ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	
	社会学	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅵ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	
	社会学	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅶ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	
	社会学	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅷ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	
	社会学	社会学	社会学	健康スポーツ(選択)	音楽の世界	音楽の世界	中国語基礎Ⅸ	中国語会話	情報の世界	キヤリアデザインⅡ	

斜体は選択科目

看護の総合と実践

※

※看護学の拡がりと深まりを学ぶ選択科目

看護の考え方

発達段階等に応じた看護

地域や在宅での看護

看護の基礎

(網掛けは実習科目)

専門基礎科目

健康の理解

環境の理解

人間関係

共通教育科目

※

斜体は選択科目

授業科目表

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	25 単位以上 (必修 15 単位を 含む)
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語基礎Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		哲学	2		1 後		●							30	
		倫理学	2		1 前	●								30	
		心理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		行動の科学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文化人類学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		音楽の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		社会学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		日本国憲法		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		歴史学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		地理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		数学の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		自然科学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		環境化学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 後		●							15	
		健康スポーツ（実技）		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		バラスポーツ指導論		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	共生教養	共生と社会		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		人権論		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		ボランティア活動		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		生活と環境		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	奈良・国際	奈良学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		けいはんな学研都市学		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	15	
		異文化コミュニケーション		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		国際事情		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	情報教養	情報機器の操作	2		1 前	●								30	
		情報倫理とセキュリティ		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		データの世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		CGの基礎と演習		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		情報と分析	2		1 後		●							30	
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ		1	1 前	○								30	
		キャリアデザインⅡ		1	1 後		○							30	
		キャリアディベロップメントⅠ		1	2 前			○						30	
		キャリアディベロップメントⅡ		1	2 後				○					30	
	導入基礎	ラーニングスキルズ	1		1 前	●								30	
		ライティングスキル	1		1 後		●							30	
	小計（48 科目）			15	59										

※「中国語基礎Ⅱ」を履修するためには「中国語基礎Ⅰ」を修得していることが、「スペイン語基礎Ⅱ」を履修するためには「スペイン語基礎Ⅰ」を修得していることが、必要です。

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人間の理解	人体構造機能学Ⅰ	2		1 前	●								30	107 単位以上 専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上
		人体構造機能学Ⅱ	2		1 後		●							30	
		発達心理学	2		1 前	●								30	
		生化学	1		1 後		●							15	
		栄養学	1		1 前	●								15	
		微生物学	1		1 前	●								15	
		免疫学	1		1 後		●							15	
	環境の理解	疫学	2		2 後			●						30	
		公衆衛生学	1		1 後		●							15	
		社会福祉学	1		1 前	●								15	
		医療福祉関係法規	1		1 後		●							15	
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保険・社会福祉の理念と制度）	2		1 前	●								30	
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）		1	4 後							○		15	
		保健統計		2	2 後				○					30	
	健康の理解	保健医療概論	1		1 前	●								15	
		病理学	1		1 前	●								15	
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖器の障害）	2		1 後		●							30	
		疾病治療論Ⅱ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄・造血機能の障害）	2		2 前			●						30	
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2		2 前			●						30	
		薬理学	2		1 後		●							30	
		リハビリテーション論	1		2 後				●					30	
	小計（21科目）		28	3											
専門科目	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	2		1 前	●								30	
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	2		1 後		●							30	
		看護倫理学	1		4 前							●		15	
		コミュニケーション論	1		1 前	●								30	
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1		1 後		●							30	
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	1		2 前			●						30	
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2		2 前			●						60	
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	1		2 後				●					30	
		基礎看護学実習Ⅰ	1		1 前	●								45	
		基礎看護学実習Ⅱ	2		2 後				●					90	
		地域・在宅看護学概論	2		2 前			●						30	
		地域・在宅看護援助論	2		2 後				●					60	
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	1		3 前					●				30	
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	1		3 前					●				30	
		成人老年看護学概論	2		2 前			●						30	
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の確保から健康回復への支援）	2		2 後				●					60	
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		2 後				●					60	
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の確保から健康回復への支援）	2		3 前					●				60	
		成人老年看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		3 前					●				60	
		小児看護学概論	2		2 前			●						30	
		小児看護援助論	1		2 後				●					30	
		小児看護援助論演習	1		3 前					●				30	
		母性看護学概論	2		2 前			●						30	
		母性看護援助論	1		2 後				●					30	
		母性看護援助論演習	1		3 前					●				30	

看護学科(2023年度以降入学生)

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数	
			必修	選択		1年		2年		3年		4年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門科目	看護の考え方と方法	精神看護学概論	2		2 前			●						30	107 単位以上 専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上	
		精神看護援助論	1		2 後				●					30		
		精神看護援助論演習	1		3 前					●				30		
		地域・在宅看護学実習	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅰ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅱ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅲ	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅳ	2		3 後						●			90		
		小児看護学実習	2		3 後						●			90		
		母性看護学実習	2		3 後						●			90		
		精神看護学実習	2		3 後						●			90		
		ターミナルケア論		1	4 前								○			15
		感染看護		1	4 前								○			15
		痛みの基礎と応用		1	4 前								○			15
		看護の統合と実践	看護管理論	1		4 通								●		●
	看護マネジメント論			1	4 後									○		15
	チーム連携論		1		4 前								●			15
	チーム連携論演習			1	4 後									○		30
	統合看護論		2		4 後									●		30
	統合看護実習		2		4 前								●			90
	国際看護論		1		4 前								●			15
	国際看護論演習			1	4 後									○		30
	地域包括ケア論			1	4 後									○		30
	家族看護学			1	4 後									○		15
	災害看護学			1	4 後									○		15
	看護教育学			1	4 前								○			15
	カウンセリング論			1	4 後									○		15
	看護研究		1		4 前								●			30
	卒業研究		1		4 通								●	●		30
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論		2	2 前			○								30
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）	2		3 前					○						30
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ（健康課題の発見と事業化）	2		3 前					○						30
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）	3		2 後				○							45
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）	2		2 後				○							30
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2		2 前			●								30
		公衆衛生看護学活動展開演習	2		4 前								○			60
		公衆衛生看護学管理論	1		4 後									○		15
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）	3		4 通								○	○		135
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	1		4 通								○	○		45
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	1		4 通								○	○		45
	助産学	助産学概論		2	3 前					○						30
		リプロダクティブヘルス学	2		3 前					○						30
		周産期医学	1		3 前					○						15
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）	2		3 後						○					30
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	2		3 後						○					30
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）	2		3 後						○					30
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）		2	4 前								○			30

看護学科(2023年度以降入学生)

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	助産学	助産診断・技術学演習Ⅰ（分娩期）		1	3 後						○			30	107 単位以上 （ 専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上 ）
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）		1	4 前							○		30	
		助産学実習Ⅰ		2	4 通							○	○	90	
		助産学実習Ⅱ		4	4 通							○	○	180	
		助産学実習Ⅲ		4	4 通							○	○	180	
		助産学実習Ⅳ		1	4 通							○	○	45	
		地域母子保健		1	4 通							○	○	15	
		助産管理論		2	4 通							○	○	30	
	小計（80科目）		71	59											
合計（149科目）132単位以上		114	121		●・・・必修 ○・・・選択									132	

保健医療学部看護学科 カリキュラム・マップ

	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2	DP3	DP4	備考
			必修	選択	必修	選択	能力1	能力2	能力3	能力4	能力5	
共通教育科目	英語 I	1 前	1		30		◎		○			
	英語 II	1 後	1		30		◎		○			
	英会話 I	1 前	1		30		◎		○			
	英会話 II	1 後	1		30		◎		○			
	中国語基礎 I	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	中国語基礎 II	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	中国語会話	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語基礎 I	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語基礎 II	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	スペイン語会話	1・2・3・4 前後		1	30		◎		○			
	文学	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	哲学	1 後	2		30				○		◎	
	倫理学	1 前	2		30				○		◎	
	心理学	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	行動の科学	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	文化人類学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	音楽の世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	社会学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	日本国憲法	1・2・3・4 前後		2	30						◎	養教2種必修
	歴史学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	地理学	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	数学の世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	自然科学の基礎	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	環境化学の基礎	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	健康スポーツ (理論)	1 後	1		15						◎	(養教)
	健康スポーツ (実技)	1・2・3・4 前後		1	30						◎	養教2種必修
	スポーツ実技 I	1・2・3・4 前後		1	30					○	◎	
	スポーツ実技 II	1・2・3・4 前後		1	30					○	◎	
	共生と社会	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	人権論	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	ボランティア活動	1・2・3・4 前後		2	30		○				◎	
	生活と環境	1・2・3・4 前後		2	30		○		○		◎	
	奈良学	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	異文化コミュニケーション	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
	国際事情	1・2・3・4 前後		2	30				○		◎	
専門基礎科目	情報機器の操作	1 前	2		30						◎	(養教)
	情報倫理とセキュリティ	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	データの世界	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	CGの基礎と演習	1・2・3・4 前後		2	30						◎	
	情報と分析	1 後	2		30						◎	
	キャリアデザイン I	1 前		1	30						◎	
	キャリアデザイン II	1 後		1	30						◎	
	キャリアディベロップメント I	2 前		1	30						◎	
	キャリアディベロップメント II	2 後		1	30						◎	
	ラーニングスキルズ	1 前	1		30						◎	
	ライティングスキル	1 後	1		30						◎	
	人体構造機能学 I	1 前	2		30		◎					
	人体構造機能学 II	1 後	2		30		◎					

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
専門基礎科目	人間の理解	発達心理学	1 前	2		30		◎					
		生化学	1 後	1		15		◎					
		栄養学	1 前	1		15		◎					
		微生物学	1 前	1		15		◎					
		免疫学	1 後	1		15		◎					
	環境の理解	疫学	2 後	2		30			◎				(保)
		公衆衛生学	1 後	1		15			◎				
		社会福祉学	1 前	1		15			◎				
		医療福祉関係法規	1 後	1		15			◎				
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保障・社会福祉の理念と制度）	1 前	2		30			◎				(助)
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）	4 後		1		15		◎				保必修
		保健統計	2 後		2		30		◎				保必修
	健康の理解	保健医療概論	1 前	1		15			◎		○		
		病理学	1 前	1		15		◎					
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖系の障害）	1 後	2		30		◎					
		疾病治療論Ⅱ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄・造血機能の障害）	2 前	2		30		◎					
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2 前	2		30		◎					
		薬理学	1 後	2		30		◎					
		リハビリテーション論	2 後	1		15		◎					
	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	1 前	2		30		◎	○				
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	1 後	2		30		◎	○				
		看護倫理学	4 前	1		15			○	◎			
		コミュニケーション論	1 前	1		30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1 後	1		30		◎	○				
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	2 前	1		30		◎		○			
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2 前	2		60		◎	○				
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	2 後	1		30		◎	○	○			
		基礎看護学実習Ⅰ	1 前	1		45		◎	○				
		基礎看護学実習Ⅱ	2 後	2		90		◎	○	○	○	○	
		地域・在宅看護学概論	2 前	2		30			◎				
		地域・在宅看護援助論	2 後	2		60			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	3 前	1		30			◎				
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	3 前	1		30			◎				
		成人老年看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2 後	2		60		◎	○				
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2 後	2		60		◎	○				
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	3 前	2		60		◎	○				
		成人看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	3 前	2		60		◎	○				
		小児看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		小児看護援助論	2 後	1		30		◎	○				
		小児看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○				
		母性看護学概論	2 前	2		30		◎	○				
		母性看護援助論	2 後	1		30		◎	○				
		母性看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○				
		精神看護学概論	2 前	2		30		◎	○	○			
		精神看護援助論	2 後	1		30		◎	○	○			
		精神看護援助論演習	3 前	1		30		◎	○	○			
		地域・在宅看護学実習	3 後	2		90		○	◎	○			

看護学科(2022年度以降入学生)

	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2	DP3	DP4	備考
			必修	選択	必修	選択	能力1	能力2	能力3	能力4	能力5	
専門科目	看護の考え方と方法	成人老年看護学実習Ⅰ	3 後	3		135		◎	○	○		
		成人老年看護学実習Ⅱ	3 後	3		135		◎	○	○		
		成人老年看護学実習Ⅲ	3 後	2		90		◎	○	○		
		成人老年看護学実習Ⅳ	3 後	2		90		◎	○	○		
		小児看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○		
		母性看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○		
		精神看護学実習	3 後	2		90		◎	○	○		
		ターミナルケア論	4 前		1	15	○		◎	○		
		感染看護	4 前		1	15	◎			○		
		痛みの基礎と応用	4 前		1	15	◎		○			
	看護の統合と実践	看護管理論	4 通	1		15			○	◎	○	
		看護マネジメント論	4 後		1	15			○	◎	○	
		チーム連携論	4 前	1		15				◎	○	
		チーム連携論演習	4 後		1	30				◎	○	
		統合看護論	4 後	2		30	○	○	○	◎	○	
		統合看護実習	4 前	2		90	○	○	○	○	◎	
		国際看護論	4 前	1		15			○	◎		
		国際看護論演習	4 後		1	30			○	◎		
		地域包括ケア論	4 後		1	30		◎		○		
		家族看護学	4 後		1	15		◎	○	○		
		災害看護学	4 後		1	15		○		◎		
		看護教育学	4 前	1		15				◎	○	
		カウンセリング論	4 後		1	15	○		◎			
		看護研究	4 前	1		30					◎	
		卒業研究	4 通	1		30					◎	
公衆衛生看護学	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	2 前		2	30		◎		○		保必修
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）	3 前		2	30		◎		○		保
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ（健康課題の発見と事業化）	3 前		2	30		◎		○		保
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）	2 後		3	45		◎	○	○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）	2 後		2	30	○	◎		○		保必修
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2 前	2		30	○	◎		○		（助）（保）
		公衆衛生看護学活動展開演習	4 前		2	60		◎		○		保
		公衆衛生看護管理論	4 後		1	15		◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）	4 通		3	135		◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）	4 通		1	45		◎		○		保
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）	4 通		1	45		◎		○		保
助産学	助産学	助産学概論	3 前		2	30		○	○	◎		助必修
		リプロダクティブヘルス学	3 前		2	30	◎	○	○			助必修
		周産期医学	3 前		1	15	◎					助必修
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）	3 後		2	30	◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	3 後		2	30	◎		○			助
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）	3 後		2	30	◎	○	○			助
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）	4 前		2	30	◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅰ（分娩期）	3 後		1	30	◎		○			助
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）	4 前		1	30	◎	○	○			助
		助産学実習Ⅰ	4 通		2	90	◎	○	○			助
		助産学実習Ⅱ	4 通		4	180	◎		○			助
		助産学実習Ⅲ	4 通		4	180	◎		○			助

		授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数		DP1		DP2 能力3	DP3 能力4	DP4 能力5	備考
				必修	選択	必修	選択	能力1	能力2				
助産学	助産学	助産学実習Ⅳ	4 通		1		45			○	◎	○	助
		地域母子保健	4 通		1		15		◎		○		助
		助産管理論	4 通		2		30				◎	○	助

備考

保：保健師課程選択者のみが履修できる科目

保必修：全学生が選択できる科目で、保健師課程の学生は必修

助：助産師課程の学生のみが選択できる科目

助必修：全学生が選択できる科目、助産師課程の学生は必修

養教2種必修：養護教諭2種免許申請者は必修

（保）（助）：必修科目で、かつ、保健師・助産師国家試験受験資格に係る科目

（養教）：必修科目で、かつ、養護教諭2種免許申請に必要な科目

※保健師課程、助産師課程の選抜については別途説明があります。

看護学科（看護師課程）カリキュラムツリー

DP1: 看護の対象となる人々を生活者として全人的に理解し、科学的思考に基づいて重たい看護を実践できる力

DP2: 人々の多様性を理解し、倫理原則に基づいて判断できる力

DP3: 緊急対応に向けて多職種と協働できる力

DP4: 社会の変化を捉え自発的に学び続ける力

4 年 次	総合看護実習		卒業研究		総合看護論	
	ターミナルケア論 痛みの基礎と応用	地域包括ケア論 看護教育学	カンセリング論 看護研究	家族看護論 看護倫理学	看護マネジメント論 看護管理論	国際看護論演習 国際看護論 チーム連携論 災害看護学 保健医療福祉行政論Ⅱ
3 年 次	地域・在宅看護実習		成人老年看護実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		精神看護実習実習	
	リプロダクティブヘルス学 助産学概論	地域・在宅看護援助論演習Ⅰ	地域・在宅看護援助論演習Ⅱ	成人老年看護援助論演習Ⅰ	成人老年看護援助論演習Ⅱ	母性看護実習実習 母性看護援助論演習 小児看護援助論演習
		基礎看護実習Ⅱ 看護実践プロセスの基礎Ⅱ	公衆衛生看護学Ⅰ 疫学	成人老年看護援助論Ⅰ・Ⅱ リハビリテーション論	精神看護援助論 精神看護援助論演習	小児看護援助論 小児看護援助論演習
2 年 次	看護実践プロセスの基礎Ⅰ（情報・評価と課題発見） 看護技術の基礎Ⅱ（診断・治療支援）		公衆衛生看護学Ⅲ 公衆衛生看護学概論		精神看護学概論 精神看護援助論 精神看護援助論Ⅱ 疾病治療論Ⅱ	
	看護学概論Ⅱ 看護技術の基礎Ⅰ（新設支援）		発達心理学 人体発達機能学Ⅱ		免疫学 疾病治療論Ⅰ	
	看護学概論Ⅰ 基礎看護実習Ⅰ		生化学 微生物学		社会福祉学 保健医療福祉行政論Ⅰ	
1 年 次	看護学概論Ⅱ 看護技術の基礎Ⅰ（新設支援）		コミュニケーション論		医療社会学 医療社会学概論	
	看護学概論Ⅰ 基礎看護実習Ⅰ		コミュニケーション論		医療社会学 医療社会学概論	
共通教育科目	スポーツ実技Ⅰ	スポーツ実技Ⅱ	健康スポーツ（実技）	スペイン語基礎Ⅰ・Ⅱ	スペイン語会話 情報倫理とセキュリティ	ボランティア活動 CGの基礎と演習
	地理学	人権論	音楽の世界	歴史学	中国語基礎Ⅱ	中国語会話 データの世界
	日本国憲法	数学の世界	奈良学	倫理学	ライティングスキル	自然科学の基礎 環境化学の基礎
	社会学	共生と社会	文学	英語Ⅰ	英語Ⅱ	情報と分析 情報機器の操作 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ

看護の総合と実践
※看護学の広がりと深まりを学ぶ選択科目

看護の考え方
発達段階等に応じた看護
地域や在宅での看護
看護の基礎
（総計は実習科目）

専門基礎科目
健康の理解
環境の理解
人間理解

共通教育科目
創体は選択科目

授業科目表

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	25 単位以上 (必修 15 単位を 含む)
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語基礎Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		哲学	2		1 後		●							30	
		倫理学	2		1 前	●								30	
		心理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		行動の科学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文化人類学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		音楽の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		社会学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		日本国憲法		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		歴史学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		地理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		数学の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		自然科学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		環境化学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 後		●							15	
		健康スポーツ（実技）		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	共生教養	共生と社会		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		人権論		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		ボランティア活動		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		生活と環境		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	奈良・国際	奈良学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
異文化コミュニケーション			2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
国際事情			2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
情報教養	情報機器の操作	2		1 前	●								30		
	情報倫理とセキュリティ		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	データの世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	CGの基礎と演習		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30		
	情報と分析	2		1 後		●							30		
キャリア形成	キャリアデザインⅠ		1	1 前	○								30		
	キャリアデザインⅡ		1	1 後		○							30		
	キャリアディベロップメントⅠ		1	2 前			○						30		
	キャリアディベロップメントⅡ		1	2 後				○					30		
導入基礎	ラーニングスキルズ	1		1 前	●								30		
	ライティングスキル	1		1 後		●							30		
小計（46科目）			15	57											

※「中国語基礎Ⅱ」を履修するためには「中国語基礎Ⅰ」を修得していることが、「スペイン語基礎Ⅱ」を履修するためには「スペイン語基礎Ⅰ」を修得していることが、「キャリアディベロップメントⅡ」を履修するためには「キャリアデザインⅡ」を修得していることが必要です。

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人間の理解	人体構造機能学Ⅰ	2		1 前	●								30	107 単位以上 （専門基礎科目 必修 28 単位 ＋ 専門科目 必修 71 単位 ＋ 選択科目 8 単位以上）
		人体構造機能学Ⅱ	2		1 後		●							30	
		発達心理学	2		1 前	●								30	
		生化学	1		1 後		●							15	
		栄養学	1		1 前	●								15	
		微生物学	1		1 前	●								15	
		免疫学	1		1 後		●							15	
	環境の理解	疫学	2		2 後			●						30	
		公衆衛生学	1		1 後		●							15	
		社会福祉学	1		1 前	●								15	
		医療福祉関係法規	1		1 後		●							15	
		保健医療福祉行政論Ⅰ（社会保障・社会福祉の理念と制度）	2		1 前	●								30	
		保健医療福祉行政論Ⅱ（政策形成過程）		1	4 後							○		15	
		保健統計		2	2 後			○						30	
	健康の理解	保健医療概論	1		1 前	●								15	
		病理学	1		1 前	●								15	
		疾病治療論Ⅰ（呼吸・循環・生殖系の障害）	2		1 後		●							30	
		疾病治療論Ⅱ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄・造血機能の障害）	2		2 前			●						30	
		疾病治療論Ⅲ（脳神経・運動・感覚・精神機能の障害）	2		2 前			●						30	
		薬理学	2		1 後		●							30	
		リハビリテーション論	1		2 後			●						30	
	小計（21科目）		28	3											
専門科目	看護の考え方と方法	看護学概論Ⅰ（看護の役割・機能と対象理解）	2		1 前	●								30	
		看護学概論Ⅱ（看護の理論と看護活動）	2		1 後		●							30	
		看護倫理学	1		4 前							●		15	
		コミュニケーション論	1		1 前	●								30	
		看護技術の基礎Ⅰ（療養支援）	1		1 後		●							30	
		看護技術の基礎Ⅱ（診療・治療支援）	1		2 前			●						30	
		看護実践プロセスの基盤Ⅰ（情報の評価と課題発見）	2		2 前			●						30	
		看護実践プロセスの基盤Ⅱ（課題発見から課題解決）	1		2 後			●						30	
		基礎看護学実習Ⅰ	1		1 前	●								45	
		基礎看護学実習Ⅱ	2		2 後			●						90	
		地域・在宅看護学概論	2		2 前			●						30	
		地域・在宅看護援助論	2		2 後			●						60	
		地域・在宅看護援助論演習Ⅰ（在宅療養支援）	1		3 前				●					30	
		地域・在宅看護援助論演習Ⅱ（広域支援）	1		3 前				●					30	
		成人老年看護学概論	2		2 前			●						30	
		成人老年看護援助論Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2		2 後			●						60	
		成人老年看護援助論Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		2 後			●						60	
		成人老年看護援助論演習Ⅰ（生命維持の破綻から健康回復への支援）	2		3 前				●					60	
		成人老年看護援助論演習Ⅱ（障害適応とエンドオブライフへの支援）	2		3 前				●					60	
		小児看護学概論	2		2 前			●						30	
		小児看護援助論	1		2 後			●						30	
		小児看護援助論演習	1		3 前				●					30	
		母性看護学概論	2		2 前			●						30	
		母性看護援助論	1		2 後			●						30	
		母性看護援助論演習	1		3 前				●					30	

看護学科(2022年度以降入学生)

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数	
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門科目	看護の考え方と方法	精神看護学概論	2		2 前			●						30	107 単位以上 専門基礎科目 必修 28 単位 + 専門科目 必修 71 単位 + 選択科目 8 単位以上	
		精神看護援助論	1		2 後				●					30		
		精神看護援助論演習	1		3 前					●				30		
		地域・在宅看護学実習	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅰ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅱ	3		3 後						●			135		
		成人老年看護学実習Ⅲ	2		3 後						●			90		
		成人老年看護学実習Ⅳ	2		3 後						●			90		
		小児看護学実習	2		3 後						●			90		
		母性看護学実習	2		3 後						●			90		
		精神看護学実習	2		3 後						●			90		
		ターミナルケア論		1	4 前								○			15
		感染看護		1	4 前								○			15
		痛みの基礎と応用		1	4 前								○			15
	看護の統合と実践	看護管理論	1		4 通							●	●	15		
		看護マネジメント論		1	4 後								○	15		
		チーム連携論	1		4 前							●		15		
		チーム連携論演習		1	4 後								○	30		
		統合看護論	2		4 後								●	30		
		統合看護実習	2		4 前							●		90		
		国際看護論	1		4 前							●		15		
		国際看護論演習		1	4 後								○	30		
		地域包括ケア論		1	4 後								○	30		
		家族看護学		1	4 後								○	15		
		災害看護学		1	4 後								○	15		
		看護教育学		1	4 前							○		15		
		カウンセリング論		1	4 後								○	15		
		看護研究	1		4 前							●		30		
	卒業研究	1		4 通							●	●	30			
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論		2	2 前			○						30		
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ（健康増進能力を高める支援と評価）	2		3 前					○				30		
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ（健康課題の発見と事業化）	2		3 前					○				30		
		公衆衛生看護学Ⅰ（地域活動）		3	2 後				○					30		
		公衆衛生看護学Ⅱ（学校保健）		2	2 後				○					30		
		公衆衛生看護学Ⅲ（産業保健）	2		2 前			●						30		
		公衆衛生看護学活動展開演習		2	4 前							○		60		
		公衆衛生看護学管理論		1	4 後								○	15		
		公衆衛生看護学実習Ⅰ（地域活動）		3	4 通							○	○	135		
		公衆衛生看護学実習Ⅱ（学校保健）		1	4 通							○	○	45		
		公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業保健）		1	4 通							○	○	45		
	助産学	助産学概論		2	3 前					○				30		
		リプロダクティブヘルス学		2	3 前					○				30		
		周産期医学		1	3 前					○				15		
		助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）		2	3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）		2	3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅲ（産褥・新生児・乳幼児期）		2	3 後						○			30		
		助産診断・技術学Ⅳ（ハイリスク周産期）		2	4 前							○		30		

科目区分	科目群	授業科目	単位数		配当年次	配当年次 ●・・・必修 ○・・・選択								時間数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	助産学	助産診断・技術学演習Ⅰ（分娩期）		1	3 後						○		30	107 単位以上 （専門基礎科目 必修 28 単位 ＋ 専門科目 必修 71 単位 ＋ 選択科目 8 単位以上）	
		助産診断・技術学演習Ⅱ（妊娠・産褥・新生児期）		1	4 前							○			30
		助産学実習Ⅰ		2	4 通							○	○		90
		助産学実習Ⅱ		4	4 通							○	○		180
		助産学実習Ⅲ		4	4 通							○	○		180
		助産学実習Ⅳ		1	4 通							○	○		45
		地域母子保健		1	4 通							○	○		15
		助産管理論		2	4 通							○	○		30
	小計（80科目）		71	59											
合計（147科目）132単位以上			114	119										132	

※公衆衛生看護学、助産学の選択科目は、それぞれの課程選択者が履修できます。

理学療法学専攻				DP ① 理学療法士として備 えるべき専門的知識 と技術の修得により、 対象者の身体機能や 基本動作能力を改善・ 向上させる能力を身 につけ、心と身体 の痛みに対して人間愛 に基づいた全人的ケ アを実践できる能力 を備えている				DP ② 理学療法士として対 象者がもつ多様で個 別的な保健医療ニ ーズを的確に捉える情 報収集と問題解決能 力を身につけている			DP ③ 理学療法士として多 職種間と連携・協働 する能力を備え、チ ーム医療や地域包括 ケアに主体的に参加 することで、対象者が 自立した日常生活行 動を再獲得できるよ う安全かつ的確に支 援できる			DP ④ 理学療法士としての 知識と技術を高め、 社会の変化と対象者 の保健医療ニーズへ 柔軟に対応しようと する意欲をもち、リ ハビリテーションの 発展に貢献できる探 求心と研究心を備え ている		
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	改善・向上 させる能力	全人的ケア の実践力	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心			
1 年次	共通 教育 科目	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		◎					○				
			英語Ⅱ	後	必		◎						○			
			英会話Ⅰ	前	必		◎							○		
			英会話Ⅱ	後	必		◎							○		
			中国語基礎	前	選		◎							○		
			中国語会話	前	選		◎							○		
			スペイン語基礎	前	選		◎							○		
			スペイン語会話	前	選		◎							○		
			文学	後	選		◎							○		
			哲学	前	選		◎					○				
			倫理学	前	選		◎					○				
			心理学	前	必	◎							○			
			文化人類学	後	選		◎							○		
			音楽の世界	後	選		◎							○		
			社会学	後	選		◎							○		
			日本国憲法	前	選		◎							○		
			歴史学	後	選		◎							○		
			地理学	後	選		◎							○		
			数学の世界	前	選						○				◎	
			自然科学の基礎	後	選						○				◎	
			環境化学の基礎	後	選						○				◎	
			健康スポーツ（理論）	前	必	◎		○								
			健康スポーツ（実技）	後	選			○					◎			
			パラスポーツ指導論	後	選			○					○	◎		
			スポーツ実技Ⅰ	前	選			○					◎			
			スポーツ実技Ⅱ	後	選			○					◎			

理学療法学専攻					DP ① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につける		DP ② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている		DP ③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるような安全かつ的確に支援できる		DP ④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている	
ディプロマ・ポリシーと科目との関連性					改善・向上させる能力		全人的ケアの実践力		情報収集能力		問題解決能力	
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択							
1 年次	共通教育科目	共生教養	共生と社会	後	選							
			人権論	前	選							
			ボランティア活動	前	必							
			生活と環境	前	選							
			暮らしと地域社会	後	選							
		奈良・国際	奈良学	前	選		◎					○
			けいはんな学研都市学	後	必		◎					○
			異文化コミュニケーション	後	選		◎					○
			国際事情	後	選		◎					○
		情報教養	情報機器の操作	前	必			◎	○			
			情報倫理とセキュリティ	前	選			◎	○			
			データの世界	前	選			◎	○			
			情報と分析	後	必			◎	○			
			C G の基礎と演習	後	選			◎	○			
		キャリア形成	キャリアデザイン	前	選		○					◎
		導入基礎	ラーニングスキルズ	前	必				◎			○
			ライティングスキル	後	必				◎			○
	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	前	必	◎	○					
			人体構造学Ⅱ	後	必	◎	○					
			人体構造学Ⅲ	後	必	◎	○					
			人体構造学演習	後	必	◎	○					
			人体機能学Ⅰ	前	必	◎	○					
			人体機能学Ⅱ	後	必	◎	○					
			人間発達学	前	必	◎	○					
			運動学Ⅰ	後	必	◎	○					
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学	後	必	◎						○
			リハビリテーション医学	後	必	◎						○
			痛み学概論	前	必	◎						○
		保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーション概論	前	必					◎	○	
			チーム医療論	後	必					◎	○	

理学療法学専攻						DP ①	DP ②	DP ③	DP ④						
ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている	理学療法士として対象者がもつ多様な個別な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている	理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる	理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1年次	専門科目	基礎理学療法学	理学療法概論	前	必	◎						○			
		臨床実習	理学療法見学実習Ⅰ	後	必	◎							○		
			理学療法見学実習Ⅱ	後	必	◎							○		
2年次	共通教育科	共生教養	地域と安全	後	選						◎	○			
		キャリア形成	キャリアディベロップメント	前	選		◎						○		
	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体機能学演習	前	必	◎	○								
			運動学Ⅱ	前	必	◎	○								
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科科学	前	必	◎	○								
			内科学	後	必	◎	○								
			神経内科学	前	必	◎	○								
			心身医学概論	後	選	◎	○								
			病理学	前	必	◎	○								
			栄養学	前	必	◎	○								
			臨床心理学	後	必	◎						○			
			スポーツ医学	後	選	◎								○	
			薬理学概論	後	必	◎	○								
		保健医療福祉とリハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○							◎	
			先端リハビリテーション論	後	必		○							◎	
	専門科目	基礎理学療法学	臨床運動学	後	必	◎	○								
		理学療法評価学	理学療法基礎評価学	前	必	◎	○								
			理学療法評価学Ⅰ	前	必	◎	○								
			理学療法評価学Ⅱ	前	必	◎	○								
			理学療法評価学Ⅲ	後	必	◎	○								
		理学療法治療学	基礎運動療法学	前	必	◎	○								
			義肢装具学Ⅰ	前	必		○						◎		
			義肢装具学Ⅱ	後	必		○						◎		
			日常生活活動学Ⅰ	前	必		○						◎		
			日常生活活動学Ⅱ	後	必					○			◎		
			物理療法学	後	必	◎	○								

理学療法学専攻						DP ① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている	DP ② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている	DP ③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるような安全かつ的確に支援できる	DP ④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探究心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探究心と研究心		
2 年次	専門科目	地域理学療法学	地域理学療法学Ⅰ	前	必						◎	○			
			地域理学療法学Ⅱ	後	必				○		◎				
		臨床実習	理学療法見学実習Ⅲ	後	必							◎	○		
3 年次	専門科目	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	救命救急学概論	前	必	◎	○								
		保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	前	必	◎								○	
			リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	後	必	◎								○	
		基礎理学療法学	理学療法ゼミナールⅠ	前	必					◎				○	
			理学療法ゼミナールⅡ	後	必						◎			○	
		理学療法評価学	理学療法計画論	後	必			◎	○						
			理学療法客観的臨床能力演習Ⅰ	前	必			◎		○				○	
		理学療法治療学	運動器障害理学療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			運動器障害理学療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅲ	後	必	◎	○								
			小児期障害理学療法学	前	必	◎	○								
			スポーツ理学療法学	前	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅲ	後	必	◎	○								
			老年期障害理学療法学	前	必	◎	○								
			神経筋障害理学療法学	後	必	◎	○								
			終末期・緩和理学療法学	後	必	◎	○								
			理学療法客観的臨床能力演習Ⅱ	後	必	◎	○								
		地域理学療法学	福祉用具・生活環境論	前	必							◎	○		
		共通専門	医療リスクマネジメント	前	必						○		◎		
			疼痛リハビリテーション学	前	選				◎					○	
			ウイメンズヘルスケア	前	選				◎					○	
			ヘルスプロモーション	前	選		○							◎	
			認知発達障害ケア	後	選		○							◎	
		臨床実習	理学療法評価実習	後	必	◎	○		○						

理学療法学専攻						DP ① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている			DP ② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている			DP ③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる			DP ④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探究心と研究心を備えている		
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探究心と研究心				
4年次	専門科目	両専攻共通専門	職場管理論	後	必		○			◎							
			リハビリテーション教育学	後	必	◎							○				
		基礎理学療法学	理学療法卒業研究	後	必				○				◎				
			理学療法総合演習	後	必	◎	○										
		臨床実習	理学療法総合臨床実習Ⅰ	前	必	◎	○	○	○								
			理学療法総合臨床実習Ⅱ	前	必	◎	○	○	○								

理学療法学専攻

ディプロマ・ポリシーと科目との関連性

◎...特に関連が強い科目

○...関連が強い科目

作業療法学専攻						DP ①	DP ②	DP ③	DP ④						
ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている	作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている	対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する	社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1年次	共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		◎					○			
			英語Ⅱ	後	必		◎						○		
			英会話Ⅰ	前	必		◎							○	
			英会話Ⅱ	後	必		◎							○	
			中国語基礎	前	選		◎							○	
			中国語会話	前	選		◎							○	
			スペイン語基礎	前	選		◎							○	
			スペイン語会話	前	選		◎							○	
			文学	後	選		◎							○	
			哲学	前	選		◎				○				
			倫理学	前	選		◎				○				
			心理学	前	必	◎						○			
			文化人類学	後	選		◎							○	
			音楽の世界	後	選		◎							○	
			社会学	後	選		◎							○	
			日本国憲法	前	選		◎							○	
			歴史学	後	選		◎							○	
			地理学	後	選		◎							○	
			数学の世界	前	選						○				◎
			自然科学の基礎	後	選						○				◎
			環境化学の基礎	後	選						○				◎
			健康スポーツ（理論）	前	必	◎	○								
			健康スポーツ（実技）	後	選		○						◎		
			バラスポーツ指導論	後	選		○						○	◎	
			スポーツ実技Ⅰ	前	選		○						◎		
			スポーツ実技Ⅱ	後	選		○						◎		

作業療法学専攻						DP ①	DP ②	DP ③	DP ④						
ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている	作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている	対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する	社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1年次	共通教育科目	共生教養	共生と社会	後	選						◎	○			
			人権論	前	選							◎	○		
			ボランティア活動	前	必								◎	○	
			生活と環境	前	選								◎	○	
			暮らしと地域社会	後	選								◎	○	
		奈良・国際	奈良学	前	選		◎							○	
			けいはんな学研都市学	後	必		◎							○	
			異文化コミュニケーション	後	選		◎							○	
			国際事情	後	選		◎							○	
		情報教養	情報機器の操作	前	必				◎	○					
			情報倫理とセキュリティ	前	選				◎	○					
			データの世界	前	選				◎	○					
			情報と分析	後	必				◎	○					
			C G の基礎と演習	後	選				◎	○					
		キャリア形成	キャリアデザイン	前	選			○					◎		
		導入基礎	ラーニングスキルズ	前	必					◎					○
			ライティングスキル	後	必					◎					○
	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	前	必	◎	○								
			人体構造学Ⅱ	後	必	◎	○								
			人体構造学Ⅲ	後	必	◎	○								
			人体構造学演習	後	必	◎	○								
			人体機能学Ⅰ	前	必	◎	○								
			人体機能学Ⅱ	後	必	◎	○								
			人間発達学	前	必	◎	○								
運動学Ⅰ			後	必	◎	○									
疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進		精神医学	後	必	◎								○		
		リハビリテーション医学	後	必	◎								○		
		痛み学概論	前	必	◎								○		
保健医療福祉とリハビリテーション		リハビリテーション概論	前	必							◎	○			
		チーム医療論	後	必							◎	○			

作業療法学専攻						DP ① 作業療法士として、 多種多様な対象者お よび疾患に対応する ため、備えるべき専 門的な知識と技術を 修得する。また、全 人的ケアが実践でき る態度を身につけ、 人生への満足度すな わち生活の質を高め る支援ができる能力 を備えている		DP ② 作業療法士として対 象者の個別的で多様 な保健医療ニーズを 把握できる情報収集 能力と保健医療の課 題に対して問題解決 に向けた取り組みが 行える能力を備えて いる		DP ③ 対象者が地域社会に おいて主体的に自立 した生活をおくれる ように、チーム医療 や地域包括ケアの中 で、対象者を生活の 視点で支援するとい う作業療法士の役割・ 専門性を理解し、多 職種間での連携や協 働ができる能力を修 得する		DP ④ 社会情勢や人口構成 の変化に伴う社会 ニーズの変化に対応 し、さらなる発展に 貢献するために、作 業療法に対する探求 心と研究心を備えて いる			
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	専門的知 識・技術	生活の質を 高める支援	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
1 年次	専門 科目	基礎作業療法学	作業療法概論	前	必	◎						○			
		臨床実習	作業療法見学実習	後	必	◎						○			
2 年次	共通 教育	共生教養	地域と安全	後	選						◎	○			
		キャリア形成	キャリアディベロップメントⅠ	前	選		◎						○		
			キャリアディベロップメントⅡ	後	選		◎						○		
	専門 基礎 科目	人体の構造と機能 及び心身の発達	人体機能学演習	前	必	◎	○								
			運動学Ⅱ	前	必	◎	○								
		疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	整形外科科学	前	必	◎	○								
			内科学	後	必	◎	○								
			神経内科学	前	必	◎	○								
			心身医学概論	後	選	◎	○								
			病理学	前	必	◎	○								
			栄養学	前	必	◎	○								
			臨床心理学	後	必	◎						○			
			スポーツ医学	後	選	◎								○	
			薬理学概論	後	必	◎									
		保健医療福祉と リハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○						◎		
			先端リハビリテーション論	後	必		○							◎	
	専門 科目	基礎作業療法学	基礎作業学	前	必	○	◎								
		作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	前	必	◎	○								
			作業療法評価学Ⅱ（精神）	前	必	◎	○								
			作業療法評価学Ⅲ（身体）	後	必	◎				○					
			作業療法評価学Ⅳ（精神）	後	必	◎				○					
		作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○								
			身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	後	必	◎	○								
			発達障害作業療法学Ⅰ	後	必	◎	○								
			作業技術学	後	必	◎	○								
		地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ	前	必	○							◎		
			地域作業療法学Ⅱ	後	必	○							◎		
		臨床実習	地域作業療法実習	後	必	○							◎		

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎...特に関連が強い科目 ○...関連が強い科目													
						DP ① 作業療法士として、 多種多様な対象者お よび疾患に対応する ため、備えるべき専 門的な知識と技術を 修得する。また、全 人のケアが実践でき る態度を身につけ、 人生への満足度すな わち生活の質を高め る支援ができる能力 を備えている	DP ② 作業療法士として対 象者の個別的で多様 な保健医療ニーズを 把握できる情報収集 能力と保健医療の課 題に対して問題解決 に向けた取り組みが 行える能力を備えて いる	DP ③ 対象者が地域社会に おいて主体的に自立 した生活をおくれる ように、チーム医療 や地域包括ケアの中 で、対象者を生活の 視点で支援するとい う作業療法士の役割・ 専門性を理解し、多 職種間での連携や協 働ができる能力を修 得する	DP ④ 社会情勢や人口構成 の変化に伴う社会 ニーズの変化に対応 し、さらなる発展に 貢献するために、作 業療法に対する探求 心と研究心を備えて いる				
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	専門的知 識・技術	生活の質を 高める支援	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心
3 年次	専 門 科 目	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	救命救急学概論	前	必	◎	○						
		保健医療福祉と リハビリテーション	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	前	必	◎							○
			リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	後	必	◎							○
		基礎作業療法学	作業療法セミナーⅠ	前	必				○				◎
			作業療法セミナーⅡ	後	必				○			◎	
		作業療法評価学	作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ	前	必	◎			○				
		作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	前	必	◎	○						
			身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	前	必	◎	○						
			精神障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○						
			精神障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○						
			発達障害作業療法学Ⅱ	前	必	◎	○						
			老年期障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○						
			老年期障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○						
			高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○						
			高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○						
			日常生活支援学Ⅰ	前	必	○					◎		
			日常生活支援学Ⅱ	後	必	○					◎		
			義肢装具学	前	必	○					◎		
			作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	後	必	◎	○						
		地域作業療法学	生活環境整備論	後	必	○					◎		
		共通専門	医療リスクマネジメント	前	必				○			◎	
			疼痛リハビリテーション学	前	選		◎					○	
			ウイメンズヘルスケア	前	選		◎					○	
			ヘルスプロモーション	前	選	○						◎	
			認知発達障害ケア	後	選	○						◎	
		臨床実習	作業療法評価実習	後	必	◎	○						

作業療法学専攻

ディプロマ・ポリシーと科目との関連性

◎...特に関連が強い科目

○...関連が強い科目

DP ①

作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている

DP ②

作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている

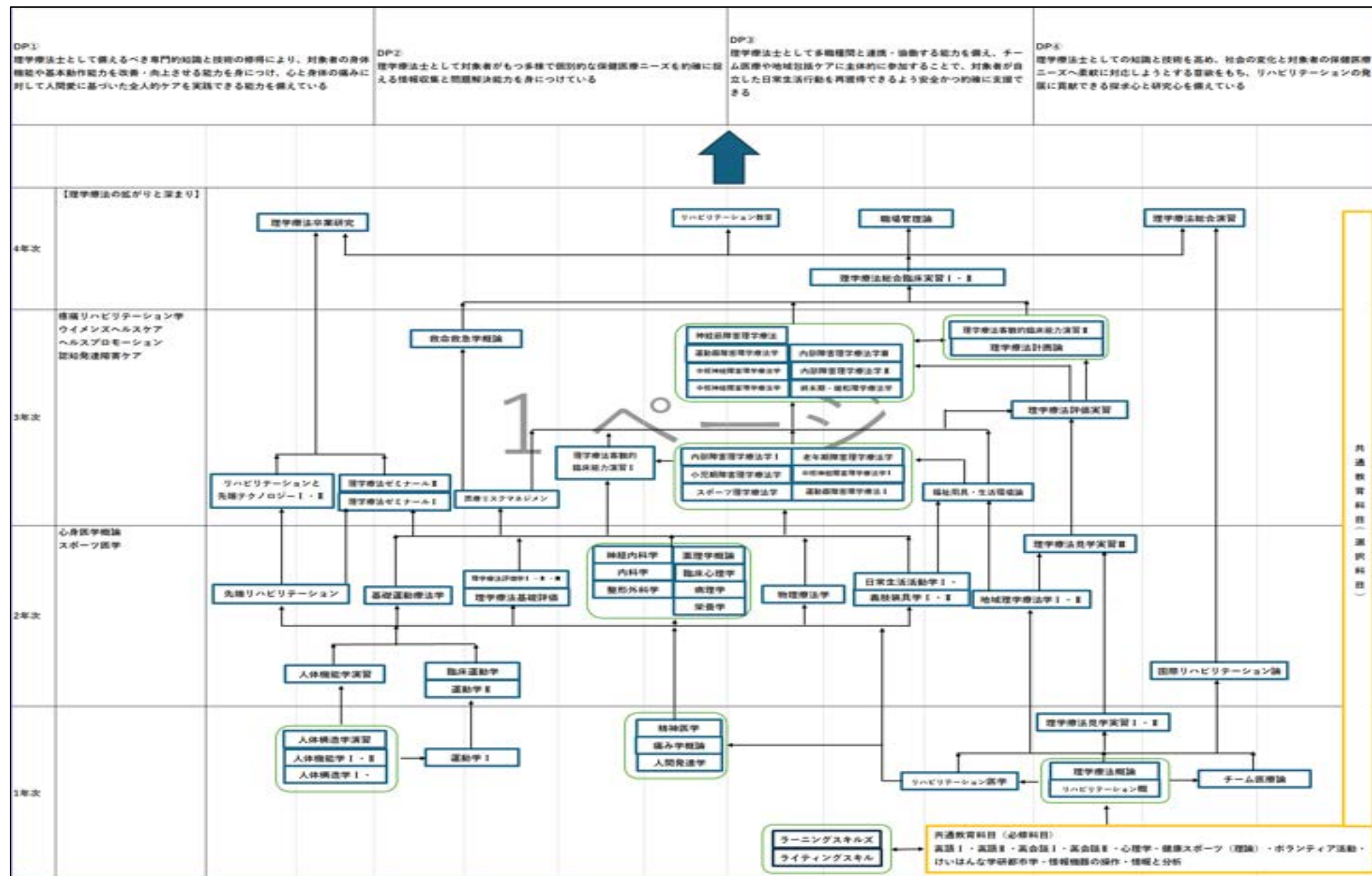
DP ③

対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する

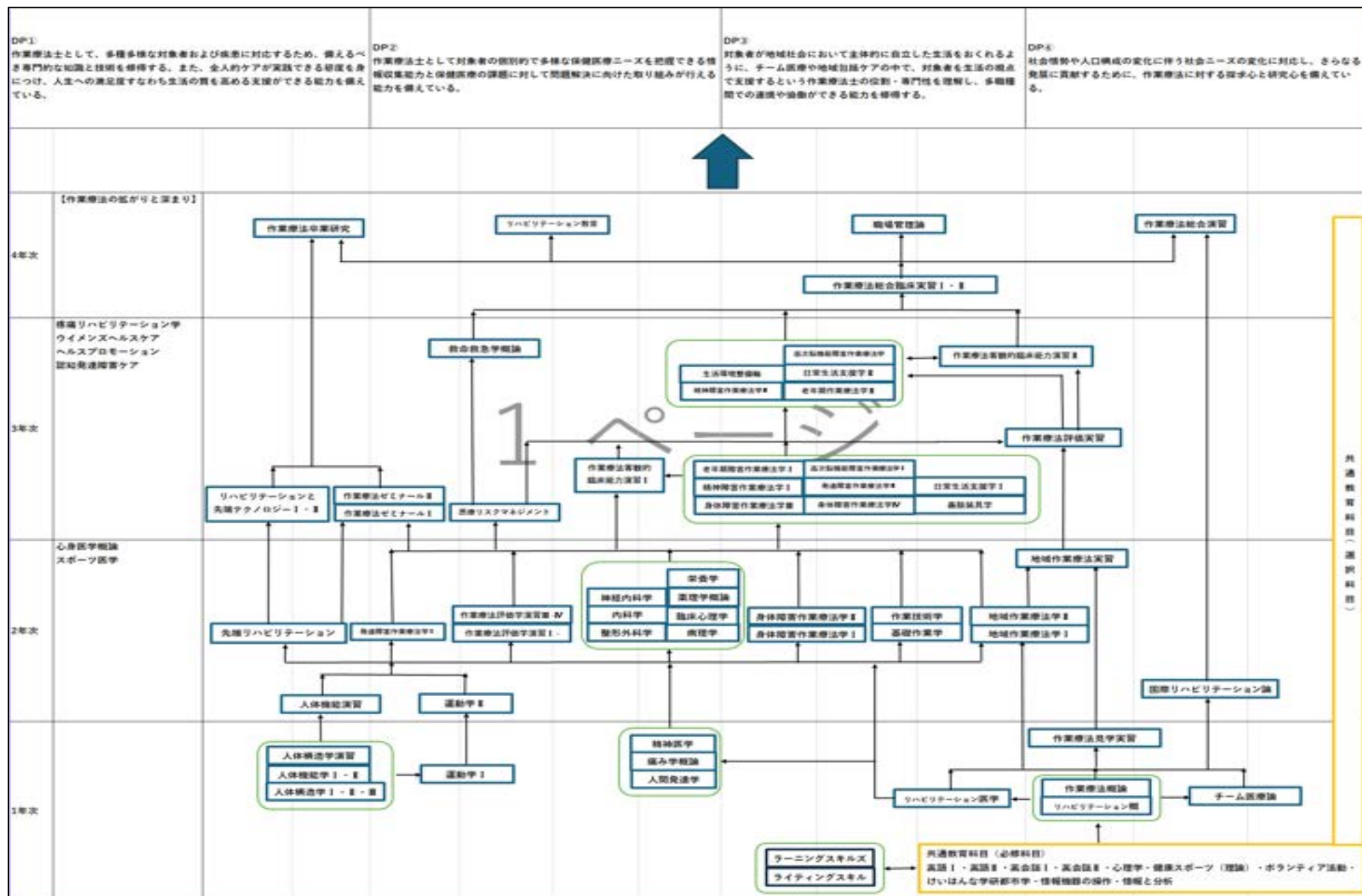
DP ④

社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探究心と研究心を備えている

年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探究心と研究心
4 年 次	専 門 科 目	両専攻共通専門	職場管理論	後	必				○	◎			
			リハビリテーション教育学	後	必	◎							○
		基礎作業療法学	作業療法総合演習	後	必	◎	○						
			作業療法卒業研究	後	必				○				◎
		臨床実習	作業療法総合臨床実習Ⅰ	前	必	◎	○	○	○				
			作業療法総合臨床実習Ⅱ	前	必	◎	○	○	○				



カリキュラムツリー 作業療法学専攻



授業科目表

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●...必修 ○...選択								単位数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	必修 16 単位 選択 5 単位 以上
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		中国語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語基礎		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スペイン語会話		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		哲学	2		1 後		●							30	
		倫理学	2		1 前	●								30	
		心理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		文化人類学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		音楽の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		社会学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		日本国憲法		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		歴史学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		地理学		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		数学の世界		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		自然科学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		環境化学の基礎		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 後		●							15	
		健康スポーツ（実技）		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		バラスポーツ指導論		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
	共生教養	共生と社会		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		人権論		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		ボランティア活動		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		生活と環境		2	1・2・3・4 前後	○	○	○	○	○	○	○	○	30	
		暮らしと地域社会		2	1 後		○							30	
		地域と安全		1	2後				○					15	

リハビリテーション学科 (2025 年度以降入学生)

[illegible]

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								単位数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	2		1 前	●								30	必修 14 単位
		人体構造学Ⅱ	1		1 後		●							15	
		人体構造学Ⅲ	1		1 後		●							15	
		人体構造学演習	1		1 後		●							30	
		人体機能学Ⅰ	2		1 前	●								30	
		人体機能学Ⅱ	1		1 後		●							15	
		人体機能学演習	1		2 前			●						30	
		人間発達学	1		1 前	●								15	
		運動学Ⅰ	2		1 後		●							30	
		運動学Ⅱ	2		2 前			●						30	

リハビリテーション学科 (2025 年度以降入学生)

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●...必修 ○...選択								単位数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学	2		1 後		●							30	必修 18 単位 選択 2 単位 以上
		リハビリテーション医学	2		1 後		●							30	
		痛み学概論	2		1 前	●								30	
		整形外科科学	2		2 前			●						30	
		内科学	2		2 後				●					30	
		神経内科学	2		2 前			●						30	
		病理学	1		2 前			●						15	
		栄養学	1		2 前			●						15	
		臨床心理	2		2 後				●					30	
		心身医学概論		2	2 後				○					30	
		スポーツ医学		2	2 後				○					30	
		薬理学概論	1		2 後				●					15	
		救命救急学概論	1		3 前					●				15	
	リハビリテーションと保健医療福祉と	リハビリテーション概論	1		1 前	●								15	必修 7 単位
		チーム医療論	1		1 後		●							15	
		国際リハビリテーション論	1		2 前			●						15	
		先端リハビリテーション論	2		2 後				●					30	
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	1		3 前					●				15	
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	1		3 後						●			15	
	小計 (29 科目)		39	4	—										
専門科目（両専攻）	共通専門	医療リスクマネジメント	1		3 前					●				15	必修 4 単位 選択 2 単位 以上
		職場管理論	1		4 後								●	15	
		リハビリテーション教育学	2		4 後								●	30	
		疼痛リハビリテーション学		1	3 前					○				15	
		ウイメンズヘルスケア		1	3 前					○				15	
		ヘルスプロモーション		1	3 前					○				15	
		認知発達障害ケア		1	3 後						○			15	
		専門科目（理学療法専攻）	基礎理学療法・法	理学療法概論	2		1 前	●							
臨床運動学	1				2 後				●					30	
理学療法ゼミナールⅠ	1				3 前					●				30	
理学療法ゼミナールⅡ	1				3 後						●			30	
理学療法卒業研究	2				4 後								●	90	
理学療法総合演習	1				4 後									●	30

リハビリテーション学科 (2025 年度以降入学生)

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●...必修 ○...選択								単位数	卒業に必要な 単位数		
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年					
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専門科目（作業療法学専攻）	基礎作業療法学	作業療法概論	1		1 前	●								30	必修 7 単位		
		基礎作業学	1		2 前			●						30			
		作業療法ゼミナールⅠ	1		3 前				●					30			
		作業療法ゼミナールⅡ	1		3 後					●				30			
		作業療法卒業研究	2		4 後								●	90			
		作業療法総合演習	1		4 後								●	30			
		作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	1		2 前			●							30	必修 5 単位
	作業療法評価学Ⅱ（精神）		1		2 前			●						30			
	作業療法評価学Ⅲ（身体）		1		2 後				●					30			
	作業療法評価学Ⅳ（精神）		1		2 後				●					30			
	作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ		1		3 前					●				30			
	作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	2		2 前			●						30	必修 19 単位		
		身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	1		2 後				●					30			
		身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	1		3 前					●				30			
		身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	1		3 前						●			30			
		精神障害作業療法学Ⅰ	2		3 前					●				30			
		精神障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30			
		発達障害作業療法学Ⅰ	1		2 後				●					30			
		発達障害作業療法学Ⅱ	1		3 前					●				30			
		老年期障害作業療法学Ⅰ	1		3 前					●				30			
		老年期障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30			
		高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	1		3 前					●				30			
		高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30			
		日常生活支援学Ⅰ	1		3 前					●				30			
		日常生活支援学Ⅱ	1		3 後						●			30			
		作業技術学	1		2 後				●					30			
		義肢装具学	1		3 前					●				30			
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	1		3 後						●			30			
		地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ	2		2 前			●							30	必修 4 単位
			地域作業療法学Ⅱ	1		2 後				●						30	
	生活環境整備論		1		3 後						●			30			

リハビリテーション学科 (2025 年度以降入学生)

[illegible]

【理学療法学専攻】		授業科目		配当年次	単位数		理学療法学専攻 科目ナンバリング							
							学科	専攻	必修 選択	分野	履修順 位	枝番	ナンバリング コード	
					必修	選択								
共通 教育 科目	基礎 教養	英語Ⅰ	演習	1前	1									
		英語Ⅱ	演習	1後	1									
		英会話Ⅰ	演習	1前	1									
		英会話Ⅱ	演習	1後	1									
		中国語基礎	講義	1前		1								
		中国語会話	演習	1前		1								
		スペイン語基礎	講義	1前		1								
		スペイン語会話	演習	1前		1								
		文学	講義	1後		2								
		哲学	講義	1前		2								
		倫理学	講義	1前		2								
		心理学	講義	1前	2									
		文化人類学	講義	1後		2								
		音楽の世界	講義	1後		2								
		社会学	講義	1後		2								
		日本国憲法	講義	1前		2								
		歴史学	講義	1後		2								
		地理学	講義	1後		2								
		数学の世界	講義	1前		2								
		自然科学の基礎	講義	1後		2								
		環境化学の基礎	講義	1後		2								
		健康スポーツ（理論）	講義	1前	1									
		健康スポーツ（実技）	実習	1後		1								
		パラスポーツ指導論	演習	1後		1								
		スポーツ実技Ⅰ	実習	1前		1								
		スポーツ実技Ⅱ	実習	1後		1								
		共生 教養	共生と社会	講義	1後		2							
			人権論	講義	1前		2							
	ボランティア活動		講義	1前	2									
	生活と環境		講義	1前		2								
	暮らしと地域社会		講義	1後		2								
	地域と安全		講義	2後		1								
	国際・ 奈良学	奈良学	講義	1前		2								
		けいはんな学研都市学	講義	1後	1									
		異文化コミュニケーション	講義	1後		2								
		国際事情	講義	1後		2								
	情報 教養	情報機器の操作	講義	1前	2									
		情報倫理とセキュリティ	講義	1前		2								
		データの世界	講義	1前		2								
		情報と分析	講義	1後	2									
		C Gの基礎と演習	講義	1後		2								
	アキャ リ形成	キャリアデザイン	演習	1前		1								
		キャリアディベロップメント	演習	2前		1								
	導入基礎	ラーニングスキルズ	演習	1前	1									
		ライティングスキル	演習	1後	1									
	小 計（卒業要件）					16	5							
専門 基礎 科目	人体 の構造 と機能 及び心 身の 発達	人体構造学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	01	RA1b201	
		人体構造学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	02	RA1b202	
		人体構造学Ⅲ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	03	RA1b203	
		人体構造学演習	実習	1後	1		R	A	1	b	3	04	RA1b304	
		人体機能学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	05	RA1b205	
		人体機能学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	06	RA1b206	
		人体機能学演習	実習	2前	1		R	A	1	b	3	07	RA1b307	
		人間発達学	講義	1前	1		R	A	1	b	2	08	RA1b208	
		運動学Ⅰ	講義	1後	2		R	A	1	b	2	09	RA1b209	
		運動学Ⅱ	講義	2前	2		R	A	1	b	2	10	RA1b210	
		小 計（卒業要件）					14							
	疾病と障 害の成 り立ち 及び回 復過程	リハビリテーション医学	講義	1前	2		R	A	1	b	2	11	RA1b211	
		痛み学概論	講義	1前	2		R	A	1	b	2	12	RA1b212	
		精神医学	講義	1後	2		R	A	1	b	2	13	RA1b213	
		整形外科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	14	RA1b214	
		神経内科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	15	RA1b215	
		内科学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	16	RA1b216	
		心身医学概論	講義	2後		2	R	A	2	b	2	17	RA2b217	
		臨床心理学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	18	RA1b218	
		スポーツ医学	講義	2後		2	R	A	2	b	2	19	RA2b219	
		薬理学概論	講義	2後	1		R	A	1	b	2	20	RA1b220	
		救命救急学概論	講義	3前	1		R	A	1	b	2	21	RA1b221	
		病理学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	22	RA1b222	
		栄養学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	23	RA1b223	
	小 計（卒業要件）					18	2							
	リハビ リテー ション 保健医 療福祉 と	リハビリテーション概論	講義	1前	1		R	A	1	b	2	24	RA1b224	
		チーム医療論	演習	1後	1		R	A	1	b	2	25	RA1b225	
		国際リハビリテーション論	講義	2前	1		R	A	1	b	2	26	RA1b226	
		先端リハビリテーション論	講義	2後	2		R	A	1	b	2	27	RA1b227	
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	講義	3前	1		R	A	1	b	3	28	RA1b328	
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	講義	3後	1		R	A	1	b	4	29	RA1b429	
	小 計（卒業要件）					7								

【理学療法学専攻】		授 業 科 目 演習・実習		配当年次	単位数		理学療法学専攻 科目ナンバリング							
					必修	選択	学科	専攻	必修 選択	分野	履修順 位	枝番	ナンバリング コード	
専 門 科 目	両 専 攻 共 通 専 門	医療リスクマネジメント	講義	3前	1		R	A	1	c	3	01	RA1c301	
		疼痛リハビリテーション学	講義	3前		1	R	A	2	c	3	02	RA2c302	
		ウイメンズヘルスケア	講義	3前		1	R	A	2	c	3	03	RA2c303	
		ヘルスプロモーション	講義	3前		1	R	A	2	c	3	04	RA2c304	
		認知発達障害ケア	講義	3後		1	R	A	2	c	3	05	RA2c305	
		職場管理論	講義	4後	1		R	A	1	c	3	06	RA1c306	
		リハビリテーション教育学	講義	4後	2		R	A	1	c	3	07	RA1c307	
	小 計（卒業要件）					4	2							
	基 礎 理 学 療 法 学	理学療法概論	講義	1前	2		R	P	1	c	2	08	RP1c208	
		臨床運動学	講義	2後	1		R	P	1	c	3	09	RP1c309	
		理学療法ゼミナールⅠ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	10	RP1c310	
		理学療法ゼミナールⅡ		3後	1		R	P	1	c	3	11	RP1c311	
		理学療法総合演習	演習	4後	1		R	P	1	c	4	12	RP1c412	
		理学療法卒業研究	演習	4後	2		R	P	1	c	4	13	RP1c413	
	小 計（卒業要件）					8								
	理 学 療 法 評 価 学	理学療法基礎評価学	講義	2前	2		R	P	1	c	2	14	RP1c214	
		理学療法評価学Ⅰ	演習	2前	1		R	P	1	c	3	15	RP1c315	
		理学療法評価学Ⅱ	演習	2前	1		R	P	1	c	3	16	RP1c316	
		理学療法評価学Ⅲ	演習	2後	1		R	P	1	c	3	17	RP1c317	
		理学療法客観的臨床能力演習Ⅰ	演習	3前	1		R	P	1	c	3	18	RP1c318	
		理学療法計画論	講義	3後	1		R	P	1	c	3	19	RP1c319	
	小 計（卒業要件）					7								
	理 学 療 法 治 療 学	基礎運動療法学	講義	2前	1		R	P	1	c	3	20	RP1c320	
		義肢装具学Ⅰ	講義	2前	1		R	P	1	c	3	21	RP1c321	
		義肢装具学Ⅱ	講義	2後	1		R	P	1	c	3	22	RP1c322	
		日常生活活動学Ⅰ	講義	2前	1		R	P	1	c	3	23	RP1c323	
		日常生活活動学Ⅱ	演習	2後	1		R	P	1	c	3	24	RP1c324	
		物理療法学	講義	2後	1		R	P	1	c	3	25	RP1c325	
		運動器障害理学療法学Ⅰ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	26	RP1c326	
		運動器障害理学療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	P	1	c	4	27	RP1c427	
		スポーツ理学療法学	講義	3前	1		R	P	1	c	3	28	RP1c328	
		中枢神経障害理学療法学Ⅰ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	29	RP1c329	
		中枢神経障害理学療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	P	1	c	4	30	RP1c430	
		中枢神経障害理学療法学Ⅲ	講義	3後	1		R	P	1	c	3	31	RP1c331	
		神経筋障害理学療法学	講義	3後	1		R	P	1	c	3	32	RP1c332	
		内部障害理学療法学Ⅰ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	33	RP1c333	
		内部障害理学療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	P	1	c	4	34	RP1c434	
		内部障害理学療法学Ⅲ	講義	3後	1		R	P	1	c	3	35	RP1c335	
		小児期障害理学療法学	講義	3前	1		R	P	1	c	3	36	RP1c336	
		老年期障害理学療法学	講義	3前	1		R	P	1	c	3	37	RP1c337	
		終末期・緩和理学療法学	講義	3後	2		R	P	1	c	3	38	RP1c338	
		理学療法客観的臨床能力演習Ⅱ	講義	3後	1		R	P	1	c	4	39	RP1c439	
	小 計（卒業要件）					21								
	療 地 学 域 学 理	地域理学療法学Ⅰ	講義	2前	1		R	P	1	c	2	40	RP1c240	
		地域理学療法学Ⅱ	演習	2後	1		R	P	1	c	3	41	RP1c341	
		福祉用具・生活環境論	演習	3前	1		R	P	1	c	3	42	RP1c342	
	小 計（卒業要件）					3								
	臨 床 実 習	理学療法見学実習Ⅰ	実習	1後	1		R	P	1	c	3	43	RP1c343	
理学療法見学実習Ⅱ		実習	1後	1		R	P	1	c	3	44	RP1c344		
理学療法見学実習Ⅲ		実習	2後	1		R	P	1	c	3	45	RP1c345		
理学療法評価実習		実習	3後	6		R	P	1	c	4	46	RP1c446		
理学療法総合臨床実習Ⅰ		実習	4前	6		R	P	1	c	4	47	RP1c447		
理学療法総合臨床実習Ⅱ		実習	4前	6		R	P	1	c	4	48	RP1c448		
小 計（卒業要件）					21									

【作業療法学専攻】		授業科目	演習・実習	配当年次	単位数		作業療法学専攻 各ナンバリング						
							学科	専攻	必修選択	分野	履修順位	枝番	ナンバリングコード
					必修	選択							
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	演習	1前	1								
		英語Ⅱ	演習	1後	1								
		英会話Ⅰ	演習	1前	1								
		英会話Ⅱ	演習	1後	1								
		中国語基礎	講義	1前		1							
		中国語会話	演習	1前		1							
		スペイン語基礎	講義	1前		1							
		スペイン語会話	演習	1前		1							
		文学	講義	1後		2							
		哲学	講義	1前		2							
		倫理学	講義	1前		2							
		心理学	講義	1前	2								
		文化人類学	講義	1後		2							
		音楽の世界	講義	1後		2							
		社会学	講義	1後		2							
		日本国憲法	講義	1前		2							
		歴史学	講義	1後		2							
		地理学	講義	1後		2							
		数学の世界	講義	1前		2							
		自然科学の基礎	講義	1後		2							
		環境化学の基礎	講義	1後		2							
		健康スポーツ（理論）	講義	1前	1								
		健康スポーツ（実技）	実習	1後		1							
		パラスポーツ指導論	演習	1後		1							
		スポーツ実技Ⅰ	実習	1前		1							
		スポーツ実技Ⅱ	実習	1後		1							
	共生教養	共生と社会	講義	1後		2							
		人権論	講義	1前		2							
		ボランティア活動	講義	1前	2								
		生活と環境	講義	1前		2							
		暮らしと地域社会	講義	1後		2							
	国際	地域と安全	講義	2後		1							
		奈良学	講義	1前		2							
		けいはんな学研都市学	講義	1後	1								
		異文化コミュニケーション	講義	1後		2							
		国際事情	講義	1後		2							
	情報教養	情報機器の操作	講義	1前	2								
		情報倫理とセキュリティ	講義	1前		2							
		データの世界	講義	1前		2							
		情報と分析	講義	1後	2								
		C Gの基礎と演習	講義	1後		2							
	キャリア形成	キャリアデザイン	演習	1前		1							
		キャリアディベロップメント	演習	2前		1							
	基礎導入	ラーニングスキルズ	演習	1前	1								
		ライティングスキル	演習	1後	1								
	小 計（卒業要件）				16	5							
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心の発達	人体構造学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	01	RA1b201
		人体構造学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	02	RA1b202
		人体構造学Ⅲ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	03	RA1b203
		人体構造学演習	実習	1後	1		R	A	1	b	3	04	RA1b304
		人体機能学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	05	RA1b205
		人体機能学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	06	RA1b206
		人体機能学演習	実習	2前	1		R	A	1	b	3	07	RA1b307
		人間発達学	講義	1前	1		R	A	1	b	2	08	RA1b208
		運動学Ⅰ	講義	1後	2		R	A	1	b	2	09	RA1b209
		運動学Ⅱ	講義	2前	2		R	A	1	b	2	10	RA1b210
	小 計（卒業要件）				14	0							
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション医学	講義	1前	2		R	A	1	b	2	11	RA1b211
		痛み学概論	講義	1前	2		R	A	1	b	2	12	RA1b212
		精神医学	講義	1後	2		R	A	1	b	2	13	RA1b213
		整形外科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	14	RA1b214
		神経内科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	15	RA1b215
		内科学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	16	RA1b216
		心身医学概論	講義	2後		2	R	A	2	b	2	17	RA2b217
		臨床心理学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	18	RA1b218
		スポーツ医学	講義	2後		2	R	A	2	b	2	19	RA2b219
		薬理学概論	講義	2後	1		R	A	1	b	2	20	RA1b220
		救命救急学概論	講義	3前	1		R	A	1	b	2	21	RA1b221
		病理学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	22	RA1b222
		栄養学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	23	RA1b223
	小 計（卒業要件）		小 計		18	2							
	とりまけ保健医療福祉リハビリテーション	リハビリテーション概論	講義	1前	1		R	A	1	b	2	24	RA1b224
		チーム医療論	演習	1後	1		R	A	1	b	2	25	RA1b225
		国際リハビリテーション論	講義	2前	1		R	A	1	b	2	26	RA1b226
		先端リハビリテーション論	講義	2後	2		R	A	1	b	2	27	RA1b227
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	講義	3前	1		R	A	1	b	3	28	RA1b328
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	講義	3後	1		R	A	1	b	4	29	RA1b429
	小 計（卒業要件）				7								

【作業療法学専攻】		授 業 科 目	習・実習	配当年次	単位数		作業療法学専攻 各ナンバリング						
							学科	専攻	必修 選択	分野	履修順 位	枝番	ナンバリング コード
					必修	選択							
専 門 科 目	両 専 攻 共 通 専 門	医療リスクマネジメント	講義	3前	1		R	A	1	c	3	01	RA1c301
		疼痛リハビリテーション学	講義	3前		1	R	A	2	c	3	02	RA2c302
		ウイメンズヘルスケア	講義	3前		1	R	A	2	c	3	03	RA2c303
		ヘルスプロモーション	講義	3前		1	R	A	2	c	3	04	RA2c304
		認知発達障害ケア	講義	3後		1	R	A	2	c	3	05	RA2c305
		職場管理論	講義	4後	1		R	A	1	c	3	06	RA1c306
		リハビリテーション教育学		4後	2		R	A	1	c	3	07	RA1c307
	小 計（卒業要件）				4	2							
	基 礎 作 業 療 法 学	作業療法概論	講義	1前	1		R	0	1	c	2	08	R01c208
		基礎作業学	講義	2前	1		R	0	1	c	2	09	R01c209
		作業療法ゼミナールⅠ	講義	3前	1		R	0	1	c	3	10	R01c310
		作業療法ゼミナールⅡ	講義	3後	1		R	0	1	c	3	11	R01c311
		作業療法総合演習	講義	4後	1		R	0	1	c	4	12	R01c412
		作業療法卒業研究	演習	4後	2		R	0	1	c	4	13	R01c413
	小 計（卒業要件）				7								
	作 業 療 法 評 価 学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	講義	2前	1		R	0	1	c	2	14	R01c214
		作業療法評価学Ⅱ（精神）	講義	2前	1		R	0	1	c	2	15	R01c215
		作業療法評価学Ⅲ（身体）	演習	2後	1		R	0	1	c	3	16	R01c316
		作業療法評価学Ⅳ（精神）	演習	2後	1		R	0	1	c	3	17	R01c317
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	18	R01c318
	小 計（卒業要件）				5								
	作 業 療 法 治 療 学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	講義	2前	2		R	0	1	c	2	16	R01c216
		身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	講義	2後	1		R	0	1	c	2	17	R01c217
		身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	演習	3前	1		R	0	1	c	3	18	R01c318
		身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	演習	3前	1		R	0	1	c	3	19	R01c319
		精神障害作業療法学Ⅰ	講義	3前	2		R	0	1	c	2	20	R01c220
		精神障害作業療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	21	R01c321
		発達障害作業療法学Ⅰ	演習	2後	1		R	0	1	c	3	22	R01c322
		発達障害作業療法学Ⅱ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	23	R01c323
		老年期障害作業療法学Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	24	R01c324
		老年期障害作業療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	25	R01c325
		高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	26	R01c326
		高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	27	R01c327
		日常生活支援学Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	28	R01c328
		日常生活支援学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	29	R01c329
		作業技術学	演習	2後	1		R	0	1	c	3	30	R01c330
		義肢装具学	演習	3前	1		R	0	1	c	3	31	R01c331
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	4	32	R01c432
	小 計（卒業要件）				19								
	業地 学療域 法作	地域作業療法学Ⅰ	講義	2前	2		R	0	1	c	3	33	R01c333
		地域作業療法学Ⅱ	演習	2後	1		R	0	1	c	3	34	R01c334
		生活環境整備論	演習	3後	1		R	0	1	c	4	35	R01c435
	小 計（卒業要件）				4								
	臨 床 実 習	作業療法見学実習	実習	1後	2		R	0	1	c	3	36	R01c336
		地域作業療法実習	実習	2後	1		R	0	1	c	3	37	R01c337
		作業療法評価実習	実習	3後	6		R	0	1	c	4	38	R01c438
		作業療法総合臨床実習Ⅰ	実習	4前	8		R	0	1	c	4	39	R01c439
		作業療法総合臨床実習Ⅱ	実習	4前	8		R	0	1	c	4	40	R01c440
	小 計（卒業要件）				25								

公認パラスポーツ指導員（中級）資格取得について

奈良学園大学は、日本パラスポーツ協会公認のパラスポーツ指導員資格に取得の認定校です。対象は、保健医療学部リハビリテーション学科の学生です。卒業までに必要な本学開講科目を取得することにより、卒業時申請すると中級パラスポーツ指導員の資格が取得できます。

取得に必要な科目（★印は、選択科目）

1 年	2 年
健康スポーツ（理論） 健康スポーツ（実技）★ 理学療法概論（理学療法学専攻学生） 作業療法概論（作業療法学専攻学生） 人間発達学 精神医学 パラスポーツ指導論 ★ ボランティア活動 リハビリテーション概論	スポーツ医学 ★ 臨床心理学 義肢装具学Ⅰ（理学療法学専攻学生）
	3 年
	救命救急概論 医療リスクマネジメント 義肢装具学（作業療法学専攻学生）

ほとんどが本学の卒業に必要な科目ですが、いくつか選択科目があります。
選択科目（★）の取得（履修）を計画してください。

※資格取得にはパラスポーツに関連したボランティアなどの活動実績が80時間以上必要です。

「パラスポーツ指導論」の科目担当者から、大学内で参加可能な学内・外の活動を紹介していきます。

奈良県スポーツ協会、奈良県障害者スポーツ協会、日本ボッチャ協会、奈良県ボッチャ協会が、活動を支援していただけます。

また、学内でもボッチャサークルが運営している地域住民との交流会（ボッチャ・チャレンジ）も対象となります。

※ボランティア中に万が一、事故等発生した場合は、全学生が加入している総合補償制度Willを利用できます。

その他、資格の詳細な説明や問い合わせ、質問は、

理学療法学専攻 橋本雅至 hasimoto@naragakuen-u.jp もしくは教務課までお願いします。

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている	DP② 理学療法士として対象者がもつ多様な個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている	DP③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる	DP④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1 年次	共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		○					○			
			英語Ⅱ	後	必		○						○		
			英会話Ⅰ	前	必		○							○	
			英会話Ⅱ	後	必		○							○	
			中国語基礎Ⅰ	前	選		○							○	
			中国語基礎Ⅱ	後	選		○							○	
			中国語会話	前	選		○							○	
			スペイン語基礎Ⅰ	前	選		○							○	
			スペイン語基礎Ⅱ	後	選		○							○	
			スペイン語会話	前	選		○							○	
			文学	後	選		○							○	
			哲学	前	選		○					○			
			倫理学	前	選		○					○			
			心理学	前	必	○							○		
			行動の科学	後	選	○							○		
			文化人類学	後	選		○							○	
			音楽の世界	後	選		○							○	
			社会学	後	選		○							○	
			日本国憲法	前	選		○							○	
			歴史学	後	選		○							○	
			地理学	後	選		○							○	
			数学の世界	前	選						○				○
			自然科学の基礎	後	選						○				○
			環境化学の基礎	後	選						○				○
			健康スポーツ（理論）	前	必	○	○								
			健康スポーツ（実技）	後	選		○					○			
			パラスポーツ指導論	後	選		○					○	○		
			スポーツ実技Ⅰ	前	選		○					○			
			スポーツ実技Ⅱ	後	選		○					○			

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP ① 理学療法士として備 えるべき専門的知識 と技術の修得により、 対象者の身体機能や 基本動作能力を改善・ 向上させる能力を身 につけ、心と身体の 痛みに対して人間愛 に基づいた全人的ケ アを実践できる能力 を備えている	DP ② 理学療法士として対 象者がもつ多様で個 別的な保健医療ニ ーズを的確に捉える情 報収集と問題解決能 力を身につけている	DP ③ 理学療法士として多 職種間と連携・協働 する能力を備え、チ ーム医療や地域包括ケ アに主体的に参加す ることで、対象者が 自立した日常生活行 動を再獲得できるよ う安全かつ的確に支 援できる	DP ④ 理学療法士としての 知識と技術を高め、 社会の変化と対象者 の保健医療ニーズへ 柔軟に対応しようと する意欲をもち、リ ハビリテーションの 発展に貢献できる探 求心と研究心を備え ている						
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	改善・向上 させる能力	全人的ケア の実践力	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
1 年次	共通 教育 科目	共生教養	共生と社会	後	選						◎	○			
			人権論	前	選							◎	○		
			ボランティア活動	前	必								◎	○	
			生活と環境	前	選								◎	○	
		奈良・国際	奈良学	前	選			◎						○	
			けいはんな学研都市学	後	必			◎						○	
			異文化コミュニケーション	後	選			◎						○	
			国際事情	後	選			◎						○	
		情報教養	情報機器の操作	前	必					◎	○				
			情報倫理とセキュリティ	前	選					◎	○				
			データの世界	前	選					◎	○				
			情報と分析	後	必					◎	○				
			C Gの基礎と演習	後	選					◎	○				
		キャリア形成	キャリアデザインⅠ	前	選			○						◎	
			キャリアデザインⅡ	後	選			○						◎	
		導入基礎	ラーニングスキルズ	前	必						◎				○
			ライティングスキル	後	必						◎				○
専門 基礎 科目	人体の構造と機能 及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	前	必	◎	○									
		人体構造学Ⅱ	後	必	◎	○									
		人体構造学Ⅲ	後	必	◎	○									
		人体構造学演習	後	必	◎	○									
		人体機能学Ⅰ	前	必	◎	○									
		人体機能学Ⅱ	後	必	◎	○									
		人間発達学	前	必	◎	○									
		運動学Ⅰ	後	必	◎	○									
	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	精神医学	後	必	◎								○		
		リハビリテーション医学	後	必	◎								○		
		痛み学概論	前	必	◎								○		
	保健医療福祉と リハビリテーション	リハビリテーション概論	前	必							◎	○			
		チーム医療論	後	必							◎	○			

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている		DP② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている		DP③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる		DP④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている			
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1年次	専門科目	基礎理学療法学	理学療法概論	前	必	◎						○			
		臨床実習	理学療法見学実習Ⅰ	後	必	◎							○		
			理学療法見学実習Ⅱ	後	必	◎							○		
2年次	共通教育科目	キャリア形成	キャリアディベロップメントⅠ	前	選		◎					○			
			キャリアディベロップメントⅡ	後	選		◎						○		
	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体機能学演習	前	必	◎	○								
			運動学Ⅱ	前	必	◎	○								
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科科学	前	必	◎	○								
			内科学	後	必	◎	○								
			神経内科学	前	必	◎	○								
			心身医学概論	後	選	◎	○								
			病理学	前	必	◎	○								
			栄養学	前	必	◎	○								
			臨床心理学	後	必	◎						○			
			スポーツ医学	後	選	◎								○	
			薬理学概論	後	必	◎	○								
		保健医療福祉とリハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○							◎	
			先端リハビリテーション論	後	必		○							◎	
	専門科目	基礎理学療法学	臨床運動学	後	必	◎	○								
		理学療法評価学	理学療法基礎評価学	前	必	◎	○								
理学療法評価学Ⅰ			前	必	◎	○									
理学療法評価学Ⅱ			前	必	◎	○									
理学療法評価学Ⅲ			後	必	◎	○									
理学療法治療学		基礎運動療法学	前	必	◎	○									
		義肢装具学Ⅰ	前	必		○						◎			
		義肢装具学Ⅱ	後	必		○						◎			
		日常生活活動学Ⅰ	前	必		○						◎			
		日常生活活動学Ⅱ	後	必					○			◎			
	物理療法学	後	必	◎	○										

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 理学療法士として備 えるべき専門的知識 と技術の修得により、 対象者の身体機能や 基本動作能力を改善・ 向上させる能力を身 につけ、心と身体の 痛みに対して人間愛 に基づいた全人的ケ アを実践できる能力 を備えている	DP② 理学療法士として対 象者がもつ多様で個 別的な保健医療ニ ーズを的確に捉える情 報収集と問題解決能 力を身につけている	DP③ 理学療法士として多 職種間と連携・協働 する能力を備え、チ ーム医療や地域包括 ケアに主体的に参加 することで、対象者が 自立した日常生活行 動を再獲得できるよ う安全かつ的確に支 援できる	DP④ 理学療法士としての 知識と技術を高め、 社会の変化と対象者 の保健医療ニーズへ 柔軟に対応しようと する意欲をもち、リ ハビリテーションの 発展に貢献できる探 求心と研究心を備え ている						
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	改善・向上 させる能力	全人的ケア の実践力	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
2 年次	専門科目	地域理学療法学	地域理学療法学Ⅰ	前	必						◎	○			
			地域理学療法学Ⅱ	後	必				○		◎				
		臨床実習	理学療法見学実習Ⅲ	後	必							◎	○		
3 年次	専門基礎 科目	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	救命救急学概論	前	必	◎	○								
		保健医療福祉と リハビリテーション	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	前	必	◎								○	
			リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	後	必	◎								○	
		基礎理学療法学	理学療法ゼミナールⅠ	前	必					◎				○	
			理学療法ゼミナールⅡ	後	必						◎			○	
		理学療法評価学	理学療法計画論	後	必			◎	○						
			理学療法客観的臨床能力演習Ⅰ	前	必			◎		○			○		
		理学療法治療学	運動器障害理学療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			運動器障害理学療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅲ	後	必	◎	○								
			小児期障害理学療法学	前	必	◎	○								
			スポーツ理学療法学	前	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅲ	後	必	◎	○								
			老年期障害理学療法学	前	必	◎	○								
			神経筋障害理学療法学	後	必	◎	○								
			終末期・緩和理学療法学	後	必	◎	○								
			理学療法客観的臨床能力演習Ⅱ	後	必	◎	○								
		地域理学療法学	福祉用具・生活環境論	前	必							◎	○		
		共通専門	医療リスクマネジメント	前	必						○			◎	
			疼痛リハビリテーション学	前	選				◎					○	
			ウイメンズヘルスケア	前	選				◎					○	
			ヘルスプロモーション	前	選	○								◎	
			認知発達障害ケア	後	選	○								◎	
		臨床実習	理学療法評価実習	後	必	◎	○		○						

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている		DP② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている		DP③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる		DP④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている	
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心
4年次	専門科目	両専攻共通専門	職場管理論	後	必		○			◎			
			リハビリテーション教育学	後	必	◎							○
		基礎理学療法学	理学療法卒業研究	後	必				○				◎
			理学療法総合演習	後	必	◎	○						
		臨床実習	理学療法総合臨床実習Ⅰ	前	必	◎	○	○	○				
			理学療法総合臨床実習Ⅱ	前	必	◎	○	○	○				

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 作業療法士として、 多種多様な対象者お よび疾患に対応する ため、備えるべき専 門的な知識と技術を 修得する。また、全 人的ケアが実践でき る態度を身につけ、 人生への満足度すな わち生活の質を高め る支援ができる能力 を備えている	DP② 作業療法士として対 象者の個別的で多様 な保健医療ニーズを 把握できる情報収集 能力と保健医療の課 題に対して問題解決 に向けた取り組みが 行える能力を備えて いる	DP③ 対象者が地域社会に おいて主体的に自立 した生活をおくれる ように、チーム医療 や地域包括ケアの中 で、対象者を生活の 視点で支援するとい う作業療法士の役割・ 専門性を理解し、多 職種間での連携や協 働ができる能力を修 得する	DP④ 社会情勢や人口構成 の変化に伴う社会 ニーズの変化に対応 し、さらなる発展に 貢献するために、作 業療法に対する探求 心と研究心を備えて いる						
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	専門的 知 識・技術	生活の質を 高める支援	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
1 年次	共通 教 育 科 目	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		○					○			
			英語Ⅱ	後	必		○						○		
			英会話Ⅰ	前	必		○							○	
			英会話Ⅱ	後	必		○							○	
			中国語基礎Ⅰ	前	選		○							○	
			中国語基礎Ⅱ	後	選		○							○	
			中国語会話	前	選		○							○	
			スペイン語基礎Ⅰ	前	選		○							○	
			スペイン語基礎Ⅱ	後	選		○							○	
			スペイン語会話	前	選		○							○	
			文学	後	選		○							○	
			哲学	前	選		○					○			
			倫理学	前	選		○					○			
			心理学	前	必	○							○		
			行動の科学	後	選	○							○		
			文化人類学	後	選		○							○	
			音楽の世界	後	選		○							○	
			社会学	後	選		○							○	
			日本国憲法	前	選		○							○	
			歴史学	後	選		○							○	
			地理学	後	選		○							○	
			数学の世界	前	選						○				○
			自然科学の基礎	後	選						○				○
			環境化学の基礎	後	選						○				○
			健康スポーツ（理論）	前	必	○	○								
			健康スポーツ（実技）	後	選		○					○			
			パラスポーツ指導論	後	選		○					○	○		
			スポーツ実技Ⅰ	前	選		○					○			
			スポーツ実技Ⅱ	後	選		○					○			

作業療法学専攻

ディプロマ・ポリシーと科目との関連性

◎…特に関連が強い科目

○…関連が強い科目

DP①
作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている

DP②
作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている

DP③
対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する

DP④
社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている

年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心
1年次	共通教育科目	共生教養	共生と社会	後	選						◎	○	
			人権論	前	選						◎	○	
			ボランティア活動	前	必						◎	○	
			生活と環境	前	選						◎	○	
		奈良・国際	奈良学	前	選		◎					○	
			けいはんな学研都市学	後	必		◎					○	
			異文化コミュニケーション	後	選		◎					○	
			国際事情	後	選		◎					○	
		情報教養	情報機器の操作	前	必			◎	○				
			情報倫理とセキュリティ	前	選			◎	○				
			データの世界	前	選			◎	○				
			情報と分析	後	必			◎	○				
			C Gの基礎と演習	後	選			◎	○				
		キャリア形成	キャリアデザインⅠ	前	選		○					◎	
			キャリアデザインⅡ	後	選		○					◎	
		導入基礎	ラーニングスキルズ	前	必				◎				○
			ライティングスキル	後	必				◎				○
	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	前	必	◎	○						
			人体構造学Ⅱ	後	必	◎	○						
			人体構造学Ⅲ	後	必	◎	○						
			人体構造学演習	後	必	◎	○						
			人体機能学Ⅰ	前	必	◎	○						
			人体機能学Ⅱ	後	必	◎	○						
			人間発達学	前	必	◎	○						
			運動学Ⅰ	後	必	◎	○						
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学	後	必	◎						○	
			リハビリテーション医学	後	必	◎						○	
			痛み学概論	前	必	◎						○	
		保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーション概論	前	必					◎	○		
			チーム医療論	後	必					◎	○		

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 作業療法士として、 多種多様な対象者お よび疾患に対応する ため、備えるべき専 門的な知識と技術を 修得する。また、全 人的ケアが実践でき る態度を身につけ、 人生への満足度すな わち生活の質を高め る支援ができる能力 を備えている	DP② 作業療法士として対 象者の個別的で多様 な保健医療ニーズを 把握できる情報収集 能力と保健医療の課 題に対して問題解決 に向けた取り組みが 行える能力を備えて いる	DP③ 対象者が地域社会に おいて主体的に自立 した生活をおくれる ように、チーム医療 や地域包括ケアの中 で、対象者を生活の 視点で支援するという 作業療法士の役割・ 専門性を理解し、多 職種間での連携や協 働ができる能力を修 得する	DP④ 社会情勢や人口構成 の変化に伴う社会 ニーズの変化に対応 し、さらなる発展に 貢献するために、作 業療法に対する探求 心と研究心を備えて いる					
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	専門的 知 識・技術	生活の質を 高める支援	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心	
1 年次	専門 科目	基礎作業療法学	作業療法概論	前	必	◎						○		
		臨床実習	作業療法見学実習	後	必	◎						○		
2 年次	共通 教育 科目	キャリア形成	キャリアディベロップメントⅠ	前	選		◎					○		
			キャリアディベロップメントⅡ	後	選		◎					○		
	専門 基 礎 科 目	人体の構造と機能 及び心身の発達	人体機能学演習	前	必	◎	○							
			運動学Ⅱ	前	必	◎	○							
		疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	整形外科科学	前	必	◎	○							
			内科学	後	必	◎	○							
			神経内科学	前	必	◎	○							
			心身医学概論	後	選	◎	○							
			病理学	前	必	◎	○							
			栄養学	前	必	◎	○							
			臨床心理学	後	必	◎					○			
			スポーツ医学	後	選	◎						○		
			薬理学概論	後	必	◎								
		保健医療福祉と リハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○						◎	
			先端リハビリテーション論	後	必		○						◎	
	専門 科 目	基礎作業療法学	基礎作業学	前	必	○	◎							
		作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	前	必	◎	○							
			作業療法評価学Ⅱ（精神）	前	必	◎	○							
			作業療法評価学Ⅲ（身体）	後	必	◎				○				
			作業療法評価学Ⅳ（精神）	後	必	◎				○				
		作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○							
			身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	後	必	◎	○							
			発達障害作業療法学Ⅰ	後	必	◎	○							
			作業技術学	後	必	◎	○							
		地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ	前	必	○						◎		
			地域作業療法学Ⅱ	後	必	○						◎		
		臨床実習	地域作業療法実習	後	必	○						◎		

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている	DP② 作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている	DP③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する	DP④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
3年次	専門科目	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	救命救急学概論	前	必	◎	○								
		保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	前	必	◎							○		
			リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	後	必	◎							○		
		基礎作業療法学	作業療法ゼミナールⅠ	前	必				○				◎		
			作業療法ゼミナールⅡ	後	必				○				◎		
		作業療法評価学	作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ	前	必	◎			○						
		作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	前	必	◎	○								
			身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	前	必	◎	○								
			精神障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			精神障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			発達障害作業療法学Ⅱ	前	必	◎	○								
			老年期障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			老年期障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			日常生活支援学Ⅰ	前	必	○						◎			
			日常生活支援学Ⅱ	後	必	○						◎			
			義肢装具学	前	必	○						◎			
			作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	後	必	◎	○								
		地域作業療法学	生活環境整備論	後	必	○						◎			
		共通専門	医療リスクマネジメント	前	必					○			◎		
			疼痛リハビリテーション学	前	選		◎						○		
			ウイメンズヘルスケア	前	選		◎						○		
			ヘルスプロモーション	前	選	○							◎		
			認知発達障害ケア	後	選	○							◎		
		臨床実習	作業療法評価実習	後	必	◎	○								

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目													
						DP① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている		DP② 作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている		DP③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する		DP④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている	
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心
4 年 次	専 門 科 目	両専攻共通専門	職場管理論	後	必				○	◎			
			リハビリテーション教育学	後	必	◎							○
		基礎作業療法学	作業療法総合演習	後	必	◎	○						
			作業療法卒業研究	後	必				○				◎
		臨床実習	作業療法総合臨床実習Ⅰ	前	必	◎	○	○	○				
			作業療法総合臨床実習Ⅱ	前	必	◎	○	○	○				

カリキュラムツリー 理学療法学専攻

	DP① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている	DP② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている	DP③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる	DP④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている
4 年 次	理学療法卒業研究	理学療法総合演習 総合臨床実習Ⅰ（理学療法） 総合臨床実習Ⅱ（理学療法） 職場管理論 リハビリテーション教育学		
3 年 次	理学療法ゼミナールⅠ 理学療法ゼミナールⅡ 福祉用具・生活環境論			理学療法評価実習
	救命救急学概論	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ		医療リスクマネジメント
	疼痛リハビリテーション学 ウイメンズヘルスケア ヘルスプロモーション 認知発達障害ケア			
	理学療法計画論 理学療法客観的臨床能力演習Ⅰ			
	運動器障害理学療法学Ⅰ 運動器障害理学療法学Ⅱ 中枢神経障害理学療法学Ⅰ 中枢神経障害理学療法学Ⅱ 中枢神経障害理学療法学Ⅲ 小児期障害理学療法学 スポーツ理学療法学 内部障害理学療法学Ⅰ 内部障害理学療法学Ⅱ 内部障害理学療法学Ⅲ 老年期障害理学療法学 神経筋障害理学療法学 終末期・緩和理学療法学 理学療法客観的臨床能力演習Ⅱ			
2 年 次	臨床運動学 地域理学療法学Ⅰ 地域理学療法学Ⅱ 理学療法見学実習Ⅲ			
	人体機能学演習 運動学Ⅱ 整形外科学 内科学 神経内科学 病理学 栄養学 臨床心理学 薬理学概論 国際リハビリテーション論 先端リハビリテーション論			
	心身医学概論 スポーツ医学	理学療法基礎評価学 理学療法評価学Ⅰ 理学療法評価学Ⅱ 理学療法評価学Ⅲ		
	基礎運動療法学 義肢装具学Ⅰ 義肢装具学Ⅱ 日常生活活動学Ⅰ 日常生活活動学Ⅱ 物理療法学			
1 年 次	理学療法概論 理学療法見学実習Ⅰ 理学療法見学実習Ⅱ			
	人体構造学Ⅰ 人体構造学Ⅱ 人体構造学Ⅲ 人体構造学演習 人体機能学Ⅰ 人体機能学Ⅱ 人間発達学 運動学Ⅰ 精神医学 リハビリテーション医学 痛み学概論 リハビリテーション概論 チーム医療論			
共 通 教 育	中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語会話 スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語会話 文学 哲学 倫理学 行動の科学 文化人類学 音楽の世界 社会学 日本国憲法 歴史学 地理学 数学の世界 自然科学の基礎 環境化学の基礎 健康スポーツ（実技） パラスポーツ指導論 スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ 共生と社会 人権論 生活と環境 奈良学 異文化コミュニケーション 情報倫理とセキュリティ データの世界 CGの基礎と演習 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ 国際事情 キャリアディベロップメントⅠ キャリアディベロップメントⅡ			
	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ	心理学 健康スポーツ（理論） ボランティア活動 情報機器の操作	けいはんな学研都市学	
	情報と分析 ラーニングスキルズ ライティングスキル			

統合と実践
共通専門科目（選択）

治療学
評価学
専門基礎科目（選択）

専門科目
専門基礎科目（必修）

共通教育科目（選択）
共通教育科目（必修）

カリキュラムツリー 作業療法学専攻

	DP ① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている	DP ② 作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている	DP ③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する	DP ④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている
4 年 次	作業療法卒業研究	作業療法総合演習 総合臨床実習Ⅰ（作業療法） 総合臨床実習Ⅱ（作業療法）		
	職場管理論 リハビリテーション教育学			
3 年 次	作業療法ゼミナールⅠ 作業療法ゼミナールⅡ 生活環境整備論			作業療法評価実習
	救命救急学概論	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ		医療リスクマネジメント
	疼痛リハビリテーション学 ウイメンズヘルスケア ヘルスプロモーション 認知発達障害ケア			
	作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ			
	身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系） 身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病） 精神障害作業療法学Ⅰ 精神障害作業療法学Ⅱ 発達障害作業療法学Ⅱ 老年期障害作業療法学Ⅰ 老年期障害作業療法学Ⅱ 高次脳機能障害作業療法学Ⅰ 高次脳機能障害作業療法学Ⅱ 日常生活支援学Ⅰ 日常生活支援学Ⅱ 義肢装具学 作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ			
2 年 次	基礎作業学 地域作業療法学Ⅰ 地域作業療法学Ⅱ 地域作業療法実習			
	人体機能学演習 運動学Ⅱ 整形外科学 内科学 神経内科学 病理学 栄養学 臨床心理学 薬理学概論 国際リハビリテーション論 先端リハビリテーション論			
	心身医学概論 スポーツ医学	作業療法評価学Ⅰ（身体） 作業療法評価学Ⅱ（精神） 作業療法評価学Ⅲ（身体） 作業療法評価学Ⅳ（精神）		
	身体障害作業療法学Ⅰ（総論） 身体障害作業療法学Ⅱ（運動器） 発達障害作業療法学Ⅰ 作業技術学			
1 年 次	作業療法概論 作業療法見学実習			
	人体構造学Ⅰ 人体構造学Ⅱ 人体構造学Ⅲ 人体構造学演習 人体機能学Ⅰ 人体機能学Ⅱ 人間発達学 運動学Ⅰ 精神医学 リハビリテーション医学 痛み学概論 リハビリテーション概論 チーム医療論			
共 通 教 育	中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語会話 スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語会話 文学 哲学 倫理学 行動の科学 文化人類学 音楽の世界 社会学 日本国憲法 歴史学 地理学 数学の世界 自然科学の基礎 環境化学の基礎 健康スポーツ（実技） パラスポーツ指導論 スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ 共生と社会 人権論 生活と環境 奈良学 異文化コミュニケーション 情報倫理とセキュリティ データの世界 CGの基礎と演習 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ 国際事情 キャリアディベロップメントⅠ キャリアディベロップメントⅡ			
	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ	心理学 健康スポーツ（理論）	ボランティア活動 情報機器の操作	けいはんな学研都市学
	情報と分析 ラーニングスキルズ ライティングスキル			

統合と実践
共通専門科目（選択）

治療学
評価学
専門基礎科目（選択）

専門科目
専門基礎科目（必修）

共通教育科目（選択）
共通教育科目（必修）

授業科目表

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	必修 16 単位 選択 5 単位 以上
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎Ⅰ		1	1 前	○								30	
		中国語基礎Ⅱ		1	1 後		○							30	
		中国語会話		1	1 前	○								30	
		スペイン語基礎Ⅰ		1	1 前	○								30	
		スペイン語基礎Ⅱ		1	1 後		○							30	
		スペイン語会話		1	1 前	○								30	
		文学		2	1 後		○							30	
		哲学		2	1 前	○								30	
		倫理学		2	1 前	○								30	
		心理学	2		1 前	●								30	
		行動の科学		2	1 後		○							30	
		文化人類学		2	1 後		○							30	
		音楽の世界		2	1 後		○							30	
		社会学		2	1 後		○							30	
		日本国憲法		2	1 前	○								30	
		歴史学		2	1 後		○							30	
		地理学		2	1 後		○							30	
		数学の世界		2	1 前	○								30	
		自然科学の基礎		2	1 後		○							30	
		環境化学の基礎		2	1 後		○							30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 前	●								15	
		健康スポーツ（実技）		1	1 後		○							30	
		パラスポーツ指導論		1	1 後		○							30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1 前	○								30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1 後		○							30	
	共生教養	共生と社会		2	1 後		○							30	
		人権論		2	1 前	○								30	
		ボランティア活動	2		1 前	●								30	
		生活と環境		2	1 前	○								30	

リハビリテーション学科(2023 年度以降入学生)

[illegible]

※「中国語基礎Ⅱ」を履修するためには「中国語基礎Ⅰ」を修得していることが、「スペイン語基礎Ⅱ」を履修するためには「スペイン語基礎Ⅰ」を修得していることが必要です。

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	2		1 前	●								30	必修 14 単位
		人体構造学Ⅱ	1		1 後		●							15	
		人体構造学Ⅲ	1		1 後		●							15	
		人体構造学演習	1		1 後		●							30	
		人体機能学Ⅰ	2		1 前	●								30	
		人体機能学Ⅱ	1		1 後		●							15	
		人体機能学演習	1		2 前			●						30	
		人間発達学	1		1 前	●								15	
		運動学Ⅰ	2		1 後		●							30	
		運動学Ⅱ	2		2 前			●						30	

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数	
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門基礎科目	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学	2		1 後		●								30	必修 18 単位 選択 2 単位以上
		リハビリテーション医学	2		1 後		●								30	
		痛み学概論	2		1 前	●									30	
		整形外科科学	2		2 前			●							30	
		内科学	2		2 後				●						30	
		神経内科学	2		2 前			●							30	
		病理学	1		2 前			●							15	
		栄養学	1		2 前			●							15	
		臨床心理	2		2 後				●						30	
		心身医学概論		2	2 後				○						30	
		スポーツ医学		2	2 後				○						30	
		薬理学概論	1		2 後				●						15	
		救命救急学概論	1		3 前					●					15	
		リハビリテーション 保健医療福祉と	リハビリテーション概論	1		1 前	●									
	チーム医療論		1		1 後		●								15	
	国際リハビリテーション論		1		2 前			●							15	
	先端リハビリテーション論		2		2 後				●						30	
	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ		1		3 前					●					15	
	リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ		1		3 後						●				15	
	小計 (29 科目)			39	4	—										
専門科目 (両専攻)	共通専門	医療リスクマネジメント	1		3 前						●				15	必修 4 単位 選択 2 単位以上
		職場管理論	1		4 後									●	15	
		リハビリテーション教育学	2		4 後									●	30	
		疼痛リハビリテーション学		1	3 前						○				15	
		ウイメンズヘルスケア		1	3 前						○				15	
		ヘルスプロモーション		1	3 前						○				15	
		認知発達障害ケア		1	3 後							○			15	
専門科目 (理学療法専攻)	基礎理学療法学	理学療法概論	2		1 前	●									30	必修 8 単位
		臨床運動学	1		2 後				●						30	
		理学療法ゼミナールⅠ	1		3 前					●					30	
		理学療法ゼミナールⅡ	1		3 後						●				30	
		理学療法卒業研究	2		4 後									●	90	
		理学療法総合演習	1		4 後									●	30	

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当 年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間 数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目（作業療法学専攻）	基礎作業療法学	作業療法概論	1		1 前	●								30	必修 7 単位
		基礎作業学	1		2 前			●						30	
		作業療法ゼミナールⅠ	1		3 前					●				30	
		作業療法ゼミナールⅡ	1		3 後						●			30	
		作業療法卒業研究	2		4 後								●	90	
		作業療法総合演習	1		4 後								●	30	
	作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	1		2 前			●						30	必修 5 単位
		作業療法評価学Ⅱ（精神）	1		2 前			●						30	
		作業療法評価学Ⅲ（身体）	1		2 後				●					30	
		作業療法評価学Ⅳ（精神）	1		2 後				●					30	
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ	1		3 前							●		30	
	作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	2		2 前			●						30	必修 19 単位
		身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	1		2 後				●					30	
		身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	1		3 前					●				30	
		身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	1		3 前						●			30	
		精神障害作業療法学Ⅰ	2		3 前					●				30	
		精神障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		発達障害作業療法学Ⅰ	1		2 後				●					30	
		発達障害作業療法学Ⅱ	1		3 前					●				30	
		老年期障害作業療法学Ⅰ	1		3 前					●				30	
		老年期障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	1		3 前					●				30	
		高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		日常生活支援学Ⅰ	1		3 前					●				30	
		日常生活支援学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		作業技術学	1		2 後				●					30	
		義肢装具学	1		3 前					●				30	
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	1		3 後						●			30	
	地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ	2		2 前			●						30	必修 4 単位
		地域作業療法学Ⅱ	1		2 後				●					30	
		生活環境整備論	1		3 後						●			30	

リハビリテーション学科(2023 年度以降入学生)

[illegible]

【理学療法学専攻】		授業科目		演習・実習	配当年次	単位数		理学療法学専攻 科目ナンバリング						
						必修	選択	学科	専攻	必修選択	分野	履修順位	枝番	ナンバリングコード
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	演習	1前	1									
		英語Ⅱ	演習	1後	1									
		英会話Ⅰ	演習	1前	1									
		英会話Ⅱ	演習	1後	1									
		中国語基礎Ⅰ	講義	1前		1								
		中国語基礎Ⅱ	講義	1後		1								
		中国語会話	演習	1前		1								
		スペイン語基礎Ⅰ	講義	1前		1								
		スペイン語基礎Ⅱ	講義	1後		1								
		スペイン語会話	演習	1前		1								
		文学	講義	1後		2								
		哲学	講義	1前		2								
		倫理学	講義	1前		2								
		心理学	講義	1前	2									
		行動の科学	講義	1後		2								
		文化人類学	講義	1後		2								
		音楽の世界	講義	1後		2								
		社会学	講義	1後		2								
		日本国憲法	講義	1前		2								
		歴史学	講義	1後		2								
		地理学	講義	1後		2								
		数学の世界	講義	1前		2								
		自然科学の基礎	講義	1後		2								
		環境化学の基礎	講義	1後		2								
		健康スポーツ（理論）	講義	1前	1									
		健康スポーツ（実技）	実習	1後		1								
		パラスポーツ指導論	演習	1後		1								
		スポーツ実技Ⅰ	実習	1前		1								
		スポーツ実技Ⅱ	実習	1後		1								
		共生教養	共生と社会	講義	1後		2							
	人権論		講義	1前		2								
	ボランティア活動		講義	1前	2									
	生活と環境		講義	1前		2								
	国際・奈良学	奈良学	講義	1前		2								
		けいはんな学研都市学	講義	1後	1									
		異文化コミュニケーション	講義	1後		2								
		国際事情	講義	1後		2								
	情報教養	情報機器の操作	講義	1前	2									
		情報倫理とセキュリティ	講義	1前		2								
		データの世界	講義	1前		2								
		情報と分析	講義	1後	2									
		C Gの基礎と演習	講義	1後		2								
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ	演習	1前		1								
		キャリアデザインⅡ	演習	1後		1								
		キャリアディベロップメントⅠ	演習	2前		1								
		キャリアディベロップメントⅡ	演習	2後		1								
	導入基礎	ラーニングスキルズ	演習	1前	1									
ライティングスキル		演習	1後	1										
小 計（卒業要件）					16	5								
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	01	RA1b201	
		人体構造学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	02	RA1b202	
		人体構造学Ⅲ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	03	RA1b203	
		人体構造学演習	実習	1後	1		R	A	1	b	3	04	RA1b304	
		人体機能学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	05	RA1b205	
		人体機能学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	06	RA1b206	
		人体機能学演習	実習	2前	1		R	A	1	b	3	07	RA1b307	
		人間発達学	講義	1前	1		R	A	1	b	2	08	RA1b208	
		運動学Ⅰ	講義	1後	2		R	A	1	b	2	09	RA1b209	
		運動学Ⅱ	講義	2前	2		R	A	1	b	2	10	RA1b210	
		小 計（卒業要件）					14							
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション医学	講義	1前	2		R	A	1	b	2	11	RA1b211	
		痛み学概論	講義	1前	2		R	A	1	b	2	12	RA1b212	
		精神医学	講義	1後	2		R	A	1	b	2	13	RA1b213	
		整形外科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	14	RA1b214	
		神経内科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	15	RA1b215	
		内科学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	16	RA1b216	
		心身医学概論	講義	2後		2	R	A	2	b	2	17	RA2b217	
		臨床心理学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	18	RA1b218	
		スポーツ医学	講義	2後		2	R	A	2	b	2	19	RA2b219	
		薬理学概論	講義	2後	1		R	A	1	b	2	20	RA1b220	
		救命救急学概論	講義	3前	1		R	A	1	b	2	21	RA1b221	
		病理学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	22	RA1b222	
		栄養学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	23	RA1b223	
	小 計（卒業要件）					18	2							
	とリハビリテーション保健医療福祉	リハビリテーション概論	講義	1前	1		R	A	1	b	2	24	RA1b224	
		チーム医療論	演習	1後	1		R	A	1	b	2	25	RA1b225	
		国際リハビリテーション論	講義	2前	1		R	A	1	b	2	26	RA1b226	
		先端リハビリテーション論	講義	2後	2		R	A	1	b	2	27	RA1b227	
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	講義	3前	1		R	A	1	b	3	28	RA1b328	
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	講義	3後	1		R	A	1	b	4	29	RA1b429	
	小 計（卒業要件）					7								

【理学療法学専攻】		授 業 科 目 演習・実習		配当年次	単位数		理学療法学専攻 科目ナンバリング							
					必修	選択	学科	専攻	必修 選択	分野	履修順 位	枝番	ナンバリング コード	
専 門 科 目	両 専 攻 共 通 専 門	医療リスクマネジメント	講義	3前	1		R	A	1	c	3	01	RA1c301	
		疼痛リハビリテーション学	講義	3前		1	R	A	2	c	3	02	RA2c302	
		ウイメンズヘルスケア	講義	3前		1	R	A	2	c	3	03	RA2c303	
		ヘルスプロモーション	講義	3前		1	R	A	2	c	3	04	RA2c304	
		認知発達障害ケア	講義	3後		1	R	A	2	c	3	05	RA2c305	
		職場管理論	講義	4後	1		R	A	1	c	3	06	RA1c306	
		リハビリテーション教育学	講義	4後	2		R	A	1	c	3	07	RA1c307	
	小 計（卒業要件）					4	2							
	基 礎 理 学 療 法 学	理学療法概論	講義	1前	2		R	P	1	c	2	08	RP1c208	
		臨床運動学	講義	2後	1		R	P	1	c	3	09	RP1c309	
		理学療法ゼミナールⅠ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	10	RP1c310	
		理学療法ゼミナールⅡ		3後	1		R	P	1	c	3	11	RP1c311	
		理学療法総合演習	演習	4後	1		R	P	1	c	4	12	RP1c412	
		理学療法卒業研究	演習	4後	2		R	P	1	c	4	13	RP1c413	
	小 計（卒業要件）					8								
	理 学 療 法 評 価 学	理学療法基礎評価学	講義	2前	2		R	P	1	c	2	14	RP1c214	
		理学療法評価学Ⅰ	演習	2前	1		R	P	1	c	3	15	RP1c315	
		理学療法評価学Ⅱ	演習	2前	1		R	P	1	c	3	16	RP1c316	
		理学療法評価学Ⅲ	演習	2後	1		R	P	1	c	3	17	RP1c317	
		理学療法客観的臨床能力演習Ⅰ	演習	3前	1		R	P	1	c	3	18	RP1c318	
		理学療法計画論	講義	3後	1		R	P	1	c	3	19	RP1c319	
	小 計（卒業要件）					7								
	理 学 療 法 治 療 学	基礎運動療法学	講義	2前	1		R	P	1	c	3	20	RP1c320	
		義肢装具学Ⅰ	講義	2前	1		R	P	1	c	3	21	RP1c321	
		義肢装具学Ⅱ	講義	2後	1		R	P	1	c	3	22	RP1c322	
		日常生活活動学Ⅰ	講義	2前	1		R	P	1	c	3	23	RP1c323	
		日常生活活動学Ⅱ	演習	2後	1		R	P	1	c	3	24	RP1c324	
		物理療法学	講義	2後	1		R	P	1	c	3	25	RP1c325	
		運動器障害理学療法学Ⅰ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	26	RP1c326	
		運動器障害理学療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	P	1	c	4	27	RP1c427	
		スポーツ理学療法学	講義	3前	1		R	P	1	c	3	28	RP1c328	
		中枢神経障害理学療法学Ⅰ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	29	RP1c329	
		中枢神経障害理学療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	P	1	c	4	30	RP1c430	
		中枢神経障害理学療法学Ⅲ	講義	3後	1		R	P	1	c	3	31	RP1c331	
		神経筋障害理学療法学	講義	3後	1		R	P	1	c	3	32	RP1c332	
		内部障害理学療法学Ⅰ	講義	3前	1		R	P	1	c	3	33	RP1c333	
		内部障害理学療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	P	1	c	4	34	RP1c434	
		内部障害理学療法学Ⅲ	講義	3後	1		R	P	1	c	3	35	RP1c335	
		小児期障害理学療法学	講義	3前	1		R	P	1	c	3	36	RP1c336	
		老年期障害理学療法学	講義	3前	1		R	P	1	c	3	37	RP1c337	
		終末期・緩和理学療法学	講義	3後	2		R	P	1	c	3	38	RP1c338	
		理学療法客観的臨床能力演習Ⅱ	講義	3後	1		R	P	1	c	4	39	RP1c439	
		小 計（卒業要件）					21							
	療 地 域 理 学	地域理学療法学Ⅰ	講義	2前	1		R	P	1	c	2	40	RP1c240	
		地域理学療法学Ⅱ	演習	2後	1		R	P	1	c	3	41	RP1c341	
		福祉用具・生活環境論	演習	3前	1		R	P	1	c	3	42	RP1c342	
	小 計（卒業要件）					3								
	臨 床 実 習	理学療法見学実習Ⅰ	実習	1後	1		R	P	1	c	3	43	RP1c343	
理学療法見学実習Ⅱ		実習	1後	1		R	P	1	c	3	44	RP1c344		
理学療法見学実習Ⅲ		実習	2後	1		R	P	1	c	3	45	RP1c345		
理学療法評価実習		実習	3後	6		R	P	1	c	4	46	RP1c446		
理学療法総合臨床実習Ⅰ		実習	4前	6		R	P	1	c	4	47	RP1c447		
理学療法総合臨床実習Ⅱ		実習	4前	6		R	P	1	c	4	48	RP1c448		
小 計（卒業要件）					21									

【作業療法学専攻】		授業科目	演習・実習	配当年次	単位数		作業療法学専攻 各ナンバリング						
							学科	専攻	必修 選択	分野	履修順 位	枝番	ナンバリング コード
					必修	選択							
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	演習	1前	1								
		英語Ⅱ	演習	1後	1								
		英会話Ⅰ	演習	1前	1								
		英会話Ⅱ	演習	1後	1								
		中国語基礎Ⅰ	講義	1前		1							
		中国語基礎Ⅱ	講義	1後		1							
		中国語会話	演習	1前		1							
		スペイン語基礎Ⅰ	講義	1前		1							
		スペイン語基礎Ⅱ	講義	1後		1							
		スペイン語会話	演習	1前		1							
		文学	講義	1後		2							
		哲学	講義	1前		2							
		倫理学	講義	1前		2							
		心理学	講義	1前	2								
		行動の科学	講義	1後		2							
		文化人類学	講義	1後		2							
		音楽の世界	講義	1後		2							
		社会学	講義	1後		2							
		日本国憲法	講義	1前		2							
		歴史学	講義	1後		2							
		地理学	講義	1後		2							
		数学の世界	講義	1前		2							
		自然科学の基礎	講義	1後		2							
		環境化学の基礎	講義	1後		2							
		健康スポーツ（理論）	講義	1前	1								
		健康スポーツ（実技）	実習	1後		1							
		パラスポーツ指導論	演習	1後		1							
		スポーツ実技Ⅰ	実習	1前		1							
		スポーツ実技Ⅱ	実習	1後		1							
	共生教養	共生と社会	講義	1後		2							
		人権論	講義	1前		2							
		ボランティア活動	講義	1前	2								
		生活と環境	講義	1前		2							
	奈良・国際	奈良学	講義	1前		2							
		けいはんな学研都市学	講義	1後	1								
		異文化コミュニケーション	講義	1後		2							
		国際事情	講義	1後		2							
	情報教養	情報機器の操作	講義	1前	2								
		情報倫理とセキュリティ	講義	1前		2							
		データの世界	講義	1前		2							
		情報と分析	講義	1後	2								
		C Gの基礎と演習	講義	1後		2							
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ	演習	1前		1							
		キャリアデザインⅡ	演習	1後		1							
		キャリアディベロップメントⅠ	演習	2前		1							
		キャリアディベロップメントⅡ	演習	2後		1							
	基礎導入	ラーニングスキルズ	演習	1前	1								
		ライティングスキル	演習	1後	1								
	小 計（卒業要件）				16	5							
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	01	RA1b201
		人体構造学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	02	RA1b202
		人体構造学Ⅲ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	03	RA1b203
		人体構造学演習	実習	1後	1		R	A	1	b	3	04	RA1b304
		人体機能学Ⅰ	講義	1前	2		R	A	1	b	2	05	RA1b205
		人体機能学Ⅱ	講義	1後	1		R	A	1	b	2	06	RA1b206
		人体機能学演習	実習	2前	1		R	A	1	b	3	07	RA1b307
		人間発達学	講義	1前	1		R	A	1	b	2	08	RA1b208
		運動学Ⅰ	講義	1後	2		R	A	1	b	2	09	RA1b209
		運動学Ⅱ	講義	2前	2		R	A	1	b	2	10	RA1b210
	小 計（卒業要件）				14	0							
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション医学	講義	1前	2		R	A	1	b	2	11	RA1b211
		痛み学概論	講義	1前	2		R	A	1	b	2	12	RA1b212
		精神医学	講義	1後	2		R	A	1	b	2	13	RA1b213
		整形外科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	14	RA1b214
		神経内科学	講義	2前	2		R	A	1	b	2	15	RA1b215
		内科学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	16	RA1b216
		心身医学概論	講義	2後		2	R	A	2	b	2	17	RA2b217
		臨床心理学	講義	2後	2		R	A	1	b	2	18	RA1b218
		スポーツ医学	講義	2後		2	R	A	2	b	2	19	RA2b219
		薬理学概論	講義	2後	1		R	A	1	b	2	20	RA1b220
		救命救急学概論	講義	3前	1		R	A	1	b	2	21	RA1b221
		病理学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	22	RA1b222
		栄養学	講義	2前	1		R	A	1	b	2	23	RA1b223
	小 計（卒業要件）		小 計		18	2							
	保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーション概論	講義	1前	1		R	A	1	b	2	24	RA1b224
		チーム医療論	演習	1後	1		R	A	1	b	2	25	RA1b225
		国際リハビリテーション論	講義	2前	1		R	A	1	b	2	26	RA1b226
		先端リハビリテーション論	講義	2後	2		R	A	1	b	2	27	RA1b227
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	講義	3前	1		R	A	1	b	3	28	RA1b328
		リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	講義	3後	1		R	A	1	b	4	29	RA1b429
	小 計（卒業要件）				7								

【作業療法学専攻】		授業科目	演習・実習	配当年次	単位数		作業療法学専攻 各ナンバリング						
							学科	専攻	必修 選択	分野	履修順 位	枝番	ナンバリング コード
					必修	選択							
専門科目	両専攻共通	医療リスクマネジメント	講義	3前	1		R	A	1	c	3	01	RA1c301
		疼痛リハビリテーション学	講義	3前		1	R	A	2	c	3	02	RA2c302
		ウイメンズヘルスケア	講義	3前		1	R	A	2	c	3	03	RA2c303
		ヘルスプロモーション	講義	3前		1	R	A	2	c	3	04	RA2c304
		認知発達障害ケア	講義	3後		1	R	A	2	c	3	05	RA2c305
		職場管理論	講義	4後	1		R	A	1	c	3	06	RA1c306
		リハビリテーション教育学		4後	2		R	A	1	c	3	07	RA1c307
	小 計（卒業要件）				4	2							
	基礎作業療法学	作業療法概論	講義	1前	1		R	0	1	c	2	08	RO1c208
		基礎作業学	講義	2前	1		R	0	1	c	2	09	RO1c209
		作業療法ゼミナールⅠ	講義	3前	1		R	0	1	c	3	10	RO1c310
		作業療法ゼミナールⅡ	講義	3後	1		R	0	1	c	3	11	RO1c311
		作業療法総合演習	講義	4後	1		R	0	1	c	4	12	RO1c412
		作業療法卒業研究	演習	4後	2		R	0	1	c	4	13	RO1c413
	小 計（卒業要件）				7								
	作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	講義	2前	1		R	0	1	c	2	14	RO1c214
		作業療法評価学Ⅱ（精神）	講義	2前	1		R	0	1	c	2	15	RO1c215
		作業療法評価学Ⅲ（身体）	演習	2後	1		R	0	1	c	3	16	RO1c316
		作業療法評価学Ⅳ（精神）	演習	2後	1		R	0	1	c	3	17	RO1c317
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	18	RO1c318
	小 計（卒業要件）				5								
	作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	講義	2前	2		R	0	1	c	2	16	RO1c216
		身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	講義	2後	1		R	0	1	c	2	17	RO1c217
		身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	演習	3前	1		R	0	1	c	3	18	RO1c318
		身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	演習	3前	1		R	0	1	c	3	19	RO1c319
		精神障害作業療法学Ⅰ	講義	3前	2		R	0	1	c	2	20	RO1c220
		精神障害作業療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	21	RO1c321
		発達障害作業療法学Ⅰ	演習	2後	1		R	0	1	c	3	22	RO1c322
		発達障害作業療法学Ⅱ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	23	RO1c323
		老年期障害作業療法学Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	24	RO1c324
		老年期障害作業療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	25	RO1c325
		高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	26	RO1c326
		高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	27	RO1c327
		日常生活支援学Ⅰ	演習	3前	1		R	0	1	c	3	28	RO1c328
		日常生活支援学Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	3	29	RO1c329
		作業技術学	演習	2後	1		R	0	1	c	3	30	RO1c330
		義肢装具学	演習	3前	1		R	0	1	c	3	31	RO1c331
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	演習	3後	1		R	0	1	c	4	32	RO1c432
	小 計（卒業要件）				19								
	地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ	講義	2前	2		R	0	1	c	3	33	RO1c333
		地域作業療法学Ⅱ	演習	2後	1		R	0	1	c	3	34	RO1c334
		生活環境整備論	演習	3後	1		R	0	1	c	4	35	RO1c435
	小 計（卒業要件）				4								
	臨床実習	作業療法見学実習	実習	1後	2		R	0	1	c	3	36	RO1c336
		地域作業療法実習	実習	2後	1		R	0	1	c	3	37	RO1c337
		作業療法評価実習	実習	3後	6		R	0	1	c	4	38	RO1c438
		作業療法総合臨床実習Ⅰ	実習	4前	8		R	0	1	c	4	39	RO1c439
		作業療法総合臨床実習Ⅱ	実習	4前	8		R	0	1	c	4	40	RO1c440
	小 計（卒業要件）				25								

2023年度入学生対象 カリキュラムマップ

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP ① 理学療法士として備 えるべき専門的知識 と技術の修得により、 対象者の身体機能や 基本動作能力を改善・ 向上させる能力を身 につけ、心と身体の 痛みに対して人間愛 に基づいた全人的ケ アを実践できる能力 を備えている	DP ② 理学療法士として対 象者がもつ多様で個 別的な保健医療ニ ーズを的確に捉える情 報収集と問題解決能 力を身につけている	DP ③ 理学療法士として多 職種間と連携・協働 する能力を備え、チ ーム医療や地域包括 ケアに主体的に参加 することで、対象者が 自立した日常生活行 動を再獲得できるよ う安全かつ的確に支 援できる	DP ④ 理学療法士としての 知識と技術を高め、 社会の変化と対象者 の保健医療ニーズへ 柔軟に対応しようと する意欲をもち、リ ハビリテーションの 発展に貢献できる探 求心と研究心を備 えている						
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	改善・向上 させる能力	全人的ケア の実践力	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
1 年次	共通 教育 科目	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		◎					○			
			英語Ⅱ	後	必		○						○		
			英会話Ⅰ	前	必			◎						○	
			英会話Ⅱ	後	必			◎						○	
			中国語基礎Ⅰ	前	選			◎						○	
			中国語基礎Ⅱ	後	選			◎						○	
			中国語会話	前	選			◎						○	
			スペイン語基礎Ⅰ	前	選			◎						○	
			スペイン語基礎Ⅱ	後	選			◎						○	
			スペイン語会話	前	選			◎						○	
			文学	後	選			◎						○	
			哲学	前	選			◎				○			
			倫理学	前	選			◎				○			
			心理学	前	必	◎							○		
			行動の科学	後	選	◎							○		
			文化人類学	後	選			◎						○	
			音楽の世界	後	選			◎						○	
			社会学	後	選			◎						○	
			日本国憲法	前	選			◎						○	
			歴史学	後	選			◎						○	
			地理学	後	選			◎						○	
			数学の世界	前	選						○				◎
			自然科学の基礎	後	選						○				◎
			環境化学の基礎	後	選						○				◎
			健康スポーツ（理論）	前	必	◎	○								
			健康スポーツ（実技）	後	選		○					◎			
			パラスポーツ指導論	後	選		○					○	◎		
			スポーツ実技Ⅰ	前	選		○					◎			
			スポーツ実技Ⅱ	後	選		○					◎			

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP ① 理学療法士として備 えるべき専門的知識 と技術の修得により、 対象者の身体機能や 基本動作能力を改善・ 向上させる能力を身 につけ、心と身体の 痛みに対して人間愛 に基づいた全人的ケ アを実践できる能力 を備えている	DP ② 理学療法士として対 象者がもつ多様で個 別的な保健医療ニ ーズを的確に捉える情 報収集と問題解決能 力を身につけている	DP ③ 理学療法士として多 職種間と連携・協働 する能力を備え、チ ーム医療や地域包括ケ アに主体的に参加す ることで、対象者が 自立した日常生活行 動を再獲得できるよ う安全かつ的確に支 援できる	DP ④ 理学療法士としての 知識と技術を高め、 社会の変化と対象者 の保健医療ニーズへ 柔軟に対応しようと する意欲をもち、リ ハビリテーションの 発展に貢献できる探 求心と研究心を備え ている						
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	改善・向上 させる能力	全人的ケア の実践力	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
1 年次	共通 教育 科目	共生教養	共生と社会	後	選						◎	○			
			人権論	前	選							◎	○		
			ボランティア活動	前	必								◎	○	
			生活と環境	前	選								◎	○	
		奈良・国際	奈良学	前	選			◎						○	
			けいはんな学研都市学	後	必			◎						○	
			異文化コミュニケーション	後	選			◎						○	
			国際事情	後	選			◎						○	
		情報教養	情報機器の操作	前	必					◎	○				
			情報倫理とセキュリティ	前	選					◎	○				
			データの世界	前	選					◎	○				
			情報と分析	後	必					◎	○				
			C Gの基礎と演習	後	選					◎	○				
		キャリア形成	キャリアデザインⅠ	前	選			○						◎	
			キャリアデザインⅡ	後	選			○						◎	
		導入基礎	ラーニングスキルズ	前	必						◎				○
			ライティングスキル	後	必						◎				○
専門 基礎 科目	人体の構造と機能 及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	前	必	◎	○									
		人体構造学Ⅱ	後	必	◎	○									
		人体構造学Ⅲ	後	必	◎	○									
		人体構造学演習	後	必	◎	○									
		人体機能学Ⅰ	前	必	◎	○									
		人体機能学Ⅱ	後	必	◎	○									
		人間発達学	前	必	◎	○									
		運動学Ⅰ	後	必	◎	○									
	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	精神医学	後	必	◎								○		
		リハビリテーション医学	前	必	◎								○		
		痛み学概論	前	必	◎								○		
	保健医療福祉と リハビリテーション	リハビリテーション概論	前	必							◎	○			
		チーム医療論	後	必							◎	○			

◎…特に関連が強い科目

○…関連が強い科目

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP ① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている		DP ② 理学療法士として対象者がもつ多様な個別な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている		DP ③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる		DP ④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている			
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1年次	専門科目	基礎理学療法学	理学療法概論	前	必	◎						○			
		臨床実習	理学療法見学実習Ⅰ	後	必	◎							○		
			理学療法見学実習Ⅱ	後	必	◎							○		
2年次	共通教育科目	キャリア形成	キャリアディベロップメントⅠ	前	選		◎					○			
			キャリアディベロップメントⅡ	後	選		◎						○		
	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体機能学演習	前	必	◎	○								
			運動学Ⅱ	前	必	◎	○								
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科科学	前	必	◎	○								
			内科学	後	必	◎	○								
			神経内科学	前	必	◎	○								
			心身医学概論	後	選	◎	○								
			病理学	前	必	◎	○								
			栄養学	前	必	◎	○								
			臨床心理学	後	必	◎							○		
			スポーツ医学	後	選	◎								○	
			薬理学概論	後	必	◎	○								
		保健医療福祉とリハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○							◎	
			先端リハビリテーション論	後	必		○							◎	
	専門科目	基礎理学療法学	臨床運動学	後	必	◎	○								
		理学療法評価学	理学療法基礎評価学	前	必	◎	○								
			理学療法評価学Ⅰ	前	必	◎	○								
			理学療法評価学Ⅱ	前	必	◎	○								
			理学療法評価学Ⅲ	後	必	◎	○								
		理学療法治療学	基礎運動療法学	前	必	◎	○								
			義肢装具学Ⅰ	前	必		○						◎		
			義肢装具学Ⅱ	後	必		○						◎		
			日常生活活動学Ⅰ	前	必		○						◎		
			日常生活活動学Ⅱ	後	必						○		◎		
			物理療法学	後	必	◎	○								

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 理学療法士として備 えるべき専門的知識 と技術の修得により、 対象者の身体機能や 基本動作能力を改善・ 向上させる能力を身 につけ、心と身体の 痛みに対して人間愛 に基づいた全人的ケ アを実践できる能力 を備えている	DP② 理学療法士として対 象者がもつ多様で個 別的な保健医療ニ ーズを的確に捉える情 報収集と問題解決能 力を身につけている	DP③ 理学療法士として多 職種間と連携・協働 する能力を備え、チ ーム医療や地域包括ケ アに主体的に参加す ることで、対象者が 自立した日常生活行 動を再獲得できるよ う安全かつ的確に支 援できる	DP④ 理学療法士としての 知識と技術を高め、 社会の変化と対象者 の保健医療ニーズへ 柔軟に対応しようと する意欲をもち、リ ハビリテーションの 発展に貢献できる探 求心と研究心を備え ている				
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	改善・向上 させる能力	全人的ケア の実践力	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心
2 年次	専門科目	地域理学療法学	地域理学療法学Ⅰ	前	必						◎	○	
			地域理学療法学Ⅱ	後	必				○		◎		
		臨床実習	理学療法見学実習Ⅲ	後	必							◎	○
3 年次	専門基礎 <												

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている			DP② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている			DP③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる			DP④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている		
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心				
4年次	専門科目	両専攻共通専門	職場管理論	後	必		○			◎							
			リハビリテーション教育学	後	必	◎							○				
		基礎理学療法学	理学療法卒業研究	後	必				○				◎				
			理学療法総合演習	後	必	◎	○										
		臨床実習	理学療法総合臨床実習Ⅰ	前	必	◎	○	○	○								
			理学療法総合臨床実習Ⅱ	前	必	◎	○	○	○								

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 作業療法士として、 多種多様な対象者お よび疾患に対応する ため、備えるべき専 門的な知識と技術を 修得する。また、全 人的ケアが実践でき る態度を身につけ、 人生への満足度すな わち生活の質を高め る支援ができる能力 を備えている	DP② 作業療法士として対 象者の個別的で多様 な保健医療ニーズを 把握できる情報収集 能力と保健医療の課 題に対して問題解決 に向けた取り組みが 行える能力を備えて いる	DP③ 対象者が地域社会に おいて主体的に自立 した生活をおくれる ように、チーム医療 や地域包括ケアの中 で、対象者を生活の 視点で支援するとい う作業療法士の役割・ 専門性を理解し、多 職種間での連携や協 働ができる能力を修 得する	DP④ 社会情勢や人口構成 の変化に伴う社会 ニーズの変化に対応 し、さらなる発展に 貢献するために、作 業療法に対する探求 心と研究心を備えて いる						
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	専門的 知 識・技術	生活の質を 高める支援	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
1 年次	共通 教 育 科 目	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		○					○			
			英語Ⅱ	後	必		○						○		
			英会話Ⅰ	前	必		○							○	
			英会話Ⅱ	後	必		○							○	
			中国語基礎Ⅰ	前	選		○							○	
			中国語基礎Ⅱ	後	選		○							○	
			中国語会話	前	選		○							○	
			スペイン語基礎Ⅰ	前	選		○							○	
			スペイン語基礎Ⅱ	後	選		○							○	
			スペイン語会話	前	選		○							○	
			文学	後	選		○							○	
			哲学	前	選		○					○			
			倫理学	前	選		○					○			
			心理学	前	必	○							○		
			行動の科学	後	選	○							○		
			文化人類学	後	選		○							○	
			音楽の世界	後	選		○							○	
			社会学	後	選		○							○	
			日本国憲法	前	選		○							○	
			歴史学	後	選		○							○	
			地理学	後	選		○							○	
			数学の世界	前	選						○				○
			自然科学の基礎	後	選						○				○
			環境化学の基礎	後	選						○				○
			健康スポーツ（理論）	前	必	○	○								
			健康スポーツ（実技）	後	選		○					○			
			パラスポーツ指導論	後	選		○					○	○		
			スポーツ実技Ⅰ	前	選		○					○			
			スポーツ実技Ⅱ	後	選		○					○			

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている		DP② 作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている		DP③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する		DP④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている			
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1年次	共通教育科目	共生教養	共生と社会	後	選						◎	○			
			人権論	前	選							◎	○		
			ボランティア活動	前	必								◎	○	
			生活と環境	前	選								◎	○	
		奈良・国際	奈良学	前	選			◎					○		
			けいはんな学研都市学	後	必			◎						○	
			異文化コミュニケーション	後	選			◎						○	
			国際事情	後	選			◎						○	
		情報教養	情報機器の操作	前	必					◎	○				
			情報倫理とセキュリティ	前	選					◎	○				
			データの世界	前	選					◎	○				
			情報と分析	後	必					◎	○				
			C Gの基礎と演習	後	選					◎	○				
		キャリア形成	キャリアデザインⅠ	前	選			○						◎	
			キャリアデザインⅡ	後	選			○						◎	
		導入基礎	ラーニングスキルズ	前	必						◎				○
			ライティングスキル	後	必						◎				○
	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	前	必	◎	○								
			人体構造学Ⅱ	後	必	◎	○								
			人体構造学Ⅲ	後	必	◎	○								
人体構造学演習			後	必	◎	○									
人体機能学Ⅰ			前	必	◎	○									
人体機能学Ⅱ			後	必	◎	○									
人間発達学			前	必	◎	○									
運動学Ⅰ			後	必	◎	○									
疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進		精神医学	後	必	◎								○		
		リハビリテーション医学	前	必	◎								○		
		痛み学概論	前	必	◎								○		
保健医療福祉とリハビリテーション		リハビリテーション概論	前	必							◎	○			
		チーム医療論	後	必							◎	○			

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP① 作業療法士として、 多種多様な対象者お よび疾患に対応する ため、備えるべき専 門的な知識と技術を 修得する。また、全 人的ケアが実践でき る態度を身につけ、 人生への満足度すな わち生活の質を高め る支援ができる能力 を備えている	DP② 作業療法士として対 象者の個別的で多様 な保健医療ニーズを 把握できる情報収集 能力と保健医療の課 題に対して問題解決 に向けた取り組みが 行える能力を備えて いる	DP③ 対象者が地域社会に おいて主体的に自立 した生活をおくれる ように、チーム医療 や地域包括ケアの中 で、対象者を生活の 視点で支援するとい う作業療法士の役割・ 専門性を理解し、多 職種間での連携や協 働ができる能力を修 得する	DP④ 社会情勢や人口構成 の変化に伴う社会 ニーズの変化に対応 し、さらなる発展に 貢献するために、作 業療法に対する探求 心と研究心を備えて いる					
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	専門的 知 識・技術	生活の質を 高める支援	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心	
1 年次	専門 科目	基礎作業療法学	作業療法概論	前	必	◎						○		
		臨床実習	作業療法見学実習	後	必	◎						○		
2 年次	共通 教育 科目	キャリア形成	キャリアディベロップメントⅠ	前	選		◎					○		
			キャリアディベロップメントⅡ	後	選		◎					○		
	専門 基 礎 科 目	人体の構造と機能 及び心身の発達	人体機能学演習	前	必	◎	○							
			運動学Ⅱ	前	必	◎	○							
		疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	整形外科科学	前	必	◎	○							
			内科学	後	必	◎	○							
			神経内科学	前	必	◎	○							
			心身医学概論	後	選	◎	○							
			病理学	前	必	◎	○							
			栄養学	前	必	◎	○							
			臨床心理学	後	必	◎					○			
			スポーツ医学	後	選	◎						○		
			薬理学概論	後	必	◎								
		保健医療福祉と リハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○						◎	
			先端リハビリテーション論	後	必		○						◎	
	専門 科 目	基礎作業療法学	基礎作業学	前	必	○	◎							
		作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	前	必	◎	○							
			作業療法評価学Ⅱ（精神）	前	必	◎	○							
			作業療法評価学Ⅲ（身体）	後	必	◎				○				
			作業療法評価学Ⅳ（精神）	後	必	◎				○				
		作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○							
			身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	後	必	◎	○							
			発達障害作業療法学Ⅰ	後	必	◎	○							
			作業技術学	後	必	◎	○							
		地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ	前	必	○						◎		
			地域作業療法学Ⅱ	後	必	○						◎		
		臨床実習	地域作業療法実習	後	必	○						◎		

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						DP① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている	DP② 作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている	DP③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する	DP④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
3年次	専門科目	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	救命救急学概論	前	必	◎	○								
		保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	前	必	◎							○		
			リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	後	必	◎							○		
		基礎作業療法学	作業療法ゼミナールⅠ	前	必				○				◎		
			作業療法ゼミナールⅡ	後	必				○				◎		
		作業療法評価学	作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ	前	必	◎			○						
		作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	前	必	◎	○								
			身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	前	必	◎	○								
			精神障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			精神障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			発達障害作業療法学Ⅱ	前	必	◎	○								
			老年期障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			老年期障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	前	必	◎	○								
			高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	後	必	◎	○								
			日常生活支援学Ⅰ	前	必	○						◎			
			日常生活支援学Ⅱ	後	必	○						◎			
			義肢装具学	前	必	○						◎			
			作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	後	必	◎	○								
		地域作業療法学	生活環境整備論	後	必	○						◎			
		共通専門	医療リスクマネジメント	前	必					○			◎		
			疼痛リハビリテーション学	前	選			◎					○		
			ウイメンズヘルスケア	前	選			◎					○		
			ヘルスプロモーション	前	選	○							◎		
			認知発達障害ケア	後	選	○							◎		
		臨床実習	作業療法評価実習	後	必	◎	○								

作業療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目													
						DP① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている		DP② 作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている		DP③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する		DP④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探究心と研究心を備えている	
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探究心と研究心
4 年 次	専 門 科 目	両専攻共通専門	職場管理論	後	必				○	◎			
			リハビリテーション教育学	後	必	◎							○
		基礎作業療法学	作業療法総合演習	後	必	◎	○						
			作業療法卒業研究	後	必				○				◎
		臨床実習	作業療法総合臨床実習Ⅰ	前	必	◎	○	○	○				
			作業療法総合臨床実習Ⅱ	前	必	◎	○	○	○				

カリキュラムツリー 理学療法学専攻

	DP① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている	DP② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている	DP③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる	DP④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている
4 年 次	理学療法卒業研究	理学療法総合演習 総合臨床実習Ⅰ（理学療法） 総合臨床実習Ⅱ（理学療法） 職場管理論 リハビリテーション教育学		
3 年 次	理学療法ゼミナールⅠ 理学療法ゼミナールⅡ 福祉用具・生活環境論 救命救急学概論 リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ 疼痛リハビリテーション学 ウイメンズヘルスケア ヘルスプロモーション 認知発達障害ケア 理学療法計画論 理学療法客観的臨床能力演習Ⅰ 運動器障害理学療法学Ⅰ 運動器障害理学療法学Ⅱ 中枢神経障害理学療法学Ⅰ 中枢神経障害理学療法学Ⅱ 中枢神経障害理学療法学Ⅲ 小児期障害理学療法学 スポーツ理学療法学 内部障害理学療法学Ⅰ 内部障害理学療法学Ⅱ 内部障害理学療法学Ⅲ 老年期障害理学療法学 神経筋障害理学療法学 終末期・緩和理学療法学 理学療法客観的臨床能力演習Ⅱ	理学療法評価実習 医療リスクマネジメント		
2 年 次	臨床運動学 地域理学療法学Ⅰ 地域理学療法学Ⅱ 理学療法見学実習Ⅲ 人体機能学演習 運動学Ⅱ 整形外科学 内科学 神経内科学 病理学 栄養学 臨床心理学 薬理学概論 国際リハビリテーション論 先端リハビリテーション論 心身医学概論 スポーツ医学 理学療法基礎評価学 理学療法評価学Ⅰ 理学療法評価学Ⅱ 理学療法評価学Ⅲ 基礎運動療法学 義肢装具学Ⅰ 義肢装具学Ⅱ 日常生活活動学Ⅰ 日常生活活動学Ⅱ 物理療法学	理学療法概論 理学療法見学実習Ⅰ 理学療法見学実習Ⅱ 人体構造学Ⅰ 人体構造学Ⅱ 人体構造学Ⅲ 人体構造学演習 人体機能学Ⅰ 人体機能学Ⅱ 人間発達学 運動学Ⅰ 精神医学 リハビリテーション医学 痛み学概論 リハビリテーション概論 チーム医療論		
1 年 次	中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語会話 スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語会話 文学 哲学 倫理学 行動の科学 文化人類学 音楽の世界 社会学 日本国憲法 歴史学 地理学 数学の世界 自然科学の基礎 環境化学の基礎 健康スポーツ（実技） パラスポーツ指導論 スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ 共生と社会 人権論 生活と環境 奈良学 異文化コミュニケーション 情報倫理とセキュリティ データの世界 CGの基礎と演習 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ 国際事情 キャリアディベロップメントⅠ キャリアディベロップメントⅡ 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 心理学 健康スポーツ（理論） ボランティア活動 情報機器の操作 けいはんな学研都市学 情報と分析 ラーニングスキルズ ライティングスキル			
共 通 教 育				

統合と実践
共通専門科目（選択）

治療学
評価学
専門基礎科目（選択）

専門科目
専門基礎科目（必修）

共通教育科目（選択）
共通教育科目（必修）

カリキュラムツリー 作業療法学専攻

	DP ① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている	DP ② 作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている	DP ③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する	DP ④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている
4 年 次	作業療法卒業研究	作業療法総合演習 総合臨床実習Ⅰ（作業療法） 総合臨床実習Ⅱ（作業療法）		
	職場管理論 リハビリテーション教育学			
3 年 次	作業療法ゼミナールⅠ 作業療法ゼミナールⅡ 生活環境整備論	作業療法評価実習		
	救命救急学概論	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ	リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ	医療リスクマネジメント
	疼痛リハビリテーション学 ウイメンズヘルスケア ヘルスプロモーション 認知発達障害ケア			
	作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ			
	身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系） 身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病） 精神障害作業療法学Ⅰ 精神障害作業療法学Ⅱ 発達障害作業療法学Ⅱ 老年期障害作業療法学Ⅰ 老年期障害作業療法学Ⅱ 高次脳機能障害作業療法学Ⅰ 高次脳機能障害作業療法学Ⅱ 日常生活支援学Ⅰ 日常生活支援学Ⅱ 義肢装具学 作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ			
	基礎作業学 地域作業療法学Ⅰ 地域作業療法学Ⅱ 地域作業療法実習			
2 年 次	人体機能学演習 運動学Ⅱ 整形外科学 内科学 神経内科学 病理学 栄養学 臨床心理学 薬理学概論	国際リハビリテーション論 先端リハビリテーション論		
	心身医学概論 スポーツ医学	作業療法評価学Ⅰ（身体） 作業療法評価学Ⅱ（精神） 作業療法評価学Ⅲ（身体） 作業療法評価学Ⅳ（精神）		
	身体障害作業療法学Ⅰ（総論） 身体障害作業療法学Ⅱ（運動器） 発達障害作業療法学Ⅰ 作業技術学			
	作業療法概論 作業療法見学実習			
1 年 次	人体構造学Ⅰ 人体構造学Ⅱ 人体構造学Ⅲ 人体構造学演習 人体機能学Ⅰ 人体機能学Ⅱ 人間発達学 運動学Ⅰ 精神医学 リハビリテーション医学	痛み学概論 リハビリテーション概論 チーム医療論		
	中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語会話 スペイン語基礎Ⅰ スペイン語基礎Ⅱ スペイン語会話 文学 哲学 倫理学 行動の科学 文化人類学 音楽の世界 社会学 日本国憲法 歴史学 地理学 数学の世界 自然科学の基礎 環境化学の基礎 健康スポーツ（実技） パラスポーツ指導論 スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ 共生と社会 人権論 生活と環境 奈良学 異文化コミュニケーション 情報倫理とセキュリティ データの世界 CGの基礎と演習 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ 国際事情 キャリアディベロップメントⅠ キャリアディベロップメントⅡ 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 心理学 健康スポーツ（理論） ボランティア活動 情報機器の操作 けいはんな学研都市学 情報と分析 ラーニングスキルズ ライティングスキル			

統合と実践
共通専門科目（選択）

治療学
評価学
専門基礎科目（選択）

専門科目
専門基礎科目（必修）

共通教育科目（選択）
共通教育科目（必修）

授業科目表

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	必修 16 単位 選択 5 単位 以上
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎Ⅰ		1	1 前	○								30	
		中国語基礎Ⅱ		1	1 後		○							30	
		中国語会話		1	1 前	○								30	
		スペイン語基礎Ⅰ		1	1 前	○								30	
		スペイン語基礎Ⅱ		1	1 後		○							30	
		スペイン語会話		1	1 前	○								30	
		文学		2	1 後		○							30	
		哲学		2	1 前	○								30	
		倫理学		2	1 前	○								30	
		心理学	2		1 前	●								30	
		行動の科学		2	1 後		○							30	
		文化人類学		2	1 後		○							30	
		音楽の世界		2	1 後		○							30	
		社会学		2	1 後		○							30	
		日本国憲法		2	1 前	○								30	
		歴史学		2	1 後		○							30	
		地理学		2	1 後		○							30	
		数学の世界		2	1 前	○								30	
		自然科学の基礎		2	1 後		○							30	
		環境化学の基礎		2	1 後		○							30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 前	●								15	
		健康スポーツ（実技）		1	1 後		○							30	
		パラスポーツ指導論		1	1 後		○							30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1 前	○								30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1 後		○							30	
	共生教養	共生と社会		2	1 後		○							30	
		人権論		2	1 前	○								30	
		ボランティア活動	2		1 前	●								30	
		生活と環境		2	1 前	○								30	

リハビリテーション学科(2023 年度入学生)

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	奈良・国際	奈良学		2	1 前	○								30	必修 16 単位 選択 5 単位 以上
		けいはんな学研都市学	1		1 後		●							15	
		異文化コミュニケーション		2	1 後		○							30	
		国際事情		2	1 後		○							30	
	情報教養	情報機器の操作	2		1 前	●								30	
		情報倫理とセキュリティ		2	1 前	○								30	
		データの世界		2	1 前	○								30	
		情報と分析	2		1 後		●							30	
		C G の基礎と演習		2	1 後		○							30	
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ		1	1 前	○								30	
		キャリアデザインⅡ		1	1 後		○							30	
		キャリアディベロップメントⅠ		1	2 前			○						30	
		キャリアディベロップメントⅡ		1	2 後				○					30	
	導入基礎	ラーニングスキルズ	1		1 前	●								30	
		ライティングスキル	1		1 後		●							30	
	小計 (48 科目)			16	58	—									

※「中国語基礎Ⅱ」を履修するためには「中国語基礎Ⅰ」を修得していることが、「スペイン語基礎Ⅱ」を履修するためには「スペイン語基礎Ⅰ」を修得していることが、「キャリアディベロップメントⅡ」を履修するためには「キャリアデザインⅡ」を修得していることが必要です。

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ	2		1 前	●								30	必修 14 単位
		人体構造学Ⅱ	1		1 後		●							15	
		人体構造学Ⅲ	1		1 後		●							15	
		人体構造学演習	1		1 後		●							30	
		人体機能学Ⅰ	2		1 前	●								30	
		人体機能学Ⅱ	1		1 後		●							15	
		人体機能学演習	1		2 前			●						30	
		人間発達学	1		1 前	●								15	
		運動学Ⅰ	2		1 後		●							30	
		運動学Ⅱ	2		2 前			●						30	

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数			
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年						
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
専門基礎科目	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学	2		1 後		●								30	必修 18 単位 選択 2 単位以上		
		リハビリテーション医学	2		1 前	●									30			
		痛み学概論	2		1 前	●											30	
		整形外科科学	2		2 前			●									30	
		内科学	2		2 後				●								30	
		神経内科学	2		2 前			●									30	
		病理学	1		2 前			●									15	
		栄養学	1		2 前			●									15	
		臨床心理	2		2 後				●								30	
		心身医学概論		2	2 後				○								30	
		スポーツ医学		2	2 後				○								30	
		薬理学概論	1		2 後				●								15	
		救命救急学概論	1		3 前					●							15	
		リハビリテーション 保健医療福祉と	リハビリテーション概論	1		1 前	●											15
	チーム医療論		1		1 後		●										15	
	国際リハビリテーション論		1		2 前			●									15	
	先端リハビリテーション論		2		2 後				●								30	
	リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ		1		3 前					●							15	
	リハビリテーションと先端テクノロジーⅡ		1		3 後						●						15	
	小計 (29 科目)			39	4	—												
専門科目 (両専攻)	共通専門	医療リスクマネジメント	1		3 前					●						15	必修 4 単位 選択 2 単位以上	
		職場管理論	1		4 後									●		15		
		リハビリテーション教育学	2		4 後									●		30		
		疼痛リハビリテーション学		1	3 前					○						15		
		ウイメンズヘルスケア		1	3 前					○						15		
		ヘルスプロモーション		1	3 前					○						15		
		認知発達障害ケア		1	3 後						○					15		
専門科目 (理学療法専攻)	基礎理学療法学	理学療法概論	2		1 前	●										30	必修 8 単位	
		臨床運動学	1		2 後				●							30		
		理学療法ゼミナールⅠ	1		3 前					●						30		
		理学療法ゼミナールⅡ	1		3 後						●					30		
		理学療法卒業研究	2		4 後									●		90		
		理学療法総合演習	1		4 後										●			30

リハビリテーション学科(2023 年度入学生)

[illegible]

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当 年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間 数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目（作業療法学専攻）	基礎作業療法学	作業療法概論	1		1 前	●								30	必修 7 単位
		基礎作業学	1		2 前			●						30	
		作業療法ゼミナールⅠ	1		3 前					●				30	
		作業療法ゼミナールⅡ	1		3 後						●			30	
		作業療法卒業研究	2		4 後								●	90	
		作業療法総合演習	1		4 後								●	30	
	作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	1		2 前			●						30	必修 5 単位
		作業療法評価学Ⅱ（精神）	1		2 前			●						30	
		作業療法評価学Ⅲ（身体）	1		2 後				●					30	
		作業療法評価学Ⅳ（精神）	1		2 後				●					30	
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅰ	1		3 前							●		30	
	作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ（総論）	2		2 前			●						30	必修 19 単位
		身体障害作業療法学Ⅱ（運動器）	1		2 後				●					30	
		身体障害作業療法学Ⅲ（中枢神経系）	1		3 前					●				30	
		身体障害作業療法学Ⅳ（内部障害と難病）	1		3 前						●			30	
		精神障害作業療法学Ⅰ	2		3 前					●				30	
		精神障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		発達障害作業療法学Ⅰ	1		2 後				●					30	
		発達障害作業療法学Ⅱ	1		3 前					●				30	
		老年期障害作業療法学Ⅰ	1		3 前					●				30	
		老年期障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		高次脳機能障害作業療法学Ⅰ	1		3 前					●				30	
		高次脳機能障害作業療法学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		日常生活支援学Ⅰ	1		3 前					●				30	
		日常生活支援学Ⅱ	1		3 後						●			30	
		作業技術学	1		2 後				●					30	
		義肢装具学	1		3 前					●				30	
		作業療法客観的臨床能力演習Ⅱ	1		3 後						●			30	
	地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ	2		2 前			●						30	必修 4 単位
		地域作業療法学Ⅱ	1		2 後				●					30	
		生活環境整備論	1		3 後						●			30	

リハビリテーション学科(2023 年度入学生)

[illegible]

理学療法学専攻						DP ① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている		DP ② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている		DP ③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる		DP ④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている			
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1 年 次	共通教育	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		◎					○			
			英語Ⅱ	後	必		◎						○		
			英会話Ⅰ	前	必		◎							○	
			英会話Ⅱ	後	必		◎							○	
			中国語基礎Ⅰ	前	選		◎							○	
			中国語基礎Ⅱ	後	選		◎							○	
			中国語会話	前	選		◎							○	
			スペイン語基礎Ⅰ	前	選		◎							○	
			スペイン語基礎Ⅱ	後	選		◎							○	
			スペイン語会話	前	選		◎							○	
			文学	後	選		◎							○	
			哲学	前	選		◎					○			
			倫理学	前	選		◎					○			
			心理学	前	必	◎							○		
			行動の科学	後	選	◎							○		
			文化人類学	後	選		◎							○	
			音楽の世界	後	選		◎							○	
			社会学	後	選		◎							○	
			日本国憲法	前	選		◎							○	
			歴史学	後	選		◎							○	
			地理学	後	選		◎							○	
			数学の世界	前	選							○			◎
			自然科学の基礎	後	選							○			◎
			環境化学の基礎	後	選							○			◎
			健康スポーツ（理論）	前	必	◎	○								
			健康スポーツ（実技）	後	選		○					◎			
			スポーツ実技Ⅰ	前	選		○					◎			
			スポーツ実技Ⅱ	後	選		○					◎			

理学療法学専攻						DP①	DP②	DP③	DP④						
ディプロマ・ポリシーと科目との関連性						理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている	理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている	理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる	理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている						
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
1年次	専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーション概論	前	必					◎	○				
			チーム医療論	後	必					◎	○				
	専門科目	基礎理学療法学	理学療法概論	前	必	◎						○			
		臨床実習	早期体験実習（理学療法）	前	必	◎							○		
2年次	共通教育	キャリア形成	キャリアディベロップメントⅠ	前	選		◎					○			
			キャリアディベロップメントⅡ	後	選		◎						○		
	専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造実習	前	必	◎	○								
			人体生理機能実習	前	必	◎	○								
			運動学Ⅱ（各論）	前	必	◎	○								
			運動学演習	前	必	◎			○						
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科Ⅰ（総論）	前	必	◎	○								
			整形外科Ⅱ（各論）	後	必	◎	○								
			内部障害学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○								
			内部障害学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○								
			神経内科学	前	必	◎	○								
			心身医学概論	後	必	◎	○								
			臨床心理	後	必	◎						○			
			薬理学概論	後	必	◎	○								
		保健医療福祉とリハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○						◎		
	専門科目	基礎理学療法学	臨床運動学	後	必	◎	○								
		理学療法評価学	理学療法評価学	前	必	◎	○								
			運動器障害評価学	後	必	◎	○								
			神経障害評価学	前	必	◎	○								
			内部障害評価学	後	必	◎	○								
		理学療法治療学	基礎運動療法学	前	必	◎	○								
			義肢装具学Ⅰ（総論）	前	必		○						◎		
			義肢装具学Ⅱ（各論）	後	必		○						◎		
			日常生活動作学	前	必		○						◎		
			日常生活動作学演習	後	必						○		◎		

理学療法学専攻						DP① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている			DP② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている		DP③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる		DP④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている		
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心		
2年次	専門科目	地域理学療法学	地域理学療法学	前	必						◎	○			
			地域理学療法学演習	後	必				○		◎				
		臨床実習	地域理学療法実習	後	必						◎	○			
3年次	専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	救命救急学概論	後	必	◎	○								
			認知発達障害ケア	後	必		◎						○		
		基礎理学療法学	理学療法研究法	前	必					◎				○	
			医療リスクマネジメント	後	必					○			◎		
			客観的臨床能力演習（理学療法）	後	必			◎		○				○	
		理学療法評価学	理学療法計画論	後	必			◎	○						
		理学療法治療学	物理療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○								
			物理療法学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○								
			筋骨格障害理学療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○								
			筋骨格障害理学療法学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○								
			中枢神経障害理学療法学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○								
			小児期障害理学療法学	前	必	◎	○								
			スポーツ障害理学療法学	後	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○								
			内部障害理学療法学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○								
			内部障害理学療法学演習	後	必	○	◎								
			老年期障害理学療法学	前	必	◎	○								
			神経筋障害理学療法学	後	必	◎	○								
		地域理学療法学	福祉用具・生活環境論Ⅰ（総論）	前	必							◎	○		
			福祉用具・生活環境論Ⅱ（各論）	後	必							◎	○		
		共通専門	疼痛リハビリテーション学	前	選				◎					○	
			リハビリテーション行動科学	後	選				◎					○	
			ウイメンズヘルスケア	前	選				◎					○	
		臨床実習	理学療法評価実習	後	必	◎	○								
4年次	専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーション	先端リハビリテーション論	後	必							◎	○		
			チーム医療論演習	後	必		○			◎					

理学療法学専攻 ディプロマ・ポリシーと科目との関連性 ◎…特に関連が強い科目 ○…関連が強い科目						DP ① 理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを実践できる能力を備えている		DP ② 理学療法士として対象者がもつ多様で個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている		DP ③ 理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる		DP ④ 理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている	
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	改善・向上させる能力	全人的ケアの実践力	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心
4年次	専門科目	基礎理学療法学	職場管理論	後	必		○			◎			
			理学療法卒業研究	後	必				○				◎
		理学療法治療論	理学療法技術特論	後	必	◎							○
		臨床実習	総合臨床実習Ⅰ（理学療法）	前	必	◎	○						
			総合臨床実習Ⅱ（理学療法）	前	必	◎	○						

作業療法学専攻				DP① 作業療法士として、多 種多様な対象者および 疾患に対応するため、 備えるべき専門的な知 識と技術を修得する。 また、全人的ケアが実 践できる態度を身につ け、人生への満足度す なわち生活の質を高め る支援ができる能力を 備えている				DP② 作業療法士として対象 者の個別的で多様な保 健医療ニーズを把握で きる情報収集能力と保 健医療の課題に対して 問題解決に向けた取り 組みが行える能力を備 えている		DP③ 対象者が地域社会にお いて主体的に自立した 生活をおくれるよう に、チーム医療や地域 包括ケアの中で、対象 者を生活の視点で支援 するという作業療法士 の役割・専門性を理解 し、多職種間での連携 や協働ができる能力を 修得する		DP④ 社会情勢や人口構成の 変化に伴う社会ニーズ の変化に対応し、さら なる発展に貢献するた めに、作業療法に対す る探求心と研究心を備 えている			
年次	科目 区分	科目群	科目名	開講 期	必修 選択	専門的 知識・技術	生活の質を 高める支援	情報収集 能力	問題解決 能力	連携・協働 する能力	支援する 能力	ニーズへの 対応力	探求心と 研究心		
1 年次	共通教育	基礎教養	英語Ⅰ	前	必		◎					○			
			英語Ⅱ	後	必		◎						○		
			英会話Ⅰ	前	必		◎							○	
			英会話Ⅱ	後	必		◎							○	
			中国語基礎Ⅰ	前	選		◎							○	
			中国語基礎Ⅱ	後	選		◎							○	
			中国語会話	前	選		◎							○	
			スペイン語基礎Ⅰ	前	選		◎							○	
			スペイン語基礎Ⅱ	後	選		◎							○	
			スペイン語会話	前	選		◎							○	
			文学	後	選		◎							○	
			哲学	前	選		◎					○			
			倫理学	前	選		◎					○			
			心理学	前	必	◎							○		
			行動の科学	後	選	◎							○		
			文化人類学	後	選		◎							○	
			音楽の世界	後	選		◎							○	
			社会学	後	選		◎							○	
			日本国憲法	前	選		◎							○	
			歴史学	後	選		◎							○	
			地理学	後	選		◎							○	
			数学の世界	前	選						○				◎
			自然科学の基礎	後	選						○				◎
			環境化学の基礎	後	選						○				◎
			健康スポーツ（理論）	前	必	◎	○								
			健康スポーツ（実技）	後	選		○					◎			
			スポーツ実技Ⅰ	前	選		○					◎			
			スポーツ実技Ⅱ	後	選		○					◎			

作業療法学専攻

ディプロマ・ポリシーと科目との関連性

◎…特に関連が強い科目

○…関連が強い科目

DP①

作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている

DP②

作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている

DP③

対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する

DP④

社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている

年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心
1年次	共通教育	共生教養	共生と社会	後	選						◎	○	
			人権論	前	選						◎	○	
			ボランティア活動	前	必						◎	○	
			生活と環境	前	選						◎	○	
		奈良・国際	奈良学	前	選		◎					○	
			異文化コミュニケーション	後	選		◎					○	
			国際事情	後	必		◎					○	
		情報教養	情報機器の操作	前	必			◎	○				
			情報倫理とセキュリティ	前	選			◎	○				
			データの世界	前	選			◎	○				
			情報と分析	後	選			◎	○				
			CGの基礎と演習	後	選			◎	○				
		キャリア形成	キャリアデザインⅠ	前	選		○					◎	
			キャリアデザインⅡ	後	選		○					◎	
		導入基礎	基礎ゼミⅠ	前	必				◎				○
			基礎ゼミⅡ	後	必				◎				○
	専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ（総論・組織学）	前	必	◎	○						
			人体構造学Ⅱ（内臓・生殖器）	後	必	◎	○						
			人体構造学Ⅲ（神経・運動器）	後	必	◎	○						
			人体機能学Ⅰ（植物性機能）	前	必	◎	○						
			人体機能学Ⅱ（動物性機能）	後	必	◎	○						
			人間発達学	前	必	◎	○						
			運動学入門	前	必	◎	○						
			運動学Ⅰ（総論）	後	必	◎	○						
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学	後	必	◎						○	
			リハビリテーション医学	前	必	◎						○	
			痛み学概論	後	必	◎						○	
			スポーツ医学	後	必	◎						○	

作業療法学専攻

ディプロマ・ポリシーと科目との関連性

◎…特に関連が強い科目

○…関連が強い科目

DP①

作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている

DP②

作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている

DP③

対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する

DP④

社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている

年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心
1年次	専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーション概論	前	必					◎	○		
			チーム医療論	後	必					◎	○		
	専門科目	基礎作業療法学	作業療法概論	前	必	◎						○	
		臨床実習	早期体験実習（作業療法）	前	必	◎						○	
2年次	共通教育	キャリア形成	キャリアディベロップメントⅠ	前	選		◎					○	
			キャリアディベロップメントⅡ	後	選		◎					○	
	専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造実習	前	必	◎	○						
			人体生理機能実習	前	必	◎	○						
			運動学Ⅱ（各論）	前	必	◎	○						
			運動学演習	前	必	◎			○				
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科Ⅰ（総論）	前	必	◎	○						
			整形外科Ⅱ（各論）	後	必	◎	○						
			内部障害Ⅰ（総論）	前	必	◎	○						
			内部障害Ⅱ（各論）	後	必	◎	○						
			神経内科学	前	必	○					◎		
			心身医学概論	後	必	○					◎		
			臨床心理	後	必	○					◎		
			薬理学概論	後	必	◎							
		保健医療福祉とリハビリテーション	国際リハビリテーション論	前	必		○					◎	
	専門科目	基礎作業療法学	基礎作業学	前	必	○	◎						
			作業技術Ⅰ	後	必	○	◎						
			作業技術Ⅱ	後	必	○	◎						
		作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ（身体）	前	必	◎	○						
			作業療法評価学Ⅱ（精神）	前	必	◎	○						
			作業療法評価学演習Ⅰ（身体）	後	必	◎			○				
			作業療法評価学演習Ⅱ（精神）	後	必	◎			○				
		作業療法治療学	身体障害作業療法Ⅰ（総論・脳神経系）	前	必	◎	○						
			身体障害作業療法Ⅱ（運動器・難病）	前	必	◎	○						

作業療法学専攻				DP① 作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている				DP② 作業療法士として対象者の個別的多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている		DP③ 対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する		DP④ 社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている		
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心	
2年次	専門科目	作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅲ（応用）	後	必	◎	○							
			発達障害作業療法学Ⅰ（総論）	後	必	◎	○							
		地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ（総論）	後	必	○					◎			
		臨床実習	地域作業療法実習	後	必	○					◎			
3年次	専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	救命救急学概論	後	必	◎	○							
			認知発達障害ケア	後	必	○						◎		
	専門科目	基礎作業療法学	作業療法研究法	前	必				○				◎	
			医療リスクマネジメント	後	必				○			◎		
			客観的臨床能力演習	後	必	◎		○						
		作業療法治療学	精神障害作業療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○							
			精神障害作業療法学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○							
			発達障害作業療法学Ⅱ（各論）	前	必	◎	○							
			老年期障害作業療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○							
			老年期障害作業療法学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○							
			高次脳機能障害作業療法学Ⅰ（総論）	前	必	◎	○							
			高次脳機能障害作業療法学Ⅱ（各論）	後	必	◎	○							
			日常生活支援学Ⅰ（総論）	前	必	○						◎		
			日常生活支援学Ⅱ（各論）	後	必	○						◎		
			作業療法特論Ⅰ（身体障害）	前	必	◎	○							
			作業療法特論Ⅱ（精神障害）	後	必	◎	○							
			作業療法特論Ⅲ（発達障害）	前	必	◎	○							
			作業療法特論Ⅳ（老年期障害）	後	必	◎	○							
			作業療法特論Ⅴ（高次脳機能障害）	後	必	◎	○							
			義肢装具学	前	必	○						◎		
	作業療法評価学	作業療法総合演習	後	必	◎			○						
	地域作業療法学	地域作業療法学Ⅱ（各論）	前	必		○						◎		
		生活環境整備論	後	選	○							◎		
	共通専門	疼痛リハビリテーション学	前	選	○							◎		

作業療法学専攻				DP①				DP②		DP③		DP④		
ディプロマ・ポリシーと科目との関連性				作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている				作業療法士として対象者の個別的多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている		対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する		社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている		
年次	科目区分	科目群	科目名	開講期	必修選択	専門的知識・技術	生活の質を高める支援	情報収集能力	問題解決能力	連携・協働する能力	支援する能力	ニーズへの対応力	探求心と研究心	
3年次	専門科目	共通専門	リハビリテーション行動科学	後	選	○						◎		
			ウイメンズヘルスケア	前	選	○						◎		
		臨床実習	検査・測定実習	前	必	◎			○					
			作業療法評価実習	後	必	◎			○					
4年次	専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーション	先端リハビリテーション論	後	必		○					◎		
			チーム医療論演習	後	必				○	◎				
	基礎作業療法学	作業療法卒業研究	後	必				○					◎	
		職場管理論	後	必				○	◎					
	臨床実習	総合臨床実習Ⅰ（作業療法）	前	必	◎	○								
		総合臨床実習Ⅱ（作業療法）	前	必	◎	○								

授業科目表

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	基礎教養	英語Ⅰ	1		1 前	●								30	必修 15 単位 選択 16 単位 以上
		英語Ⅱ	1		1 後		●							30	
		英会話Ⅰ	1		1 前	●								30	
		英会話Ⅱ	1		1 後		●							30	
		中国語基礎Ⅰ		1	1 前	○								30	
		中国語基礎Ⅱ		1	1 後		○							30	
		中国語会話		1	1 前	○								30	
		スペイン語基礎Ⅰ		1	1 前	○								30	
		スペイン語基礎Ⅱ		1	1 後		○							30	
		スペイン語会話		1	1 前	○								30	
		文学		2	1 後		○							30	
		哲学		2	1 前	○								30	
		倫理学		2	1 前	○								30	
		心理学	2		1 前	●								30	
		行動の科学		2	1 後		○							30	
		文化人類学		2	1 後		○							30	
		音楽の世界		2	1 後		○							30	
		社会学		2	1 後		○							30	
		日本国憲法		2	1 前	○								30	
		歴史学		2	1 後		○							30	
		地理学		2	1 後		○							30	
		数学の世界		2	1 前	○								30	
		自然科学の基礎		2	1 後		○							30	
		環境化学の基礎		2	1 後		○							30	
		健康スポーツ（理論）	1		1 前	●								15	
		健康スポーツ（実技）		1	1 後		○							30	
		スポーツ実技Ⅰ		1	1 前	○								30	
		スポーツ実技Ⅱ		1	1 後		○							30	
	共生教養	共生と社会		2	1 後		○							30	
		人権論		2	1 前	○								30	
		ボランティア活動	2		1 前	●								30	
		生活と環境		2	1 前	○								30	

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
共通教育科目	奈良・国際	奈良学		2	1 前	○								30	必修 15 単位 選択 16 単位 以上
		異文化コミュニケーション		2	1 後		○							30	
		国際事情	2		1 後		●							30	
	情報教養	情報機器の操作	2		1 前	●								30	
		情報倫理とセキュリティ		2	1 前	○								30	
		データの世界		2	1 前	○								30	
		情報と分析		2	1 後		○							30	
		CGの基礎と演習		2	1 後		○							30	
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ		1	1 前	○								30	
		キャリアデザインⅡ		1	1 後		○							30	
		キャリアディベロップメントⅠ		1	2 前			○						30	
		キャリアディベロップメントⅡ		1	2 後				○					30	
	導入基礎	基礎ゼミⅠ	1		1 前	●								30	
		基礎ゼミⅡ	1		1 後		●							30	
	小計（46科目）			15	57	—									

※「中国語基礎Ⅱ」を履修するためには「中国語基礎Ⅰ」を修得していることが、「スペイン語基礎Ⅱ」を履修するためには「スペイン語基礎Ⅰ」を修得していることが、「キャリアディベロップメントⅡ」を履修するためには「キャリアデザインⅡ」を修得していることが必要です。

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体構造学Ⅰ（総論・組織学）	1		1 前	●								30	必修 14 単位
		人体構造学Ⅱ（内臓・生殖器）	1		1 後		●							30	
		人体構造学Ⅲ（神経・運動器）	1		1 後		●							30	
		人体構造実習	2		2 前			●						60	
		人体機能学Ⅰ（植物性機能）	1		1 前	●								30	
		人体機能学Ⅱ（動物性機能）	1		1 後		●							30	
		人体生理機能実習	2		2 前			●						60	
		人間発達学	1		1 前	●								30	
		運動学入門	1		1 前	●								30	
		運動学Ⅰ（総論）	1		1 後		●							30	
		運動学Ⅱ（各論）	1		2 前			●						30	
		運動学演習	1		2 前			●						30	

リハビリテーション学科(2020年度以降入学生)

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当 年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間 数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学	1		1 後		●							30	必修 14 単位
		リハビリテーション医学	1		1 前	●								30	
		痛み学概論	1		1 後		●							30	
		整形外科Ⅰ（総論）	1		2 前			●						30	
		整形外科Ⅱ（各論）	1		2 後				●					30	
		内部障害学Ⅰ（総論）	1		2 前			●						30	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	内部障害学Ⅱ（各論）	1		2 後				●					30	
		神経内科学	1		2 前			●						30	
		心身医学概論	1		2 後				●					30	
		臨床心理	1		2 後				●					30	
		スポーツ医学	1		1 後		●							30	
		薬理学概論	1		2 後				●					30	
		救命救急学概論	1		3 後						●			30	
		認知発達障害ケア	1		3 後						●			30	
	リハビリテーションの理念	リハビリテーション概論	1		1 前	●								15	必修 5 単位
		先端リハビリテーション論	1		4 後								●	30	
		チーム医療論	1		1 後		●							15	
		チーム医療論演習	1		4 後								●	30	
		国際リハビリテーション論	1		2 前			●						30	
	小計（31 科目）		33	0	—										
専門科目（前専攻）	共通専門	医療リスクマネジメント	1		3 後						●			15	必修 2 単位 選択 2 単位 以上
		職場管理論	1		4 後								●	15	
		疼痛リハビリテーション学		1	3 前					○				30	
		リハビリテーション行動科学		1	3 後						○			30	
		ウイメンズヘルスケア		1	3 前						○			30	
専門科目（理学療法専攻）	基礎理学療法学	理学療法概論	1		1 前	●								30	必修 7 単位
		臨床運動学	1		2 後				●					30	
		理学療法研究法	1		3 前					●				30	
		客観的臨床能力演習（理学療法）	2		3 後						●			30	
		理学療法卒業研究	2		4 後								●	30	
	理学療法評価学	理学療法評価学	1		2 前			●						30	必修 6 単位
		運動器障害評価学	1		2 後				●					30	
		神経障害評価学	1		2 前			●						30	

科目 区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配 当 年 次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時 間 数	卒業に必要な 単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目 (作業療法専攻)	基礎作業療法学	作業療法概論	1		1 前	●								30	必修 8 単位
		基礎作業学	1		2 前			●						30	
		作業技術学Ⅰ	1		2 後			●						30	
		作業技術学Ⅱ	1		2 後			●						30	
		作業療法研究法	1		3 前					●				30	
		作業療法卒業研究	2		4 後								●	30	
		客観的臨床能力演習 (作業療法)	1		3 後						●			30	
	作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ (身体)	1		2 前			●						30	必修 5 単位
		作業療法評価学Ⅱ (精神)	1		2 前			●						30	
		作業療法評価学演習Ⅰ (身体)	1		2 後			●						30	
		作業療法評価学演習Ⅱ (精神)	1		2 後			●						30	
		作業療法総合演習	1		3 後						●			30	
	作業療法治療学	身体障害作業療法学Ⅰ (総論・脳神経系)	1		2 前			●						30	必修 20 単位
		身体障害作業療法学Ⅱ (運動器・難病)	1		2 前			●						30	
		身体障害作業療法学Ⅲ (応用)	1		2 後			●						30	
		精神障害作業療法学Ⅰ (総論)	1		3 前					●				30	
		精神障害作業療法学Ⅱ (各論)	1		3 後						●			30	
		発達障害作業療法学Ⅰ (総論)	1		2 後			●						30	
		発達障害作業療法学Ⅱ (各論)	1		3 前					●				30	
		老年期障害作業療法学Ⅰ (総論)	1		3 前					●				30	
		老年期障害作業療法学Ⅱ (各論)	1		3 後						●			30	
		高次脳機能障害作業療法学Ⅰ (総論)	1		3 前					●				30	
		高次脳機能障害作業療法学Ⅱ (各論)	1		3 後						●			30	
		日常生活支援学Ⅰ (総論)	1		3 前					●				30	
		日常生活支援学Ⅱ (各論)	1		3 後						●			30	
		作業療法特論Ⅰ (身体障害)	1		3 前					●				15	
		作業療法特論Ⅱ (精神障害)	1		3 後						●			15	
		作業療法特論Ⅲ (発達障害)	1		3 前					●				15	
		作業療法特論Ⅳ (老年期障害)	1		3 後						●			15	
		作業療法特論Ⅴ (高次脳機能障害)	1		3 後						●			15	
		義肢装具学	2		3 前					●				30	

科目区分	科目群	授 業 科 目	単位数		配当年次	配当年次 ●…必修 ○…選択								時間数	卒業に必要な単位数
			必修	選択		1 年		2 年		3 年		4 年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目（作業療法学専攻）	地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ（総論）	2		2 前			●						30	必修 4 単位
		地域作業療法学Ⅱ（各論）	1		2 後				●					30	
		生活環境整備論	1		3 後					●				30	
	臨床実習	早期体験実習（作業療法）	1		1 前	●								45	必修 23 単位
		地域作業療法実習	2		2 後				●					90	
		検査・測定実習	1		3 前					●				45	
		作業療法評価実習	3		3 後						●			135	
		総合臨床実習Ⅰ（作業療法）	8		4 前							●		360	
		総合臨床実習Ⅱ（作業療法）	8		4 前							●		360	
		小計（45 科目）	62	4	—										
	理学療法学専攻 合計（120 科目）128 単位以上 作業療法学専攻 合計（122 科目）128 単位以上		106	64	—										

6. 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

■ 人間教育学部 人間教育学科 人間教育学専攻

[平成 31 ～ 令和 7 年度 (2019 ～ 2025) 入学生対象]

共通教育科目		専 門 科 目 (注 4)				関連科目	合計
必修・選択	小計	基礎科目 必修・選択	発展科目 必修・選択	演習実習科目 必修・選択	小計	選 択	
26	26	32 (注 1)	47 (注 2)	19	98 (注 4)	(注 3)	

(注 1) 専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
(注 2) 専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。
(注 3) 関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位として認められる。
(注 4) 専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の 8 単位を限度として、共通教育科目の単位として認められる。
(注 5) 他専攻において、修得した単位については 8 単位を上限として、専門科目の発展科目の単位として認められる。

■ 人間教育学部 人間教育学科 中等 (数学・音楽) 専攻

[平成 31 ～ 令和 7 年度 (2019 ～ 2025) 入学生]

共通教育科目		専 門 科 目 (注 4)				関連科目	合計
必修・選択	小計	基礎科目 必修・選択	発展科目 必修・選択	演習実習科目 必修・選択	小計	選 択	
26	26	32 (注 1)	47 (注 2)	19	98	(注 3)	

(注 1) 専門科目の基礎科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の発展科目の単位数として認められる。
(注 2) 専門科目の発展科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数は専門科目の演習実習科目の単位数として認められる。
(注 3) 関連科目において、修得した単位数は専門科目の単位として認められる。
(注 4) 専門科目において、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、その超えた単位数の 8 単位を限度として、共通教育科目の単位として認められる。
(注 5) 他専攻において、修得した単位については 8 単位を上限として、専門科目の発展科目の単位として認められる。

■ 保健医療学部 看護学科

共通教育科目		専門基礎科目	専門科目	専門基礎科目および専門科目		合計
必修・選択	小計	必修	必修	選択	小計	
25 単位	25 単位	28 単位	71 単位	8 単位	107 単位	

■ 保健医療学部 リハビリテーション学科

共通教育科目		専門基礎科目		専門科目			合計
必修・選択	小計	必修	選択	必修	選択	小計	
21 単位	21 単位	39 単位	2 単位	64 単位	2 単位	107 単位	

■ 大学院 看護学研究科 看護学専攻

基盤科目	専門科目	研究科目	合計
必修・選択	選択	選択	
12 科目	22 科目	2 科目	36 科目

■ 大学院リハビリテーション学研究科リハビリテーション学専攻

基盤科目	専門科目	研究科目	合計
必修・選択	選択	必修	
10 単位	12 単位	8 単位	30 単位

7. 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

大学名	キャンパス	学部	所在地	主な交通手段
奈良学園大学	登美ヶ丘 キャンパス	人間教育学部 保健医療学部 大学院看護学研究科 大学院リハビリテーション学研究 科	奈良県奈良市中 登美ヶ丘 3 丁目 15 番 1 号	近鉄けいはんな線「学研奈良 登美ヶ丘」駅から西へ約 1,000m 近鉄奈良線「学園前」駅から奈 良交通バスで約 9 分「中登美 ヶ丘四丁目」下車、東へ約 150m

【奈良学園大学 登美ヶ丘キャンパス】

○キャンパスの概要

館	使用目的	種類	面積 (㎡)	主要施設
1 号館	講義棟	講義室	1010.48	4 階 (401～403・405～409 教室)
		実習室	1764.09	1 階 (義肢装具実習室、運動学習実習室、モニター室、運動療法実習室) 2 階 (金工・木工・陶工実習室、物理療法実習室、水治療実習室、運動生物実習室、基礎医学実習室、ADL 実習室、作業実習室、多機能実習室) 5 階 (レクリエーション実習室)
		演習室	408.08	2 階 (和室)、5 階 (演習室 1～10)
		研究室	1411.46	2 階 (研究室 1～24) 3 階 (研究室～31、助手研究室、看護学研究科院生研究室) 5 階 (リハビリテーション学研究科院生研究室)
		情報処理 学習施設	301.87	5 階 (マルチメディア教室 1・2)
		事務室	2723.07	1 階 (事務室)、3 階 (学長室、副学長室、学部長室、事務室)

2号館	講義棟 学生厚生棟	講義室	1302.46	4階(2401～2407教室)、5階(2501～2502教室)
		実習室	848.8	3階(基礎・成人看護学実習室、母性・小児看護学実習室、地域・在宅・老年看護学実習室)
		演習室	572.25	1階(幼稚園専修室、保育実践室)、5階(演習室1～10)
		図書室	732.74	1階(開架、集密書架)、2階(開架、学習室①～②)
		食堂	337.95	2階(食堂)
		事務室	96.34	1階(図書館事務室、事務室①～②)
3号館	講義棟	講義室	1420.93	1階(3101教室)、3階(3301～3306教室) 4階(3401～3406教室)
		実習室	1014.19	1階(キャリア学習室①・②) 2階(調理室、理科実験室、図工・被服実習室、器楽演奏室、音楽室、ミュージックラボ、ピアノ練習室①・②)
		演習室	461.57	2階(幼小接続室、心理実験室、観察室、心理検査室、特別支援教育演習室)、 3階(GTルーム)、4階(演習室1・2)
		図書室	670.25	1階(ライブラリーコモンズ、幼児教育(絵本の森)、ミーティングルーム)
		研究室	732.22	3階(研究室1～17)、4階(研究室20～38)
		購買室	83.25	1階(購買)
		事務室	255.99	1階(事務室)、3階(学部長室)
アリーナ	実習棟	スポーツ交流室	2415.88	1階(アリーナ、柔道場、エクササイズルーム、プール)
		クラブ関連室	459.42	1階(BAT練習室、金管練習室、木管練習室)
		研究室	106.07	2階(研究室1～4)
		事務室	78.08	1階(事務室)

8. 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること

大学名	学部	入学金		授業料		(その他の費用) 教育充実費	
		金 額	納入時期	金 額	納入時期	金 額	納入時期
	人間教育学部	300,000円	入学時 (入学試験毎)	【前期】			
				425,000円	5月31日	160,000円	5月31日
				【後期】			
				425,000円	11月30日	160,000円	11月30日
	保健医療学部	300,000円	入学時 (入学試験毎)	【前期】			
				425,000円	5月31日	325,000円	5月31日
				【後期】			
				425,000円	11月30日	325,000円	11月30日
	大学院 看護学研究科看護学専攻	200,000円	入学時 (入学試験毎)	【前期】			
				217,500円	4月中	157,500円	4月中
				【後期】			
				217,500円	10月中	157,500円	10月中

奈良学園大学	大学院 リハビリテーション学研 究科 リハビリテーション学専 攻	200,000円	入学時 (入学試験毎)	【前期】			
				217,500円	4月中	157,500円	4月中
				【後期】			
				217,500円	10月中	157,500円	10月中
	学部共通	【奨学金給付制度の概要】					
		・ 奈良学園大学の給付型奨学金制度					
			一般学生奨学金				
			スポーツ学生奨学金				
			私費外国人留学生奨学金				
			学園内進学者奨学金				
			ファミリー進学者奨学金				
			家計急変時支援奨学金				
			課外活動奨学金				
	留学支援奨学金						
	放送大学受講学生奨学金						

※人間教育学部・保健医療学部の主な諸会費（年額）：後援会費 25,000 円、学生会費 5,000 円 他

※人間教育学部・保健医療学部は、編入学定員を設けていないが、若干名の受け入れを行うことがある。

※人間教育学部は、専修もしくは履修によって別途実習費を徴収する。

※保健医療学部において、助産師過程を選択する場合は 4 年次において、実習費年額 300,000 円を徴収する。（納入期限 11 月 30 日）

※大学院看護学研究科において、CNS を履修するコース選択者は、2 年次において実習費年額 100,000 円を徴収する。（納入期限 4 月中）

※大学院看護学研究科及びリハビリテーション学研究科において、奈良学園大学卒業生は入学金金額は 50,000 円となる。

※大学院看護学研究科及びリハビリテーション学研究科長期履修学生（3 年間）については別に定める。

9. 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

< 学生支援組織 >

項目	組織等	機能
キャリア支援 就職支援	キャリアセンター	リメディアル教育 就職指導進路情報の調査、収集、整備及び保管 求人先の開拓及び連絡 就職の斡旋 進路指導(ガイダンス・各種就職関連セミナーの実施、 個人面談・相談)
進学支援	キャリアセンター	進学先情報の調査、収集、整備及び保管
修学支援	教員及び教務課	履修登録をはじめとする、学生の修学関連業務全般
生活支援（住居、アルバイト等）	学生支援センター	住居、アルバイト情報の収集、保管、相談及び紹介
経済支援		日本学生支援機構奨学金の相談、各種手続き 奈良学園大学奨学金の相談、手続き
保健・衛生・メンタルヘルス等の 健康支援と学生の福利厚生		学生の「心・身体・学び」を支援 分野を横断した幅広い学生相談、健康診断及び保健衛 生相談および快適な学び環境の支援

奈良学園大学 家計急変時支 援奨学金規程	家計急変の ため学業継 続に支援を 必要とする 学生	家計急変 時支援奨 学金												※④
奈良学園大学 課外活動奨励 金規程	学長が認め る課外活動 等を行う学 生	課外活動 奨励金												※⑤
奈良学園大学 留学支援奨励 金規程	学長が認め る海外留学 等を行う学 生	留学支援 奨励金												※⑥
奈良学園大学 における放送 大学開講科目 受講者に対す る奨励金内規	放送大学受 講生	放送大学 受講学生 奨励金												※⑦

※① 入学金の相当額を給付することがある。

※② 学長が定めた額を給付する。

※③ 入学金の2分の1以内の額を給付することがある。

※④ 在籍中1回限りで年額30万円以内を給付する。給付期間は最大1年間。

※⑤ 10万円以内を給付する。

※⑥ 10万円以内を給付する。

※⑦ 放送大学の開講する授業科目を受講するために必要な授業料1科目(2単位)11,000円の2分の1の額を、各学期に2科目(4単位)分を上限として単位修得の確認後に給付する。

<日本学生支援機構 奨学金>

(1) 奨学金の種類

【給付奨学金】

就学意欲と能力のある若者が経済的な理由で進学や修学の継続を断念することのないよう、原則として返還義務のない奨学金を支給する制度です。奨学金は、学業成績や家庭の経済状況を基に選考されます。また、給付奨学金の給付対象者は、同時に授業料等の減免を受けることができます。

● 給付月額（令和7年度採用者の場合）

給付額		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分 (多子世帯)
学部生	自宅通学	38,300 円	25,600 円	12,800 円	9,600 円
	自宅外通学	75,800 円	50,600 円	25,300 円	19,000 円

● 授業料減免額（令和7年度採用者の場合）

減免額		第Ⅰ区分 (多子世帯)	第Ⅱ区分 (多子世帯)	第Ⅲ区分 (多子世帯)	多子世帯
学部生	授業料	700,000 円 (700,000 円)	466,700 円 (700,000 円)	233,400 円 (700,000 円)	700,000 円
	入学金※	260,000 円 (260,000 円)	173,400 円 (260,000 円)	86,700 円 (260,000 円)	260,000 円

※入学金減免は、入学後3ヶ月以内に給付奨学金の認定を受けた学生が対象

【貸与奨学金】

国などからの借入と卒業した奨学生からの返還金により成り立っている貸与型の奨学金制度です。

● 奨学金の種類

① 第一種奨学金（無利子）

特に優れた学生等で、経済的理由により著しく修学困難な人に貸与することができます。

② 第二種奨学金（有利子で年3%が上限）

第一種奨学金より緩やかな基準によって選考された人に貸与することができます。

● 貸与月額（令和7年度採用者の場合）

		第一種（無利子）	第二種（有利子）
学部生	自宅通学	20,000 円、30,000 円 40,000 円、54,000 円	月額 20,000 円～120,000 円 (10,000 円刻み)
	自宅外通学	20,000 円、30,000 円 40,000 円、50,000 円 64,000 円	

(2) 申請時期

① 予約採用・・・高校在学中に予約申し込みしたうえで大学にて手続き

② 定期（在学）採用（全学年対象）・・・春採用（令和7年度分は受付終了）、秋採用

③ 随時・・・・・・失職、破産、事故、病気、保証人の死亡等により、緊急に奨学金が必要になった場合は、学生支援センターへご相談ください。

・家計急変（給付奨学金）

・緊急採用（第一種奨学金）

・応急採用（第二種奨学金）

10. 教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報

■ 奈良学園大学の教育理念と学位授与及び教育課程の編成・実施の方針

現実に立脚した学術の研究と教育を通じて、明日の社会を開く学識と実務能力を兼ね備えた指導的人材の育成を目指し、時代の進展に対応し得る広い視野と創造性をつちかい、誠実にして協調性のある心身ともに豊かでたくましい実践力を持った人材を養成する。

(1) 学位授与の方針（ディプロマポリシー）

奈良学園大学は、高度な専門学術知識に裏付けられた実践力を有し、地域社会及び社会全体の発達・発展に貢献できる人材を育成するため、学士課程に定める所定の単位を修得し、以下のような「実践力」を身につけた学生に、学位を授与します。

1. 高度な学識と実務能力に基く実践力
2. 時代の進展に対応し得る広い視野と創造性をもつ実践力
3. 社会に貢献することのできる実践力

(2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

・奈良学園大学は、ディプロマポリシーに掲げる高度な知識・技能などを修得させるため、共通教育科目と各分野の専門科目を設け、これらを段階的に学べるよう科目を配します。

・4学年8セメスターに分け、段階的に知識・技能などを修得できるよう科目を配します。

・教養や社会人としての基礎的・汎用的能力を身につけ、専門学術知識に裏付けられた実践力を修得するための授業科目を体系的に編成します。

・高度な専門学術知識に裏付けられた実践力を育むため、講義・演習・実験・実習など多様な授業形態を組み合わせた授業を行います。

【人間教育学部人間教育学科】

＜教育目標＞

「社会の中で一人の人間」として生き抜く力となる豊かな「人間力」を基盤とする、柔軟な「教育力」と高度な「実践力」を備えた「教育者」（広く社会の教育活動にかかわる人材）の養成を目的とする。

＜ポリシー＞

(1) 学位授与の方針（ディプロマポリシー）

- ・広く豊かな社会的常識をもち、人間的社会的に成熟している
- ・教職に対する使命感をもち、児童生徒に教育的な愛を持って接することができる
- ・学校現場の様々な教育課題に適切に対応し、チームとして行動することができる
- ・子どもの発達に応じて授業を構想し指導を工夫する教育の専門家である
- ・自己の学習を振り返り、理論と実践を結びつけた研修を継続的にできる
- ・保護者や地域の人等、学校外の人等と広く連携する力を身につけている
- ・日本の伝統文化を深く理解し、国際的な感覚を身につけている

(2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

- ・広く豊かな社会的常識をもち、人間的社会的に成熟した人を育てる教育
- ・教育に対する使命感と情熱をもち、子どもと教育的な関係を築く力をつける教育
- ・教育の専門家として各教科の内容及び指導法を実践的に深める教育
- ・個々の子どもを理解し一人一人を生かすとともに集団を指導する力を身につける教育
- ・自己教育力をもち、セルフマネジメント能力と生涯学習能力を身につける教育
- ・学校内外の人々と連携しチームとして活動できる力を身につける教育
- ・日本の伝統文化を深く理解し、国際的な感覚を身につける教育

「人間力」を基盤とした「教育力」「実践力」を総合的に身につけるための幅広い教養と問題解決能力を兼ね備えるため、言語活用力を十分に身につけるとともに、「人間力」の基盤である日本の伝統文化を理解することができるカリキュラムを編成している。また、理論と実践を結びつけた教育を「教育力」「実践力」として結実させるため、人間教育学部としての必修科目を中心とした科目が系統的に1年次から4年次まで編成されている。

本学部の特徴的教育内容を反映する教育課程は次のとおりであり、カリキュラムポリシーに基づいたものとなっている。

- 1) 1年次、2年次において「教職表現力演習Ⅰ、Ⅱ」を必修として配当する。これは、今後の教育活動の基礎をなすコミュニケーション能力を「聞く」「読む」「書く」の3領域で鍛えるためのものである。25人の少人数編成のクラスで、教科教育法や教職教養、更には教育実習などの専門的教育に対しての総合的な基礎づくりである。
- 2) 理論と実践を融合した学びを実現するために、1年次から4年次まで学校現場にボランティア等で関わる「人間教育実践力開発演習Ⅰ～Ⅳ」を設定している。但し、幼稚園免許取得者については、3・4年次における実習期間の関係で「Ⅰ・Ⅱ」のみを開講している。この科目では、教員となるための資質能力を獲得させている。
1年次は学校との関わり方やルールを学習し、2年次以降は自分で学校を選択して、週に一日学校ボランティアに入る。これは学校を複数の視点からとらえるとともに、実際に子どもへの理解を深めるうえで有益である。また、教師という仕事の社会的な役割や責任等を自覚する機会となるとともに、地域社会との連携を深める結果となっている。
- 3) 「人間力」の基盤として日本の伝統文化を位置付けている。そのため、カリキュラムには「人間教育学」を必修と位置付けて開講するとともに、「教育と日本の伝統文化」を開講し、自国の文化を自覚したグローバルに活躍できる人材を育成するカリキュラムを作成している。また、日常的にも「礼節」を重視し、各授業の始まりと終わりには全員で「礼」をすることを習慣化している。
- 4) アドバイザー制をとっており、特に1年次生は環境の激変による不適応が生じないよう、十数名に1人の割合で担任を配置している。2年次生以降についても、ゼミナール担当者がアドバイザーとして少人数のきめ細かい学修指導や生活指導はもちろんのこと、全学年の保証人等と個別面談等を毎年行い、家庭と連携して学生個々の学修の習慣化と成長を支援している。

【保健医療学部看護学科】

<教育目標>

幅広い教養と豊かな人間性、国際性、変化に対応できる汎用的能力をそなえ、「人」を中心に据えた専門的知識と高度な技術、創造力、実践力、倫理性、協調性などを身につけた質の高い保健医療職者の育成を目的とする。

<ポリシー>

(1) 学位授与の方針（ディプロマポリシー）

本学看護学科は、幅広い教養と豊かな人間性、国際性、変化に対応できる汎用的能力などをそなえ、「人」を中心に据えた専門的知識と高度な技術、創造力、実践力、協調性などを身につけた質の高い看護職者を育成するため、所定の課程を修め、132単位を修得し、次の能力を修得した者に学士（看護学）の学位を授与します。

1. 看護の対象となる人を生活者として全人的に理解し、科学的思考に基づいて質の高い看護を実践できる力
2. 人々の多様性を理解し、倫理原則に基づいて判断できる力
3. 課題解決に向け多職種と協働できる力
4. 社会の変化を捉え、自律的に学び続ける力

(2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

本学看護学科では、ディプロマポリシーに掲げる能力を修得するために、共通教育科目、専門基礎科目、専門科目の3つの科目群を設け、次のような方針で教育課程を編成します。学習成果はシラバスに示す方法で適切に評価し、その結果等に基づき教育内容を改善します。

1. 教養を身につけ、科学的思考を育み、人間力を磨くための科目を1年次から4年次までに配し、成長に応じた学びができるようにする。
2. 看護の対象となる人を全人的に理解して看護を実践できる力を身につけられるようにするため、生活者としての人間を理解する科目、看護の基礎を学ぶ科目、人間の発達段階や看護を実践する場の特性に応じた看護を学ぶ科目を、段階的に配する。
3. 多職種と協働して看護を実践できる力を修得できるようにするため、専門職としての協働のあり方を学ぶ科目を1年次から段階的に配するとともに、日々の学びの体験の中で他者と協働する力を獲得できるような多様な学習方法を取り入れる。

4. 社会の変化を捉え、自律的に学び続ける力を育むため、1年次の大学での学び方を学ぶ科目に始まり、4年次の課題探究型の実習と卒業研究まで、幅広い情報の捉え方やものごとの探究の仕方について学ぶ科目を配し、多様な学習方法を取り入れ、主体的に行動したり、自ら課題を発見したりできるようにする。

「看護師課程」においては、ディプロマポリシーに掲げる能力を修得するために、「共通教育科目」「専門基礎科目」「専門科目」の三つの科目群を設けている。「専門基礎科目」「専門科目」では、カリキュラムポリシーに掲げる、生活者である人を全人的に理解する科目、看護の基礎を学ぶ科目、人間の発達段階や看護を实践する場の特性に応じた看護を学ぶ科目を、1年次から4年次まで段階的に配置し、基礎から各看護学領域の学びへと発展させられるようにしている。

- 1) 「専門科目」では、各学年に臨地実習を配し、講義・演習で学んだ内容を、段階的に実践に繋げられるようにしている。
- 2) 「専門科目」の各看護学領域の科目は、「概論」、「援助論」、「援助論演習」の三段階で構成し、「概論」で基本となる概念や理論を学んだうえで、「援助論」で看護の方法を学び、「援助論演習」でその方法をシミュレーターや紙上事例等を用いながら模擬的に演習するというように、段階的に学修できるようにしている。
- 3) 選択制で学修し、看護師に加えて保健師又は助産師国家試験受験資格の取得を目指す。「看護師・保健師課程」「看護師・助産師課程」では、保健師助産師看護師学校養成所等指定規則に定められた科目を「公衆衛生看護学」「助産学」の科目群として設け、それらを3年次、4年次に配している。更に申請により養護教諭二種免許状及び第一種衛生管理者の資格取得もできるよう、必要な科目を配している。

【保健医療学部リハビリテーション学科】

＜教育目標＞

日々変化する医療・社会情勢を的確にとらえ、科学的根拠に基づいた知識と技術を修得するとともに、多様化する個人・家族・社会のニーズに柔軟に対応して、地域において問題解決能力と実践力を発揮できる人材の養成を目標とする。

(1) 学位授与の方針（ディプロマポリシー）

＜リハビリテーション学科の学位授与の方針（ディプロマポリシー）＞

人間愛に基づき「人」を中心に捉えた全人的ケアのできる専門的知識・技術・態度の修得。

リハビリテーションとは、単に身体機能の回復をめざすものではなく、人間としての尊厳ある生き方の回復を支援することである。その役割を果たす理学療法士・作業療法士となるためには、人間愛に基づいた自尊心と他者の理解と思いやりを育み、全人的ケアの素養をもった人材を育成する。

個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集・問題解決能力の修得。今後も超高齢社会の進展による医療・介護制度の変化や医療技術の高度化複雑化の中で、主体的に保健医療ニーズを把握するための情報収集を行い、対象者の個別的な問題解決に取り組む能力をもった人材を育成する。

多職種間と連携・協働し、主体的にチーム医療や地域包括ケアに参加できる倫理観と責任感の修得。

高度化複雑化する医療や地域包括ケアの現場では、各関連専門職の専門性と独自性のある業務があり、多職種間相互の連携と協働作業が求められるため、それぞれの役割を理解し、倫理観と責任感をもってチーム医療と地域包括ケアの中で貢献できる人材を育成する。

知識・技術を高め、社会の変化に強い関心を持ち、多様な視点を持てる探求心と研究心の修得。

社会の変化により刻々と変化する保健医療ニーズに対応できる知識と技術を高め続けようと研鑽する意欲を維持し、リハビリテーションに関する問題や新しい知見に対して主体的に探究し、研究に取り組む態度をもった人材を育成する。

＜理学療法学専攻の学位授与の方針（ディプロマポリシー）＞

理学療法士として備えるべき専門的知識と技術の修得により、対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させる能力を身につけ、心と身体の痛みに対して人間愛に基づいた全人的ケアを实践できる能力を備えている。理学療法士として対象者がもつ多様な個別的な保健医療ニーズを的確に捉える情報収集と問題解決能力を身につけている。

理学療法士として多職種間と連携・協働する能力を備え、チーム医療や地域包括ケアに主体的に参加することで、対象者が自立した日常生活行動を再獲得できるよう安全かつ的確に支援できる。

理学療法士としての知識と技術を高め、社会の変化と対象者の保健医療ニーズへ柔軟に対応しようとする意欲をもち、リハビリテーションの発展に貢献できる探求心と研究心を備えている。

<作業療法学専攻の学位授与の方針（ディプロマポリシー）>

作業療法士として、多種多様な対象者および疾患に対応するため、備えるべき専門的な知識と技術を修得する。また、全人的ケアが実践できる態度を身につけ、人生への満足度すなわち生活の質を高める支援ができる能力を備えている。

作業療法士として対象者の個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集能力と保健医療の課題に対して問題解決に向けた取り組みが行える能力を備えている。

対象者が地域社会において主体的に自立した生活をおくれるように、チーム医療や地域包括ケアの中で、対象者を生活の視点で支援するという作業療法士の役割・専門性を理解し、多職種間での連携や協働ができる能力を修得する。

社会情勢や人口構成の変化に伴う社会ニーズの変化に対応し、さらなる発展に貢献するために、作業療法に対する探求心と研究心を備えている。

（２）教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

<リハビリテーション学科の教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）>

豊かな人間性、論理的な思考力、的確な判断能力を身に付ける教育。

自然や文化を大切にし、倫理性、社会性、国際的感覚を身に付ける教育。

主体的な体験や討論を通して自己の考えを確立し、それを豊かに表現する能力を身に付ける教育。

リハビリテーション医療職に必要な知識・技術、情報活用能力、コミュニケーション能力を身に付ける教育。

全人的な健康観に立ち、科学的、客観的な根拠及び人間の主観性と対話に基いた創造的な全人的ケアができる能力を身に付ける教育。

リハビリテーション医療職として協働性を培い、社会のニーズや多様な変化に対応し、他職種と連携してチームで活動できる汎用的能力を身に付ける教育。

<理学療法学専攻の教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）>

・理学療法士にふさわしい豊かな人間性、対象者の障害像を理解するための論理的な思考力、効率的な治療計画を立案できる的確な判断能力を身に付ける教育。

・自然や文化を大切にし、医療者としての倫理性、多様化する社会の中で理学療法士としての役割を認識できる社会性と国際的感覚を身に付ける教育。

・主体的な体験や討論を通して自己の考えを確立し、自らの主張や意見を的確に表現する能力を身に付ける教育。

・対象者の身体機能や基本動作能力を改善・向上させるために必要な理学療法の知識・技術と理学療法士に必要な情報活用能力、コミュニケーション能力を身に付ける教育。

・理学療法士として対象者の心と身体の痛みを全人的に理解することができるとともに、科学的、客観的な根拠及び人間の主観性と対話に基いた創造的な全人的ケアができる能力を身に付ける教育。

・理学療法士として協働性を培い、社会のニーズや多様な変化に対応し、対象者が地域で自立した日常生活へ復帰させるために必要な多職種間の連携によるチームへ主体的に活動できる汎用的能力を身に付ける教育。

<作業療法学専攻の教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）>

・対象者の心身機能の向上のみならず、生活の質を高めることも求められる作業療法士に必要な豊かな人間性、論理的な思考力、的確な問題解決能力を身に付ける教育。

・対象者の地域社会での生活支援も担う作業療法士として、自然・文化などの社会特性、倫理性を理解できると共に、多様化する社会の中で対応し得る国際的な感覚を身につける教育。

・主体的な体験や集団での討論を通して自己の意見を確立し、その意見を論理的にまとめた上で、的確に口頭や記述で表現する能力を身につける教育。

・子供から成人、高齢者までの多種多様な疾患、高次脳機能障害を対象として作業を用いた支援・治療を実践する作業療法士に必要な知識および技術、情報機器や言語・非言語的方法を用いた人とのコミュニケーション能力を身に付ける教育。

・作業療法士として、科学的、客観的な根拠に基づいた支援・治療および対象者の主観性や生活背景、障害受容過程を踏まえた精神的ケアが行える能力を身に付ける教育。

・作業療法士として、急速な少子高齢化や障害の多様化による社会的ニーズの変化に対応し、チーム医療や地域包括ケアの中で他職種と連携して活動できる協働性を培い、汎用的能力を身に付ける教育。

リハビリテーション学科では、理学療法学専攻並びに作業療法学専攻の学生が、在学時に経験する実習を通して、理学療法士・作業療法士としてふさわしい豊かな人間性を身につけ、知識・技術とともに診療チームの一員としてその資質を向上させるために、1年次から実習科目を配置し、講義・演習科目と合わせて、段階的に実践力を修得できるようにしている。

- 1) 2年次に「先端リハビリテーション論」、3年次に「リハビリテーションと先端テクノロジーⅠ・Ⅱ」を必修科目として配置している。これは、テクノロジーの発展が進む中、リハビリテーション分野へのテクノロジー応用も年々進んでおり、先端的なリハビリテーションの知識・技術の修得を目指すものである。
- 2) 3年次の「客観的臨床能力演習（理学療法）・（作業療法）」を必修科目として配置し、3年次以降の臨床実習前から段階的に臨床に必要な実践能力の修得ができるよう、臨床実習施設の理学療法士・作業療法士に加わってもらい、演習を行なっている。
- 3) 共通教育科目の「パラスポーツ指導論」と、指定された専門基礎・専門科目を修得することにより、中級パラスポーツ指導員の資格を取得できるようにしている。障害者の社会参加のニーズが広がる中、そのスポーツでの社会参加をサポートするための資格であり、リハビリテーション分野で多様化するニーズに対応することを目指している。

【大学院看護学研究科看護学専攻】

看護実践に根ざした看護学研究の推進及び近年急速に変化・深化しつつある看護実践現場の質向上に繋がる質の高い高度な看護実践を支える教育・研究者及び指導者の養成を目指した教育課程を編成する。

教育理念に基づき、在宅看護、育成看護、精神看護分野における専門性を深め、国内外で活躍することができる高度な看護実践者と看護の各分野における実践的教育の担い手及び研究者を育成することを目的とする。

＜ポリシー＞

(1) ディプロマポリシー

- ①各専門分野における諸理論に精通し、臨床現場で生じている課題を科学的、論理的に解決する方法を修得し、質の高い看護実践力を有している。
- ②臨床で生じている課題について、研究手法を用いて科学的に探究できる能力を有している。
- ③各専門分野において、臨床での看護実践を教育するための知識を有している。
- ④高い倫理観をもち、臨床で生じる倫理的問題に対して、適切に判断し、調整する方法を見出す力を有している。
- ⑤看護実践及び教育、研究について、国際的視野をもち、保健医療チームにおけるリーダーとして、他のメンバーを尊重し、協働や連携を促進できるマネジメント力を有している

(2) カリキュラムポリシー

- ①看護学分野における高度な看護実践能力と教育研究能力を有する人材を育成するための教育課程を編成する。
- ②高度な看護実践能力と教育、研究の基盤となる専門的知識と学際性を備え、また、高い倫理観と国際性を養うため、基盤科目及び専門科目に区分した体系的な教育課程を編成する。
- ③基盤科目では、専門の学習の深化と発展につながる基礎的理論及び研究技法又は国際的視野に立脚した最新の知識と科学的根拠に基づいた理論の教授に重点を置いた講義、演習を行う。
- ④専門科目、研究科目として、講義、演習及び特別研究・課題研究を通し、高度な専門的能力を養成する科目を設置する。なお、CNSを履修するコースには資格認定のための必要な科目を設置する。
- ⑤主指導教員と副指導教員による複数の教員指導体制のもと、高度な看護実践に貢献できる論文又は課題研究の研究指導を行う。

カリキュラムポリシーを実現するために、「基盤科目」、「専門科目（在宅看護学分野、育成看護学分野、精神看護学分野）」、「研究科目（特別研究と課題研究）」の科目群を設け、次のように配置している。

- 1) 基盤科目では、専門学習の深化と発展につながる基礎的理論及び研究技法、又は国際的視野に立脚した最新の知識と科学的根拠に基づいた理論の教授に重点を置いている。

- 2) 専門科目、研究科目として、講義、演習及び特別研究・課題研究を通し、高度な専門的能力を養成する科目を設定している。
- 3) 精神看護学専攻分野の CNS コースでは、精神看護専門看護師の資格を取得するために必要な科目を設け、精神疾患患者に対して高い水準の看護ケアを提供できる高度な専門的能力を修得できるようにしている。

【大学院リハビリテーション学研究科リハビリテーション学専攻】

科学的根拠に基づいて医療と生活支援を実践する能力、研究を通して培った科学的・論理的思考を活かし問題の解決を模索する研究力、さらに後進の育成を推進する教育力をもった高度専門職業人の育成を目標とする。

(1) ディプロマポリシー

本研究科では、修士課程修了までに以下に掲げる内容を身につけることを求める。その上で、所定の単位を修め、研究倫理審査、中間報告会などを経て、修士論文審査に合格した院生に修了認定および学位を授与する。

- ① 多様化・高度化するリハビリテーション関連業務が可能な専門性の高い実践力と知識・技術を身につけていること。
- ② 臨床や地域におけるリハビリテーションを阻害する課題を発見し、科学的に分析し課題解決に寄与することができる能力を身につけていること。
- ③ リハビリテーション領域における臨床・実践・教育・研究などに取組む高度専門職業人として指導的・中心的な役割を果たすことのできる能力を身につけていること。
- ④ 高い倫理観に基づいて、専門性を追求し、リハビリテーション領域の研究課題に主体的に取り組むことができる能力を身につけていること。

(2) 教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー：CP)

奈良学園大学大学院リハビリテーション学研究科の教育課程編成・実施の方針は、研究科設置の理念および教育目標とディプロマポリシーを受けて、以下の4点を柱とする。

- CP1：医療・保健・福祉の総合化と拡大を背景に多様化・高度化するリハビリテーションへのニーズに対応できる専門的知識・技術を修得するための科目を備え、体系的・組織的な教育を行う。
- CP2：臨床や地域の現場においてリハビリテーションの実践を阻害する課題を発見し、科学的根拠にもとづいた解決に寄与する能力を養成するために、研究法に関する講義と演習の科目を備え、課題解決の過程を系統的に学修させる。
- CP3：リハビリテーション領域の臨床・地域支援・教育・研究などの分野で指導的・中心的な役割を果たす能力を養成するために、組織の運営、職種間連携、教育法を含む科目を備え、各人の目的に応じて履修可能な教育課程とする。
- CP4：高い倫理観に基づいてリハビリテーション領域の課題に対処し、解決への方策を積極的に提案できる能力を養成するために、特別演習、特別研究の科目を設け、研究を指導する。
- CP5：学習成果の評価は各授業科目の達成目標と評価方法をシラバスに示し、レポートや課題などにより総合的に行う。

上記カリキュラムポリシーを実現するため、授業科目を、基盤科目、専門科目、研究科目に3区分する。

「基盤科目」はリハビリテーションの高度専門職者が共通して備えておくべき知識を講義によって修得させるものであり、臨床と地域におけるリハビリテーションの実践と科学研究、組織のマネジメントおよび後進育成の能力向上の資源となりうるとともに、後の専門科目でより深化させる学修の基盤となるべき科目を配置する。

「専門科目」は学生の現在あるいは将来の活動の場に応じてより特化した専門的知識と実践の能力の開発と修得を目指す科目であり、主として臨床医療に携わって活動する学生を対象とする「臨床実践リハビリテーション学分野」と、主として地域の保健・福祉に携わって活動する学生を対象とする「生活支援リハビリテーション学分野」の2分野に区分して選択させる。「臨床実践リハビリテーション学分野」と「生活支援リハビリテーション学分野」では疾患や障害、困難な状況の種類に特化した講義科目をそれぞれ3科目設定するとともに、「特別演習」を設け、各分野を選択した学生が分野内の3科目を含めた知識と実践について幅広く修得できるよう配慮した。

「研究科目」では17人の指導教員のうち、学生が希望する領域の1名の主指導教員と関連領域の1名の副指導教員による複数指導制によって、高い専門性を有する「リハビリテーション学特別研究」が円滑に行えるよう配慮した。